



講義内容 2008

医療健康科学部

講 義 内 容

医療健康科学部

『講 義 内 容 の 見 方』	(2)
参 考	(4)
目 次 案 内		
I 全 学 共 通 科 目		
1 宗 教 教 育 科 目	(7)
2 教 養 教 育 科 目		
(1) 人 文 分 野	(8)
(2) 社 会 分 野	(10)
(3) 自 然 分 野	(11)
(4) 総 合 分 野	(12)
3 外 国 語 科 目	(13)
4 保 健 体 育 科 目	(15)
II 専 門 教 育 科 目	(16)
III 随 意 科 目	(20)

全 学 共 通 科 目	宗 教 教 育
	人 文 分 野
	社 会 分 野
	自 然 分 野
	総 合 分 野
	外 国 語
	保 健 体 育
	専 門 教 育
	随 意 科 目
	科 目

『講義内容』の見方

- 1、『講義内容』は、『履修要項』（別冊）、『授業時間表』（別冊）と合わせて利用してください。
- 2、『講義内容』は、医療健康科学部で開講されている全ての科目が掲載されています。その中で、履修できる科目は、所属する学科で開講されている科目のみです。
(この冊子に掲載されている科目全てが履修できる科目ではありませんので、注意してください。)
- 3、履修できる科目は、所属学科の『授業時間表』（別冊）に掲載されている科目です。
『授業時間表』で履修コード（※）を確認し、『講義内容』を閲覧してください。
- 4、外国語科目の再履修クラスを履修する場合は、教務部①番窓口で『外国語再履修科目授業時間表』を受け取り、履修コードを確認し、『講義内容』を閲覧してください。
- 5、資格講座に登録している場合は、教務部で『講義内容（教職課程・資格講座）』と『授業時間表（課程各講座授業時間表）』を受け取ってください。

※ 履修コードとは

履修コードとは、各授業に割り振られている6桁の番号です。4月の履修科目登録時（事前登録・履修届登録）にも使用します。同名科目・同担当者の科目が2つ以上ある場合、履修コードで判別することになります。履修コードの見間違いがないよう、十分注意してください。

～『講義内容』の利用手順～

- ①『履修要項』（別冊）を参照し、「授業科目の区分」や「履修できる科目」を調べる。
- ②『授業時間表』（別冊）を参照し、履修したい科目の履修コードを確認する。

（『授業時間表』の記載例）

曜日時限	科目名	担当者名	コード	備考	区分	教場名
月 1	仏教と人間	駒澤 太郎	111111	放1必		玉-111

↑
※履修コード

- ③『講義内容』の目次ページから、同じ履修コードを探し、ページを開く。

（『講義内容』目次ページの記載例）

科目名	担当者名	履修コード	ページ
仏教と人間	駒澤 太郎	111111	1

↑
※

- ④目次ページの履修コードと科目枠の履修コードが同じであることを確認した上で、授業内容を閲覧する。

（『講義内容』科目枠の記載例）

履修コード	111111 ←※
科目名	仏教と人間
担当者名	こまきわ たろう 駒澤 太郎

参 考

外国語科目

英 語 I A

〈英語 I A の授業内容と履修上の留意点〉

英語による意思伝達 (Writing and/or Speaking) : 入学時の英語を基礎として、英語の運用能力をのびします。

演習科目なので、全授業日数の3分の2以上の出席が必要です。レポート、小テスト、プレゼンテーションなどの課題を重視します。

英 語 I B

〈英語 I B の授業内容と履修上の留意点〉

Reading and Listening Comprehension (Reading and Listening) : 入学時の英語を基礎として、より高度な構文の理解と speed reading の基礎を身に付けます。

演習科目なので、全授業日数の3分の2以上の出席が必要です。レポート、小テスト、プレゼンテーションなどの課題を重視します。

英 語 II A

〈英語 II A の授業内容と履修上の留意点〉

英語による意思伝達 (Writing and/or Speaking) : I A を基礎として、より高度な英語の運用能力を身に付けます。

演習科目なので、全授業日数の3分の2以上の出席が必要です。レポート、小テスト、プレゼンテーションなどの課題を重視します。

英 会 話 I

〈英会話 I の授業内容と履修上の留意点〉

基本的な日常表現ができることを目指した大学初級レベルの英語会話の授業です。達成目標の目安は英検2級合格、TOEFL® のスコアー450点、TOEIC® のスコアー500点程度。各担当者の講義内容 (syllabus) をよく読み、時間表で曜日・時限を確認してクラスを選び、事前登録をしなければなりません。

1クラスの受講人数に制限があるので、希望通りに選択できない場合もあります。

英 会 話 Ⅱ

〈英会話Ⅱの授業内容と履修上の留意点〉

英語を母語とする外国人教師が担当します。英会話Ⅰのレベルを修得しているか、またはそれに相当する力を持っていることを前提とします。関心のあるトピックを話したり、議論できることを目指した大学中級レベルの英語会話の授業です。達成目標の目安は英検準1級合格、TOEFL® のスコア480点、TOEIC® のスコア700点程度。各担当者の講義内容（syllabus）をよく読み、時間表で曜日・時限を確認してクラスを選んでください。

英 語 L L I

〈英語LLⅠの授業内容と履修上の留意点〉

情報メディア機器（1号館3・4階PC教場）を使用し、発音、アクセント、イントネーションなどの口頭練習とデジタル化されたテープ教材またはビデオ教材を用いて、日常会話などのヒアリングとスピーキングを訓練します。英検2級合格、TOEFL® のスコア450点、TOEIC® のスコア500点程度を達成目標とする初級レベルです。各担当者の講義内容（syllabus）をよく読み、時間表で曜日・時限を確認してクラスを選び、事前登録をしなければなりません。1クラスの定員が30名ですから、希望通りに選択できない場合もあります。

英 語 L L II

〈英語LLⅡの授業内容と履修上の留意点〉

中級：LLⅠ程度の基礎訓練を修得していることを前提とします。テープ教材またはビデオ教材を用いて、ニュース等の時事問題、やや専門的なテーマの英語スピーチ等の聴解力を集中的に訓練します。また、英語で要約・説明できる表現力を修得します。英検準1級合格、TOEFL® のスコア480点、TOEIC® のスコア700点程度をめざします。各担当者の講義内容（syllabus）をよく読み、時間表で曜日・時限を確認してクラスを選んでください。

保健体育科目

保健体育科目の目標

本学の『保健体育科目』は、総合的人間性の形成を目指し以下の点に留意して開設されています。

人間がひととして生きていくうえで、自己の身体について知り、理解を深めていくことは重要なことであり、健康の増進や、体力向上のための基本的な知識や習慣を、生涯を通じて知的・身体的遺産として獲得することは、あらゆる人間活動を支える基盤であります。スポーツは、単に楽しみとしてではなく、健康や体力づくりの手段として、また、身体を認識する手段としても重要であると考えられます。本学の『保健体育科目』は、様々なスポーツ種目を展開し、その種目の特性に沿った活動や経験を通して、生涯を通じて健康の増進や体力の向上を図ると共に、スポーツを楽しむ能力を高め、ゆとりある人間社会の形成を実現する能力を学生自らが考え獲得することを目標としています。

さらに、人間疎外条件の多い現代社会において、運動実践の過程で習得される公正、協調、克己、決断、集中などのスポーツの本質的要素であるパーソナリティーを共通の体験を通して得ることで、学生時代でなければ得られない人間関係を構築し、社会性を養い、人間愛豊かな人間を形成することを目指しています。

「健康・スポーツ実習」開講種目一覧

(於：玉川校舎)

3時限（医療）		
金曜日・3時限	※田中	球技
	森本	ソフトボール

※は、科目の主担当者

I. 全学共通科目

1. 宗教教育科目

科目名	担当者名	履修コード	ページ
仏教と人間	奥野 光賢	205201	5
仏教と人間〔再クラス〕	吉津 宜英	205701	6
仏教と人間〔再クラス〕	下室 覚道	205801	6
仏教と人間〔再クラス〕	大谷 哲夫	205901	7
仏教と人間〔再クラス〕	晴山 俊英	206001	7
自然と宗教	小川 順敬	206101	7
社会と宗教	矢野 秀武	206201	8
文化と宗教	佐藤 憲昭	206301	8
坐禅	佐藤 秀孝 ・池上 光洋	206401	9
坐禅	佐藤 秀孝 ・池上 光洋	206501	9

2. 教養教育科目

(1) 人文分野

科目名	担当者名	履修コード	ページ
文学〔日本文学「古典」〕	塩崎 真理子	206601	13
文学〔日本文学「日本のことば」〕	相澤 貴之	206701	13
文学〔日本文学「古典」〕	佐原 作美	206801	14
文学〔日本文学「古典」〕	坂口 博規	206901	14
文学〔日本文学「近代」〕	石割 透	207001	14
文学〔日本文学「近代」〕	松田 直行	207101	15
文学〔日本のことば〕	萩原 義雄	207201	16
文学〔外国文学「アメリカ文学」〕	田中 保	207301	17
文学〔外国文学「中国文学」〕	児島 弘一郎	207401	17
文学〔日本文学「古典」〕	蘭部 幹生	207501	17
文学〔日本文学「近代」〕	小林 治	207701	18
文学〔日本文学「古典」〕 - フレックスB開講 -	池田 大輔	342501	18
文学〔日本文学「近代」〕 - フレックスB開講 -	中西 亮太	342601	19
文学〔日本文学「古典」〕 - フレックスB開講 -	伊藤 達氏	342701	19
論理学〔科学方法論と現代論理学〕 - フレックスB開講 -	伊古田 理	343401	19
論理学〔科学方法論と現代論理学〕	鈴木 聡	209601	20
論理学〔科学方法論と現代論理学〕	鈴木 聡	210101	20
論理学〔科学方法論と現代論理学〕	山口 祐弘	209701	20
論理学〔科学方法論と現代論理学〕	河谷 淳	209801	21
論理学〔科学方法論と現代論理学〕	滝口 清栄	209901	21
論理学〔知の技法〕	伊古田 理	210001	22
論理学〔知の技法〕	小島 優子	210201	22
論理学〔科学方法論と現代論理学〕 - フレックスB開講 -	麻生 享志	343501	23
倫理学〔人間観〕	古田 知章	210601	23
倫理学〔応用倫理学〕	黒崎 剛	210701	24
倫理学〔応用倫理学〕	黒崎 剛	211111	24
倫理学〔価値観〕	久保 陽一	210801	24
倫理学〔応用倫理学〕	滝沢 正之	210901	25
倫理学〔制度とモラル〕	滝口 清栄	211001	25
倫理学〔東洋倫理〕	末木 恭彦	211101	26
宗教学〔比較宗教文化〕	池上 良正	211201	26
宗教学〔聖と俗〕	田中 かの子	211301	27
宗教学〔世界観と儀礼〕	小川 順敬	211401	27
宗教学〔日本人の宗教〕	矢野 秀武	211501	28
宗教学〔生活と宗教〕	菅原 壽清	211511	28
宗教学〔民俗宗教の諸相〕	星野 靖二	211521	29
宗教学〔比較宗教文化〕 - フレックスB開講 -	田中 かの子	342401	29
日本文化基礎	佐原 作美	357901	30
日本文化基礎	鈴木 裕子	358001	30
日本文化基礎	坂口 博規	358101	30
日本文化基礎	蘭部 幹生	358201	31
日本文化基礎	石割 透	358301	31
日本文化基礎	小林 治	358401	32
日本文化基礎	松田 直行	358501	32
日本言語文化基礎	萩原 義雄	358901	33

日本語文化基礎	湯浅 陽子	358911	34
実務表現	萩原 義雄	360901	35
実務表現	湯浅 陽子	361001	36

(2) 社会分野

科目名	担当者名	履修コード	ページ
経済学〔現代社会と市場経済〕	畠中 貴	219001	37
経済学〔現代経済と人間〕	森田 成也	219101	37
経済学〔現代経済理解へのガイド〕	松前 龍宜	219201	38
経済学〔現代経済理解へのガイド〕	矢野 浩一	219301	38
経済学〔現代経済と人間〕 - フレックスB開講 -	沼田 郷	345001	39
社会学〔現代社会を考える〕	阿部 真大	215801	39
社会学〔現代社会を考える〕	呉 炳三	215901	40
社会学〔現代文化を考える〕	呉 炳三	216001	40
社会学〔社会生活を考える〕	呉 炳三	216301	40
社会学〔現代文化を考える〕	神長 唯	216101	40
社会学〔社会生活を考える〕	小畑 和	216201	41
社会学〔現代社会を考える〕 - フレックスB開講 -	阿部 真大	344201	41
社会学〔現代文化を考える〕 - フレックスB開講 -	橋爪 敏	344301	42
文化人類学〔文化と人間〕	森 雅文	216701	42
文化人類学〔文化と人間〕	加藤 之晴	216801	43
文化人類学〔諸民族とコスモロジー〕	杉井 純一	216901	43
文化人類学〔諸民族とコスモロジー〕	森 雅文	217001	44
文化人類学〔諸民族とコスモロジー〕	鈴木 一馨	217101	45
文化人類学〔社会変化と価値観〕	小川 順敬	217201	45
文化人類学〔社会変化と価値観〕	内山 明子	217301	46
文化人類学〔社会変化と価値観〕	内山 明子	217401	46
文化人類学〔文化と人間〕 - フレックスB開講 -	川上 新二	344401	46
文化人類学〔諸民族とコスモロジー〕 - フレックスB開講 -	杉井 純一	344501	47
法学・憲法〔法と社会生活〕	長谷川 日出世	217501	47
法学・憲法〔法と社会生活〕	和知 恵一	217601	48
法学・憲法〔法と社会生活〕	沼田 雅之	217701	49
法学・憲法〔法と社会生活〕	鷄徳 啓登	217801	50
法学・憲法〔法と権利〕	沼田 雅之	217901	51
法学・憲法〔法と国家〕	新田 浩司	218101	52
法学・憲法〔法と国家〕	新田 浩司	218201	52
法学・憲法〔法と国家〕	織田 晃子	218401	52
法学・憲法〔法と権利〕	茂野 隆晴	218501	53
法学・憲法〔法と権利〕 - フレックスB開講 -	鷄徳 啓登	344601	53
法学・憲法〔法と社会生活〕 - フレックスB開講 -	長谷川 日出世	344701	54

(3) 自然分野

科目名	担当者名	履修コード	ページ
基礎数学	野口 勝	227701	55
基礎物理学	佐藤 昌憲 ・北沢 日出男	227401	55
基礎化学	原田 和正	227501	56
生命科学	清水 善和	227901	56
情報処理技術	近藤 啓介	227601	56
数学序論	熊坂 さつき	227851	57
物理学序論	佐藤 昌憲 ・北沢 日出男	227801	57
化学序論	山本 裕右	228001	58
科学基礎論	熊坂 さつき	219701	58
科学基礎論	佐藤 昌憲	219801	58
科学基礎論	瀬尾 育式	219901	59
科学基礎論	原田 和正	220001	59
科学基礎論	氏家 盛通	220101	60
科学基礎論	奥山 康男	220111	60

(4) 総合分野

科目名	担当者名	履修コード	ページ
総合III〔人権と社会問題〕	ピアス、D. M.	228701	61
総合III〔欧米の教育と日本の教育〕	岡崎 寿一郎	228801	61
総合III〔スペイン語圏の文化と社会〕	齋藤 明美	228901	62
総合IV〔現代アメリカ事情〕	林 明人	229001	62
総合IV〔新市民社会論〕	西村 祐子	229101	63

3. 外国語科目

《必修科目・選択必修科目》

〔英 語〕

科目名		履修コード	ページ
英語IA	熊沢 和明	240101	67
英語IA	風間 則比古	240201	67
英語IB	白鳥 義博	246801	67
英語IB	吉沢 栄治郎	246901	68
英語IIA	田中 靖子	254501	68
英語IIA	高橋 佳江	254601	68

《再履修クラス》

〔英 語〕

科目名	担当者名	履修コード	ページ
英語IA〔再クラス〕	樋渡 俊光	291501	69
英語IA〔再クラス〕	松堂 啓子	291601	69
英語IA〔再クラス〕	岩井 洋美	291701	69
英語IA〔再クラス〕	樋渡 俊光	291801	70
英語IA〔再クラス〕	岩原 康夫	291901	70
英語IA〔再クラス〕	埴 美智子	292001	70
英語IA〔再クラス〕	大淵 利春	292301	71
英語IA〔再クラス〕	大淵 利春	292601	71
英語IA〔再クラス〕	岡本 誠	292701	71
英語IA〔再クラス〕	熊沢 和明	297002	71
英語IB〔再クラス〕	狩野 晃一	293201	71
英語IB〔再クラス〕	行廣 泰三	293401	72
英語IB〔再クラス〕	佐藤 江里子	293601	72
英語IB〔再クラス〕	落合 和昭	293901	73
英語IB〔再クラス〕	塚本 利男	294001	73
英語IB〔再クラス〕	山岸 二郎	294101	74
英語IB〔再クラス〕	太田 由紀子	294201	74
英語IB〔再クラス〕	吉沢 栄治郎	294211	74
英語IIA〔再クラス〕	安齋 薫	294601	75
英語IIA〔再クラス〕	山口 晃	294801	75
英語IIA〔再クラス〕	三幣 友行	295001	75
英語IIA〔再クラス〕	芝田 興太郎	295101	76
英語IIA〔再クラス〕	前田 脩	295301	76
英語IIA〔再クラス〕	外池 一子	295401	76
英語IIA〔再クラス〕	古富 猛	295501	76
英語IIA〔再クラス〕	飯沼 好永	295601	77

《選択科目》

科目名	担当者名	履修コード	ページ
ドイツ語IA (選)	松岡 晋	289601	78
ドイツ語IB (選)	井村 行子	290201	78
英会話I	ロビン、G. F.	264201	78
英会話I	ロビン、G. F.	264301	78
英会話I	ウェルズ、J. K.	264401	79
英会話I	ウェルズ、J. K.	264501	79
英会話I	ソルタ、P. N. F.	264601	80
英会話I	ソルタ、P. N. F.	264701	80
英会話I	レーン、C. M.	264801	81
英会話I	レーン、C. M.	264901	81
英会話I	ピアス、D. M.	265001	82
英会話I	ピアス、D. M.	265101	83
英会話I	レイン、R. V.	265201	84
英会話I	ロンゴ、T.	265301	85
英会話II	セイジ、K.	287401	86
英会話II	ロンゴ、T.	287501	87
英会話II	レイン、R. V.	287601	88
英語LLI	西村 祐子	265401	89
英語LLI	西村 祐子	265701	89
英語LLI	塙 美智子	265501	89
英語LLI	塙 美智子	265601	89
英語LLI	外池 一子	265801	90
英語LLI	外池 一子	265901	90
英語LLI	甲斐 捷子	266001	90
英語LLI	久保 ひさ子	266101	91
英語LLH	セイジ、K	288501	91
英語LLH	高橋 明子	288601	91
英語LLH	甲斐 捷子	288701	92

4. 保健体育科目

科目名	担当者名	履修コード	ページ
健康・スポーツ実習（球技）	田中 佳孝	195811	95
健康・スポーツ実習（ソフトボール）	森本 葵	195811	95
健康・スポーツ実習〔再クラス〕（室内球技）	三幣 晴三	195901	96
健康・スポーツ実習〔再クラス〕（室内球技）	三幣 晴三	196001	96
健康・スポーツ実習〔再クラス〕（室内球技）	三幣 晴三	196101	96
健康・スポーツ実習〔再クラス〕（室内球技）	三幣 晴三	196201	96
健康・スポーツ実習〔再クラス〕（室内球技）	村松 誠	196301	97
健康・スポーツ実習（集中授業）〔再クラス〕（室内球技）	山口 良博	196401	97
健康・スポーツ実習（集中授業）〔再クラス〕（卓球）	秋田 浩一	196401	98
健康・スポーツ実習（集中授業）〔再クラス〕（太極拳）	大石 武士	196401	99
健康・スポーツ実習（集中授業）〔再クラス〕（バドミントン）	牧野 茂	196401	100
健康・スポーツ実習（集中授業）〔再クラス〕（卓球）	鈴木 淳平	196401	101
健康・スポーツ実習（集中授業）〔再クラス〕（ソフトボール）	高橋 俊介	196401	102
健康・スポーツ実習（集中授業）〔再クラス〕（トレーニング&太極拳）	光永 吉輝	196401	103
健康・スポーツ実習（集中授業）〔再クラス〕（室内球技）	村松 誠	196401	104
保健理論	黒子 幸一	202401	104

Ⅱ. 専門教育科目

科目名	担当者名	履修コード	ページ
解剖学	蜂屋 順一	153101	107
環境保健医学	黒子 幸一	153201	107
電気工学	佐藤 昌憲	152801	107
放射線物理学	小川 雅生	152701	108
診療画像技術学概論	西尾 誠示	153301	108
放射線機器概論	氏家 盛通	152901	109
画像工学概論I	古川 克治	153001	109
放射線写真学	古川 克治	153002	109
応用数学	野口 勝	153401	110
診療画像技術学実験	西尾 誠示 ・飯田 幸雄 ・熊坂 さつき ・長谷川 武 ・古川 克治	153901	111
診療画像技術学実験	西尾 誠示 ・飯田 幸雄 ・熊坂 さつき ・長谷川 武 ・古川 克治	154001	111
医用物理学実験	佐藤 昌憲 ・小川 雅生 ・北沢 日出男 ・羽生 毅 ・藤森 成一	153501	112
医用物理学実験	佐藤 昌憲 ・小川 雅生 ・北沢 日出男 ・羽生 毅 ・藤森 成一	153601	112
医用化学実験	原田 和正 ・齊藤 宏 ・田中 一好 ・三木 瑛一 ・山本 裕右	153701	112
医用化学実験	原田 和正 ・齊藤 宏 ・田中 一好 ・三木 瑛一 ・山本 裕右	153801	112
医学概論	吉川 宏起	154901	113
臨床医学概論	吉川 宏起	155001	113
生理学	樋口 雄三	155301	113
病理学	蜂屋 順一	155201	114
生化学	原田 和正	155401	114
電子工学	金子 順一	155801	114

原子核物理学	永井 喜則	155601	115
放射化学	山本 裕右	155701	115
放射線生物学	熊坂 さつき	155101	116
放射線計測学	青木 清	156201	116
診療画像技術学	西尾 誠示	156101	117
放射線機器工学	奥山 康男	155901	117
画像工学概論	野口 勝	156002	118
医用画像工学	瀬尾 育弉	156301	118
画像数学	志村 一男	155501	118
画像検査技術学基礎実習	西尾 誠示 ・氏家 盛通 ・谷口 貴久 ・吉川 達生	156801	119
画像検査技術学基礎実習	西尾 誠示 ・氏家 盛通 ・谷口 貴久 ・吉川 達生	156901	119
電気電子工学実験	杉田 徹 ・青木 清 ・金子 順一 ・川副 護 ・吉田 正廣	156401	119
電気電子工学実験	杉田 徹 ・青木 清 ・金子 順一 ・川副 護 ・吉田 正廣	156501	119
放射線機器工学実験	奥山 康男 ・瀬尾 育弉 ・羽生 毅	156601	120
放射線機器工学実験	奥山 康男 ・瀬尾 育弉 ・羽生 毅	156701	120
画像解剖学	蜂屋 順一	158301	120
画像診断技術学I	吉川 宏起	159401	120
放射線医学概論	蜂屋 順一	158401	121
医学英語	吉川 宏起	159201	121
医用検査学	奥山 康男	159501	121
診療画像情報学I	西尾 誠示	158801	122
画像診断機器工学	瀬尾 育弉	158501	122
救急医療学	奥山 康男	159601	123
臨床医療人間学I	奥山 康男	159701	123
核医学	氏家 盛通	158901	124
応用計測学	小川 雅生	158701	124
放射線腫瘍学	高山 誠	159001	125
応用機器工学	奥山 康男	158601	125
画像工学I	瀬尾 育弉	159801	125
画像工学II	瀬尾 育弉	159901	126
画像処理言語論	近藤 啓介	159301	126
放射線関係法規	青木 清	158101	126

放射線管理学	青木 清	159101	127
技術英語	高橋 優身	160001	127
画像工学実験	野口 勝 ・飯田 幸雄 ・近藤 啓介 ・瀬尾 育武 ・古川 克治 ・俣野 公志	160301	128
画像工学実験	野口 勝 ・飯田 幸雄 ・近藤 啓介 ・瀬尾 育武 ・古川 克治 ・俣野 公志	160401	128
放射線治療技術学実験	佐藤 昌憲 ・飯田 幸雄 ・五十嵐 太郎 ・小川 雅生 ・高城 保 ・羽生 毅	160101	129
放射線治療技術学実験	佐藤 昌憲 ・飯田 幸雄 ・五十嵐 太郎 ・小川 雅生 ・高城 保 ・羽生 毅	160201	129
放射線管理学実験	青木 清 ・金子 順一 ・杉田 徹 ・永井 喜則	160501	129
放射線管理学実験	青木 清 ・金子 順一 ・杉田 徹 ・永井 喜則	160601	129
核医学検査技術学基礎実習	山本 裕右 ・外山 真理 ・氏家 盛通 ・金子 順一 ・原田 和正	160701	130
核医学検査技術学基礎実習	山本 裕右 ・外山 真理 ・氏家 盛通 ・金子 順一 ・原田 和正	160801	130
画像検査技術学実習	蜂屋 順一 ・飯田 幸雄 ・奥山 康男 ・西尾 誠示	160901	130
画像診断技術学II	吉川 宏起	163701	130

線量計測工学	小川 雅生	162201	131
診療画像情報学II	西尾 誠示	163801	131
臨床医療人間学II	氏家 盛通	163901	132
放射線治療技術学	高山 誠	163401	132
画像と放射線治療	吉川 宏起	164001	132
放射線学総合演習	野口 勝	162001	133
医療放射線科学論文講読	吉川 宏起	164101	133
医療画像科学論文講読	熊坂 さつき	164201	133
医療放射線科学総合研究	山本 裕右 ・青木 清 ・氏家 盛通 ・小川 雅生 ・奥山 康男 ・金子 順一 ・佐藤 昌憲 ・杉田 徹 ・西尾 誠示 ・蜂屋 順一 ・原田 和正 ・吉川 宏起	162301	134
医療画像科学総合研究	野口 勝 ・熊坂 さつき ・近藤 啓介 ・瀬尾 育弉	162401	134
核医学検査技術学実習	吉川 宏起 ・飯田 幸雄 ・氏家 盛通	163001	134
放射線治療技術学実習	吉川 宏起 ・飯田 幸雄 ・佐藤 昌憲	163101	135
画像処理論	近藤 啓介	162101	135
画像構築論I	近藤 啓介	163501	135
画像伝送論	小林 正明	163601	136
計算機言語論	近藤 啓介	164401	136
医療宗教学	吉津 宜英	164601	137
医療経済学	奥村 保規	164701	137
医療統計学	近藤 啓介	164301	138
量子論	金子 順一	164501	138
医学特論	嶋田 守男	164801	138
医療生物工学	休講	165201	
最新医療技術	吉川 宏起	165301	138
放射線検出器工学	小川 雅生	164901	139
放射線感光化学	山本 裕右	165001	139
放射線化学特論	山本 裕右	165101	140
放射化学特論	原田 和正	165401	140
放射線学特論	近藤 啓介	165501	141
診療機器システム学	近藤 啓介	165601	141
医用材料工学	休講	165701	
画像構築論II	休講	165801	
放射線被曝管理論	羽生 毅	165901	142

Ⅲ. 随 意 科 目

(対象：外国人留学生・帰国生)

科 目 名	担当者名	履修コード	ページ
英語（海外演習）	—	—	145
フランス語（海外演習）	—	—	145
中国語（海外演習）	—	—	145
日本語入門I a	歌代 礼子	230511	146
日本語入門I b	歌代 礼子	230521	146
日本語入門II a	歌代 礼子	230531	147
日本語入門II b	歌代 礼子	230541	147
日本語I a	佐野 典子	230611	147
日本語I b	佐野 典子	230621	148
日本語I a	多田羅 哲子	230631	148
日本語I b	多田羅 哲子	230641	148
日本語II a	佐野 典子	230711	148
日本語II b	佐野 典子	230811	148
日本語II a	多田羅 哲子	230721	149
日本語II b	多田羅 哲子	230821	149
日本語III a	多田羅 哲子	230911	149
日本語III b	多田羅 哲子	231011	149
日本語III a	湯村 礼子	230921	150
日本語III b	湯村 礼子	231021	150
日本語IV a	歌代 礼子	231111	150
日本語IV b	歌代 礼子	231211	151
日本語IV a	湯村 礼子	231121	151
日本語IV b	湯村 礼子	231221	151
日本語V a	石川 守	231311	152
日本語V b	石川 守	231411	152
日本語V a	多田羅 哲子	231321	152
日本語V b	多田羅 哲子	231421	152
日本語VI a	石川 守	231511	153
日本語VI b	石川 守	231611	153
日本語VI a	多田羅 哲子	231521	153
日本語VI b	多田羅 哲子	231621	153
日本事情I〔地理〕	須山 聡	231701	154
日本事情II〔自然〕	清水 善和	231801	154
日本事情III〔歴史〕	井上 桂子	231901	154
日本事情IV〔思想〕	佐藤 美奈子	232001	155
日本事情V〔社会〕	李 妍炎	232101	155
日本事情VI〔政治・法律〕	三竹 直哉	232201	156
日本事情VII〔文学〕	坂口 博規	232301	156
日本事情VIII〔文化・芸術〕	佐藤 美奈子	232401	157
日本事情IX〔経済〕	渡邊 恵一	232501	157
日本事情X〔経営〕	高井 徹雄	232601	158

I 全 学 共 通 科 目

1. 宗 教 教 育 科 目

履修コード	205201
科目名	仏教と人間
担当者名	奥野 <small>おくの みつとし</small> 光賢

講義のねらい

本学は仏教の教義、中でも曹洞宗の教えを建学の理念とする私立大学である。したがって、この講座が開講されている意義をまずしっかりと認識してもらいたい。講義は、仏教の基本的教義と歴史の解説を中心とする。

講義の内容・授業スケジュール

講義は、下記に指定する教科書によって進める。教科書に入る前に、宗教学上における仏教の位置など基本的事項について概説する。

(前期)

- (1～2) 信教の自由について
- (3～4) 宗教の分類
- (5～6) さまざまな宗教
- (7～9) 仏教の誕生—釈尊の伝記
- (10～12) 釈尊の説いた道—四諦・八正道
- (13～15) 前期のまとめと小テスト

(後期)

- (14～15) 戒・定・慧、戒と律
- (16～17) 仏教の流れ—原始仏教・部派仏教・大乘仏教
- (18～19) 小乗仏教と大乘仏教
- (20～21) 大乘仏教の教え—六波羅蜜
- (22～23) 四摂法・四無量心について
- (24～25) 曹洞宗の歴史と教えについて
- (26～30) 宗教と医療をめぐる問題、後期のまとめ

履修上の留意点

受講者の人数の関係上、授業は講義方式で進める。但し、一方的な授業にならないよう、疑問点はどしどし質問して欲しい。授業においてくわしく触れることになるが、この授業は決して宗教として「仏教」の信仰を勧める授業ではない。その点くれぐれも誤解のないようにして欲しい。なお、授業中の私語、携帯電話の受信等は厳禁とする。指示を守れない人は退出させるので、あらかじめ留意しておいて欲しい。

成績評価の方法
教科書

学年末試験を基本とし、小テスト・レポート点も加味し総合的に評価する。

松本史朗『仏教への道』（東京書籍）定価1,400円（税別）を教科書とする。その他、プリントを配布する。

参考書等
その他

授業中に適宜指示する。

「医療健康科学部」という性格に鑑み、時間的余裕があれば、「安楽死」「尊厳死」といった問題等についても考察してみたいと思う。

履修コード	205701
科目名	仏教と人間〔再クラス〕
担当者名	吉津 宜英

講義のねらい

まず最初にこの科目名は「仏教と人間」となっていますが、私は「宗教と人間」というぐらいに広く考えてゆきたいと思います。仏教を含めた宗教に対して皆さんはどんなイメージを抱き、どんな意見を持っているのでしょうか。すでに特定の宗教を信じている人もありましょう。これまで宗教に無関心な人や、宗教批判者もありましょう。私は宗教に対して肯定的な人にも、否定的な方にもまず宗教や仏教への正しい知識を持ってもらいたいと思います。宗教は政治、経済、科学技術、教育、芸術などと並んで人間の文化の一翼を担っています。太古から様々な宗教が存在しています。ある宗教は一神を信仰しますが、また多くの神々を信仰したり、仏教のように仏を重んじるものもあります。なぜ人間は宗教を求めるのでしょうか。この講義ではまず宗教の多様性の確認から始めます。そして宗教は社会の中でどのような機能を果たしているのかを考えます。また宗教をめぐる様々な問題点を取り上げます。宗教は人々の幸福を成就する目的を持っているのに、民族紛争などと絡んで宗教戦争が起き、多くの不幸な人々が出てしまう問題もあります。宗教は個人が何かを信じていれば他に迷惑をかけないですむと思うのですが、宗教集団が成立すると公共の福祉に反する社会的問題も引き起こします。講義全体としては仏教を含めた宗教の功罪両面を考察してゆくことをねらいとします。

講義の内容・授業スケジュール

前期には宗教の様々な形態について概説します。世界の諸宗教の中で仏教の特色を明らかにします。後期は仏教を含めた宗教と人間社会や世界の様々な問題を取り上げます。新霊性運動 (new spirituality movement) という新しい宗教運動にも注目します。また靖国神社問題を始めとする政教分離の課題、宗教原理主義の問題、人権と宗教の関連性、脳死の是非、クローン人間の問題、遺伝子工学と宗教倫理などのテーマを順次取り上げていきます。毎回、あるタイトルを掲げて講義を行います。

履修上の留意点

この科目専用のノートを用意して下さい。講義を筆記すると同時に自分の意見や疑問を書き留め、年間を通して受講と思索の軌跡が残るようにしてもらいたいものです。

成績評価の方法

毎回出席を取ります。年間2、3回課題の提出を依頼します。最後に期末試験を行います。それらを総合して成績評価を行います。

教科書
参考書等
その他

特に使用しません。できるだけ参考資料としてプリントを配布します

講義の中で随時参考図書を紹介いたします。

私が講義中であっても挙手して質問や意見を述べて下さい。私語は厳禁です。あまり目立つ時は退場を要請します。講義開始時間から30分過ぎていたら教場に入らないで下さい。

履修コード	205801
科目名	仏教と人間〔再クラス〕
担当者名	下室 覚道

講義のねらい

日本は仏教国といわれるが、どれほどの人が仏教について理解しているであろうか。本講義では、仏教の開祖である釈尊の生涯や基本的な教え、仏教各地への伝播状況などについて理解し、宗教の存在意義や宗教と人間との関わりについて考えていきたい。また、仏教と現代社会のさまざまな問題についても考えていきたい。

講義の内容・授業スケジュール

教科書にそって、釈尊の生涯とその教えを見ていく。次に釈尊亡き後の仏教の展開をたどり、各地域への仏教の伝播状況、その特色などについて学んでいく。特に伝播過程における日本曹洞宗の開祖である道元禅師については細かく取り上げていきたい。また、仏教と現代社会の問題においては、臓器移植や人権の問題に関して随時紹介していきたい。

履修上の留意点

仏教の基本的な知識を習得し、生きる指針にして欲しい。

成績評価の方法

授業の出席状況、年度末試験により評価する。

教科書

松尾剛次『仏教入門』(岩波ジュニア新書)

参考書等

尚、プリントを随時配布する。

水野弘元『仏教要語の基礎知識』(春秋社)

奈良康明『ブッダ 知れば知るほど』(実業之日本社) など

履修コード	205901
科目名	仏教と人間〔再クラス〕
担当者名	<small>おおたに てつを</small> 大谷 哲夫

講義の内容・授業スケジュール 釈尊の生涯とその教え。インド・中国・日本における仏教とくに禅仏教の流れ。特に本学の建学の理念の母胎を形作った禅の考え方を曹洞禅を中心にして講義を進める。

履修上の留意点 日本文化の基礎の一面を担った仏教を理解し、現代における日本人としての自分自身の存在を常に意識してもらいたい。

成績評価の方法 出席状況とレポートを加味して評価する。

教科書 特になし。必要な資料は随時配布する。

参考書等 必要に応じて適宜指示する。

履修コード	206001
科目名	仏教と人間〔再クラス〕
担当者名	<small>はれやま しゆんせい</small> 晴山 俊英

講義のねらい 仏教と一口に言っても、場所により宗派により様々な相違があり、場合によっては同じ仏教でも180度違う主張をする。これは人間が人間として生きることの多様性を示していることに他なるまい。仏教を信じる信じない、そして何が「正しい仏教」なのかは、最終的には個人の信念に依ろうが、一社会人としてその予備知識を養っておきたい。その意味も込めて、本講義のねらいは各国・各宗派の特徴とその背景を、大きな仏教史の中で概観して貰うことにある。

講義の内容・授業スケジュール 釈尊の生涯とその教えに始まり、インド・中国・日本と仏教の発展の歴史をキーとなる人物を示しながら概観する。

- 第1回～第3回：授業と評価の概要を説明・釈尊の生涯
- 第4回～第6回：釈尊の教えとその基礎解釈 - 四諦八正道から六波羅蜜まで-
- 第7回～第12回：アビダルマ仏教 - 五位七十五法の仏教用語・仏教的宇宙観-
- 第13回～第16回：大乘仏教の成立 - 大乘仏教の特質と思想、大乘経典-
- 第17回～第24回：中国仏教 - 伝来と発展・訳経僧と中国僧・宗派の成立-
- 第25回～最終回：日本仏教 - 伝来と発展・南都仏教・最澄と空海・鎌倉時代-

履修上の留意点 上記、回数はあくまで目安なので、その時の進み具合で多少の変動があることを理解して下さい。仏教が何らかの展開する際には、必ず人間の何らかの要請が介在していると思われる。本講義を通じて、そういった人間の要請というものを考察されたい。

成績評価の方法 期末試験に出席の状況（不定期に出欠をとります）を加味して評価する。

教科書 特になし。板書が中心となる。

参考書等 授業において必要があれば適宜指示する。

その他 試験は自筆ノートのみ持ち込み可で、試験範囲を限定することはしない。従って欠席した分については自己責任で対処すること。

履修コード	206101
科目名	自然と宗教
担当者名	<small>おがわ としゆき</small> 小川 順敬

講義のねらい 人間は古来から、自然のいとなみの背後に説明のつかない大きな力を感じ、自然の事物や、自然現象を崇拜の対象としてきたと言われます。それでは、人間は自然の背後にどのような“説明のつかない力”をみたのでしょうか。あるいは、自然を人間とのつながりやどのようにとらえ、考えてきたのでしょうか。

この講義では、宗教と自然との関わりという角度から、これらの問題を考えてゆくことにしたいと思います。

講義の内容・授業スケジュール まず最初に、宗教現象を考えていくための宗教学、宗教人類学のいくつかの基本的な概念を概説、紹介します。その後、山と宗教、海と宗教、森と宗教、また仏教と自然、キリスト教と自然などのテーマを立て、具体的事例をあげながら人間と自然との宗教的な関わりを諸相を紹介していくことにしたいと思います。また、環境問題に対する仏教やキリスト教、新宗教、あるいは伝統宗教からの発言や取り組みを紹介し、その考え方や今日的評価・議論を概観、紹介する予定です。

成績評価の方法 評価は原則として、年数回の「小試験」（出席点として処理します）および夏期レポート（前期試験に相当します）、年度末の筆記試験により行います。成績評価の具体的な方法、レポートの課題、年度末試験の方針、出席点評価等は最初の授業で詳しく説明します。

教科書 原則として教科書は用いません。

参考書等 講義の内容に関連する参考書は適宜紹介します。

履修コード	206201
科目名	社会と宗教
担当者名	矢野 秀武

講義のねらい 宗教は、心の次元の事柄であり、深い精神性に関わり、また言い尽くしがたい個々人の思いや人生と密接なつながりをもっている。しかし、それらの信仰心や宗教活動は、特定の時代や地域、あるいは性差による違いなど、社会的・文化的な影響を帯びているものでもある。さらに、宗教思想や宗教活動が、社会に何らかの影響を及ぼすこともある。本講義では、このような宗教と社会との様々な関わりについて学ぶ。

講義の内容・授業スケジュール 前期はおもに、宗教集団の形成や変容の過程、カルト問題、現代文化における儀礼・祭礼や精霊信仰などをとりあげ、宗教社会学と宗教人類学に関わる基礎知識を学ぶ。後期は、戦争やテロリズムなどの社会的暴力、ナショナリズム、民主主義、法律、教育、福祉活動といったテーマと宗教の接点をとりあげ、宗教が私的な信仰心の側面だけではなく、社会一般の制度と関わる公的側面を持っている点について解説する。

成績評価の方法 レポートと年度末の筆記試験を総合して評価を行なう。レポートは夏期休暇前に課題を提示する。レポートや試験形式、その他授業の基本的な約束事は、初回の授業で述べる。

参考書等 授業時に随時紹介する。

履修コード	206301
科目名	文化と宗教
担当者名	佐藤 憲昭

講義のねらい 私たちは自分の好みに合せて、例えば、服装の色を選択しているが、冠婚葬祭などにおいては当該社会に伝承され、社会で期待されている色彩の服装を身につけるのがふつうである。色彩の問題は服装ばかりではなく、多方面に及んでいる。しかも色彩の象徴的意味は、民族が異なると正反対の意味をもつなど、決して人類に普遍的なものではない。この講座では、内外の事例を紹介しながら、カラー・シンボリズムについて、その文化的背景に焦点を合せて考察し、「文化と宗教」の問題に接近してみたい。

講義の内容・授業スケジュール 次のテーマのもとに具体的に考察する。

1. 人類学の視点と方法 (1～3)、2. 文化の概念 (4～6)、3. 文化の特質と機能 (7～9)、4. 文化と社会構造 (10～12)、5. 文化人類学・民俗学における色彩の研究小史 (13～15)、6. 通過儀礼におけるカラー・シンボリズムとその周辺の諸問題 (16～18)、7. 仏教儀礼におけるカラー・シンボリズムとその周辺の諸問題 (19～24)、8. 王権のカラー・シンボリズム (25～26)、9. 宗教的職能者のカラー・シンボリズム (27～29)、10. 総括 (30)。

履修上の留意点 とまどき出席をとるので、欠席をする場合(または出席をした場合)には、欠席届(形式は任意)を提出することが望ましい。

成績評価の方法 学年末の筆記試験で評価する。合格の基準は、講義内容を踏まえて、みずからの言葉でどのように論じているかという点にある。不合格の場合には、出席点とレポート点(4年生のみ該当)を加算して最終評価を行う。4年生のみの提出レポートは、次の通りである。【課題】教科書を読み、その感想文を作成する。【字数】2000字。【提出先と時期】12月までの授業時に随時受けつける。【その他】ワープロ作成可。ただし、授業時以外は受理しない。4年生は必ず提出のこと。なお、追試験は実施する。

教科書 佐々木宏幹『神と仏と日本人——宗教人類学の構想——』(吉川弘文館)

参考書等 授業中に適宜紹介する。

履修コード	206401・206501
科目名	坐禅
担当者名	佐藤 秀孝・池上 光洋

講義のねらい

駒澤大学では建学の理念に基づき宗教教育科目が設けられ、その中に「坐禅」の授業があります。本授業は、仏教学部だけではなく広く一般学生に門戸を開き「坐禅」の世界を知ってもらうことを、その目的としています。他大学では経験できない、駒澤ならではの授業が「坐禅」といえるでしょう。坐禅に触れることによって、本学の良さを味わい、学生生活の貴重な体験としてもらいたいと思ひ、この授業を進めるものです。

今、私たちの回りでは、さまざまな宗教が声高に叫んでいます。反面、多くの人は何を拠り所にしてよいか不安感が募っています。基本的な人生観を学生時代にこそ考え培いたいものです。

坐禅は、決して特殊な精神状態を作るものではありません。姿勢を整え、静けさの中で自己を見つめるのです。初めはぎこちないかもしれませんが、何回か経験するうちに静けさに落ちつきを感じることでしょ。

この授業では、初心者にも無理なく坐禅に親しめることに指導のポイントを置き、経験を積む中で、坐禅の静寂な時間に落ちつきと安らぎが感ぜられるよう実習を進めたいと思っています。併せて、坐禅の世界をより深く体得できるように、禅の歴史とその思想にも触れる時間を設けます。

半期単位ですので、全体で13回ほどの開講数が予定されます。その流れを以下のように進めます。

1～3 「坐禅の作法指導」（坐禅堂に即して基本的知識と、坐るに至るまでの作法を修得）

4～13 「坐禅実習」（1回の坐禅実習の時間は、初心者にも無理のない程度です）

（道元禅師の書かれた坐禅の指導書ともいえる『正法眼蔵－坐禅儀』を通して坐禅の本来の姿を学びます）

講義の内容・
授業スケジュール

履修上の留意点

実習をその主なる内容としますので出席を重視します。特に、最初の3回は作法の説明がありますので必ず出席してください。また、まじめに授業を受けられることを要望します。事前登録科目ですので、他の受講希望者の迷惑となりますから、カラ登録や受講途中放棄はやめてください。

成績評価の方法
教科書
参考書等

出席数、出席態度、レポートを総合して成績評価とします。

適宜、プリントにて配布します。

『坐禅一講本一』（更生社）2,226円

2. 教 養 教 育 科 目

履修コード	206601
科目名	文学〔日本文学「古典」〕
担当者名	塩崎 真理子

講義のねらい 『大和物語』を、周辺文学と比較しながら読む。『大和物語』は和歌説話集の性質をもつため、話型や伝説が散見する。話型と伝説の二点をテーマとして『伊勢物語』や『今昔物語集』、『源氏物語』や他の文学作品と比較しながら講義を進めていく。また、本作品で見られた話型が現代の作品にどのように影響を与えているかも、あわせて考えてもらいたい。

- 講義の内容・授業スケジュール**
- 1) ガイダンス
 - 2) 『大和物語』とは
 - 3) 生田川伝説
 - 4) 蘆刈伝説
 - 5) 采女入水譚
 - 6) 立田山伝説
 - 7) 安積山伝説
 - 8) 姨捨山伝説
 - 9) 三輪山神婚説話
 - 10) 二人妻説話
 - 11) 『大和物語』と『源氏物語』

履修上の留意点 作品の基礎知識と内容を事前に理解しておくこと。授業時に小レポートを提出してもらうため、問題意識をもって授業にのぞんでほしい。

成績評価の方法 出席状況と授業時の小レポート、課題レポートによって評価する。
教科書 授業時に、プリントを配布する。
参考書等 適宜、教場で指示する。

履修コード	206701
科目名	文学〔日本文学「日本のことば」〕
担当者名	相澤 貴之

講義のねらい 本講義は、日本のことばについて、ときに深く、ときに広く、考え、学ぶものである。講義は現代語の国語辞典をテーマとして進めていく。国語辞典に関する基本事項の確認から始め、それをふまえて、国語辞典を起点として社会や文化の諸相を捉えることで、現代日本語に対する感覚、及び日本文化に対する感覚を磨く。

講義の内容・授業スケジュール 現代語の国語辞典の基本的な使い方の確認、辞典の比較研究などを通して現代の日本語を考える。更には、現代日本語文法、方言、外国語などとの関連事項を盛り込み、講義を進めていく。講義の流れは次の通りである。

履修上の留意点 前期1～5) 辞典の基本、6～10) 辞典の比較、11～15) 現代日本語文法との関わり、後期1～5) 辞典の研究、6～10) 方言との関連、11～15) 外国語との関連

講義の中では、紙媒体の辞典を中心にさまざまな国語辞典を利用していくが、新たに辞典を購入する必要はない。各自既に持っている辞典を利用すれば良い。電子辞書も可。ただし、常に辞典を引くという習慣を持って講義に臨むことを強く求める。

成績評価の方法 成績は、①前期3回、後期3回（通年で合計6回）課すレポート、②出席状況、③授業態度、の3項目により総合的に評価する。

教科書 授業時にプリントを配布する。
参考書等 授業中に指示する。

履修コード	206801
科目名	文学〔日本文学「古典」〕
担当者名	佐原 作美

講義のねらい	古来日本人の間で最もよく親しまれて来た昔話に「かぐや姫」の話がある。これは言うまでもなく『竹取物語』がもとになっているが、授業ではこれを読みながら古代日本人の心性や、思想的社会的背景を探っていききたい。
講義の内容・授業スケジュール	とにかく『竹取物語』を最初から最後まで約20回かけて読む。残りの時間は『万葉集』や『風土記』や『今昔物語集』などに見られる関連説話を読みながら、この物語のもつ今日的な意義を考えていきたい。
履修上の留意点 成績評価の方法	古典文学は味読することが大切。何度も繰り返し読んでほしい。 折り折りの提出物や期末試験（筆記またはレポート）を基本に、出席状況などを考慮して評価する。
教科書 参考書等	野口元大校注『竹取物語』新潮社（日本古典集成）刊・2650円。 必要に応じて授業時に紹介する。

履修コード	206901
科目名	文学〔日本文学「古典」〕
担当者名	坂口 博規

講義のねらい	平安末期の歌人西行法師の作品を考察し、西行が中世精神の開拓者と評価される由縁を講じる。西行は真言僧であり、その宗教意識や宗教活動が和歌に如何に表現されているかを考え、また西行は「花月の歌人」と評されるが、その耽美的精神は日本の美意識の基調をなしている点も考えたい。あくまで西行という一人の歌人を「窓」にして、和歌・説話・無常観・漂泊の旅等々をキーワードに、日本文学の特徴を多方面から考察したい。
講義の内容・授業スケジュール	はじめに西行の生涯を概説（1～10）し、その宗教意識や活動を考察（11～18）、西行は後世の遁世者の理想と仰がれる由縁を考える（19～23）。また西行の花月への愛着、漂泊の旅人の精神や人間像は、後世芭蕉をはじめとして多くの歌人・俳人たちの傾倒するところであり、そこに日本文学の伝統を形成することにも言及する（24～30）。
履修上の留意点	授業は適宜配布するプリント教材により講義形式で行う。レポート作成の資料となるものであるから出席に努めてほしい。
成績評価の方法	定期試験時にレポートを提出してもらい、その成績に出席点を加味して評価する。
教科書 参考書等	授業において適宜プリントを配布する。 教授において適宜紹介する。

履修コード	207001
科目名	文学〔日本文学「近代」〕
担当者名	石割 透

講義のねらい	日本近代文学史のうえで、重要な位置を占め、多くの読者に愛され続けている芥川龍之介の文学を中心に検討する。その表現、短編小説の方法、などを探り、1910年代から20年代の時代状況も考えていきたい。
講義の内容・授業スケジュール	1、芥川龍之介の短編を読む「老年」「ひよつとこ」など（3） 2、「羅生門」「鼻」「芋粥」などを「今昔物語集」の説話と対照して（5）、3、中期の作品「袈裟と盛遠」など（4）4、「地獄変」「奉教人の死」（5）などの代表的な作品を読む。それに同時代の作家の作品を絡めて話したい。
履修上の留意点	前もって、その授業で扱う作品をできるだけ読んで授業にのぞむこと。図書館などに積極的に足を運ぶように。
成績評価の方法	年2、3回のレポート提出。出席状況を重視する。
教科書 参考書等 その他の他	特に指示しないが、扱う作品は、文庫本で読める。「芥川龍之介全集1～6」（ちくま文庫）など。 授業時に指示する。 講義形式で進める。プリントなどは必要な際に、その都度準備する。

履修コード	207101
科目名	文学〔日本文学「近代」〕
担当者名	<small>まつだ なおゆき</small> 松田 直行

講義のねらい

現代作家の小説を題材として、小説の〈いま〉を読み解き、また小説から〈いま〉を読み解く。自由な解釈を許されたテキストとして小説をとらえ、いくつかのキーワード（テーマ）を設定して、多様な読解の可能性を探る。教養教育科目なので、専門的な文学研究よりも「たくさん読んでたくさん書く」ことを目標とし、またグループ討論によって「話す／聞く」訓練も行い、日本語によるコミュニケーション能力の向上を目指す。

講義の内容・授業スケジュール
履修上の留意点

キーワード（テーマ）は以下の通り。(1)「ケータイ」、(2)「お笑い」、(3)「公園」、(4)「世田谷」、(5)「家族」、(6)「1970年代」、(7)「心の病気」。

作品は日程を定めて各自で事前に読んでくるように指示する。日程は授業で随時指示するが、欠席した場合などはインターネットの講義内容KOMSYの詳細情報表示で確認するように。作品を読んでいるかを確認するために、授業の最初に作品内容に関する小テストを行う。

選択制の提出課題はすべてパソコンで作成し、大学のアドレスから e-mail に添付して提出していただく。

成績評価の方法

定期試験は行わない。出席点（小テストが合格点に達した場合にのみ1回10ポイント）と、授業中に実施する小レポート課題、選択制の研究課題をポイント制にして加算し、相対評価により算出する。

教科書

購入の便宜を考えて、授業で取り上げる以下の作品をすべて文庫本で教科書として指定しておく。山本幸久『笑う招き猫』集英社文庫¥580、伊藤たかみ『アンダー・マイ・サム』講談社文庫¥560、吉田修一『パーク・ライフ』文春文庫¥410、江國香織『間宮兄弟』小学館文庫¥580、長嶋有『猛スピードで母は』文春文庫¥400、村上春樹『風の歌を聴け』講談社文庫¥400、新潮社編『空を飛ぶ恋ーケータイがつなぐ28の物語』新潮文庫¥420。

履修コード	207201
科目名	文学〔日本のことば〕
担当者名	萩原 義雄

講義のねらい 広く日本語の特徴についてを学ぶことで、学習者自身が修得してきた国語全般に渉る教養を再度この講義を通して確認していくことにより、自分が気づいていたこと、気づかずにいたことを含めて、自身の有する教養をより高めていくことを目標に授業を進めていく。

講義の内容・授業スケジュール

- 01の講義内容 ※最初に情報センターの使用手続について担当者説明
国語・国文学作品に於ける研究とその展開
- 02の講義内容 和語と漢語
- 03の講義内容 漢字教育にみる日本語(「常用漢字表」の行方)
- 04の講義内容 国語辞書(近代国語辞書、大槻文彦編『大言海』)
- 05の講義内容 漢和辞書(近代漢和辞書、諸橋轍次編『大漢和辞典』)
- 07の講義内容 地名辞書(近代地名辞書、吉田東吾編『大日本地名辞書』)
- 08の講義内容 植物辞書(近代植物辞書、牧野富太郎編『日本植物大辞典』)
- 09の講義内容 和英辞書(近代英和辞書、ヘボン『和英語林集成』)
- 10の講義内容 明治近代語の研究、雑誌『太陽』を読む
- 11の講義内容 大正近代語の研究、芥川龍之介著作集を読む
- 12の講義内容 昭和現代語の研究、井上靖著作集を読む
- 13の講義内容 平成現代語の研究、村上春樹著作集を読む
- 14の講義内容 「パロディ」化の作品とは
- 15の講義内容 絵本と言語
- 16の講義内容 漫画・アニメにみることばの言語表現
- 17の講義内容 書道と言語(唐顔真卿と明朝体文字)
- 18の講義内容 文字遊び(回文・逆さことば・しりとり等)
- 19の講義内容 文字の不思議さ(漢字=正字・通俗字、増画と省画、欠字=『干禄字書』、かな(誕
生と広がり)、ローマ字)
- 20の講義内容 豊富な語彙を学ぼう(『分類語彙表』)
- 21の講義内容 文法はグラグラと揺れている
- 22の講義内容 文章体の特徴を知ろう
- 23の講義内容 音韻の響きと弾み
- 24の講義内容 共通語と方言語はどう変容していくのか
- 25の講義内容 日本語の系統
- 26の講義内容 言語生活からみた新聞記事・雑誌
- 27の講義内容 愈々、独り立ち

履修上の留意点

※出席は、教場IT管理に依拠します。授業開始時に当日の出席書込欄にまずチェックをしましょう！また、IDチェックを忘れてたりした場合などは、下記掲示板へ書込みをすることで確認が可能となります。

※講義内容及び連絡事項については、HP(情報言語学研究室)上に凡て逐次掲載しますので常時閲覧願います。質疑応答の問い合わせも直接研究室対応の他、IT機器を用いても応対可能とします。

成績評価の方法

(4) 成績評価方法

月毎に上記項目を常にふまえた上で、報告書を提出し内容を発表してもらいます。個人が年間分析する上記報告書における私からの質問を受けて、各自それぞれ提出してもらいます。

提出の際には、提出の年月日の記入。学籍番号。氏名を必ずファイル名と内容資料に必ず添えてください。

ご自分が調査した関連語句(書名・人名・用語など)の記入とそれに関わるネットリンク、添付画像処理についても著作権・肖像権問題に充分留意をお願いします。

また、総合教育研究学部(日本文化部門)掲示板のご利用を期待します。皆様方の声と管理担当者である萩原の考えや日程をここに反映させ、学習支援及び学習意欲の向上をめざすことが本来の目的です。ここに記載された内容は、すべてこちらで管理運営しています。今後、この授業内・外を問わず、この書き込みを通じて授業評価にも大きく反映させて行きますのでご承知願います。

URL <http://www.komazawa-u.ac.jp/hagi> を使用する。

『紀田順一郎著作集』第6巻一知の職人たち／生涯を賭けた一冊一〔三一書房1997刊〕

情報機器及び文書編集ソフトを利用します。講義資料はHP(情報言語学研究室)上に凡て掲載します。授業内における講義プリントやレジュメPDF資料配布の紙面出しは必要最低限で保証します。

情報機器を利用します。講義資料はHP(情報言語学研究室)上に凡て掲載します。授業内における講義プリントやレジュメPDF資料配布の紙面出しは必要最低限で保証します。

**教科書
参考書等
その他の**

履修コード	207301
科目名	文学〔外国文学「アメリカ文学」〕
担当者名	田中 保

- 講義のねらい** アメリカ文学の主流を辿りながら、主要な作家とその代表作品を取り上げて、アメリカ文学を味わいながら、多角的にアメリカという国を考察してみる。
- 講義の内容・授業スケジュール** [1] オリエンテーション (1)、アメリカ文学とは (2)、アメリカ植民地時代の文学 (3～5)、南部ヴァージニアの文学 (6～8)、北部ニューイングランドの文学 (9～11)、アメリカ独立革命時代の文学 (12～15) [2] ベンジャミン・フランクリン (1)、ナサニエル・ホーソーン (2～3)、ハリエット・ピーチャー・ストウ (4)、ハーマン・メルヴィル (5)、マーク・トウェイン (6)、F. S. フィッツジェラルド (7)、ウィリアム・フォークナー (8) アーネスト・ヘミングウェイ (9)、ジョン・スタインベック (11)、テネシー・ウィリアムズ (12)、トルーマン・カポーティ (13)、J・D・サリンジャー (14)、マーガレット・ミッチェル (15)
- 履修上の留意点** 前期は講義形式で、足早にアメリカ文学を概観します。後期は主な作家の一覧表から興味ある作家をひとり選んでその作家の作品を選び、グループ編成をして、発表していただく。
- 成績評価の方法** ノート提出、レポート提出、発表、出席状況等で総合的に評価する。
- 教科書等** 特に使用しません。ときどきプリントを使用します。参考書等は授業の際に、適宜紹介します。

履修コード	207401
科目名	文学〔外国文学「中国文学」〕
担当者名	児島 弘一郎

- 講義のねらい** 中国古典詩歌の主要作品をテーマ別に味読します。代表的なテーマを幾つか取り上げ、具体的な作品に即しつつ、そのような作品群が生み出された歴史・文化的な背景などを考察します。中国古典詩歌は日本人にも大きな影響を及ぼしましたが、本講座では比較文化的な視点も導入し、わが国の文化を見直す手がかりにもしたいと考えています。
- 講義の内容・授業スケジュール** ガイダンス (1)・漢詩の基礎知識 (2～3)・離別一送別と留別 (4～5)・登高 (6)・行旅一左遷と探勝 (7～8)・辺塞 (9)・閨怨 (10)・挽歌と悼亡 (11)・科挙一登第と落第 (12～13)・経世と閑適 (14～15)・山水と田園 (16～18)・飲酒 (19～20)・読書 (21～22)・詠物 (23～24)・題画 (25)・歴史一詠史と懷古 (26～28)・詠懐一まとめに (29～30)
- 履修上の留意点** 皆さんの中には、高校時代の漢文の授業で、「漢詩」を読んだことがある人も少なくでしょう。本講座では、外国文学としての中国古典詩歌を扱いますが、全くの初心者でも興味もてるよう、一から丁寧に説明していきます。高校の授業とは異なり、中国語音で詩歌を聴いてもらいますので、新鮮な驚きや発見があるかも知れません (但し、中国語を履修している必要はありません)。授業を通じて、詩歌を読む愉しみを感じてもらえればと願っています。
- 成績評価の方法** 出席状況、前期末の簡単な確認テスト、後期末のレポート (課題図書を指定) によって、総合的に評価します。
- 教科書等** 教員が随時レジュメを配布します。初回のガイダンスの際に、「参考書一覧」を配布します。

履修コード	207501
科目名	文学〔日本文学「古典」〕
担当者名	菌部 幹生

- 講義のねらい** 日本の古典文学の中から、『世継物語』を講読する。『世継物語』は、全56話の短い説話集であるが、大和物語・枕草子・栄花物語・古本説話集などとの共通説話を多く含み、中古から中世をつなぐ古典文学の世界を考えるうえで有用な作品である。この作品の講読を通して、時代の価値観の変遷や文学作品のあり方を考えてみたい。
- 講義の内容・授業スケジュール** 1 ガイダンス。2 古典文学史。3 説話文学の変遷。4 『世継物語』の文学史的意義。5 『世継物語』の成立と成立圏。6～28 『世継物語』の講読。29 教場試験。30 まとめ。
- 履修上の留意点** 毎時間の最後に、その日の講義内容に関する意見文の提出を求めているので、必ず原稿用紙を持参すること。
- 成績評価の方法** 出席点20点、毎時間の意見文30点、教場試験50点の割合で評価する (試験はテキスト・ノート・辞書・参考書等持込可)。また、最後の授業時間中に、追・再試験に相当するレポートに関する伝達 (該当者・テーマ・提出期限等) を行うので必ず出席すること。なお、定期試験期間中の試験は行わない。
- 教科書等** プリントを配布する。必要があればそのつど紹介する。

履修コード	207701
科目名	文学〔日本文学「近代」〕
担当者名	小林 治 <small>こばやし じ</small>

講義のねらい	優れた文学作品の条件とは何だろうか。一例としてリアリティを挙げても、現実を写してありのままらしく見えるものほど実はリアルではなく、技巧によってそれらしく仮装された規範にすぎないことも多い。このような文学特有の陥穽を見通す視点から、文学について再考することを試みたい。
講義の内容・授業スケジュール	対象に予定している作家は、第二次戦後派の安部公房、島尾敏雄、ルポルタージュ文学の先駆者としての上野英信である。主に教科書と配布プリントを使用する。(1～3) 安部公房の軌跡 (4～6) 安部・初期短編の特色について (7～9) 『デンドロカカリヤ』分析 (10～12) 『飢えた皮膚』分析 (13～15) 『R62号の発明』分析 (16～18) 日本的共同体への帰属と脱出というテーマについて (19～21) 『死んだ娘が歌った』分析 (22～24) 『鏡と呼子』分析 (25～27) 島尾敏雄の軌跡 (28～30) 上野英信の軌跡
履修上の留意点	具体的に上記の作家の作品を読んでいく中で、文学作品という現象を通じて見えてくるものは何か、あるいは文学が表現し得るものは何かを考えていくので、講義を受ける前にあらかじめ対象作品だけは読んでおいていただきたい。作品名の詳細は講義を進めていく中で、時々指示するが、とりあえず下記の作品と教科書で指定する作品は必読である。 安部公房『砂の女』 島尾敏雄『出孤島記』 上野英信『追われゆく坑夫たち』
成績評価の方法 教科書	定期試験の結果、レポートの内容を総合し、さらに出席状況を加味して評価する。 安部公房『R62号の発明、鉛の卵』(新潮文庫) 552円 安部公房『水中都市・デンドロカカリヤ』(新潮文庫) 514円
参考書等	授業時に指示する。

履修コード	342501
科目名	文学〔日本文学「古典」〕 - フレックスB開講 -
担当者名	池田 大輔 <small>いけだ だいすけ</small>

講義のねらい	土佐日記、蜻蛉日記といった平安時代に輩出した日記文学作品を扱います。それらの作品を通して作者たちの心情を感じ取ることを目的とすると同時に、作品の時代背景などを確認しながらそれぞれの日記の世界観、作者たちの置かれていた立場などについても学んでもらいたい。また、作品に見られる風土や儀礼・年中行事などに興味をもってもらいたい。
講義の内容・授業スケジュール	1) ガイダンス 2) 平安時代の日記 3) 蜻蛉日記 4) 和泉式部日記 5) 紫式部日記 6) 更級日記 7) 成尋阿闍梨母集 8) 讃岐典侍日記
履修上の留意点	現代語訳のものでよいので、事前に作品を読んでおくと、より理解が深まります。学期末には試験(披見可)を行いますので、ノートはきちんと取り、配布プリントも整理しておいて下さい。出席重視なので、可能な限り休まないで下さい。
成績評価の方法 教科書 参考書等	出席状況(60%)と試験(40%)などにより評価します。 毎時間、プリントを配布します。 宮崎荘平『王朝女流日記文学案内』(朝文社) 石原昭平、津本信博、西沢正史編『女流日記文学講座』第1巻～第4巻(勉誠社)

履修コード	342601
科目名	文学〔日本文学「近代」〕 - フレックスB開講 -
担当者名	中西 亮太

講義のねらい

この講義では、明治・大正・昭和の著名歌人の短歌作品を読み、論じていきます。日ごろ短歌を読み慣れていない人にとって、短歌の内容を読み解くのは、なかなか難しいことです。しかも、短歌は内容を読み解くだけでなく、言葉の音楽性まで味わうべきものです。そこでまず、受講生が短歌の読み解き方の基本を身に付けられるよう、訓練します。次いで、短歌の響きとリズムの味わい方について話を進めます。そして、その上で、受講生が近代歌人の表現世界に対する関心と理解を深めることを目指します。講義で取り上げる作品を一首紹介しておきます。「白い手紙がとどいて明日は春となるうすいがらすも磨いて待たう」(斎藤史『魚歌』)

講義の内容・授業スケジュール

原則として、毎回一人の歌人の作品を読んでいきます。取り上げる歌人は、与謝野晶子、石川啄木、北原白秋、斎藤茂吉、會津八一、前川佐美雄、土屋文明、斎藤史、塚本邦雄、中城ふみ子などです。前期が明治期と大正前半の歌人たち、後期が大正後半と昭和期の歌人たちです。なお、講義をより効果的なものにするために、前後期に一度ずつ、実習として歌会をします。また、ときに現代の専門歌人を教室に招くことも予定しています。

履修上の留意点

当然のことですが、ただ出席するだけでなく、積極的な姿勢での受講を望みます。授業時間中や時間後の質問を歓迎します。

成績評価の方法

学年末に試験を実施します。

教科書

なし。授業中、必要に応じて参考プリントを配布します。

参考書等

(a) 高野公彦編『現代の短歌』講談社学術文庫、1、450円、ISBN4-06-158974-1。明治から昭和までの代表的な歌人の作品を取録しています。

履修コード	342701
科目名	文学〔日本文学「古典」〕 - フレックスB開講 -
担当者名	伊藤 達氏

講義のねらい

本講義では、芭蕉の紀行文『奥の細道』を読む。『奥の細道』を読むことによって、芭蕉の表現の様相、その俳諧観に迫り、この作品への理解を深める。

講義の内容・授業スケジュール

- 1) 本講義のガイダンス
- 2～3) 近世期までの俳諧と近代以降の俳句との違いについて
- 4～5) 芭蕉以前の俳諧の様相
- 6～7) 『奥の細道』出立以前の芭蕉の動向
- 8) 『奥の細道』を読む。(『奥の細道』には最古の注釈書である『おくのほそ道鈔』、それに続く『奥の細道菅菰抄』以来、現在に至るまで多くの注釈があるが、それらを適宜参照しながら読み進めていく。なお蕉風俳論や同時代の歌論・詩論・思想についても言及する。)

履修上の留意点

指定したテキストを購入し、授業の前には該当箇所を読んでおくこと。欠席が三分の一に達した者は単位を認定しない。疑問点があれば積極的に授業中、時間後に質問して下さい。

成績評価の方法

年度末の定期試験を主とする。出席状況・聴講態度も加味する。

教科書

萩原恭男校注『芭蕉おくのほそみち-付曾良旅日記 奥細道菅菰抄』(岩波文庫)、735円 (ISBN4-00-302062-6)

参考書等

授業中に適宜紹介する。プリントで配布する場合もある。

履修コード	343401
科目名	論理学〔科学方法論と現代論理学〕 - フレックスB開講 -
担当者名	伊古田 理

講義のねらい

現代論理学の内容を、「ことばの正しさ」のうちで「推論の正しさ」のかたちづくる領域がどのようなものかを考えることにより、紹介してゆく。

具体的には、「推論の正しさ」の領域がどのようなメカニズムで機能しているかを習得することを第一の目標として、そのうえで(時間の許すかぎり)こうした領域の位置づけについて論ずることにしたい。

講義の内容・授業スケジュール

- (1)論理とはなにか (2)～(6)三段論法 (7)～(12)命題論理(1)-命題論理の意味論 (13)夏期中間試験 (14)～(19)命題論理の「証明」 (20)～(25)述語論理(1)-述語論理の記号表記 (26)～(30)述語論理(2)-述語論理の「推論」

成績評価の方法

年2回の試験(夏期中間試験+年度末定期試験)を実施し、それとは別に各学期にそれぞれレポート課題(年間通して計3回)を出す。これらによって総合的に評価する。

教科書

野矢茂樹著『論理学』(東京大学出版会)

履修コード	209601・210101
科目名	論理学〔科学方法論と現代論理学〕
担当者名	鈴木 聡

講義のねらい 論理学の初歩の講義を、できるだけ丁寧にわかりやすく行う。我々は、日常生活において様々な文を用いて様々なタイプの推論を行う。多種多様な姿を持つ文にも、実は或る一定の構造が存在する。その構造を見極めることが論理学の課題である。また多種多様に見える推論にも、実は或る一定のタイプが存在する。この推論のタイプについての研究が論理学の主要課題である。論理学の習得は、正しい推論結果を導出するために、すべての学問において重要なことがらである。

講義の内容・授業スケジュール (1) プロローグ・(2) 文論理における文の記号化・(3) 文論理の言語・(4～7) 文論理の意味論・(8～14) 文論理の統語論・(15) 中間試験・(16・17) 第一階量化論理の基本概念・(18・19) 第一階量化論理の言語など・(20・21) 多重量化・(22～29) 第一階量化論理の統語論・(30) 期末試験。

履修上の留意点 欠席・遅刻は一切認めない。

成績評価の方法 成績は、中間試験・期末試験・小テスト・出席点で評価する。

教科書 配布プリント

その他の他 本講義は、講義→小テスト(チュートリアル)→前回の講義の復習→小テストの解説→…という形式で行う。

履修コード	209701
科目名	論理学〔科学方法論と現代論理学〕
担当者名	山口 祐弘

講義のねらい 論理学の基本思想を学ぶことによって、正しく思考し語る態度を身につける。

講義の内容・授業スケジュール

前期

- ① 論理学の課題と目標
- ② 思考の基本原則、同一律・矛盾律・排中律・理由律
- ③ 伝統的論理学と弁証法
- ④ 論理的思考の要素、概念・判断・推理
- ⑤ 推理の方法、直接推理
- ⑥ 推理の方法、間接推理
- ⑦ 蓋然的推理、帰納と類推
- ⑧ 誤謬論
- ⑨ パラドックス
- ⑩ 論理と科学

後期

- ① 記号論理学の起源
- ② 命題論理学
- ③ 命題関数と真理表
- ④ 標準形
- ⑤ 命題論理の公理体系
- ⑥ 体系の無矛盾性と完全性
- ⑦ 命題の内部構造
- ⑧ 述語論理学の基本概念
- ⑨ 定理の演繹
- ⑩ 伝統的論理学の記号化

履修上の留意点 日常の思考と言語表現における論理性に注意をむけること。

成績評価の方法 中間および期末試験による。

教科書 山下太郎「新しい認識の論理」、公論社

履修コード	209801
科目名	論理学〔科学方法論と現代論理学〕
担当者名	河谷 淳 <small>かわがに じゅん</small>

講義のねらい ゼミ発表や就職活動において自分の考えを文章や口頭で表現するような場合、そこでは一定の「流れ」が要請されている。また、友人との何気ない会話にしてみても、反省してみるならば暗黙の前提命題からの「流れ」の帰結であることに気づく場合がある。アリストテレス以来の歴史を持つ論理学とはそうした前提から結論への妥当な「流れ」（推論の形式）とはどのようなものであるのかを考える学だと言える。この授業の目的は、「論理的である」とは一体どういうことなのかを考え、さらに、練習問題を解くことで様々なタイプの推論の妥当・非妥当性を判定するトレーニングをつんでもらうところにある。

講義の内容・授業スケジュール 前期：伝統的論理
序論(1,2)
(a) 論理学の基本概念（概念・命題・推論）(3,4)
(b) 演繹推理（定言・仮言三段論法の妥当性の判定）(5~9)
(c) 帰納推理（ミルの方法、仮説演繹法）(10~12)
(d) 虚偽論(13~15)
後期：現代論理（記号論理）入門
(d) 命題論理（日常言語の記号化と推論の証明）(16~22)
(e) 述語論理（日常言語の記号化と推論の証明）(22~)

履修上の留意点 継続して授業に出席することは言うまでもなく、毎回の授業内容を積極的に復習することが望ましい。

成績評価の方法 前期最終授業日に実施する中間試験と期末試験（40点満点×2）ならびに出席状況との総合点によって評価する。

履修コード	209901
科目名	論理学〔科学方法論と現代論理学〕
担当者名	滝口 清栄 <small>たきぐち せいさき</small>

講義のねらい 私たちはさまざまな情報のうずのなかで生活している。これら多岐に及ぶ情報の伝達と表現は言葉によって行なわれている。また送り手も受け手も思考を通して情報に関わっている。この渦の中で私たちは納得したり、あるいは納得しなかったりする。こう見るならば、私たちは言葉と思考のあり方に敏感になるのではなかろうか。ひとたびこの点に注意を払うようになると、日常生活そしてさまざまな学問的な営みの基礎として、論理学が大切なものと思えるであろう。本講義では、思考の基礎をしっかりとしたものとし、思考の諸法則が身につくよう心がける。

講義の内容・授業スケジュール 教科書はおもにそれぞれのテーマの理解を得るために使い、練習問題をそのつと配布する。形式論理学に重点をおいて授業を進めていく。

前期では、実際に文章を論理的に解説する練習をおこない、そのあと、論理的虚偽について、概念、定義と分類、命題、演繹推理（定言三段論法、仮言三段論法など）、帰納推理、記号論理初歩を扱う。

履修上の留意点 理解を深めるために練習問題をできるだけ多く解いて、論理的な思考回路が身につくように工夫する。出席を重視する。

成績評価の方法 年間5回の小テストをおこなって、成績を出す。したがって、追試験はおこなわない。

教科書 山下太郎他著『新しい認識の論理』（公論社）3,200円

履修コード	210001
科目名	論理学〔知の技法〕
担当者名	伊古田 理
講義のねらい	本講義は、文科系の文章技術について解説し、かつトレーニングを試みる。すなわち、あるテーマについて、文献を集め、読み、考え、そのうえで自分の考えを文章としてまとめるといった一連のプロセスについての実際的なノウハウの習得を目標とする。
講義の内容・授業スケジュール	(1)(2)「論理的」とはどういうことか (3)主張文の基本構成 (4)～(6)問題設定のしかた (7)～(9)根拠づけの考えかた (10)～(13)結論のつけかた (14)～(16)論証の基本原則 (17)(18)文献を使って文章を書く(1)－その意義 (19)～(22)文献を使って文章を書く(2)－文献を読む (23)～(28)文献を使って文章を書く(3)－文章を書く (29)(30)文章作成の倫理
履修上の留意点	以下の「成績評価の方法」でも触れているが、この授業は基本的に講義スタイルですすめてゆくが、それと平行して、数回のレポート課題を出す。そして、この提出したレポートを材料に授業を進めるケースも少なくない。したがって、レポート課題がこなせないという意識をもつ諸君には受講をすすめたくない。
成績評価の方法	最終的に本講義で扱ったテーマに対する諸君の考えをまとめた原稿用紙20枚程度のレポート試験(1月定期試験時提出)によって判定。このほか、随時課する小レポート(内容要約、など：期日厳守)をプラス材料として考慮する。定期試験はいっさい実施しない。
教科書	本年度は、テーマとして「道徳の理由(なぜ道徳なんでものに従って行動しなければならないのか)」をとりあげる。 教科書：大庭他著『なぜ悪いことをしてはいけないのか』(ナカニシヤ出版) 副読本：野矢茂樹『論理トレーニング』(産業図書)
参考書等その他	そのつど指示する。 上記教科書のテーマに対する関心を予めそなえていることは、必ずしも前提しない。しかし無関心でいつづけることはできない。自分で興味をみつけてゆくつもりで授業に臨んでほしい。

履修コード	210201
科目名	論理学〔知の技法〕
担当者名	小島 優子
講義のねらい	論理力は、自分の考えていることを他人に納得のゆくように筋道立てて説明するさいに、必要となる。そして論理的に文章を書くためには、論理学の構造を学ぶだけではなく、論理学の問題練習を行うことが必要である。そのために講義では毎回、問題演習を行う。いわゆる悪文と良文とはどこが異なるのか。わかりやすい文章、論理的につじつまの合う文章を書くために必要な事柄は何であるのか。講義では毎回、参考となる文章を取り上げて、論理的な文章を書き、論理的な構造を把握し身につけるためのトレーニングを行う。最終的には、論理的な力を身につけ、レポートや論文を書くための力を身につけることを目標とする。
講義の内容・授業スケジュール	1 ガイダンス 論理学とは何か 2 さまざまな接続関係 3 接続の構造 4 議論の組み立て 5 論証の構造と評価 6 演繹と推測 7 価値評価 8 否定 9 条件構造 10 推論の技術 11 批判への視点 12 論文を書く
履修上の留意点	論理力を身につけるためには、論理力トレーニングが必要となるので、講義に出席することが大事である。このために出席を重視する。
成績評価の方法	一回の定期試験(中間試験)と、一回の年度末レポート、および平常点(授業時に適宜与える課題)で評価する。定期試験とレポート、平常点とで必要とされる点を満たさない場合には、追試験を認める。
教科書	野矢茂樹『論理トレーニング』(産業図書)
参考書等	そのつど指示する。

履修コード	343501
科目名	論理学〔科学方法論と現代論理学〕 - フレックスB開講 -
担当者名	麻生 享志 <small>あさひ たかし</small>

講義のねらい

西洋哲学の中で、論理学は常に大きな位置をしめてきた。論理とは何か、正しさをどう説明すればよいか、真理をどのようなものとするか、といった問題の考察に、「論理学」は欠かせない。このような「論理の本性への考察」には、古代ギリシャの哲学者、アリストテレスの論理学を知る必要がある。彼の論理学には、当時の学問がおかれた状況が強い影響を与えていたと考えられる。その後、自然科学の発達によって学問状況は変化した。その変化に対応する形で論理学の変革も試みられた。さらに、二十世紀に入って、数学研究と論理学研究の交流・接触が考えられるようになる。このように論理学は変化の歴史を持つ。そこで（１）論理とは何かを考え、（２）変化する論理学の各内容についての知識を持ち、（３）日常生活における論理の活用について、自分で考えることの手引きを与えることをねらいとします。

論理の本性、真理論、論理パズルとパラドックス、アリストテレス論理学、帰納法論理、実験主義論理学、論理学方法論、記号論理学概観、日常生活における正しい推論、学問と論理などを主な話題とします。

講義の内容・授業スケジュール

(1-7) 概説・文献・古代・ゼノン・歴史・推理小説・日常性 (8-13) 逆接・クイズ・数理・パズル・記号・真理函数 (14-22) 原理・充足理由・矛盾・排中・演繹・背理・推理・偽・逆 (23-30) 後件肯定・科学・帰納・実験・方法・諸学・真理・まとめ

履修上の留意点

大学という学問の場においては、講義内容を聞いて理解し、練習問題をこなし、内容を記憶するだけでは、十分ではありません。自分で検討し、疑い、考えることが絶対に必要であると考えます。そのために、自分で本を読んだり、調べたりという作業が加わるでしょう。意欲ある取り組みと、徹底的に自分の頭で考える姿勢を求めます。

成績評価の方法

平常点として、出席と、講義中に行う問題や論述を主な評価材料（60％）にし、前期・後期試験・夏休みのレポート成績を加味します。追試験は本年度は行わない予定。

教科書等
参考書等
その他

なし。
多数。講義内にて詳細に説明します。
講義と問題演習（ないし論述筆記）。早退は、許可のない限り認めません。主体的な質問を大いに歓迎し、期待します。初日はガイダンスとし、定時から五分間程度、または正規の終了時刻前五分間に資料を配布して質問を受け付けます。（ガイダンス後は、雑談的内容にあてる予定です。この間、入退出自由。）この時配布する資料は、履修に必要ですので、何らかの方法で必ず入手するようにして下さい。

履修コード	210601
科目名	倫理学〔人間観〕
担当者名	古田 知章 <small>ふるた ともあき</small>

講義のねらい

われわれは、社会の中で、一人の人間として、さまざまなものを「よい」あるいは「悪い」と判断しながら生活している。逆に言うと、この判断なしにわれわれは生きていくことができない。では、このような倫理的生活を送っているわれわれ人間とは何者であろうか。日常、われわれは「人間」という言葉、あるいは、「自分が人間である」という事態を自明なものとして扱っている。しかし「人間とは何か」と問われたとき、さまざまな問題が浮かび上がり、簡単には解答に到達できない。西洋の思想的領域では、この問いに対して、その時代の社会的状況や思想的背景との関連のもとで、さまざまな解答、そして、われわれ自身の生きる目標としての人間観が提示されてきた。現代に生きるわれわれが、自らが人間であることの意味を問い直すとき、これらの諸説を一度、検討することは有意義であると考えられる。

講義の内容・授業スケジュール

教科書を利用し、以下の内容を取り上げる（各項目ごとに、2～4回の講義を行い、Iを前期、IIを後期で扱う予定）。

- I. 人間観の形成の歴史とその伝統
 1. 人間と倫理 一人間であるために
 2. 古代ギリシア思想における人間観の諸相
 3. 中世キリスト教思想における人間観
 4. 人間観の転換 ールネサンス・宗教改革
- II. 新しい時代の人間観
 1. 出発点としてのデカルト《思惟する私》
 2. 自己の内面性と他者の問題
 3. 人格 一ロックを手がかりに
 4. 人間存在と自由

成績評価の方法

二回の定期試験（中間試験、年度末試験）と平常点（出席状況、夏期レポート等）で評価する。

教科書等
参考書等

『原典による哲学の歴史』（公論社）
講義の際にその都度紹介する。

履修コード	210701・211111
科目名	倫理学〔応用倫理学〕
担当者名	黒崎 剛

講義のねらい 「倫理」というのは、人間が世界の中で、世界に対して振る舞う上にさいして基準とする「規範」—「価値」や「義務」、「習慣」といった—の正当性を問うものである。だから「倫理学」というのは、自分が行動するに際して自覚的・無自覚的にとっている規範が半端なものではないか、みずから検証するという課題を持っている。ところで、科学技術、そして最近の生命科学の驚異的な発展によって、私たちがこれまでまったく自明のもののみなしていた多くの「価値」「規範」がその地位を失おうとしている。そこで、この授業では、生命科学と医療の分野でここ二、三十年の間に起った変動にともなって提起されてきた問題を取り上げる。すなわち「生命倫理」をテーマとする。

講義の内容・授業スケジュール 「生命倫理」の諸問題のうち、以下のテーマを取り上げる予定

1. 生命の倫理—講義の課題概説
2. 「インフォームド・コンセント」：自己決定の思想
3. 人工妊娠中絶
4. 安楽死と尊厳死
5. 脳死と臓器移植
6. 「生殖革命」—人工生殖の現状と問題点
7. 遺伝子操作論

履修上の留意点 課題はすべて現在進行形のものばかりなので、受講生にも起りつつある問題に絶えず嗅覚を働かせる態度を望む。

成績評価の方法 レポートおよび学年末試験を中心に、受講態度、出席を加えを総合評価。

教科書 教科書はプリントを使用。参考書は教場で紹介する。

履修コード	210801
科目名	倫理学〔価値観〕
担当者名	久保 陽一

講義のねらい 今日、例えば、自然環境保護をめぐって、生物に対して「固有の価値」を認めるか、人間にとって有益な「道具的価値」のみを認めるかが、議論されている。倫理思想では常に何が善で何が悪か、何が「価値」あるものかが問題とされている。そこで本講義では古今東西の倫理思想における価値観をとりあげ、その流れを捉えることにしたい。

講義の内容・授業スケジュール

1. 仏教、儒教、老荘思想、古代ギリシア哲学、キリスト教
2. 近代哲学（カント、経験論・功利主義、ヘーゲルなど）の価値観
3. 現代の環境倫理学など

履修上の留意点 私語をつつしみ、よくノートを取ること。講義内容の疑問点は率直に問うこと（随時、質問表を配る）。

成績評価の方法 出席の割合、中間と期末の試験、レポート

教科書 久保・河谷編「原典による哲学の歴史」（公論社）

参考書 授業中に紹介する。

履修コード	210901
科目名	倫理学〔応用倫理学〕
担当者名	滝沢 正之

講義のねらい 倫理学の一部門、応用倫理学について、その基本構成、重要な成果、さらには限界を探っていく。我々の人間的な生にとって、なにが善いことでなにが悪いことなのか、といった道徳的な価値判断は本質的な契機をなしている。しかし、社会が複雑化し科学技術が極度に発展した現代においては、そのような価値判断のよりどころが判明でないような場面が多々出現するようになっている。物事の根本に立ち戻って哲学的に思考することによって、そのような場面に一定の見通しを与えることを試みる。

講義の内容・授業スケジュール [1回～5回] 倫理学とはなにか（倫理学の基本概念を紹介する。）
 [6回～10回] 応用倫理学とはなにか（応用倫理学の哲学史的立場づけなど。）
 [11回～15回] 生命倫理学の諸問題（中絶の問題、安楽死の問題、臓器移植の問題など。）
 [16回～20回] 環境倫理学の諸問題（地球温暖化の問題、希少動物保護の問題など。）
 [21回～25回] その他の諸問題（戦争における倫理、企業活動の倫理など。）
 （＊残りは予備日。また、あくまで目安である。）

履修上の留意点 講義が中心になるので、きちんと出席してノートをとらないと理解が深まらない。適宜プリント等で復習を行うが、この点について注意されたい。

成績評価の方法 学年末試験を行う。その他に、講義中に提出してもらった課題を評価の対象とする。具体的には中間レポート等を考えている。出席については受講者数をみてとるかどうか決める。

教科書参考書等 講義中に適宜指定する。
 久保陽一、河谷淳編著『原典による哲学の歴史』、公論社、2002年、3、200円。
 その他のものについては講義中に適宜指定する。

履修コード	211001
科目名	倫理学〔制度とモラル〕
担当者名	滝口 清栄

講義のねらい 人間は古くから共同体を作り、さまざまな社会的・政治的制度を生みだしてきた。そこには時代により、地域により違いが見られる。そこにはまた人間のよりよいあり方とよりよい社会的・政治的制度のあり方をめぐり、絶えることのない思想的な営みがあった。どのような時代でも人間はこの営みをやめることはなかった。私たちの社会は今どのような方向に進んでいくのか。いろいろと考えざるをえない。以上の思想的営みを歴史的視野の中で振り返る。それは、今日の問題を考えていく上でも大切な土台となるであろう。

講義の内容・授業スケジュール 本講義では、西洋倫理思想史のなかで古代、近代、現代から主要な思想をピックアップし、人間観の特徴と、人間のよりよき生を可能にするよりよき制度をめぐるとの思索のあとを検討する。制度はもちろんそれを担う人間を必要とする。ここにモラルの問題が関わる。時代的な違いを背景において以上の問題を検討していく。

こまかなスケジュールについては開講時にスケジュール表を配布するが、おおまかに、前期には、古代ギリシア、中世、近代初頭までの諸思想を、後期には、近世、近代のイギリス、フランス、ドイツの諸思想を検討する。

履修上の留意点 講義は平明を心がける。ノートをよくとってほしい。ときどき質問用紙を配るので、不明な点について質問を出してほしい。

成績評価の方法 中間テスト（前期の最終授業時）と学年末試験により成績を評価する。追試験は実施する。

教科書 久保陽一・河谷淳編『原典による哲学の歴史』（公論社）3,200円

履修コード	211101
科目名	倫理学〔東洋倫理〕
担当者名	末木 恭彦 <small>すえき やすひこ</small>

講義のねらい 倫理学は、人の行為の規範を考える学問である。主として西洋の哲学の一部門として発達した。それに相当する思索は東洋の伝統的思想の中に生まれていた。近代に至って、西洋の学問の影響下、東洋の伝統を生かそうとする試みが行れた。そのような東西のはざままで苦心して考えられた、東洋の倫理思想を紹介し、我々自身の倫理思想を獲得する一助としたい。

講義の内容・授業スケジュール 今年は、近代日本の哲学者・倫理学者である和辻哲郎の倫理学を紹介する。和辻倫理学の中でも『人間の学としての倫理学』を取り挙げて、一年かけてじっくりと読みたい。
 (1) ガイダンス (2) 和辻哲郎について (3～8) 第一章一節～四節について (9) 第一章五節 (10～17) 第一章六節～十一節について (18～28) 第二章について (29～30) まとめと質疑応答

履修上の留意点 ノートをしっかり取る。

成績評価の方法 各学期末の試験と夏期休暇のレポートによって成績をつける。追試あり。

教科書 和辻哲郎『人間の学としての倫理学』(岩波文庫)(岩波全書版でも可)

参考書等 和辻哲郎『倫理学』(一)～(四)(岩波文庫)
 湯浅泰雄『和辻哲郎――近代日本哲学の運命』(ちくま学芸文庫)
 坂部恵『和辻哲郎――異文化共生の形』(岩波現代文庫)
 苅部直『光の領国 和辻哲郎』(創文社)

履修コード	211201
科目名	宗教学〔比較宗教文化〕
担当者名	池上 良正 <small>いけがみ よしまさ</small>

講義のねらい 宗教学という学問は、そもその出発点から比較宗教学という性格をもっていた。そこでは「ひとつの宗教しか知らない者は、いかなる宗教をも知らない」(マックス・ミュラー)という信念が前提になっていた。「国際化」が進む今日の世界において、異なる社会に育った人々の生活の基盤を形づくってきた宗教文化の相互理解は、ますます重要な課題となっている。
 本講義では、宗教学の基本的な視点を紹介しながら、いくつかの具体的な研究成果を学ぶことにする。

講義の内容・授業スケジュール 前期は、近代宗教学の成果をふまえて、私たちの日常の身近な出来事に引き寄せながら、「宗教」を理解する広い視点を提示してみたい。後期は、多くの日本人には馴染みが薄いものの、現代世界を理解するうえでは欠くことのできない、「一神教」という特異な宗教が成立した過程を考察し、その特性に迫ってみたい。

履修上の留意点 積極的に「学ぶ」意欲をもって授業に臨むこと。

成績評価の方法 年度末に筆記試験を行なう。

教科書 特に指定しない。

参考書等 『岩波講座・宗教』(全10巻)(岩波書店)。『エリアーデ著作集』(せりか書房)。脇本平也『宗教学入門』(講談社学術文庫)。加藤隆『新約聖書の誕生』(講談社)。ランジュ『ユダヤ教とはなにか』(青土社)。板垣雄三『イスラーム誤認』(岩波書店)。

履修コード	211301
科目名	宗教学〔聖と俗〕
担当者名	田中 <small>たなか</small> かのこ

講義のねらい ありのままの世界には「聖」も「俗」もなく、あるがままに続けられてゆくその営みがみられるばかりである。そこにあえて「聖と俗」といった対立概念をみるのは、変化し続ける多様な現象の動きを把握しきれない人間の焦燥感が、二分法という遠心分離機を欲するから、ともいえる。人類の精神史において展開してきた各宗教の分立を窺うにつけても、深く知れば知るほど、「～教」と「～教」を隔てる壁の存在に疑問を抱かずにはいられなくなる。一見、相違するようにみえる諸宗教の教義・儀礼・生活共同体の掟にも、歴史的な相関性があり、言語や民族の絆は、信仰の違いを超えて、多様な文化圏を形成している。さらに「いのち」の尊厳を守るための真摯な祈りはどれも、学問的に定義された「宗教」概念では捉えきれない、普遍的で深遠な思想を内に秘めている。ゆえに本講では、従来の宗教学が呪縛されてきた既存の宗教分類（例：「一神教と多神教」「世界宗教と民族宗教」）から出発せずに、最も根源的で身近な「いのち」をめぐる人間の畏れ・感謝・願いをテーマにしながら、「宗教」を考える。

講義の内容・授業スケジュール 前期（1～15）は、ほかならぬ自らの「いのち」に気づき、その表現・解釈・ゆくえ・価値観などについて考えることに重点を置き、後期（16～30）は、ゾロアスター教、ユダヤ教、キリスト教、イスラーム、シーク教、ヒンドゥー教、ジャイナ教、仏教、儒教、道教、神道の歴史・思想・文化における「いのち」について、教科書を縦横に駆使しながら探究する。

履修上の留意点 既存の知識で示せる情報の範囲をはるかに凌駕した、真実の豊かさに眼を開いてほしい。
成績評価の方法 独創性と応用力を発揮できる、論述式のレポートと学年末試験（追試なし）。
教科書その他 拙著『比較宗教学―「いのち」の探究―』（北樹出版）2007年、改版（第3刷発行）
 講義担当者の現地調査によるスライドや録音テープを活用する。

履修コード	211401
科目名	宗教学〔世界観と儀礼〕
担当者名	小川 <small>おがわ</small> としゆき 順敬

講義のねらい 人間の“宗教行動”を理解することはなかなか困難な作業です。目に見えぬものに語りかけたり、その声に耳をそばだてたり、時としてその声を代弁したりすることを一体どのように分かれば良いのでしょうか。祈りやお告げといった“宗教行動”は、信仰を持たぬものにとっては全く理解不可能な事なののでしょうか。宗教学は、そういった行動を信仰者の立場からではなく、“人間の行動”として、その背後の考え方を探ることによって理解しようと努めてきました。

この講義では、宗教学の立場から儀礼（宗教行動）とその世界観について考えていこうと思います。一見、不可解な行動に見えても、その背後の世界観を知ることによって、宗教行動の意味をいささかでも理解する端緒が開かれるはずです。

講義の内容・授業スケジュール まず最初に、宗教学の基本的な考え方や方法論、いくつかの基本概念などを具体事例にそって概説、紹介します。この際、儀礼に関する議論や理論を、宗教学や宗教人類学、あるいはもう少し広く社会科学や人文学の中から紹介する予定です。ついで、様々な儀礼の諸相を具体例をあげて紹介し、その事例の検討を通して、思想や世界観、神話との関係について考えてゆくことにしたいと考えています。

成績評価の方法 評価は原則として、年数回の「小試験」（出席点として処理します）および夏期レポート（前期試験に相当します）、年度末の筆記試験により行います。成績評価の具体的な方法、レポートの課題、年度末試験の方針、出席点評価等は最初の授業で詳しく説明します。

教科書 原則として教科書は用いません。
参考書等 講義の内容に関連する参考書は適宜紹介します。

履修コード	211501
科目名	宗教学〔日本人の宗教〕
担当者名	矢野 秀武
講義のねらい	宗教というものを語り理解するには様々な方法がある。宗教学はその1つである。また宗教学の中にも宗教に対しての異なる見方がある。本講義では、宗教学における多様な見方を理解するとともに、特に宗教人類学や宗教社会学、宗教思想研究といった見方を通じて日本の宗教についての基礎的な知識を学んでもらいたい。
講義の内容・授業スケジュール	前半はおもに、日本の諸宗教の概説、冠婚葬祭といった儀礼・民俗宗教とその変化を中心に取り上げ、宗教人類学・宗教社会学の視点から解説を加える。後半では、宗教の思想的側面にも触れながら、ひきつづき日本の諸宗教の概説を行なう。
成績評価の方法	レポートと年度末の筆記試験を総合して評価を行なう。レポートは夏期休暇前に課題を提示する。レポートや試験形式、その他授業の基本的な約束事は、初回の授業で述べる。
教科書	なし
参考書等	授業時に随時紹介する。

履修コード	211511
科目名	宗教学〔生活と宗教〕
担当者名	菅原 壽清
講義のねらい	人間の精神世界の根源にあって人びとの生活を支える宗教文化の理解は、現代社会においても不可欠な問題であると思われます。そこで、本講義では宗教人類学の視点から、「生活と宗教」というテーマで、人びとの宗教的営みについてとらえてみたいと思います。 授業は講義形式とし、はじめに宗教学・宗教人類学についての基礎的な概説を行います。次に、日本を含めたアジアの多様な姿について、人々の宗教的営みを中心に、その分布や特徴について述べます。さらに、日本と東南アジア、および中国の西南地域の人々の暮らしなどから、その宗教形態に注目して、仏教と民俗宗教との関係や、その展開過程について、それぞれの地域の具体的な事例を取り上げながら、展開したいと思います。
講義の内容・授業スケジュール	1. 宗教学・宗教人類学とは 2. 日本とアジア、その多様な姿 3. アジアの人々の生活と宗教 4. 日本の人々の生活と宗教 (隔年で、後期の授業内容を変えています。昨年度は、農耕儀礼と人生儀礼から、私たちに身近な生活と宗教を見てきました。今年度は、呪術と宗教、シャーマニズム、妖術などから、私たちの身近にある暮らしの中の宗教を捉えてみたいと思っています。勿論、宗教学の理論も押さえながら。)
履修上の留意点	講義では、調査で写した写真をプロジェクターなどを用いて映します。また、関連の写真をホームページでも公開しています。インターネットなどができれば、なお可です。さらに、DVDを用いて、授業に関連した映像も写します。広く、アジアの人々の暮らしに関心のある方は是非どうぞ。
成績評価の方法	試験+ α + β (詳細は、講義の時説明) α =出席点(ABCで、積極的な授業参加を評価します) β =レポート点(課題や参考書に基づいて提出したレポートなど、積極的な授業参加を評価します)
教科書	特には、指定しません。
参考書等	『宗教学ハンドブック』(世界書院) 講義において、そのつど参考書や文献を紹介します。 講義ノートをプリントして配布します。また、学内LANでも公開の予定です。
その他	授業の方法—講義、ビデオ・DVD、プロジェクターによるスライドの映写など、ビジュアルな授業を展開したいと思っています。調査 Field Work に関心のある方(社会・文化人類学、宗教人類学)是非どうぞ。

履修コード	211521
科目名	宗教学〔民俗宗教の諸相〕
担当者名	星野 靖二

講義のねらい 本講座では、現代社会およびそこに生きる個人を、「宗教」という観点からとらえ、考える力を養うことをねらいとします。それは現代に生きている私たちの生活にどのような形で「宗教」が関わっているのかということについて自分の問題として考えることでもあり、またそれを可能にする方法と材料を提供していきたいと思ひます。

講義の内容・授業スケジュール [01] はじめに。[02～06] 現代社会における宗教：今、どのような形で宗教が問題になっているのかについて検討します。[07～11] 宗教学の考え方について：宗教学の基本的な考え方について概説します。[12～15] 世界の宗教：様々な宗教とその実践についての基本的な知識を確認します。[16～21] 日本における宗教の歴史：現代までの日本の宗教とその実践についての歴史を概観します。[22～29] 私たちと宗教：現代日本における宗教、特に民俗宗教の位置付けについて、毎回一つのトピックを取り上げて考察します。[30] おわりに。

履修上の留意点 講義内容についてのコメントカードを適宜提出してもらひます。

成績評価の方法 レポート（70点）とコメントカード（30点）によって評価します。また発言や質問など、積極的な授業参加は加点の対象とします。

教科書等 特に使用しません。

参考書等 棚次正和・山中弘編『宗教学入門』ミネルヴァ書房、2005
関一敏・大塚和夫編『宗教学人類学入門』弘文堂、2004
島蘭進・福嶋信吉・葛西賢太・藤原聖子編『宗教学キーワード』有斐閣、2006
末木文美士『日本宗教史』岩波書店、2006

その他 詳細については、初回講義時に説明します。

履修コード	342401
科目名	宗教学〔比較宗教文化〕 - フレックスB開講 -
担当者名	田中 かの子

講義のねらい 人間には実に様々な生き方・見方・考え方・信じ方があり、「いのち」あるうちに為しうることにも、限りない可能性があるということ、諸宗教の比較は教えてくれる。わたくし自身も、そのなかの、かけがえのない一通りの人生を歩んでいる。「～教」や「～教徒」などという、他の人々と区別しうる特徴をもっているかのように錯覚してしまうが、言うまでもなく、信仰者としての彼らが目指すのは、より善い「人間」としてこの一生を全うすることにほかならない。各宗教が人間にどのような有り方を望んでいるのかを、その伝統的な生活文化をとおして俯瞰し、いま、この世界のどこかで生きている、いまだ出会うことのない人々への共感を呼び覚ましてみたい。それが、誤解や偏見のない「人間」理解に繋がれば幸いである。

講義の内容・授業スケジュール 講義担当者の生活体験をとまなう地域（インド・ヨーロッパ）を中心に、机上では知りえない、かならずしも教義一辺倒ではない信仰生活の多様性について解説する。前期（1～15）は諸宗教に共通する人間文化の特徴、後期（16～30）は各宗教の個性と他宗教との関係を念頭に置きながら、その時々の世界情勢を踏まえたトピックを臨機応変に選んでいく。

履修上の留意点 板書は、即興の覚え書きや、テーマの骨子を素描したものにはすぎない。むしろ、講義の言葉や自分の考えに耳を傾けて、積極的にノートしよう。仏教と他宗教との関連性に注目。

成績評価の方法 出席状況、創意工夫や日本語の表現力を評価する課題レポート、学年末試験（追試なし）。

教科書等 拙著『比較宗教学―「いのち」の探究―』（北樹出版）2007年、改版（第3刷発行）
「いのち」の尊さや、異文化間の交流を扱ったもの（書物、映画など）なら何でも。

履修コード	357901
科目名	日本文化基礎
担当者名	佐原 作美

講義のねらい 古代日本人の思想や精神生活の有り様を、奈良平安朝の古典文学の中に探っていくことを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール 授業ではその方法として、
 (1) 呪的信仰 (5～6回)
 (2) 言霊信仰 (5～6回)
 (3) 漂着物信仰 (2～3回)
 の三つのテーマを設定し、『古事記』や『万葉集』や『風土記』あるいは『竹取物語』やいくつかの「説話集」などをもとに考察する。あわせそれらが現代人とどうかかわっているかも考えていきたい。

履修上の留意点 古代文学や古代人の心性に迫るにはまず先入観を捨て、単純素朴な気持ちで接することが肝要。

成績評価の方法 折り折りの提出物や定期試験(筆記またはレポート)を基本とし、出席状況を加えて評価する。

教科書 プリントの配布をもって行う。

参考書等 必要に応じ授業の中で紹介する。

履修コード	358001
科目名	日本文化基礎
担当者名	鈴木 裕子

講義のねらい テーマー〈家族〉の文学史・描かれた古代の女と男―古代の文学作品を中心に取り上げ、それらに描かれた古代の人々の生活を見ていきたい。例えば、良妻／悪妻とはどのような妻か、あるいは悪母／慈母とは何か、男女の関係や親子関係はどのように変わったか、その背景にはどのようなことがあるのかなど、実際に古典作品の一節を読みながら考える(現代語訳は用意する)。

講義の内容・授業スケジュール 説話や日記文学、物語などに描かれている家族像を読みながら現代につながる人間の問題を探ってみたい。併せて古典文学のおもしろさが味わえるとよい。

プログラム：(1) ガイダンス、(2～4) 古代前期の家族、『万葉集』を中心に、(5～8) 8世紀の家族・『日本霊異記』を中心に、(9～11) 王朝貴族の家族・『蜻蛉日記』を中心に、(12～14) 『沙石集』、『今昔物語集』などの説話に見る家族・家族像の変遷、(15) 総括。

履修上の留意点 授業は主として講義形式であるが、毎回コメントの提出を課する。

成績評価の方法 期末に行うレポート試験(日時・論題等は授業時に提示)40%、授業態度(出席状況と毎回のコメントの内容)60%。なお、三分の一以上欠席するとレポート提出資格を失う。授業中の私語や途中退室等をする者には厳しく対処する。

教科書 プリント教材。

参考書等 服藤早苗『平安朝の母と子 貴族と庶民の家族生活史』中公新書、小嶋菜温子『源氏物語の性と生誕』立教大学出版会、鈴木裕子『『源氏物語』を〈母と子〉から読み解く』角川書店、その他、参考書は、授業中に必要に応じて指示する。

履修コード	358101
科目名	日本文化基礎
担当者名	坂口 博規

講義のねらい 日本文学は社会や風土と深く関わり合い、複雑多様で豊かな展開を示している。時代時代において様々な思想や生活意識の推移において美意識の変遷が見られる。その全ては現代に至るまで日本文化に重層的に継承されており、長い伝統を形成している。それら各時代の文学に表われた美的理念をたどり、日本的な美意識の流れを考える。

講義の内容・授業スケジュール 古代から近世までの、主として古典文学に現れた美的理念を概説する。古代の「まこと(明・浄・直)」(1～3)、平安期の「あはれ」「をかし」「はかなし」(4～7)、中世の「無常」「幽玄」「妖艶」(8～10)、近世の「粹・通・意気」「滑稽」(11～15)等々を取り上げ解説する。

履修上の留意点 授業はプリント教材を用いて講義形式で行うので、出席に努めてほしい。

成績評価の方法 定期試験時のレポートの成績に、出席状況を加味して評価する。

教科書 適宜プリントを配布する。

参考書等 授業において適宜紹介する。

履修コード	358201
科目名	日本文化基礎
担当者名	<small>そのべ みきお</small> 齒部 幹生

講義のねらい	真の国際人とは自国の文化をしっかりと認識している人物である。これからの国際社会を生き抜いていくためには、自国についての認識と意見を持ち、それを表現できる必要がある。本講座は、そうした文化の認識に関する導入的講座である。したがって、単に知識を得るのではなく、文化的現象をどのように自分の中で体系化して認識し、そこから何を考えるかを問題にしたい。
講義の内容・授業スケジュール	1 ガイダンス。2 婚姻史。3 婉曲表現の文化。4～5 自己認識の文化。6～9 衣食住の文化。10～11 宗教文化・スポーツ文化・原宿文化・テレビゲームの可能性と文化的展望。12～13 文化史としての日本文学と伝承文芸。14 教場試験。15 まとめ。
履修上の留意点	毎時間の最後に、その日の講義内容に関する意見書の提出を求めらるので、必ず原稿用紙を持参すること。
成績評価の方法	出席点20点、意見文30点、教場試験50点の割合で評価する（試験は、ノート・参考書等の持込可）。また、12月の最後の授業時間中に、追・再試験に相当するレポートに関する伝達（該当者・テーマ・提出期限等）を行うので必ず出席すること。なお、定期試験期間中の試験は行わない。
教科書 参考書等	必要に応じてプリントを配布する。 必要があればそのつど紹介する。

履修コード	358301
科目名	日本文化基礎
担当者名	<small>いしわり とおろ</small> 石割 透

講義のねらい	ジャズ音楽の日本での受容について。ジャズは、大正時代にレコードの浸透、カフェ、ダンスホールの流行と共に移入され、特に戦後、猛烈なアメリカ文化の日本への進入と共に、日本で確固たる芸術として、文学者などにも影響を与えてきた。そうしたジャズの日本の受容のされ方を検討する。
講義の内容・授業スケジュール	1、大正時代までのレコード文化について（1）、2、大正から昭和にかけてのカフェ、ダンスホールの流行とジャズ（2） 3、二村定一のヒット曲「私の青空」など（2）、4、映画とジャズ、映画「マダムと女房」ミュージカル映画「鴛鴦歌合戦」など（3）5、戦前のジャズソング（2）6、戦後のジャズー昭和20年代（2）、7、「太陽の季節」などの文学作品、日活アクション映画とジャズ（3）8、ジャズ喫茶の流行（2）、9、アート・ブレイキイとジャズ・メッセンジャーズ来日公演の意義など（2）、10、ヌーベル・バーグの映画とジャズ（2）など。
履修上の留意点	ジャズの歴史的な展開を大体把握して、授業に臨んでいただきたいと思う。
成績評価の方法	出席を重視する。ジャズの受容についてのレポートを提出。それらを加味して評価する。
教科書 参考書等	特に指定しない。その都度、必要な教材を、こちらで準備する。 マイク・モラスキイ「戦後日本のジャズ文化」（青土社）、倉田善弘「日本レコード文化史」（岩波書店）など。授業時に指示する。
その他	映画などは、ビデオなどで見ることを考えています。

履修コード	358401
科目名	日本文化基礎
担当者名	小林 治

講義のねらい	宮澤賢治の童話を精読する。賢治作品はこれまで、そこに溢れるイメージの絢爛さが、言葉だけの世界におけるデザインの卓抜きということに囲い込まれ、消費されるという不幸にしばしばまわられてきた経緯があり、それゆえに賢治を遊民と錯視する見解も生まれてきた。しかし、その詩においても童話においても、注意深くそれらを読むならば、賢治の比類無き想像力の飛翔によって夢見られたイメージや虚構は、その飛翔に相当した深い喪失感と内省を生み出していることに気づくはずである。そこに表現者としての賢治の修羅があるのであり、ムードに流された生半可な鑑賞などはねつけてくるのである。
講義の内容・授業スケジュール	上記の賢治作品の実相を、生前発表作品である『氷河鼠の毛皮』、『シグナルとシグナレス』、およびその生前に唯一出版された童話集『注文の多い料理店』所収の作品などにみていく予定。(1～3) 宮澤賢治の軌跡(4～6)『シグナルとシグナレス』の分析と読解(7～9)『氷河鼠の毛皮』の分析と読解(10～11)『どんぐりと山猫』の分析と読解(12～13)『水仙月の四月』の分析と読解(14～15)『グスコブドリの伝記』の分析と読解
履修上の留意点	開講時に、あらかじめ重点的に取り上げる作品を指示するので、文庫や全集などで、事前に作品を読んで授業に出席のこと。他の学生の大いなる迷惑になるので講義途中の退室は厳禁する。
成績評価の方法	毎回出席を取る。課したレポートの内容に、出席回数を加えて成績評価をおこなう。
教科書	宮澤賢治『宮澤賢治全集第8巻』(ちくま文庫)
参考書等	その他、適宜プリントも配布する。 授業時に指示する。

履修コード	358501
科目名	日本文化基礎
担当者名	松田 直行

講義のねらい	講義タイトルは「流行歌の近代史～J-POPへの道程」。明治維新から現代までの流行歌を通して、①世相風俗とメディア史を中心とした日本近現代史、②伝統音楽・西洋音楽・ジャズの3要素の交錯と融合による近現代音楽史、③西洋音楽に日本語をのせる歌詞の問題、の3つを並行して考える。
講義の内容・授業スケジュール	(1) 音の科学 (2) 基本の楽理 (3) 明治における西洋音楽の移入 (4) 浅草オペラとモダニズム (5) 流行歌の誕生 (6) 戦後の歌謡曲 (7) ビートルズとロックの時代 (8) 歌謡曲からJ-POPへ
履修上の留意点	新入生と2年次生を対象として、各自の興味・関心をもとに真剣に授業に取り組む学習姿勢を身につけること自体も目的としているので、基本的に毎回出席する姿勢が求められ、遅刻しての入室は禁じる。2/3以上の出席がなければ単位を取得できない。
成績評価の方法	音楽に関して、中学校の音楽の授業で学ぶ程度の基礎知識と楽譜の理解力を必要とする。定期試験期間中に筆記試験を行う。定期試験の点数を60%、出席状況と授業での提出物による評価を40%として採点する。
教科書	指定しない。授業でプリントを配布し、配布したプリントは定期試験に持ち込み可とする。
参考書等	佐藤良明『J-pop 進化論』平凡社新書、¥725。

履修コード	358901
科目名	日本語文化基礎
担当者名	萩原 義雄 <small>はぎはら しのぶ</small>

講義のねらい

「東アジア漢文文化圏」の東端海上に位置する日本国は、独特な言語文化を生み出してきました。その素養を知る手がかりをこの講義を通じて理会を深めていただき、海外の国際文化交流のうえで基礎となる素養を多くの方が育み、この日本文化の手触り・肌触りを実感できる講座となればと考えています。日本の書記文字文化は西欧の音楽文化に通じています。逆に西欧の文字文化は、日本の邦楽文化（仏教聲明・平曲・謡曲）と連動しているといった図式がよく取り沙汰される所以をこの時間で具現できればと思います。

講義の内容・授業スケジュール

- 01の講義内容 ※最初に情報センターの使用手続について担当責任者説明
- 02の講義内容 日本語文化を学ぶ一般基礎資料の蒐集方法とその取り扱い
- 03の講義内容 日本語文化を学ぶ字書・辞書・参考専門書の利用とその実際
- 04の講義内容 「東アジア漢文文化圏」における現在の学術研究レベルと成果
その研究領域の一般活用と手続き
(中国・韓国・北朝鮮・モンゴル・ベトナム・タイ・インドネシアなど)
- 05の講義内容 言語文化「東アジア漢文文化圏」その1 (中国と日本)
- 06の講義内容 言語文化「東アジア漢文文化圏」その2 (朝鮮半島と日本)
- 07の講義内容 言語文化「東アジア漢文文化圏」その3 (モンゴルと日本)
- 08の講義内容 言語文化「東アジア漢文文化圏」その4 (ベトナムと日本)
- 09の講義内容 言語文化「東アジア漢文文化圏」その5 (タイと日本)
- 10の講義内容 言語文化「東アジア漢文文化圏」その6 (インドネシアと日本)
- 11の講義内容 「西欧言語文化圏」と日本語文化(ギリシャ・トルコ・イタリアを中心に)
- 12の講義内容 言語文化「西欧言語文化圏」その1 (ギリシャ&トルコと日本)
- 13の講義内容 言語文化「西欧言語文化圏」その2 (イタリアと日本)
- 14の講義内容 言語文化「西欧言語文化圏」その3 (英国・米国・豪国と日本)
- 15の講義内容 期末課題リポートの提出

履修上の留意点

※情報機器利用の為、許容の人数制限を実施します。出席も、教場IT管理に依拠しています。授業開始時に当日の出席書込欄にまずチェックをしましょう！また、IDチェックを忘れてしまった場合などは、下記掲示板へ書込みをすることで確認が可能となります。特に、4週連続して理由なき欠席された受講者については、履修名簿から自動的に抹消します。

※講義内容及び連絡事項については、HP(情報言語学研究室)上に凡て逐次掲載しますので常時閲覧願います。質疑応答の問い合わせも直接研究室対応の他、IT機器を用いても対応可能とします。

成績評価の方法

リポート課題を用意します。これを紙出し&データ記録(ネットへの添付資料)にして、最終締め切り日迄に提出します。

提出の際には、提出の年月日の記入。学籍番号。氏名を必ずファイル名と内容資料に必ず添えてください。

ご自分が調査した関連語句(書名・人名・用語など)の記入とそれに関わるネットリンク、添付画像処理についても著作権・肖像権問題に充分留意をお願いします。

また、総合教育研究学部(日本文化部門)&短期大学国文学・英文学掲示板のご利用を期待します。皆様方の声と管理担当者である萩原の考えや日程をここに反映させ、学習支援及び学習意欲の向上をめざすことが本来の目的です。ここに記載された内容は、すべてこちらで管理運営しています。今後、この授業内・外を問わず、この書き込みを通じて授業評価にも大きく反映させて行きますのでご承知願います。

教科書等その他の

随時、講義の前後にて報知します。

随時、講義の前後にて報知します。

情報機器及び文書編集ソフトを利用します。講義資料はHP(情報言語学研究室)上に凡て掲載します。授業内における講義プリントやレジュメPDF資料配布の紙面出しは必要最低限で保証します。

履修コード	358911
科目名	日本語文化基礎
担当者名	湯浅 陽子

講義のねらい

現代の情報化社会において、情報を十分に活用する能力（情報利活用力）は、社会人としての必須能力です。本講座では、情報のインプットからアウトプットまでの流れ—「情報収集」「情報管理」「情報分析」「情報創造」「情報表現」—の5つの分野のうち、解決策を効果的に示す「情報表現」における様々な基礎的能力、すなわち、伝えたいことが伝わる国語力・文章力・図解力を身につけ、さらに情報を送受信する際に必要なモラルや知識を身につけることを目指します。

また、課題の入手から提出まで、全てパソコンで処理する中で、自然とPC操作能力が高まることも、ねらいとしています。

講義の内容・授業スケジュール

- 第1回 授業の進め方：「YeStudy」コース登録方法と課題の出し方の説明 【指定された大教場にて】
- 第2回 情報表現力とは 《確認小テスト》 【これ以降 e-learning】
- 第3回 文章表現力1-1（前半）「語彙をふやす：慣用句とことわざ」 《課題1-1、確認小テスト》
- 第4回 文章表現力1-2（後半）「語彙をふやす：敬語」 《課題1-1、確認小テスト》
- 第5回 Drill -1
- 第6回 文章表現力2 「文章を書く」 《課題 2-1&2-2、確認小テスト》
- 第7回 文章表現力3 「文章の構成」 《課題3、4-1&4-2、確認小テスト》
- 第8回 ビジネス文書 「社外文書と社内文書」 《課題 5-1&5-2、確認小テスト》
- 第9回 その他の文書 「ビジネスメール、小論文、エントリーシート」 《課題 5-3&5-4、7、確認小テスト》
- 第10回 Drill-2
- 第11回 ビジュアル表現力1 「色彩の基礎知識」 《課題 8-1&8-2、9-1&9-2、確認小テスト》
- 第12回 ビジュアル表現力2 「表、図解、グラフ」 《課題 10-1&10-2、11、確認小テスト》
- 第13回 Drill -3

履修上の留意点

この授業は E-education「YeStudy」を使用して行います。後期第1回目の授業で行う説明を受け、その後は全て自己管理の下に進めていく授業形態です。具体的には、例えば自宅のPCから駒澤大学総合情報センタートップページの「YeStudy」にアクセスしてこの科目に入り、最初に「教材」ファイルを読んだ上で課題をダウンロード後解答および保存し、それを期限内にアップロードして提出する、という流れになります。

各回に80点以上の取得が必要な「確認小テスト」と、全体の総まとめとして「Drill」が3つ用意されています。

2回目の授業からは、いつでも、どこからでも、設定されている授業時間割とは無関係に、課題や Drill を提出することによって、通常の授業に出席したのと同程度の評価を受けることができますが、提出物には全て提出期限が設けてあります。

自己管理できない人は、設定されている授業時間に指定教場に来て「対面授業」による指導を受けてください。対面授業では、PC操作が苦手な人向けに、個人指導型の授業を展開します。

受講するためには、教務部の履修登録の他に、大学のPCネットワークを使用するためのIDと「YeStudy」コース登録（後期第1回目の授業日～期間限定で登録）が必要です。また、授業に関する連絡は大学の Active Mail を通じて行いますので、頻りにメールチェックが必要です。「メールを見なかったのでもできませんでした」は理由になりません。それも含めて情報利活用力の養成です。

成績評価の方法

課題、確認小テスト、Drill の総合得点により評価します。各提出物には、それぞれに締切日時があり、期限を過ぎるとアップロードできなくなります。いかなる理由があろうとも、提出されなかったものは評価対象になりません。提出期限厳守です。

教科書等

noa 出版 『伝える力がつければ変わる！情報表現力』 株式会社ワークアカデミー ￥1,766

課題を作成するには、パソコンに Word および PowerPoint が入っていることが必要です。ソフトの使い方が分からない場合は、毎週必要とする人に開講している「対面授業」に出席するか、書店に並んでいる操作説明書を参考にしてください。

その他

スポーツも芸ごとでも「基本が大切」とは、よく言われることですが、PC操作も実はスポーツと似ていて基本が大事です。PC操作の基本とは、手元を見ないで打つ「タッチタイピング」です。文書作成も電子メールもキーボードによる文字入力を中心で、基本が出来ているか否かで、仕事の処理能力にかなりの差がつくものです。空き時間を利用して、総合情報センター自習室のコンピュータに入っているタッチタイピングソフト「Type Quick」で入力スキルアップを図ってください。

履修コード	360901
科目名	実務表現
担当者名	萩原 義雄

講義のねらい

広く日本語の特徴についてを学ぶことで、学習者自身が修得してきた国語全般に渉る教養を再度この講義を通して確認していくことにより、自分が気づいていたこと、気づかずにいたことを含めて、自身の有する教養をより高めていくことを目標に進めていく。

講義の内容・授業スケジュール

- 01の講義内容 ※最初に情報センターの使用手続について担当責任者説明
書く技術 原稿用紙縦書きの意味
- 02の講義内容 出版社はなぜ400字詰め原稿用紙を用いないのか？
- 03の講義内容 800字の文章は、こうして書く。
- 04の講義内容 原稿用紙7枚半(3000字)の文章の書き方
- 05の講義内容 漢和辞典を繙く
- 07の講義内容 国語辞典を繙く
- 08の講義内容 類語辞典を活用してみよう
- 09の講義内容 話題のエピソードを導入部で使おう
- 10の講義内容 人物はどのように描けるか
- 11の講義内容 自然景物をどう活写するか
- 12の講義内容 時代小説家は何に留意して作品を構築しているのか
- 13の講義内容 推理小説は、種明かしの部分をどこにおいているか
- 14の講義内容 「パロディ」な文章を書いてみよう
- 15の講義内容 絵本を書いてみよう
- 16の講義内容 漫画・アニメにみる「ことば表現」を使えるか
- 17の講義内容 手書き文字はどうすれば巧く書けるようになるのか？そのコツ！
- 18の講義内容 詩や短歌を用いてことば遊び(回文・逆きことば・しりと等)を学ぼう
- 19の講義内容 かな文字だけの文章
- 20の講義内容 ローマ字だけの文章
- 21の講義内容 文法は、グラグラだ！どうすりゃいいの？
- 22の講義内容 文章の修辞法を知ろう
- 23の講義内容 音の響きと弾みから学ぶ「オノマトペ」の活用法
- 24の講義内容 生活に根ざした「方言」で書く文章
- 25の講義内容 「句読点」はどう用いてきたか
- 26の講義内容 言語生活からみた「新聞論評・コラム」
- 27の講義内容 愈々、独り立ち！個性ある書き手をめざそう。(PPTの作成)

履修上の留意点

※出席は、教場IT管理に依拠します。授業開始時に当日の出席書込欄にまずチェックをしましょう！また、IDチェックを忘れていたりした場合などは、下記掲示板へ書込みをすることで確認が可能となります。

成績評価の方法

※講義内容及び連絡事項については、HP(情報言語学研究室)上に凡て逐次掲載しますので常時間閲覧願います。質疑応答の問い合わせも直接研究室対応の他、IT機器を用いても対応可とします。週毎に上記項目を常にふまえた上で、提出作文を書いてもらいます。個人が年間提出する上記作文は添削を受けながら再度提出を求めていきます。その仕上げり度合いを許に評価を五段階にして提示します。

提出の際には、提出の年月日の記入。学籍番号。氏名を必ずファイル名と内容資料に必ず添えてください。

ご自分が調査した関連語句(書名・人名・用語など)の記入とそれに関わるネットリンク、添付画像処理についても著作権・肖像権問題に充分留意をお願いします。

また、総合教育研究学部(日本文化部門)掲示板のご利用を期待します。皆様方の声と管理担当者である萩原の考えや日程をここに反映させ、学習支援及び学習意欲の向上をめざすことが本来の目的です。ここに記載された内容は、すべてこちらで管理運営しています。今後、この授業内・外を問わず、この書き込みを通じて授業評価にも大きく反映させて行きますのでご承知願います。

教科書その他

URL <http://www.komazawa-u.ac.jp/~hagi> を使用する。
情報機器及び文書編集ソフト「一太郎2007」を利用します。講義資料はHP(情報言語学研究室)上に凡て掲載します。授業内における講義プリントやレジュメPDF資料配布の紙面出しは必要最低限で保証します。

情報機器を利用します。講義資料はHP(情報言語学研究室)上に凡て掲載します。授業内における講義プリントやレジュメPDF資料配布の紙面出しは必要最低限で保証します。

履修コード	361001
科目名	実務表現
担当者名	湯浅 陽子

講義のねらい 情報検索、情報共有、文書作成、企画提案、プレゼンテーション、数値分析、デザイン、スケジュール管理…等々、実社会では、「情報を活かし、コミュニケーションする能力 (ICT能力) = 情報活用力」が日々、求められています。パソコンなど情報機器の普及とともに、多くの仕事で情報を取り扱う機会が増え、「情報活用力の優れた人材=仕事のできる人」という図式ができあがりつつあります。

この動きに対応できるように、情報基礎教育や Office アプリケーション操作をひとつおろしマスターした学生にとっての「実社会で活躍する」スキル涵養のための授業です。

講義の内容・授業スケジュール

- 第1回 オリエンテーション (履修登録許可者決定のためのテスト)
- 第2回 「履修登録許可書」発行・文書表現1 (良い文書・わかりやすい文章)
- 第3回 文書表現2 (文書のレイアウト)
- 第4回 ビジネス文書作成1
- 第5回 ビジネス文書作成2 (検定)
- 第6回 さまざまな機能の利用1*
- 第7回 さまざまな機能の利用2
- 第8回 さまざまな機能の利用3
- 第9回 さまざまな機能の利用4
- 第10回 ビジュアル表現1
- 第11回 ビジュアル表現2**
- 第12回 インターネットコミュニケーション (メール)
- 第13回 予備日
- 第14回 情報検索 (インターネットを用いた情報検索)
- 第15回 情報運用 (情報を正しく扱う・情報の安全性)
- 第16回 数値分析I-1 (データの種類・データの加工・セル参照)
- 第17回 数値分析I-2 (関数の利用*)
- 第18回 数値分析II-1 (データのグラフ化**)
- 第19回 数値分析II-2 (データの分析***)
- 第20回 データベース1
- 第21回 データベース2 (シートの管理****)
- 第22回 ファイル・データ管理
- 第23回 予備日
- 第24回 予備日

履修上の留意点

コンピュータを使用します。コンピュータのユーザー登録を行ないIDを取得している人でなければ受講できません。また、第1回目の授業時に履修登録許可者を決定するためにタッチタイピングテストを実施します。翌日当該教場のドアに決定者の学生番号を貼付してお知らせしますので、第2回目の授業時に「履修登録許可書」を受領してください。

なお、履修登録を許可された学生が第2回目の授業を欠席した場合は、権利を放棄したものとみなします。

成績評価の方法

出席を重視します。毎回講義のあとに練習問題を課します。評価は出席点・課題提出点・および授業内試験の合計点により算出します。

教科書

本田直也監修 noa 出版編集 『考える、伝える、分かちあう、情報活用力』 株式会社ワークアカデミー ISBN978-4-9902420-4-6

参考書等

noa 出版 『繰り返して慣れる！完全マスター Word2003/2007』 株式会社ワークアカデミー *pp.73 ~170、**pp.190 ~208 ¥1,235

noa 出版 『繰り返して慣れる！完全マスター Excel2003/2007』 株式会社ワークアカデミー *pp.58 ~79、**pp.132 ~159、***pp.160 ~171、****pp.172 ~189 ¥1,235

その他

課題は Word や Excel を使って作成しますので、無理なく作業できるよう、自習室のパソコンに入っている入力練習ソフト Type Quick でタッチタイピングのレベルアップに励んでください。

履修コード	219001
科目名	経済学〔現代社会と市場経済〕
担当者名	<small>はななか たかし</small> 島中 貴

- 講義のねらい** 諸々の経済現象をよりよく理解するための理論（ミクロ経済学・マクロ経済学）について概説する。経済についての体系的な理解を得ることがこの講義の目標である。
- 講義の内容・授業スケジュール** 経済は家計、企業、政府の三種類の主体が行っている経済活動によって成り立っている。前期は家計が行っている経済活動、企業が行っている経済活動、そして家計と企業が互いに影響を及ぼし合う場である市場について説明する。
後期は市場メカニズムが果たしている役割、市場メカニズムがうまく機能しないケース（市場の失敗）、政府が行っている経済活動、国内総生産（GDP）、不況と失業、物価の変動、国際貿易について説明する。
- 履修上の留意点** 講義の内容は抽象的な議論が多く、理解するにはそれなりの労力と時間を必要とする。世界一頭のいい人であっても、テキストを一度読んだだけ、講義を一回聴いただけで、経済学を習得することは不可能である。受講者は、テキストを何度も読み返し、自分が理解できているのがどこまでで、理解できていないのがどの部分なのかを確認するという地道な作業を、一年を通じて行わなければならない。分からない部分については分かるようになるまで説明するので、どんどん質問にすること。
- 成績評価の方法** 基本的に二度の期末試験の総合評価。前期末試験、後期末試験のうちどちらか一方でも受けていない人には単位を与えないので注意すること。追試験は実施する。
- 教科書** 第一回目の授業で指示する。

履修コード	219101
科目名	経済学〔現代経済と人間〕
担当者名	<small>もりた せいや</small> 森田 成也

- 講義のねらい** はじめて経済学を学ぶ人のために、経済学の基礎理論の初歩的知識と、その応用編としての日本経済の歩みについて、わかりやすく解説します。
- 講義の内容・授業スケジュール** 授業の前半は経済学の基礎理論を、最も短銃で目の前に存在する普通の商品からはじめて、世界的に資本展開する多国籍企業にいたるまで、わかりやすくかいつまんで説明します。授業の後半は、以上の基礎理論を踏まえての日本経済の独自の歩みについてです。
- <前半>
1、経済学とは何か、2、商品とは何か―商品生産社会と価値法則、3、貨幣とは何か、4、利潤の源泉としての剰余価値とその発生メカニズム、5～6、剰余価値生産の3つの形態、7、労賃とは何か、8、資本の蓄積メカニズム、9、利潤と生産価格、10、商業資本、11、利子生み資本と銀行、12、株式会社、13、土地所有と地代、14、競争と独占、15、市民社会と国家、16、外国貿易と多国籍企業と帝国主義
- <後半>
17、明治維新から敗戦まで、18、戦後改革と戦後復興、19～20、高度経済成長、21、高度成長の終焉と70年代後半の中成長、22、レーガン革命と80年代前半の日本経済、23、バブル経済とその崩壊、24、平成大不況、25、小泉改革と階層的景気、26、今後の課題と展望
- 履修上の留意点** 板書中心の授業になるので、必ずノートはとってください。出席はとくにとりません。
- 成績評価の方法** 夏休みのレポートと学期末試験の2つで成績評価します。とくに学期末試験が重要です。夏休みのレポートは、学期末試験に対する追加点と考えてください
（1）夏休みのレポート……夏休みのレポートとして、いくつかの課題の本を指定しますので、それを読んで、内容の要約と感想を書いてください。提出は夏休み後の授業。
（2）学期末試験……1年間の授業すべてが範囲になります。穴埋め問題と筆記問題の両方が適度なバランスで出題されます。
- 教科書** 森田成也『資本と剰余価値の理論（仮題）』2008年刊（作品社）、2600円（予価）
- 参考書等** 松石勝彦『新版現代経済学入門』2002年刊（青木書店）、2625円

履修コード	219201
科目名	経済学〔現代経済理解へのガイド〕
担当者名	まつまえ たつよし 松前 龍宜

講義のねらい 本講義は、経済学を初めて履修する学生に経済学の基礎を平易に解説するものです。講義では、なるべく数式を使わず、図や具体的な実例を示しながら、直感的に経済学の考え方を理解していただきます。本講義の目的は、学生自らが現実の経済現象を経済学的に解釈する力を身につけていただくことです。

講義の内容・授業スケジュール 経済学は、ミクロ経済学とマクロ経済学の2つの分野に分けられます。本講義では、この2つの分野をバランスよく、また現実の経済現象あるいは経済政策と絡めながら講義を進めます。前期はマクロ経済学に関するテーマとして、国民所得決定、有効需要と乗数メカニズム（45度線分析）、貨幣の機能、財政政策・金融政策の役割（IS/LMモデル）、開放経済下のモデル（国際金融、IS/LM/BPモデル）について取り上げます。後期はミクロ経済学に関するテーマとして、需要と供給、需要曲線と消費者行動、費用構造と供給行動、市場取引と資源配分、市場の失敗について講義します。

履修上の留意点 数学の知識は特に必要としません。自分で手を使ってグラフの意味を考えることを厭わないことが条件です。授業中の私語は厳禁です。

成績評価の方法 前期：レポート（レポート課題は前期講義終了時まで指示します）

後期：筆記テスト

教科書 伊藤元重著『入門 経済学 第2版』（日本評論社）、3000円、ISBN4-535-55244-4

参考書等 適宜指定します。

その他 連絡先 matsumae.t.aa@m.titech.ac.jp

履修コード	219301
科目名	経済学〔現代経済理解へのガイド〕
担当者名	やの こういち 矢野 浩一

講義のねらい 「なぜカップラーメンは値上げしたのか？」「将来、皆さんは年金をもらえるのか？」「バイト代はなぜ安いのか？」「なぜ世界には貧しい国と豊かな国があるのか？」「なぜ食品偽装は相次ぐのか？」本講義の目的は、それらの疑問を需要と供給、インセンティブの原則、情報の非対称性など経済学の原理を用いて解き明かします。本講義終了後には、学生が自分で様々な現象を経済学的に考えることができることを目指します。

講義の内容・授業スケジュール 経済学は、一般的にミクロ経済学とマクロ経済学の2つの分野に分けられます。本講義では身近な出来事や経済問題を解説しながら、経済学の原理を勉強します。前期はミクロ経済学に関するテーマ（経済学的な考え方、貿易、需要と供給、完全市場と不完全市場、ファイナンス、政府の役割など）について講義します。後期はマクロ経済学に関するテーマ（GDP統計、経済成長、好況と不況など）短期の景気変動、雇用と失業、物価の上昇と下降、政府の経済政策、日本の財政赤字問題など）について取り上げます。

履修上の留意点 積極的に講義に参加してください。また私語は禁じます。

成績評価の方法 前期：レポート（レポート課題は前期講義終了時まで指示します）

後期：筆記テスト

教科書 スティグリッツ・ウォルシュ著『入門経済学 <第3版>』（東洋経済新報社）、3675円、ISBN4492313486

参考書等 適宜指定します。

その他 連絡先 koiiti.yano@gmail.com

履修コード	345001
科目名	経済学〔現代経済と人間〕-フレックスB開講-
担当者名	沼田 郷 <small>ぬまた さとし</small>

講義のねらい	現代経済に人間がどのように関わっているのか、またどのような状況におかれているのかをわかりやすく講義したいと考えています。現代経済を読み解くキーワードを理解することが目標となります。
講義の内容・授業スケジュール	・世界経済に関する理論・今日の地球環境・世界の経済格差・大量消費社会の実態・世界の貿易と投資・物質的繁栄の代償・成長するアジアと停滞するアフリカ・環境問題・経済成長と石油資源・開発論の検討・世界の貿易と投資・ODAとは何か・地球環境と資源・環境への取り組み・世界経済と多国籍企業
履修上の留意点	さしあたり、以上のような項目を準備しています。これ以外にも受講者の意見を取り入れながら随時項目を追加する予定です。また、ビデオなど映像資料を用いることも検討しています。
成績評価の方法	現代経済は非常にめまぐるしく変化しています。特に「グローバリゼーション」は、程度の差こそあれ我々人間に大きな影響を与えています。こうした今日の問題を扱うため、受講生には日々のニュースに関心をもってもらうことが、本講義履修の留意点になります。
教科書	学期末の試験は受講生の強い要望がない限り行いません。したがって、レポートの作成を求めます(年間で1、2回)。また、出席カードの提出にかえて、講義終了時に書いていただく講義内容についての小レポートも成績に反映させます。
その他	本講義の性質上教科書は指定しません。しかしながら、参考文献、資料等に関しては講義の中で随時お知らせいたします。
	授業方法は履修人数にもよりますが講義形式で行います。パワーポイントでの授業を基本としますが、必要に応じて資料等の配布も行います。

履修コード	215801
科目名	社会学〔現代社会を考える〕
担当者名	阿部 真大 <small>あべ まさひろ</small>

講義のねらい	人の「心」を研究する学問を「心理学」と言う。しかし、人はひとりで生きているわけではない。人の隣には別の人がある。人と人が合わさってできるものを「社会」と呼ぶ。その「社会」を研究する学問を「社会学」と言う。生活するなかで何か問題にぶちあたったとき、その原因を「心」に求める(「自分が悪いんだ」)のもいいけれど、たまには「社会」に求めてみる(「社会が悪いんだ」)のもいいかもしれない。それで気が楽になったり問題解決の道筋が見えたりすることがあるかもしれない。この講義のねらいは「社会学」を通じてみなさんの「生きる力」を養うことです。
講義の内容・授業スケジュール	(1) イントロダクション 社会学とは何か? (2-6) 「バイク便ライダー」を手がかりに興味と仕事について考える (7-11) 「ユニットケア」を手がかりに高齢者福祉について考える (12-16) 「合コン」を手がかりに恋愛と結婚について考える (16-19) 自分の身の回りの問題について考える (20) まとめ 再び社会学とは何か?
履修上の留意点	日頃から社会のなかにおける自分の位置を把握できるよう心がけてください。新聞や雑誌、インターネットなどを見る習慣をつけておいてください。
成績評価の方法	学期末試験と授業内に提出を求める課題を基本に評価します。出席状況も考慮します。
教科書	阿部真大『搾取される若者たち バイク便ライダーは見た!』2006年刊(集英社)672円 阿部真大『働きすぎる若者たち 「自分探し」の果てに』2007年刊(NHK出版)735円 北村文・阿部真大『合コンの社会学』2007年刊(光文社)735円

履修コード	215901・216001・216301
科目名	社会学〔現代社会を考える〕 社会学〔現代文化を考える〕 社会学〔社会生活を考える〕
担当者名	呉 炳三

講義のねらい	社会学の主要な対象は人間である。その人間が社会生活のなかで引き起こす諸問題を分析する学問でもある。その分野は、「家族」「恋愛」「結婚」「教育」「文化」「政治」「法律」「犯罪」「経済」など多岐にわたっている。このような分野において特徴的であるといえる諸問題は何かを整理、理解し、それを解決する視点として、社会学の基礎的な知識を身につけることによって、よりよい社会生活に臨んでもらうことが本講義のねらいである。
講義の内容・授業スケジュール	(前期)社会学の基礎概念： (1)はじめに、(2)社会学とは、行為論として、(3～4)社会学における行為、(5)行為者としての個人、(6)社会化と人間形成、(7)国民性についてグループ討議、(8)日本の行為論、 <u>集団論として</u> 、(9)集団の概念、(10)官僚制理論、(11)小集団論、(12)集団の種類、(13)日本の集団論、(14)おわりに、(15)前期テスト (後期)現代社会の特徴的な諸相： (1)家族、(2)家族の機能、(3)恋愛、(4)結婚、(5)自殺についてグループでディベート、(6)少年犯罪、(7)少子・高齢、(8)アダルトチルドレン・摂食障害、(9)若者・IT文化、(10)フリーター、ニート・引きこもり、(11)格差社会についてグループでディベート、(12)性同一性障害、(13)就職・転職・リストラ、(14)ジェンダー、(15)後期テスト 以上、講義を予定しているが、受講生の要望も取り入れながら講義を進めているため講義内容を変更することもある。
履修上の留意点	本講義は、教員の一方的な講義ではなく、受講生とともに調べ、その結果を考えた上、答えを導く方向で講義を進めていくために、授業への積極的な取り組みが望まれる。なお、授業は指定の教科書と辞書を使用するため必ず毎回持参することと、宿題もあるので、きちんと宿題が出来る学生の受講を勧める。
成績評価の方法	出席状況(遅刻厳禁)と前・後末に行う筆記試験の結果から総合的に評価する。但し、授業中の私語、携帯電話の使用、寝るなど授業態度のよくない学生については出席停止とし単位を与えないことがある。
教科書 参考書等	開講時に説明する。 講義中に、その都度紹介する。

履修コード	216101
科目名	社会学〔現代文化を考える〕
担当者名	神長 唯

講義のねらい	この講義は、「社会学」についての基本的な知識や考え方を習得することを目的とする。
講義の内容・授業スケジュール	(前期)社会学とはなにか(1～3)、社会学史(4～7)、社会調査(8)、社会学の基礎概念：行為と集団、組織と官僚制、文化と比較社会、社会階層、社会的逸脱など(9～15)。(後期)現代社会論：エスニシティ、ジェンダー、家族、地域社会、産業と組織、宗教と社会、社会運動、グローバルイゼーション、公害・環境問題などの社会問題(16～30)。
履修上の留意点	現段階では以上の講義を予定しているが、受講生の要望も取り入れながら講義内容や取り上げる順序を一部変更することもある。 「社会学」の領域は非常に広く、この授業もあくまで社会学概論という形にならざるをえない。そのため、受講生は社会学の主要テーマをおさええた上で興味を持った分野の関連書籍を手にとってもらいたい。
成績評価の方法	平常点および前・後期の中間試験ないしレポートにより総合的に評価する。ただし、授業中の私語、携帯電話の使用、寝るなど授業態度のよくない学生については出席停止とし単位を与えない。
教科書 参考書等	未定。 授業中に適宜紹介する。

履修コード	216201
科目名	社会学〔社会生活を考える〕
担当者名	おぼた かず 小畑 和

講義のねらい

社会学はつかみどころのない学問と言われますが、その理由は、社会学が「社会人の形式として社会関係や社会集団を研究するだけでなく、家族、人口、経済、法律、政治、企業、教育…等々の領域を一切適切包み込んだ社会全体を研究する学問だからです。それ故に幅広く、内容も多種多様で、明確な統一的立場を見出し難い性格を持っています。

講義では、生産力と消費力の2つのキー概念を用いて現代社会の構造を捉え、人々の社会生活が生産と消費の社会的環境の中でどのように影響されているかを明らかにしたい。また講義を通して「巨視的 (Macroscopic) なものの見方」を身に付けて貰いたい。

講義の内容・授業スケジュール

この講義では「ゆたかさは人間を幸せにしたか」を主テーマに、人々の社会生活を誕生から老後に至る過程を追いながら次の7つの要因について講義する。

(1) マクロ的要因 (現代の生産の意味、生産力と消費力の関係が個人の社会生活にどのような影響を与えるかを中心に現代社会 (少子社会) を総合的に講義する。)

(2) 誕生に関する要因 (出生・墮胎・殺児…)

(3) 幼児・子供の成長に関する要因 (育児・保育・遊び・いじめ・体罰・塾・進学…)

(4) 家庭生活に関する要因 (核家族化、晩婚晩産化、生涯独身、パート、共働き、残業、余暇、離婚の増大…)

(5) 消費生活に関する要因 (広告・宣伝・ローン、消費者教育、自己破産、ホームレス問題、ゴミ問題等の消費者問題…)

(6) 会社生活に関する要因 (入社、転職、失業、終身雇用制の崩壊…)

(7) 老後の生活に関する要因 (年金、介護、生きがい、死の問題…)などを講義する。

この7つの要因を通して、全体として現代社会の社会生活を考えて見たいと思います。

履修上の留意点

初回の講義で説明する。

成績評価の方法

五段階2乗方式によるが、そのやり方は初回の講義で説明する。

教科書

初回の講義で説明する。

参考書等

初回の講義で説明する。

その他

上記授業のスケジュールは進度によって多少の変更がある。

履修コード	344201
科目名	社会学〔現代社会を考える〕 - フレックスB開講 -
担当者名	あべ まさひろ 阿部 真大

講義のねらい

人の「心」を研究する学問を「心理学」と言う。しかし、人はひとりで生きているわけではない。人の隣には別の人がある。人と人が合わさってできるものを「社会」と呼ぶ。その「社会」を研究する学問を「社会学」と言う。生活するなかで何か問題におちあたったとき、その原因を「心」に求める(「自分が悪いんだ」)のもいいけれど、たまには「社会」に求めてみる(「社会が悪いんだ」)のもいいかもしれない。それで気が楽になったり問題解決の道筋が見えたりすることがあるかもしれない。この講義のねらいは「社会学」を通じてみなさんの「生きる力」を養うことです。

講義の内容・授業スケジュール

(1) イントロダクション 社会学とは何か? (2-6)「バイク便ライダー」を手がかりに興味と仕事について考える (7-11)「ユニットケア」を手がかりに高齢者福祉について考える (12-16)「合コン」を手がかりに恋愛と結婚について考える (16-19) 自分の身の回りの問題について考える (20) まとめ 再び社会学とは何か?

履修上の留意点

日頃から社会のなかにおける自分の位置を把握するよう心がけてください。新聞や雑誌、インターネットなどを見る習慣をつけておいてください。

成績評価の方法

学期末試験と授業内に提出を求める課題を基本に評価します。出席状況も考慮します。

教科書

阿部真大『搾取される若者たち バイク便ライダーは見た!』2006年刊(集英社)672円

阿部真大『働きすぎる若者たち 「自分探し」の果てに』2007年刊(NHK 出版)735円

北村文・阿部真大『合コンの社会学』2007年刊(光文社)735円

履修コード	344301
科目名	社会学〔現代文化を考える〕 - フレックスB開講 -
担当者名	橋爪 敏

講義のねらい この講義は、「社会学」についての基本的な知識を提供し、あわせて、「現代社会」についての若干の問題を論ずることを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール 「講義のねらい」で述べたように、この講義は「社会学」の知識と、「社会学」的見方を通して見た「現代社会」の問題を扱うことになる。しかし、ほとんどの学生諸君は「社会学」についての予備知識は無いものと思われる。「社会学」は高等学校までの社会科とはかなり異なっている。前期1)～8)社会学とは何か、社会学の対象と方法、社会科学としての社会学9)～15)歴史から見る社会学、総合社会学、百科全書的 sociology、マルクス主義の影響。後期は16)～20)フランスにおける現代社会学への歩み21)～25)ドイツにおける現代社会学への歩み26)～30)現代社会学の展開を概観する事により、社会現象に対する科学的取り組みを理解し身に付ける事にしたい。

成績評価の方法 成績の評価は、講義内容に関わる基本的な問題について、学年末におこなうペーパー・テストによって評価する。

教科書参考書等 安藤喜久雄ほか編『社会学概論』(学文社)
高尾・橋爪編『社会学の基礎』(犀書房)
R. ニスベット『現代社会学入門1～4』(講談社学術文庫)
その他授業中に適宜指示したい。

履修コード	216701
科目名	文化人類学〔文化と人間〕
担当者名	森 雅文

講義のねらい 文化人類学は、諸社会の比較を通して人類文化の多様性に焦点をあてながら、人のあり方を規定する一方で人間に創造される文化の姿を多面的に考察します。その醍醐味は、異文化の珍奇な風習を見聞することではなく、世界のさまざまな人間性をめぐる表現についての理解を探り、そのまなざしを私たちの身近な諸事象にも向けてゆく知的実践にあります。

「人類と文化」をテーマとする本講義では、人類にとって文化とは何かという大きく根本的な課題について、その代表的な題材とともに解説・考察します。異文化を発見して解釈して記すという学問的営為への現在の問題意識も踏まえながら、文化人類学の基礎的な考え方や方法を学び、世界の様々な人々が生きるリアリティへの洞察力を養成します。

講義の内容・授業スケジュール 以下の内容を予定していますが、受講者の要望により変更する場合があります。詳細は各学期の初回に提示します。

<前期> 文化概念の基礎理解(人類と文化・人種と民族、通時的視座と共時的視座)、環境への適応(生業と社会、採集狩猟民・牧畜民・農耕民)、家族と親族の紐帯(親子、婚姻、祖先祭祀)、人の社会化(ライフサイクル、通過儀礼、ジェンダー)、
<後期> 共同性・同質性の構築(贈与と交換、境界と穢れ)、呪術・宗教の世界(妖術と邪術、呪術、シャーマニズムと王権、儀礼と神話)、人間と社会の存在様式(個人、身体、民族とエスニシティ)、文化の現在(土着・越境・混淆、グローバリズム・開発、異文化の理解と翻訳)

履修上の留意点 初回講義時に履修上の注意事項を伝達するので必ず確認してください。受講者のコメントや意見を講義に還元したいので、積極的な参加を期待します。

成績評価の方法 学期末(前期・後期)の筆記試験の成績が基本です。授業時の質疑応答やコメントペーパー等の内容は平常点として最大で10%まで加算します。

教科書参考書等 特定の教科書は指定しません。
一般的な入門書・概説書は初回に紹介します。各回の講義内容に関する専門書は授業時に配布するプリントで紹介します。

その他 授業は講述が中心ですが、ビデオ等の視聴覚資料も使用します。

履修コード	216801
科目名	文化人類学〔文化と人間〕
担当者名	加藤 之晴

講義のねらい	文化人類学は、人びとが集い、生活をしていくなかで生まれる様々な生活慣習・思考・言語などに注目する。そして「フィールドワーク」と呼ばれる経験的な調査法から得られたデータに基づいて「人びとはどうしてこのような行動をとるのか、考え方をするのか?」といった問いを立て、その答えを探し求めていくなかで、人間存在についての理解を深めることを目指す。 本講義では、はじめに文化人類学の基本的な立場・目的・方法・歴史について概略的に解説をおこなう。つぎに言語・身体・宗教・病い・食などのキ・ワードを挙げ、文化人類学の世界ではそれらをどのように捉えるのか、それによって何が見えてくるのか、世界各地の具体的な事例をもとに学んでゆく。
講義の内容・授業スケジュール	I.文化人類学の「文化」とは? II.文化人類学とフィールドワーク III.食と文化 IV.人間と境界 V.人間と「病い」 VI.信仰と世界観
履修上の留意点	授業中・授業後の質問は大歓迎です。積極的な授業態度で臨んでくれると、こちらも張り合いが出ます。
成績評価の方法	基本的には年度末の筆記試験で評価しますが、出席点や課題レポートなどを評価の際の補足材料とするかもしれません。
教科書	特定の教科書は用いません。毎回講義のトピックを記したプリント（レジュメ）を配布します。これに基づいて授業を進めてゆきます。
参考書等	授業時に必要に応じて紹介します。

履修コード	216901
科目名	文化人類学〔諸民族とコスモロジー〕
担当者名	杉井 純一

講義のねらい	さまざまな民族が絶えず各地を移動する現代世界では、私たちは「異質な他者」との出会いを日常的に経験します。こうした多民族社会に生きる私たちは以前にもましてコミュニケーションの困難に直面します。お互いが先入観や偏見にとらわれず、十分な意志疎通を図るためには、相互の民族的、文化的背景への理解が前提となります。 文化人類学は民族や文化の多様性を比較することで、それぞれの文化的相違についての認識を深める学問です。具体的に言えば、人々の生活様式や儀礼、習慣などを通して「人間を取りまく世界、宇宙の成りたちやしくみ」についての多様な観念体系を理解していきます。 本講義では、前期に文化人類学の基礎、後期に民族とコスモロジーを学びます。まず、「異文化を理解する」ことの面白さ、そして、難しさを味わいながら、「異質なものととの共存」「他者との共生」の可能性について考えていくことが本講義の目的です。
講義の内容・授業スケジュール	I 文化人類学の基礎 1. 文化人類学とは何か、2. 文化人類学の歩み（1）、3. 文化人類学の歩み（2）、4. 文化とコミュニケーション、5. 環境と人間（1）狩猟採集民、6. 環境と人間（2）牧畜民、7. 環境と人間（3）農耕民、8. ジェンダー、9. セクシュアリティ、10. 婚姻の形態、11. 家族の多様性、12. 親族と社会 II 民族とコスモロジー 1. 呪術と宗教、2. アニミズム、3. シャーマニズム、4. シンクレティズム、5. 儀礼の構造、6. コスモロジー、7. 神話、8. 政治組織、9. 民族とエスニシティ、10. 民族紛争と戦争、11. 開発と文化、12. 移動の民族誌
履修上の留意点	ビデオを見た感想を問うことがあります。
成績評価の方法	夏期レポート（20%）、期末試験（60%）、平常点（20%）で評価します。
教科書	特に指定しません。適宜、プリントを配布します。
参考書等	祖父江孝男『文化人類学入門』（中公新書）800円 山下晋司ほか『文化人類学キーワード』（有斐閣）1,700円 佐々木宏幹・村武精一編『宗教人類学』（新曜社）2,200円
その他	できるだけ、ビデオを利用します（年に4～5回程度）。

履修コード	217001
科目名	文化人類学〔諸民族とコスモロジー〕
担当者名	森 雅文

社会分野

講義のねらい

文化人類学は、諸社会の比較を通して人類文化の多様性に焦点をあてながら、人のあり方を規定する一方で人間に創造される文化の姿を多面的に考察します。その醍醐味は、異文化の珍奇な風習を見聞することではなく、世界のさまざまな人間性をめぐる表現についての理解を探り、そのまなざしを私たちの身近な諸事象にも向けてゆく知的実践にあります。

「諸民族とコスモロジー」をテーマとする本講義では、異なる社会の生き様を支える空間や時間の秩序に関わる観念体系とその実践に焦点をあてながら、文化人類学の基礎的な考え方や方法を学び、世界の様々な人々が生きるリアリティへの洞察力を養成します。

講義の内容・授業スケジュール

前期前半は文化概念の解説、後半は儀礼的实践とコスモロジーに関わる各論から人類学的な思考の把握を目指し、後期前半は病気治療を焦点に人間観とコスモロジーへの応用的理解を、後半は変貌する民族文化とグローバリズムの問題とともに文化の現状を考察します。以下の内容を予定していますが、受講者の要望により変更する場合があります。詳細は各学期の初回に提示します。

<前期> 文化概念の基礎（人類と文化・民族と人種、通時的視座と共時的視座）、文化と儀礼の理論（ライフサイクル、通過儀礼、贈与と交換、境界と穢れ）、世界認識と領域（コスモロジー、風景、聖地・巡礼、神話と儀礼）

<後期> 人間の存在様式とコスモロジー（シャーマニズム、伝統医療・東洋医学、個人・身体・空間、近代医療）、民族文化の現在（シンクレティズム、エスニシティと国家、アイデンティティ・ポリティクス）、空間と時間の現在（文明の衝突、テクノロジーとコスモロジー）

履修上の留意点

初回講義時に履修上の注意事項を伝達するので必ず確認してください。受講者のコメントや意見を講義に還元したいので、積極的な参加を期待します。

成績評価の方法

学期末（前期・後期）の筆記試験の成績が基本です。授業時の質疑応答やコメントペーパー等の内容は平常点として最大10%まで加算します。

教科書

特定の教科書は指定しません。

参考書等

一般的な入門書・概説書は初回に紹介します。各回の講義内容に関する専門書は授業時に配布するプリントで紹介します。

その他

授業は講述が中心ですが、ビデオ等の視聴覚資料も使用します。

履修コード	217101
科目名	文化人類学〔諸民族とコスモロジー〕
担当者名	鈴木 一馨 <small>すずき いっけい</small>

講義のねらい 文化人類学は、人類の特徴的な活動とその表現である「文化」を通して「人類とはなにか」を問う学問である。これを学ぶことは、多様な文化を理解する術を得るばかりではなく、自己の存在意義を問うことにもつながる。

この講義では、前期に「文化」と「文化人類学」、また文化の共通性を帯びる「民族」、そして「コスモロジー」について基礎的な知識を学ぶ。後期はコスモロジーの具体例として「風水」を採り上げ、関連するさまざまなコスモロジーと、現実空間への対応、また風水が人間社会にとって持つ意味を学ぶ。そして、これらを通して、人類が文化を持つことの意味や、ひいては人類の中の一存在である自己の存在意義を考えてもらう。

講義の内容・授業スケジュール

前期：

第1部. 文化人類学と民族

I. 「文化」と「文化人類学」(1～3)、II. 「民族」とはなにか(4～6)

第2部. 民族とコスモロジー

I. 「コスモロジー」とはなにか(7～8)、II. 天とひとつのコスモロジー(9～10)、III. 世界の断絶と連続(11～15)

後期：

第3部. 風水のコスモロジー

I. 風水を構成する宇宙論(16～24)、II. 風水による現実空間の意味付け(25～26)、III. 風水と人間社会(27～30)

履修上の留意点

講義に対する積極的な姿勢と、社会人予備軍としての常識性を重視する。なお、復習をしないとついていけない。

また、成績処理用に「受講者カード」を準備するので、初回の出席時に必ず記入すること。同カードの記入や提出がない場合には単位の認定をしない。

成績評価の方法

出席状況、期末試験、小テスト、質問への返答、受講態度など、評価につながるものは全て考慮する。

教科書参考書等

プリントを使用する。

祖父江孝男『文化人類学入門(増補改訂版)』(中公新書560、1990年)840円、ISBN:4121905601

国立歴史民俗博物館編『異界談義』(角川書店、2002年)1,470円、ISBN:4048837575

渡邊欣雄『風水思想と東アジア』(人文書院、1990年)1,995円、ISBN:4409410482

鈴木一馨『陰陽道一呪術と鬼神の世界一』(講談社選書メチエ244、2002年)1,575円、ISBN:4062582449

履修コード	217201
科目名	文化人類学〔社会変化と価値観〕
担当者名	小川 順敏 <small>おがわ としゆみ</small>

講義のねらい 文化人類学(以下、人類学)とは様々な民族の社会や文化を対象とし、人間のもっている「文化」をトータルに考察しようとする学問です。人類に多様な文化を対象とする人類学の方法の特徴は比較研究にあります。単に文化の違いを明らかにしようとするだけではなく、比較を通してその差異と共通性について考え、文化とは何か、人間とは何かを考えようとしています。

人類学の研究対象領域は広範で、研究方法も多岐にわたります。この講義では「社会変化と価値観」というテーマにそって文化人類学の基本的な考え方、研究方法等を解説にすることにしたいと思います。

講義の内容・授業スケジュール

人類学の調査対象である「異文化社会」とは多くの場合、非西欧世界の伝統社会を意味しています。それらの社会は15、6世紀の大航海時代以降「発見」され、以降はげしい近代化、社会変化・文化変化の波に洗われてきました。人類学は「西欧文化」との接触によって変容しつつある社会を調査し続けてきたのです。伝統的政治組織の変容や解体、近代の科学技術や、新たな経済システムの導入、新しい宗教、新たな価値観が伝統社会にもたらした変化はどのようなものだったのでしょうか。この講義では、人類学が取り上げてきた様々なテーマを、社会変化、文化変容という角度から紹介していきたいと思っています。

成績評価の方法

評価は原則として、年数回の「小試験」(出席点として処理します)および夏期レポート(前期試験に相当します)、年度末の筆記試験により行います。成績評価の具体的な方法、レポートの課題、年度末試験の方針、出席点評価等は最初の授業で詳しく説明します。

教科書参考書等

祖父江孝男『文化人類学入門』(中公新書560番 中央公論社)

講義の内容に関連する参考文献は適宜紹介します。

履修コード	217301・217401
科目名	文化人類学〔社会変化と価値観〕
担当者名	<small>うちやま あきこ</small> 内山 明子

講義のねらい グローバル化により、近年、日本でも様々な文化をもつ人々との日常生活空間の共有化が進展する一方、排外的なナショナリズムの動きも拡大している。このような時代に自分たちと異なる人々とどう関係を築いていくのかを考え実践していくうえで、文化人類学は一つの指針になりうる。この学問は、異文化を抽象的に論じるようなものではなく、むしろ微細であいまいな日常生活のなにげないやりとりの中で自己および他者理解を深化させていく、そのプロセスを大切にしてきた学問といえる。本講義では、これからますます加速化する多文化状況を様々な局面から柔軟に捉えていくための一助として文化人類学の基礎知識を提供していきたい。

講義の内容・授業スケジュール

(1) 文化人類学とは(2～6)学問の成立と基本的枠組み：「未開」と「文明」、文化相対主義、フィールドワーク(7～11)親族：出自理論と縁組理論、生殖医療と家族(12～15)交換と経済：贈与交換、近代世界システムの接合(16～20)コスモロジー：分類と秩序、通過儀礼とコムニタス(21～25)宗教：「未開宗教」、世界宗教と民族世界(26～30)グローバル化とマイノリティ：民族/人種/エスニシティ、多文化主義とナショナリズム

成績評価の方法

学期末の定期試験の時間内に行う筆記試験を中心に、夏休みの課題レポート、授業内に行う提出文などで評価します。

教科書
参考書等

指定しません。
参考文献は授業内で随時紹介します。

履修コード	344401
科目名	文化人類学〔文化と人間〕 - フレックスB開講 -
担当者名	<small>かわかみ しんじ</small> 川上 新二

講義のねらい 世界のさまざまな民族や社会を理解するために文化人類学が提出してきた基礎的な事項について紹介します。

講義の内容・授業スケジュール

次のような内容について紹介する予定です。
(前期) 文化人類学が提出してきた「文化」への接近方法を紹介します。(1) 文化人類学とは、(2) 文化とは、(3～4) 進化主義、(5～6) 伝播論、文化圏説、(7) 歴史主義、(8～9) 機能主義、(10～11) 文化とパーソナリティ、(12～13) 構造主義、(14～15) 象徴主義
(後期) 個別のテーマに焦点をあてて、文化人類学による「文化」の見方を紹介します。(1～3) 婚姻、(4～6) 家族、親族、(7～8) 祖先とのつながり、(9) 呪術、(10～11) 妖術、(12) 邪術、(13～14) 憑依、(15) 脱魂

成績評価の方法

学期末試験、年3回(前期1回、夏休み、後期1回)のレポート課題、出席状況で評価します。

教科書
参考書等

使用しません。
講義のなかで適宜紹介します。

履修コード	344501
科目名	文化人類学〔諸民族とコスモロジー〕 - フレックスB開講 -
担当者名	<small>すぎい じゆんいち</small> 杉井 純一

講義のねらい

さまざまな民族が絶えず各地を移動する現代世界では、私たちは「異質な他者」との出会いを日常的に経験します。こうした多民族社会に生きる私たちは以前にもましてコミュニケーションの困難に直面します。お互いが先入観や偏見にとらわれず、十分な意志疎通を図るためには、相互の民族的、文化的背景への理解が前提となります。

文化人類学は民族や文化の多様性を比較することで、それぞれの文化的相違についての認識を深める学問です。具体的に言えば、人々の生活様式や儀礼、習慣などを通して「人間を取りまく世界、宇宙の成りたちやしくみ」についての多様な観念体系を理解していきます。

本講義では、前期に文化人類学の基礎、後期に民族とコスモロジーを学びます。まず、「異文化を理解することの面白さ、そして、むずかしさを味わいながら、「異質なものとの共存」「他者との共生」の可能性について考えていくことが本講義の目的です。

講義の内容・
授業スケジュール

I 文化人類学の基礎

1. 文化人類学とは何か、2. 文化人類学の歩み(1)、3. 文化人類学の歩み(2)、4. 文化とコミュニケーション、5. 環境と人間(1) 狩猟採集民、6. 環境と人間(2) 牧畜民、7. 環境と人間(3) 農耕民、8. ジェンダー、9. セクシュアリティ、10. 婚姻の形態、11. 家族の多様性、12. 親族と社会

II 民族とコスモロジー

1. 呪術と宗教、2. アニミズム、3. シャーマニズム、4. シンクレティズム、5. 儀礼の構造、6. コスモロジー、7. 神話、8. 政治組織、9. 民族とエスニシティ、10. 民族紛争と戦争、11. 開発と文化、12. 移動の民族誌

ビデオを見た感想を問うことがあります。

夏期レポート(20%)、期末試験(60%)、平常点(20%)で評価します。

特に指定しません。適宜、プリントを配布します。

祖父江孝男『文化人類学入門』(中公新書)800円

山下晋司ほか『文化人類学キーワード』(有斐閣)1,700円

佐々木宏幹・村武精一編『宗教人類学』(新曜社)2,200円

できるだけ、ビデオを利用します(年に4~5回程度)。

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等

その他

履修コード	217501
科目名	法学・憲法〔法と社会生活〕
担当者名	<small>はせがわ ひでよ</small> 長谷川 日出世

講義のねらい

日常生活において生ずる様々な法律問題を解決するための法の基礎知識の習得と、我々の社会生活の基本となる日本国憲法の理解を目的とします。

講義の内容・
授業スケジュール

①講義に関する全段的説明、②社会秩序と法、③~⑥法概念の本質、⑦~⑩法の成り立ちとその分類、⑪~⑬法の解釈、⑭~⑯日本の裁判制度、⑰憲法とは何か、⑱近代憲法の構成原理、⑲日本の憲法史、⑳~㉑日本国憲法の基本原理、(21~26)基本的人権の保障、(27)国会、(28)内閣、(29)司法権、(30)一年間のまとめ

履修上の留意点

日頃から、新聞、テレビニュースで報道される法律問題に関心を持つこと。講義の前に、教科書を必ず読んでおくこと。

成績評価の方法
教科書

学期末の試験の成績と講義への出席の割合で評価します。

長谷川日出世、『法の基礎概念と憲法』、成文堂、2500+税、ISBN 4-7923-0399-0

履修コード	217601
科目名	法学・憲法〔法と社会生活〕
担当者名	和知 恵一 <small>わち けいいち</small>

社会分野

講義のねらい

現代社会は、高密度に人が集合し、高度に発展した複雑な社会を構成している。その構成員である我々は、社会にとって必要不可欠である多くの法によって、取り囲まれている。たとえば、電車やバスに乗ること、コンビニで文具を買うこと、アパートを借りることなど、すべて、法的な側面を持っている。自分は法と無縁であると思っている人は、そのことを知らずにいるだけなのである。講座名は、「法学・憲法」であるが、サブタイトルに（法と社会生活）とあるように、本講義においては、「良き社会人として生活していくために、社会にある『法』とは何であるかの理解をすること、またその『法』を社会生活の上で活かしていく能力を身につけること」を主眼とする。

講義の内容・授業スケジュール

講義形式で進める。が、講義はどうしても一方通行になりがちなので、授業中に多数の質問を行い、挙手により解答してもらおう。つまり、全員が参加する授業を目指す。授業では、数多くの事例を挙げ、具体的に話を進める。たとえば「今朝の新聞に、官僚が『収賄罪』で逮捕された記事が掲載されていたが、どんな罪であるのか、また逮捕に際し憲法上の問題があるとあったが、どんな点で、なにが問題なのか」など、より up to date な話題を提供したい。

講義は、おおよそ以下のスケジュールで進める。憲法については、特別にテーマを定めることをせず、関連するテーマが出てきたときに、随時、該当条文に当たり、年間を通して多くの条文に触れられるよう配慮する。

(1) 法学

1. 法学を学ぶにあたって
2. 法とは何か
3. 法の体系と分類
4. 法の目的
5. 法と裁判
6. 裁判の基準（法源）
7. 法の解釈
8. 法と道徳をめぐる問題

(2) 社会生活と法（以下の項目より受講生の関心の高いものをいくつかやりたいと思う。適宜報道などと関連させたい。）

9. 犯罪と刑罰
10. 財産生活と法（人・物・契約など）
11. 家族生活と法（婚姻・親子・相続など）
12. アクシデントと法（交通事故・医療事故・欠陥商品など）
13. 企業と法（就職と労働契約・会社・手形小切手など）

履修上の留意点

楽しい授業・わかる授業・全員参加型の授業を行う必要からも私語はいっさい認めない。また出席は重視する。原則的に、欠席・早退を認めない。理由があるときは、その旨届けてくれれば出席扱いとする。授業開始時間は若干余裕を持たせるので遅刻しないように。また教科書・特に六法は毎回準備すること。できるだけ授業内容は板書したいと思うが、その単なる写し作業で終わらないでほしい。つまり、授業の中で十分考察し、理解することを要求する。したがって単に教場にいるだけでは出席とは認めない。真剣に授業を受けようという意識のある者だけに履修してほしい。板書を記録しやすいようになるべく前から着席すること。

成績評価の方法

出席を重視し、きちんと出席したものに、期末試験の受験資格を与える。その試験の得点に平常点を加味して評価する。

教科書

- 小林弘人・松村格編著『法学・憲法（新版）』（八千代出版）
- 六法（例として、『ポケット六法（平成20年版）』（有斐閣）や『デイリー六法』（三省堂）など）
- ※すでに持っている六法があれば、それで構わない。

参考書等

- 茂野隆晴編『プライマリー法学～日本法のシステム～』（声書房）
- 大久保治男監修『トピックスくらしの法』（声書房）

その他

その他授業の中で、随時紹介する。
最初の講義日（2週目になることがある）に受講票を提出してもらおう。特別の事情のない限り、最初の講義の回から出席のこと。

履修コード	217701
科目名	法学・憲法〔法と社会生活〕
担当者名	沼田 雅之 <small>のまた まさゆき</small>

講義のねらい

法学は難しいものです。なぜなら、社会の複雑な問題に対して「法」という強制力をもって解決を図ろうとすれば、論理的で慎重な判断が求められるからです。よって、法学を学ぶためには、論理を駆使できるだけの自分自身のブラッシュアップが必要となります。しかし、そのブラッシュアップをはかる過程で、教養を高めることができ、論理的思考力を高めることができます。そして、一定の納得できる結論に達したとき、法学としての学問的快楽があるはずで、少なくとも、私はそう確信しています。ですから、この講義では問題を理解するための知識（教養）、価値判断の方法や限界、そして自分なりに「答え」を出す「面白さ」を味わっていただくことに重点をおきます。

例えば、「民法」という法律の第3条1項に次のような条文があります。

「私権の享有は、出生に始まる。」

この一文は日本語ですから、読むこと自体は可能だと思います。しかし、読みこなすことはできないでしょう。ところが、この短いセンテンスの中には、深遠な世界が広がっています。この一文だけで、人類の歴史から最近話題のクローン技術の問題まで語ることができるからです。しかし、みなさんはそれを語るできません。一つ一つのタームを理解することはできても、「法」というものを体系的に理解していないために、その世界を語ることができないのです。

この講義は、その法の「体系的理解」の扉を少しだけ開けてみようというのが目的です。

講義の内容・授業スケジュール

法学に関する下記の各テーマに沿って、判例（判決）を中心に講義形式で解説をおこないます。

ガイダンス（1）、法学の基礎（2～3）、三菱樹脂事件（4～5）、日産自動車事件（6）、マクリーン事件（7）、北方ジャーナル事件（8～9）、宇奈月温泉事件（10）、契約の自由と規制（11～12）、巖々堂製パン事件（13）、消費者の保護（14～15）、不法行為（16～17）、会社法を取り巻く問題（18）、朝日訴訟（19～20）、高知放送事件（21）、萬世工業事件（22～23）、電気窃盗事件（24）、徳島県公安条例事件（25）、映画「12人の怒れる男」の上映（26）、東海大学安楽死事件（27）、代理母出産児出生届受理申立事件（28）、予備日（29～30）

履修上の留意点

・スケジュールは執筆時点で上記のようなものを考えていますが、適宜変更がありうるので注意してください。

成績評価の方法

・テキスト、成績評価方法を含めて、初回の講義で詳しく説明いたします。

・試験成績（70%）+平常点（30%）=100点。

・90点以上・・・S、80点以上・・・A、70点～80点未満・・・B、60点～70点未満・・・C、60点未満・・・D。

・試験成績は、執筆時点で後期試験のみを考えています。

・平常点は、出席点（50%）と課題点（50%）で構成されます。よって、出席をとりず（毎回ではありません）。出席をとる際は開始後30分後におこないます。それ以降の出席票の交付はいたしません。交通機関の乱れによる遅刻の場合は、必ず遅延証明書を持参してください。

教科書

教科書は指定いたしません。担当教員が作成したプリント教材を用います。開講当初は印刷したプリントを配布いたしますが、その後はホームページから各自でダウンロードしてもらいます（データはPDF形式で配布予定です）。

参考書等

詳細は、第1回講義時に説明いたしますので、不明な点はその際に質問してください。

・森泉 章編著『法学（第4版）』（2006年有斐閣）2,500円（ISBN 4-641-18332-5）

・西村健一郎・西井正弘・初宿正典ほか著『判例法学（第4版）』（2005年有斐閣）2,200円（ISBN 4-641-18316-3）。

・伊藤眞『法律学への誘い（第2版）』（2006年有斐閣）2,500円（ISBN 4-641-12510-4）

その他の

また、講義に連動して、ホームページを運用します。プリントのダウンロードサービスなどを実施する予定です。URL等は、第1回目の講義時にお知らせします。

第1回講義時に、大学配布のものとは異なるシラバスを配布します（取り上げるテーマなどが、ここで記載されたものと異なる場合があります）。それを熟読の上、履修を決定してください。

履修コード	217801
科目名	法学・憲法〔法と社会生活〕
担当者名	せいとく ひみどう 鶏徳 啓登

社会分野

講義のねらい

よく「社会あるところ法あり」といわれる。その社会にある法とは何かを研究するのが法学であり、根本的理念、法の目的などを研究する。また、憲法は国家の基本法として他の法令の根幹をなすものであり非常に重要な法である。そして、憲法制定後60年経過した現代に至って国外的、国内的に、社会情勢の変化に伴う新しい問題が生じてきている。本講義は、これら諸問題を法的に把握し、結論を出し得るようになることをねらいとする。

講義の内容・授業スケジュール

法学の講義は次の内容を中心として行う。

- (1) 社会生活と法 (2) 法の意義・効力 (3) 法規範と他の社会規範との差異
- (4) 法の分類と解釈の方法 (5) 市民法の概論 (6) 刑事法の概論
- (7) 法と裁判

憲法の講義は、次の内容を中心として行う。

- (1) 憲法の意義 (2) 憲法の種類 (3) 明治憲法の原則と特質
- (4) 現憲法の原則 基本的人権の主体 (5) 基本的人権の分類
- (6) 各種基本的人権の内容
- (7) 国会の仕組みとその作用 行政機関の仕組みとその作用
- (8) 裁判所の仕組みとその作用 (9) 地方自治

成績評価の方法
教科書等
参考書等

出席状況と試験による。

小林弘人・松村格編著『法学・憲法』(八千代出版) 3,500円

『小六法』または『ポケット型小六法』(出版社・定価各種) 及び参考書は教場にて説明致します。

履修コード	217901
科目名	法学・憲法〔法と権利〕
担当者名	沼田 雅之 <small>ぬまた まさゆき</small>

講義のねらい

法学は難しいものです。なぜなら、社会の複雑な問題に対して「法」という強制力をもって解決を図ろうとすれば、論理的で慎重な判断が求められるからです。よって、法学を学ぶためには、論理を駆使できるだけの自分自身のブラッシュアップが必要となります。しかし、そのブラッシュアップをはかる過程で、教養を高めることができ、論理的思考力を高めることができます。そして、一定の納得できる結論に達したとき、法学としての学問的快楽があるはずです。少なくとも、私はそう確信しています。ですから、この講義では問題を理解するための知識（教養）、価値判断の方法や限界、そして自分なりに「答え」を出す「面白さ」を味わっていただくことに重点をおきます。

例えば、「民法」という法律の第3条1項に次のような条文があります。

「私権の享有は、出生に始まる。」

この一文は日本語ですから、読むこと自体は可能だと思います。しかし、読みこなすことはできないでしょう。ところが、この短いセンテンスの中には、深遠な世界が広がっています。この一文だけで、人類の歴史から最近話題のクローン技術の問題まで語るができるからです。しかし、みなさんはそれを語るできません。一つ一つのタームを理解することはできても、「法」というものを体系的に理解していないために、その世界を語るができないのです。

この講義は、その法の「体系的理解」の扉を少しだけ開けてみようというのが目的です。

基本的に教科書に沿って解説します。また、適宜教科書以外の題材を取り上げます。

ガイダンス (1)、「紛争解決と法」(2~4)、「基本的人権と法」(5~8)、「家族関係と法」(9~11)、「財産関係と法」(12~15)、「労働関係と法」(16~17)、「犯罪と法」(18~22)、「国家と法」(23~24)、「国際関係と法」(25~27)、「現代社会の課題と法」(28~30)

講義の内容・授業スケジュール

履修上の留意点

・スケジュールは執筆時点で上記のようなものを考えていますが、適宜変更がありうるので注意してください。

・テキスト、成績評価方法を含めて、初回の講義で詳しく説明いたします。

・試験成績 (70%) + 平常点 (30%) = 100点。

・90点以上・・・S、80点以上・・・A、70点~80点未満・・・B、60点~70点未満・・・C、60点未満・・・D。

・試験成績は、執筆時点で後期試験のみを考えています。

・平常点は、出席点 (50%) と課題点 (50%) で構成されます。よって、出席をとります (毎回ではありません)。出席をとる際は開始後30分後におこないます。それ以降の出席票の交付はいたしません。交通機関の乱れによる遅刻の場合は、必ず遅延証明書を持参してください。

成績評価の方法

教科書

西村健一郎・西井正弘・初宿正典ほか著『判例法学 (第4版)』(2005年有斐閣) 2,200円 (ISBN 4-641-18316-3)。

その他適宜プリントを配布する場合があります。その場合、開講当初は印刷したプリントを配布いたしますが、その後はホームページから各自でダウンロードしてもらいます (データはPDF形式で配布予定です)。

参考書等

詳細は、第1回講義時に説明いたしますので、不明な点はその際に質問してください。

・森泉 章編著『法学 (第4版)』(2006年有斐閣) 2,500円 (ISBN 4-641-18332-5)

・伊藤眞『法学への誘い (第2版)』(2006年有斐閣) 2,500円 (ISBN 4-641-12510-4)

その他

また、講義に連動して、ホームページを運用します。プリントのダウンロードサービスなどを実施する予定です。URL等は、第1回目の講義時にお知らせします。

第1回講義時に大学配布のものとは異なるシラバスを配布します (取り上げるテーマなどがここで記載されたものと異なる場合があります)。それを熟読の上、履修を決定してください。

履修コード	218101・218201
科目名	法学・憲法〔法と国家〕
担当者名	新田 浩司 <small>にった ひろし</small>

講義のねらい 法は社会のルールであり、憲法は政府と我々国民の関係という国家生活の基本的ルールを決めたものといえる。我々の生活にとって法や憲法を無視することは不可能である。法や憲法を良く知ることは、我々日本国民がより幸福に生きるために不可欠な作業である。

講義の内容・授業スケジュール この講義では、法学及び国家の根本法である憲法について、現実には発生する様々な問題にも言及しながら理解を深め、我々が国民として住民として生活する上で必要な法的思考（リーガル・マインド）を養うことを目的としている。

- | | | | |
|-------|-------------|-------|---------|
| 第1回目 | ガイダンス | 第14回目 | 国家の安全保障 |
| 第2回目 | 法学の基礎知識① | 第15回目 | 精神的自由権① |
| 第3回目 | 法学の基礎知識② | 第16回目 | 精神的自由権② |
| 第4回目 | 法学の基礎知識③ | 第17回目 | 経済的自由権 |
| 第5回目 | 法学の基礎知識④ | 第18回目 | 社会権 |
| 第6回目 | 法学の基礎知識⑤ | 第19回目 | 参政権 |
| 第7回目 | 法学の基礎知識⑥ | 第20回目 | 国務請求権 |
| 第8回目 | 憲法の基礎知識① | 第21回目 | 統治機構① |
| 第9回目 | 憲法の基礎知識② | 第22回目 | 統治機構② |
| 第10回目 | 日本国憲法の制定過程 | 第23回目 | 統治機構③ |
| 第11回目 | 日本国憲法の基本原理① | 第24回目 | 統治機構④ |
| 第12回目 | 日本国憲法の基本原理② | 第25回目 | まとめ |
| 第13回目 | 象徴天皇 | | |

履修上の留意点 社会で起こる様々な問題は、憲法をはじめとする法律問題も多く、この講義を履修して法的思考を養い、それらの問題を考える知識を身につけてもらいたい。

成績評価の方法 夏期レポート及び学年末試験の成績により評価する。
なお、適宜、小テスト及び授業の出席確認を予定している。

教科書等 開講時に指示する。
参考書等 小六法（何でも可）があれば持参することが望ましい。

履修コード	218401
科目名	法学・憲法〔法と国家〕
担当者名	織田 晃子 <small>おだ てるこ</small>

講義のねらい 法とは何かに始まり、日本国憲法と人権、法と国家について判例を多く使って講義する。

講義の内容・授業スケジュール

- 1 法とは何か
 - (1) 法と道徳
 - (2) 法の解釈
- 2 日本国憲法と人権
 - (1) 人権の主体
 - (2) 私法関係と人権
 - (3) 生命・自由および幸福追求権
 - (4) 法の下での平等
 - (5) 精神的自由権
 - (6) 居住・移転・外国移住・国籍離脱の自由
 - (7) 経済的自由権
 - (8) 社会権
 - (9) 人身の自由・裁判手続の保障
 - (10) 新しい人権
- 3 法と国家
 - (1) 日本における近代憲法の成立
 - (2) 日本国憲法の統治原理
 - (3) 司法権とその限界
 - (4) 平和主義と戦争の放棄

履修上の留意点 授業にはポケットサイズのもので十分であるが、六法を忘れないように持参し、講義中に条文がでてきたらそのつど面倒でも指摘された条文を見ること。

成績評価の方法 期末試験の成績による。
教科書 『判例法学』（有斐閣ブックス）、『コンパクト六法』（岩波）
その他の他 プリント配布

履修コード	218501
科目名	法学・憲法〔法と権利〕
担当者名	しげの たかはる 茂野 隆晴

講義のねらい 法を学ぶに当たって、最も肝要なことは、「法」というものがいかようなものであり、また、いかなる特徴をもつものであるか、その本質をつかむことにあろう。

講義の内容・授業スケジュール

諸君は、いずれ社会の第一線に立って活躍する人達であるから、自分の立場をよく認識して、「在るべき法」の実現のためにも留意し進んでほしい。自己の使命を自覚され、年間の「法学」の内容の理解に取り組んでほしい。

1. 法を学ぶに当たって
2. 法と社会生活
3. 法と他の社会規範
4. 法の種類
5. 6. 7. 法の生成Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
8. 法の目的
9. 法の効力
10. 法と裁判
11. 法の解釈
12. 国家
13. 14. 憲法とその原理Ⅰ・Ⅱ
15. 16. 17. 基本的人権の保障Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
18. 統治機構Ⅰ(権力分立制)
19. 20. 21. 統治機構Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ(国会)
22. 23. 統治機構Ⅴ・Ⅵ(内閣)
24. 25. 統治機構Ⅶ・Ⅷ(裁判所)
26. 各論Ⅰ(民法・商法)
27. 各論Ⅱ(刑法・社会法)
28. 各論Ⅲ(行政法)
29. まとめ

成績評価の方法 学期末試験に加えて平常点としての出席状況を勘案して総合的に評価します。
教科書 茂野隆晴編著『プライマリー法学—日本法のシステム—』2008年刊(芦書房)2000円(予定)
参考書等 茂野隆晴・新田浩司・和知恵一ほか代表編集『法学資料集』2008年刊(八千代出版)2000円(予定)

履修コード	344601
科目名	法学・憲法〔法と権利〕 - フレックスB開講 -
担当者名	けいとく ひろとく 鷄徳 啓登

講義のねらい 人間は社会の中で生まれ、他の人と利害を対立しながら社会生活を営むものである以上、そこには相互の利害を調整し、紛争を解決するためのルール(規範)が必要である。「社会あるところ法あり。」(法諺)といわれるのはそれを如実に示すものである。この授業では、法の概論と基礎的な実定法上の権利・義務との二つに分けて、「法」とそこに認められる「権利」を講義する。

講義の内容・授業スケジュール

1. 法の概論は次の内容を中心として行う。
 - (1) 法の意義 (2) 法発生背景 (3) 法とその近辺の社会規範 (4) 法の種別と解釈 (5) 法の適用
2. 実定法上の権利・義務の講義は次の内容を中心として行う。
 - (1) 民法上の権利—権利の主体と客体、権利能力・行為能力、権利の種類と内容(財産法上の権利、親族法上の権利、相続法上の権利)、権利の発生・消滅。
 - (2) 憲法上の権利—自由権(経済的自由権、精神的自由権、身体的自由権)、平等権、社会権(生存権、教育権、勤労権、労働者の権利)、参政権(選挙権、被選挙権)、受益権(請願権、国家賠償請求権、裁判を受ける権利、刑事補償請求権)。
 - (3) 国家・地方公共団体の権利—国家作用と三権分立制の意義・統治機構、立法権と立法機関、行政権と行政機関、司法権と司法機関、地方公共団体の自治権と住民の権利。

成績評価の方法 出席状況と試験。
教科書 小林弘人・松村格編著『法学・憲法』(八千代出版)3,500円
参考書等 『小六法』または『ポケット型小六法』(出版社・定価各種類)、その他参考書等については教場にて説明。

履修コード	344701
科目名	法学・憲法〔法と社会生活〕 - フレックスB開講 -
担当者名	長谷川 日出世 <small>はせがわ ひでよ</small>

社会分野

講義のねらい	日常生活において生ずる様々な法律問題を解決するための法の基礎知識の習得と、我々の社会生活の基本となる日本国憲法の理解を目的とする。
講義の内容・授業スケジュール	①講義に関する全段的説明、②社会秩序と法、③～⑥法概念の本質、⑦～⑩法の成り立ちとその分類、⑪～⑬法の解釈、⑭～⑮日本の裁判制度、⑯憲法とは何か、⑰近代憲法の構成原理、⑱日本の憲法史、⑲～⑳日本国憲法の基本原理、(21～26)基本的人権の保障、(27)国会、(28)内閣、(29)司法権、(30)一年間のまとめ
履修上の留意点	日頃から、新聞、テレビニュースで報道される法律問題に関心を持つこと。講義の前に教科書を必ず読んでおくこと。
成績評価の方法	学期末の試験の成績と講義への出席の割合で評価します。
教科書	長谷川日出世、『法の基礎概念と憲法』、成文堂、2500+税、ISBN 4-7923-0399-0

履修コード	227701
科目名	基礎数学
担当者名	野口 勝 <small>のぐち まさる</small>

講義のねらい	診療放射線科学コースおよび画像技術科学コースの専門科目で必要となる基本的な数学（微分、積分）を学習する。またその際必要となるより基本的な数学知識（三角関数、指数・対数関数等）についても臨機に復習する。
講義の内容・授業スケジュール	技術者にとっての数学の基本である微分・積分を、系統的・徹底的に学ぶ。 1. 関数・極限 変数・関数、極限と ϵ - δ 論法、無限小等 2. 微分 種々の関数の導関数の計算、接線、極値、最大・最小値等 3. 不定積分 不定積分、置換積分、部分積分、部分分数分解による積分等 4. 定積分 定積分と不定積分、異常積分・無限積分等 5. 定積分の応用・無限級数 面積（直角座標、極座標）、曲線の長さ、体積等
履修上の留意点	数学は基礎の積み重ねが重要である。したがって毎回行う演習に真剣に取り組み、今日学んだことは今日習得してしまう、という姿勢で臨むこと。ためておいて後でまとめてやろう、というやり方では身につかないことに注意すること。
成績評価の方法 教科書 参考書等 その他	3～4回の理解度確認テスト、および学習態度の総合点による。 矢野・石原 『科学技術者のための基礎数学』（裳華房） 必要に応じて資料を配付する。 「憶えるのではなく考え方を理解する」ということが数学力向上のポイントである。この意識をしっかりと持とう！

自然分野

履修コード	227401
科目名	基礎物理学
担当者名	佐藤 昌憲・北沢 日出男 <small>さとう まさのり きたざわ ひでお</small>

講義のねらい	われわれを取り巻く自然環境の中で、いろいろな物体の運動や波動現象、熱現象、および電磁気現象に遭遇する。本講義では、これらの現象が物理学の基礎理論によってどのように理解されるかを学び、日々の生活の中で科学的にものを考える習慣を身につけることに重点をおく。
講義の内容・授業スケジュール	(1) 物体の運動とエネルギー (速度、加速度、運動量、力、物体の運動、仕事、運動のエネルギー、保存量) (2) 温度と熱 (熱の正体、温度、圧力、物質の集合状態、仕事と熱量、熱の伝導、熱的過程) (3) 波動 (波のいろいろ、波の伝播、音波と光波の性質) (4) 電磁気学 電界（真空中の静電界、導体系による電界、静電界におけるエネルギーと力）磁界（静磁界、電流による磁界、電流に及ぼす作用と電磁誘導） (5) 電磁波 (自由空間における電磁波)
履修上の留意点	この科目は前期での集中授業である。基礎物理学Aでは、力学、波動性および熱力学を、基礎物理学Bでは、電磁気学と電磁波を中心に講義する。知識の単純記憶ではなく理論に基づいた思考過程を身につけてほしい。
成績評価の方法 教科書	基礎物理学A・Bの出席数、小テスト、定期試験により評価する。 基礎物理学B：『電気基礎上』（東京電機大学）

履修コード	227501
科目名	基礎化学
担当者名	原田 和正

講義のねらい 本講義では「放射化学」、「放射線写真学」、「生化学」などを学ぶ上で必要となる化学の基本事項について理解することを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール (1～2) 序
(3～6) 原子・分子・モル
(7～10) 電子配置と周期表
(11～15) 化学結合
(16) 化学平衡
(17～19) 酸・塩基
(20～22) 酸化・還元
(23) 溶解度と溶解度積
(24) 気体の状態方程式
(25～27) 反応速度論
(28～30) 化学熱力学

成績評価の方法 中間試験、定期試験の結果と平常点で評価する。

教科書 A. Sherman 他著、石倉洋子・石倉久之訳、『化学 基本の考え方を中心に』(東京化学同人) 2,850円
A. Sherman 他著、石倉洋子・石倉久之訳、『化学 基本の考え方を中心に－問題と解答－』(東京化学同人) 1,700円

履修コード	227901
科目名	生命科学
担当者名	清水 善和

講義のねらい すべての生物の基本単位となる細胞には、生命の根元物質である遺伝子 (DNA) が含まれており、遺伝子の情報に基づいて体が形作られ、また、遺伝子のコントロールのもとにあらゆる生命活動が表現されている。本講義では遺伝子の働きを中心に、現代生物学の主要な分野の基礎的な内容を解説する。

講義の内容・授業スケジュール 1章：生体を作る物質 (1,2回)、2章：遺伝子 (3,4回)、3章：細胞 (5回)、4章：発生 (6,7回)、5章：神経と脳 (8,9回)、6章：免疫 (10回)、7章：性と生殖 (11,12回)、8章：遺伝 (13,14回)、9章：人体 (15回)

成績評価の方法 出席点と試験の点数を合算して評価する。

教科書 講義内容を文章化した「web 版テキスト」(清水執筆)を紹介する。受講者は指定のHPより自由にダウンロードして予習・復習に利用できる。

参考書等 上記「web 版テキスト」で章ごとに参考書を紹介する。

その他 講義に必要な図表等は章ごとに1枚のプリントにして教場で配布する。

履修コード	227601
科目名	情報処理技術
担当者名	近藤 啓介

講義のねらい 情報化社会において、コンピュータによる情報処理技術の習得は大変重要である。医療現場においても情報化が進みコンピュータの操作技術は必要不可欠なものとなっている。この授業では、コンピュータの基本的操作とインターネットの利用方法から、将来の卒業論文を書くにあたって必要な文章作成・編集・数式作成、表計算やグラフ作成、卒業論文発表会で利用するプレゼンテーションソフトが使えるように演習形式で授業を進める。

講義の内容・授業スケジュール (1) 情報倫理
(2) インターネットと電子メールの利用
(3～4) 論文・レポートの作成方法
(5～8) MS-Word による文書作成・編集・数式作成・図の作成
(9～10) 表やグラフの書き方
(11～15) MS-Excel による表計算・関数の利用・グラフの作成

履修上の留意点 演習形式で行うので、積極的に受講すること。

成績評価の方法 出席状況・演習成績・レポート提出によって評価する。

教科書 プリントを配布する。

参考書等 授業中に紹介する。

履修コード	227851
科目名	数学序論
担当者名	熊坂 ざつき

講義のねらい	放射線の科学・技術は数学ぬきでは考えられない。高校の数学が苦手だった人や単位を取っていない人に対して「大学の数学に進むための助走の数学」を学ぶ。
講義の内容・授業スケジュール	高校の時、数学I、II、IIIや数学B、Cを履修していなかった人にも理解出来る様な内容を中心に講義を行います。 1. 三角関数、複素数、指数関数、対数関数等の内容を中心に ・加法定理、和積・積和の公式等重要な公式の求め方と証明 ・三角方程式や三角関数の合成 その他 2. 微分 ・微分係数、導関数の定義、 ・有理関数、合成関数、三角関数、指数関数 ・対数関数の微分 ・媒介変数と微分 ・高次導関数 ・連続関数と不連続関数 3. 積分 ・不定積分と定積分 ・部分積分と置換積分 ・体積と面積 3回～4回の単元毎の試験
成績評価の方法 教科書	基礎固め数学 大竹真一 化学同人社 大学新入生のための数学入門 石村園子 共立出版
参考書等 その他	高校数学の教科書と参考書 1年生の担任の先生が勉強の相談や補習、実力テストをして、皆の学力向上と一緒にサポートします。

履修コード	227801
科目名	物理学序論
担当者名	佐藤 昌憲・北沢 日出男

講義のねらい	高校で「物理」を履修していない学生や物理が苦手であった学生を対象とした補習的な科目である。基礎物理学で必要となる物理の基本的な法則や基礎的事項について演習をまじえて理解を深める。
講義の内容・授業スケジュール	1. 力と運動 速度、加速度、運動の法則、エネルギー 2. 波動 波の性質、音波と光波、反射と屈折 3. 電気 電圧と電位、コンデンサ、電流と抵抗、オームの法則 4. 磁気 電流と磁場、電磁誘導、コイル
履修上の留意点	高校で履修しなかった学生を対象としますから、4月と5月の2ヶ月間での集中授業である。物理学序論Aでは、力と波動を、物理学序論Bは、電気と磁気を中心に焦点をしばらく平易に解説する。物理における最低限の知識の修得と苦手意識を克服してほしい。
成績評価の方法	物理学序論A・Bの小テスト、定期試験により評価する。

履修コード	228001
科目名	化学序論
担当者名	山本 裕右

講義のねらい	高校で「化学」を履修していない学生、履修していてもきちんと理解できていない学生には、1年次の必修科目である「基礎化学」、および2年次の「放射化学」の講義を十分理解できないケースが多く見受けられる。ここでは、高校までの化学の学力が十分身につけていない学生のために、今後必要となる化学の基礎的事項、重要事項について演習をまじえて平易に解説する。
講義の内容・授業スケジュール	(1) 物質・元素・単体・化合物, (2) 原子・分子・イオン, (3~6) 電子配置・周期表, (7,8) 物質の量・モル質量, (9) 化学式・化合物の名前, (10,11) 化学反応式と化学量論, (12~15) 濃度の計算
履修上の留意点	高校で化学を履修しなかった学生、履修していても学力が不十分だと自覚している学生、そして化学が苦手な学生、嫌いな学生を対象としています。高校までのただひたすら暗記する化学はここにはありません。不明なこと、理解できないことはどしどし質問してください。理解しようとする努力、知ろうとする意欲をもって臨んでいただければ、きっと新しい化学の世界が開けてくることでしょう。
成績評価の方法	平常の小テスト(30%)、定期試験(70%)で評価する。
教科書	・ A.Sherman 他著、石倉洋子 他訳、『化学—基本の考え方を中心に—』(東京化学同人) 2,993円 ・ A.Sherman 他著、石倉洋子 他訳、『化学—基本の考え方を中心に— 問題と解答』(東京化学同人) 1,785円
参考書等	・ 乾 他著、『改訂 化学—物質の構造、性質および反応—』(化学同人)2,520円 ・ P.W.Atkins 他著(千原他訳)『物理化学の基礎』(東京化学同人) 3,570円

履修コード	219701
科目名	科学基礎論
担当者名	熊坂 さつき

講義のねらい	放射線技術者になるために、第1歩をふみ出した人達に、これからの指針の1つの手がかりになるような学習を行う。授業は小グループによるゼミ形式で行う。
講義の内容・授業スケジュール	・ スライドやビデオを用いて医療現場と医者、スタッフの役割について学ぶ。 ・ スライドやビデオを用いて、研究者とは何かについて学ぶ。 ・ X線写真を用いて、それをトレースし、X線解剖学について学ぶ。
履修上の留意点	小テストなど授業時間内の学習状況により評価する。
成績評価の方法	レポート
教科書	使用しない プリントを配布する

履修コード	219801
科目名	科学基礎論
担当者名	佐藤 昌憲

講義のねらい	学生諸君が今後の学習や学問の研究、進路、自己形成のために役に立つテーマを提供しようというのが基本的なねらいです。
講義の内容・授業スケジュール	少人数のゼミ方式で、テーマの参考文献や資料の集め方、分析の仕方、論理的な考え方パソコンの使い方などを具体的に教え、学生自身が理工学の専門分野をどの様に学んでいくか、そのプロセスを学習する。 具体的には、レポート作成と討論を行う。その際に 1. 分類方法、2. 過程の表現方法、3. 対比・比較の仕方、4. 原因・影響の関係について、5. 主題の相互作用の書き方等を体系的に学習する。
履修上の留意点	問題意識とやる気のある学生を望む。
成績評価の方法	学習状況とレポートと出席などにより評価する。
教科書	使用しない。

履修コード	219901
科目名	科学基礎論
担当者名	瀬尾 育武

講義のねらい

将来、技術者として知っておくと便利な手法を講義する。
 (1) マインドマップ手法/ノートの整理、問題解決力 up、思考力 up、会議の進行などに役立つ手法を学ぶ。
 (2) 失敗学のすすめ/失敗は成功のもと。畑村先生が提唱しておられる方法を概説する。
 (3) 特許について/知的財産、一般的な特許に関する知識や書き方を概説する。

講義の内容・授業スケジュール

1. 大学で勉強するための常識(フクロウ大学)
 2. ~4. マインドマップ手法/自己紹介/ノートの整理術/問題解決力 up /思考力 up /会議の進手法と会議録/自己分析法
 5. ~7. 失敗学のすすめ/失敗とは何か/失敗の分析/失敗の分類/失敗から創造へ/はずかしさの心理/失敗を生かすシステム
 8. ~12. 特許について/知的財産とは/特許法/特許の書き方/アイデア創出法

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等

後で役に立つので、良く復習してください。
 小テスト、レポート、および、出席状況により評価する。
 必要に応じて教材用プリントを使用する。
 トニー・ブザン著 『人生に奇跡を起こすノート術』 1500円 きこ書房
 畑村洋一郎著 『失敗学のすすめ』 1600円 講談社
 中島祥好著 『大学生の勉強マニュアル』 1500円 ナカニシヤ出版

自然分野

履修コード	220001
科目名	科学基礎論
担当者名	原田 和正

講義のねらい

高等学校までとは異なる大学での学習に早く慣れることと、単なる知識の暗記ではなく論理的な考え方を身につけることを目的とする。授業は全員参加によるゼミ形式で行い、パソコンを利用した演習、分子模型作成やX線を利用した機器分析などの実習を含む。取り扱う内容は化学(あるいは高等学校での物理)に根差したものが主であるが、履修に当たってはこれまでに選択した理科学科目や化学に関する知識は問わない。

講義の内容・授業スケジュール

以下の項目を予定している。履修者の興味や希望によっては、ここに記していない項目を取り上げる場合もある。
 1. (1~5) 科学論文の読み方と実験レポートの書き方 一事実と意見、目的と結論—
 2. (6~8) 原子の構造 一原子モデルと電子の振舞い—
 3. (9~11) 分子構造と結晶構造 一身近で異常な物質「水」—
 4. (12~15) 放射線と放射能 一基礎的事項と理工学分野・医療分野への応用—

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等

授業に対して積極的に取り組むことを望む。
 演習や実習、質疑応答など、授業への取り組み方で評価する。
 プリントを使用。
 授業の中で指示する。

履修コード	220101
科目名	科学基礎論
担当者名	<small>うじい え りみち</small> 氏家 盛通

講義のねらい	将来診療放射線技師として医療に従事する者にとって、これから放射線関連の多くの専門科目を履修しなければならない。そこで放射線や放射能に関連する文献を選び、具体的な事例をもとに講述する。授業は小グループによるゼミ形式で行う。
講義の内容・授業スケジュール	1、21世紀を迎えて放射線診療の未来（IT革命が医療現場をどう変えていくのか？） 2、医療被曝を考える（JCOの事故が及ぼした医療界への影響は？） 3、企業に活躍の場を求める診療放射線技師（東芝メディカル、日本メジフィジックス、タイコ・ヘルスケア・ジャパン、GE横河メディカルシステム、シーメンス旭メディテック） 4、スーパーテクノロジスト（放射線治療認定技師と医学物理士、マンモグラフィー検診制度中央委員会認定技師、X線CT検診専門技師など）について 5、日本放射線技術学会法人化30周年を迎えてより、30年間の診療放射線技術学の変化 6、上記のような資料を読みその中に出てくる、放射線の種類や単位または人・団体・施設・機器・医療や診療放射線業務に関して講述する。
履修上の留意点	講義の内容などで分からないことがあれば気楽に質問をして、診療放射線技術学に親しみを持つようになること。
成績評価の方法 教科書	小論文・学習状況・出席などにより評価する。 授業に使用する資料は、毎回配布する。

履修コード	220111
科目名	科学基礎論
担当者名	<small>おくやま やすお</small> 奥山 康男

講義のねらい	科学の世界では実験や観察事実（evidence = エビデンス）を元にして、誰もが納得できる普遍的な真実を追究します。そして、その真実が個々の価値判断に偏らない普遍性を持つからこそ、公の場で事実認定（合理的根拠）として使えます。科学に「好き、嫌い」の問題が含まれると、科学は合理的な根拠として使えなくなり、学問ではなくなります。特に医学（医療）においては、治療や検査行為に対する価値判断を下すのは患者や家族ですから、科学的根拠に基づいた納得のいく説明を要望されます。それらの前提として、正しい科学（エビデンス）が必要となり、そのエビデンスに基づいた医療の成り立ち等を学びます。
講義の内容・授業スケジュール	(1)半期⑫回の授業スケジュール①、(2)エビデンスとこれからの医療②～③、(3)エビデンスのための文献検索④～⑤、(4)エビデンスによる判断分析（統計解析）⑥～⑩、(5)医療におけるリスクマネジメント⑪～⑮
履修上の留意点	日頃から、医療に関する記事が掲載されている新聞、雑誌、TV番組に関心を持つことと、インターネットを含めた文献検索にアクセスする習慣をつけておいてください。
成績評価の方法 教科書	出席状況、課題報告、学内定期試験により評価。 教科書は特に指定しません。

履修コード	228701
科目名	総合III〔人権と社会問題〕
担当者名	ピアス、D. M.

講義のねらい	Essentially preparation for study abroad, this course provides an impression of what it is like to attend an academic course in a foreign country. Study is not of English but of something else in English. Concentration will be on topics such as human rights, war, feminism, etc. Topics in the history of sociological, economic and political thought may be used as lecture material. There will be intensive speaking practice every period on quotidian, controversial, and intellectual levels, with emphasis on learning how to communicate thought in spoken language.
講義の内容・授業スケジュール	<p>【FIRST SEMESTER】</p> <p>1. Abortion, 2. Currency Fluctuation, 3. Organic Solidarity, 4. Fetus, 5. Racism, 6. Market Prices, 7. Class Formation, 8. Say's Law, 9. Suicide, 10. Law of Accumulation, 11. Law of Population, 12. Self-Esteem, 13. War, 14. Law of Wages, 15. Marginal Value, 16. Consumer Anxiety</p> <p>【SECOND SEMESTER】</p> <p>1. Human Rights, 2. Effective Demand, 3. Business Cycle, 4. Overproduction, 5. Feminism, 6. Capital Formation, 7. Market Glut, 8. Status Consumption, 9. Economic Justice, 10. Wage and Profit Rates, 11. Population and Productivity, 12. Division of Labor, 13. Euthanasia, 14. The Wage Fund, 15. Unionization, 16. Myth of Success</p>
成績評価の方法	The student may miss three classes per semester; the final grade will be one letter-grade less if absences are excessive. Frequent unannounced small essay exams. Exams are not disciplinary, but didactic. All exam questions will be questions that have been treated in class.
教科書	Sociology, Economics, Political Science, Themis Research Group. In the first class meeting we will have a diagnostic test to determine the appropriate level of the class; do not buy the text until after the first class.

履修コード	228801
科目名	総合III〔欧米の教育と日本の教育〕
担当者名	岡崎 寿一郎 <small>おかざき としちろう</small>

講義のねらい	日本の大学は、1949年の改革で、アメリカの一般教育の理念を採用し、人文・社会・自然科学・体育・外国語のコースを専門課程の前に課してきました。それが、新カリキュラムによって改変されました。しかし、アメリカの大学がいかなる変革を経て今日にいたったのか。また、その現状がどのようなものであるのかは、知られていないとおもわれます。大学数は、現在、アメリカでは、約3,000校、日本は、約800校（短大・四年制大学）です。ヨーロッパでは、まだ、日本の戦前における数（旧大学令・48校）とほぼ同数です。進学率も10%前後です。また、大学入試制度については、例えば、「各大学単位で独自の入学試験が行われている国は、OECD加盟国の中では日本とユーゴスラヴィアの二国だけであり、また選抜試験のみで大学生を入学させているのは、日本以外はポルトガルとトルコの二国のみである」（西尾幹二『ヨーロッパ像の転換』）とあります。欧米では、大学入学資格認定制度が採用されています。（例、イギリスの「A」レベル、ドイツのアビトゥア、フランスのバカロレア、アメリカのSAT等）講義では、文化相対論（異なる文化の風俗・習慣についての批判・評価と同時に、その風土・歴史的背景を十分に考慮する）の観点から、自国の教育（制度）を絶対視する価値観の単一化を避けつつ、国際化の時代に即応したグローバルな教育観の展望について論究します。
講義の内容・授業スケジュール	（1）入試の背後にある日本の社会構造（2）西欧の教育（3）（4）中世の大学（5）中国の教育（科举）（6）日本の教育史（7）（8）西欧の教育史（9）（10）（11）（12）アメリカの教育（13）（14）（15）フランスの教育（16）（17）ドイツの教育（18）（19）イギリスの教育（20）（21）（22）（23）日本の戦前・戦後教育（エリート教育の問題）
成績評価の方法	講義では、とくに教科書は指定せず、毎回、講義内容に則したプリントを配布します。成績評価については、平常評価としての出席（50%）、前期試験に代わる夏季レポート（25%）、後期試験（25%）による総合評価とします。
参考書等	参考書・文献については適宜言及します。

履修コード	228901
科目名	総合III〔スペイン語圏の文化と社会〕
担当者名	<small>さいとう あけみ</small> 齋藤 明美

講義のねらい	今世紀に入り世界各地でボーダレス化、グローバル化が進んでいます。わが国でも異なる文化背景を持つ外国人が近年増加、相互理解に基づいた多文化共生社会の実現が叫ばれています。本講義ではスペイン語圏の文化と社会をテーマに、日本との相違点・共通点を考察させボーダレス社会を生き抜くために必要な理解力と寛容な心を養うことを目的とします。
講義の内容・授業スケジュール	(1) オリエンテーション：スペインと私(異文化との出会い) (1) (2) スペインの生活(衣食住、コミュニケーション、冠婚葬祭、年中行事など) (2-6) (3) スペインの社会1(風土、歴史、若者像、信仰、政治・経済、地方自治など) (7-12) (4) スペインの社会2(ジェンダー、移民、ロマ民族(ジプシー)など) (13-15) (5) スペインの文化(音楽、芸術・伝統芸能、スポーツ、映画など) (16-19) (6) ラテンアメリカ諸国の生活・文化・社会 (20-24) (7) 日本に住むスペイン語圏の人々、スペイン語圏に住む日本人 (25-27) (8) 日本から見たスペイン語圏の文化・社会、スペイン語圏から見た日本の文化・社会 (28-30) スペイン語の知識は全く必要ありませんので、スペイン語受講生以外の学生の参加も大歓迎します。
履修上の留意点	出席状況、授業態度、前後期の定期試験(またはレポート)を総合的に評価します。
成績評価の方法	随時資料を配布します。
教科書	野々山 真輝帆『スペインを知るための60章』明石書店など
参考書等	各テーマについての参考文献等は随時推薦します。
その他	日ごろから国内、国外のインターネットや新聞などの情報媒体に親しみ、複眼的に物事を考える習慣をつけましょう。

履修コード	229001
科目名	総合IV〔現代アメリカ事情〕
担当者名	<small>はやし あきと</small> 林 明人

講義の内容・授業スケジュール	現代のアメリカが抱えているさまざまな問題を、具体的なキーワード (abortion, affirmative action, euthanasia, Brady Bill 等) を説明しながら紹介します。なぜその問題が起こったのか、そしてそれがどのように発展し、現在どうなっているのかを見てゆきます。知っているようで知らないアメリカの諸相が見えてきます。
履修上の留意点	遅刻(交通機関の遅延を除く)及び授業中の出入りは認めません。
成績評価の方法	①試験(40%) ②レポート(30%) ③出席(30%)で総合評価するが、①～②のそれぞれの評価が一つでも3割に満たない場合、あわせて③の出席が全授業回数の3分の2以下の場合には評価の対象にしない。
教科書	プリントを配布します。

1	世界史の中のアメリカ (1)	16	Brady bill (1)
2	世界史の中のアメリカ (2)	17	Brady bill (2)
3	世界史の中のアメリカ (3)	18	Brady bill (3)
4	世界史の中のアメリカ (4)	19	official English law (1)
5	世界史の中のアメリカ (5)	20	official English law (2)
6	世界史の中のアメリカ (6)	21	official English law (3)
7	世界史の中のアメリカ小テスト	22	euthanasia (1)
8	abortion (1)	23	euthanasia (2)
9	abortion (2)	24	euthanasia (3)
10	abortion (3)	25	hate crime (1)
11	affirmative action (1)	26	hate crime (2)
12	affirmative action (2)	27	hate crime (3)
13	affirmative action (3)	28	multiculturalism (1)
14	political correctness	29	multiculturalism (2)
15	前期試験	30	後期試験

履修コード	229101
科目名	総合Ⅳ〔新市民社会論〕
担当者名	<small>にしむら ゆうこ</small> 西村 祐子

講義のねらい 前期は市民社会と人権、NGO、NPO、まちづくり、コミュニティ開発、などをキータームとして日米の比較により、授業を行う。後期は日本とインドを比較しつつインドの市民セクターと人権、NGOの役割などを学ぶ。JICAと協力して草の根国際援助プロジェクトの実際について学ぶ。

講義の内容・
授業スケジュール

- 前期：
1. 市民社会、NGO、NPOとはなにか。アメリカと日本の比較
 2. アメリカにおける市民セクターの進展
 3. 日本の非営利セクターの歴史と現状
 4. コミュニティ開発とNPOの役割：シアトルのまちづくり
 5. シアトル・アジア系住民のまちづくりとNPO
 6. アメリカにおけるマイノリティとNPO
 7. 日本のNPOとまちづくり：神戸市・横浜市・川崎市事例研究
 8. 被差別部落のまちづくり（1）
 9. 被差別部落のまちづくり（2）
 10. 被差別部落のまちづくり（3）
 11. 日本のマイノリティとNPO（1）
 12. 日本のマイノリティとNPO（2）
 13. 前期まとめと日本の市民セクターの現状、課題

後期：

1. インド社会の基礎知識
2. クラスとカースト
3. ジェンダー、宗教、マイノリティ集団
4. インドの市民社会とNGO
5. インド地縁組織とコミュニティ開発
6. 被差別カーストとコミュニティ開発
7. 行政とNPO、NGO
8. 草の根自立支援と市民セクター：MSSRF研究
9. 日本の海外支援と市民参加：JICAの役割
10. プロジェクトマネジメント研究（1）
11. プロジェクトマネジメント研究（2）
12. グローバル化、人権と市民社会、自立支援と草の根組織
13. まとめと課題

履修上の留意点

インターネットによる資料調査をおこなうので学内で使用するコンピュータ用IDを必ず取得しておくこと。コンピュータ教場なので人数制限あり。

成績評価の方法

出席（25%）、毎回の小レポート内容（30%）、前期、後期それぞれのレポート（45%）。試験はない。

教科書
参考書等
その他

『草の根NPOのまちづくり：シアトルからの挑戦』（勁草（けいそう）書房）、その他。
教場で指定（インターネットサイトなど。）
外部講師を数回招聘する。

3. 外国語科目

履修コード	240101
科目名	英語IA
担当者名	<small>くまざわ かずあき</small> 熊沢 和明

講義のねらい 英語の基礎的な口語運用能力を確認し、コミュニケーション能力を引き伸ばすことをねらいとします。

講義の内容・授業スケジュール 平易なコミュニケーション能力開発用教科書を使い、読み、書き、聞く、話す能力をバランスよく伸ばすように、ペアワークなどの実習形式を取り入れた授業とします。

履修上の留意点 英語が苦手でも積極的に授業参加する姿勢を評価します。

成績評価の方法 出席、授業態度などの平常点を重視します。年間12回の単語テストを実施します。評価は総合評価とします。

教科書 PCおよび携帯メールを利用した補習を行います。
New Activator 金星堂

履修コード	240201
科目名	英語IA
担当者名	<small>かざま のりこ</small> 風間 則比古

講義のねらい 英語の総合的な習得には聞く、話す、読む、書くの4つが必須ですが、ここでの授業は主に文法と英作文を中心に行ないます。

講義の内容・授業スケジュール 第1週：授業の概要説明
第2週～第3週：S+V、S+ be 動詞+C
第4週～第5週：There 構文、S+V+O
第6週～第7週：数量詞、S+V+O
第8週～第9週：命令文、感嘆文
第10週～第11週：冠詞
第12週～第13週：進行形、S+V+O+O
第14週：過去形
第15週：前期試験
第16週～第17週：比較、S+V+C
第18週～第19週：未来形
第20週～第21週：S+V+O+O
第22週～第23週：現在完了
第24週～第25週：助動詞
第26週～第27週：受動態
第28週～第29週：準動詞
第30週：後期試験

履修上の留意点 英文を書くためにはどうしても文法の知識が欠かせません。授業でも文法の説明は行ないませんが、自分でも、もう一度勉強しておいて下さい。

成績評価の方法 成績は前、後期1度ずつの試験の結果と、平常点（出席数や授業態度など）を総合して評価します。

教科書 中山・杉・中島（編）、'Unique English Composition I' (『ユニーク英作文 I』)、成美堂

履修コード	246801
科目名	英語IB
担当者名	<small>しらとり よしのぶ</small> 白鳥 義博

講義のねらい TOEICテストのリーディング・文法、そしてリスニングセクション対策用教材を使って、高校までの英語力を実用的な場面により役立つものへと高めてゆきます。社内でやり取りされる e メールや留守番電話の録音メモなど、TOEICは高校の授業ではあまり取り上げられなかったタイプの実践的な英語を扱います。丁寧に練習を重ねてゆきますので、TOEICを受験した経験のない人でも心配は要りません。

講義の内容・授業スケジュール 前期：(1) ガイダンス (2～14) 各回リーディング・文法およびリスニングそれぞれの教材を2～3チャプターづつ進める (15) 前期末試験、後期：(15～28) 前期同様のペースでテキストを進める (29) 総復習 (30) 後期末試験

成績評価の方法 平常点と出席状況、および定期試験の結果などから総合的に評価する。

教科書 David Bramley, 河合忠仁著『新 TOEIC test 文法・リーディング対策中級問題集』(松柏社、2007年) ¥1,000+税 ISBN 978-4-88198-585-4 リスニングの教材は追って指示する。

履修コード	246901
科目名	英語IB
担当者名	吉沢 栄治郎

講義のねらい 小説を読んでゆきます。原文を板書しながら、ていねいに読んでゆきます。その際にはノート、テーキングを奨励します。メモすることによって作品が浮かびあがることがありますのでその効用を実体験してもらいたいとおもいます。

講義の内容・授業スケジュール 第1週から第27週にかけて作品の第1頁から筆写（原文）とその和訳板書を行ないます。

履修上の留意点 辞典を忘れずに持参すること。

成績評価の方法 ペーパーテスト、課題提出物、出席状況をみて、評価します。

教科書 未定

履修コード	254501
科目名	英語IIA
担当者名	田中 靖子

講義のねらい 本講義では始めに基本的なライティングによって口語英語表現に慣れながら、次第に実践的な英語運用力（スピーキング力）を高めていくことをねらいとします。教材は教室での英語ではなく、実際使われているオーセンティック イングリッシュ（本物の英語）を意識できる教材を使います。

講義の内容・授業スケジュール 本講義では pair-work, role play, presentation などのスピーキング演習により、実践で役立つ会話力を養成します。基礎的な文法事項や語法の復習をしながら、表現力を高めていけるように授業を構成していきます。

前期
第1回 クラス オリエンテーション、第2回 Chapter 1、第3回 Chapter 2、第4回 Chapter 3、第5回 Chapter 4、第6回 Chapter 5、第7回 Chapter 6、第8回 Chapter 7、第9回 Chapter 8、第10回 Chapter 9、第11回 Chapter 10、第12回 総括 レポート提出、第13回 テスト

後期
第1回 クラス オリエンテーション、第2回 Chapter 11、第3回 Chapter 12、第4回 Chapter 13、第5回 Chapter 14、第6回 Chapter 15、第7回 Chapter 16、第8回 Chapter 17、第9回 Chapter 18、第10回 Chapter 19、第11回 Chapter 20、第12回 総括 レポート提出、第13回 テスト

履修上の留意点 本授業は事前に課題を出しそれを基に授業を展開します。

成績評価の方法 この授業では休まずに出席して activities に参加することが求められます。前期、後期ともに3分の2以上の出席を必要としています。授業中の課題への取り組みや発表などが、評価の基準となることに留意してください。評価は前期・後期テスト、課題の評価、授業への参加状況などを総合して行います。

教科書 教場にて指示します。

履修コード	254601
科目名	英語IIA
担当者名	高橋 佳江

講義のねらい 文法を理解しながら、最終的にはある程度高度な内容の会話理解できるようにする。

講義の内容・授業スケジュール ①ガイダンス ②～④毎回1課ずつ進む ⑤試験

履修上の留意点 テキストを最初は細かく、だんだん速く理解、実践できるようにする。授業時の発言点をポイントとしていくため、出席しているだけでなく、発言することが必要になってくる。そのため予習を必ずしてこること。

成績評価の方法 出席が授業回数の2/3以上で（遅刻3回で欠席1回とする）、発言点、前期、後期の試験（60点以上）の者を合格とする。

教科書 教科書は初回の授業時に指示する。

外国語

履修コード	291501
科目名	英語IA〔再クラス〕
担当者名	<small>ひわたり しゅんこう</small> 橘渡 俊光

講義のねらい これからの学生は社会人になった時に、外国人と英語を通して意思疎通をはかるための十分な英語運用能力をもっておくことが不可欠である。この講座を通して、徹底的に英語の四技能の向上をはかりたい。

講義の内容・授業スケジュール 教材を中心に授業が進められるが、3回に1回は、Japan Times, Business English, 等学生の興味ある話題の英文抜粋教材を利用する。(E:副教材)

第1期 五文型の習得・音声指導

Lesson 1-2

第2期 Lesson 3-5,E

第3期 Lesson 6-8,E

第4期 Lesson 9-10,E

第5期 Lesson 11-13,E

第6期 Lesson 14-16,E

履修上の留意点 毎回予習を必要とし、予習が行われているかの確認調査有り。辞書必携。
成績評価の方法 前後期2回の試験、夏休みレポートの提出により評価する。又欠席5回以上は認めない。

教科書

- 1) Richard Best
- 2) The World at a Glance
- 3) 南雲堂
- 4) ¥1,500
- 5) ISBN4-523-17525-X C0082

外国語

履修コード	291601
科目名	英語IA〔再クラス〕
担当者名	<small>まつどう ひろこ</small> 松堂 啓子

講義のねらい 基本的な文法を確認しながら、語彙・表現力を固め、短い英文を書けるようにする。また、リスニング力の強化も併せて行う。

講義の内容・授業スケジュール 1 ガイダンス 2 手紙、ファックス 3 電子メール、電話 4 面会の申し入れ、ホテルの予約 5 オフィスの移転通知、支店の開設案内 6 レセプションへの招待

7 アンケートの回答依頼、資料の送付依頼 8 慶弔、会議の通知 9 議事録 10 物品の購入、社内研修の案内 11 社内研修の報告 12 日程の中間報告 13 前期試験 14 引き合い (1) 15 引き合い(2) 16 注文 17 代金の回収 18 クレームと調整 19 履歴書 20 応募の手紙 21 推薦状 22 面接 23 面接の結果の通知、退職願 24 後期試験

履修上の留意点 単位取得には三分の二以上の出席が必要である。

成績評価の方法 試験の結果(7割)、課題等(3割)。

教科書

豊田暁、Essentials of Global Business English、南雲堂、¥2100、ISBN978-4-523-17605-3

履修コード	291701
科目名	英語IA〔再クラス〕
担当者名	<small>いわい ひろみ</small> 岩井 洋美

講義のねらい 会話表現をもとに、文法、発音を確認していきます。また語彙を増やし、表現の幅を広げ基本的なことを言えるようにします。

講義の内容・授業スケジュール 毎回テキストを1課ずつ進めながら文法事項、発音のポイント、テーマに沿った単語や表現を学びます。また授業内でスピーキングや復習テストを随時行う予定です。

履修上の留意点 欠席、遅刻をしないことと1回めの授業に必ず出ること。出席とやる気のある授業態度を最も重視します。8回以上の欠席、3回以上連続の無断欠席をした者は単位は取れません。

成績評価の方法 出席、授業態度の平常点25%、前・後期試験50%、スピーキングテスト復習テスト25%で評価。追再試験は実施しません。

教科書

大谷麻美、村田和代、CORNERSTONE、マクミランランゲージハウス、1890円

履修コード	291801
科目名	英語IA〔再クラス〕
担当者名	<small>ひわたり しんこう</small> 樋渡 俊光

講義のねらい 英語を通して学生が将来国際人となるように、英語の四技能の向上をはかることを目的とするものである。

講義の内容・授業スケジュール 教材を通して、日米の大学生のことにに関して、その違いを学ぶことになるが、時々、Japan Times からの抜粋記事、基礎的 Business English を交えながら行こなされる授業である。

履修上の留意点 第1期 英語の五文型の完全なる習得
発話に関する音声指導
Lesson 1-2

第2期 Lesson 3-5 副教材

第3期 Lesson 6-8 副教材

第4期 Lesson 9-10 副・レポート課題

第5期 Lesson 11-12 副教材

第6期 Lesson 13-15 副教材
(副教材は自主教材)

成績評価の方法 毎回予習を必要とし、予習が確実に行われているかの確認調査有り。辞書必携
前後期2回の試験結果、夏休みレポート提出の内容により評価する。又欠席5回以上は認めない。

教科書 Clayton Naff A Short course in Reading (5分間リーディング) 南雲堂 ¥900 044540 B-16
1

履修コード	291901
科目名	英語IA〔再クラス〕
担当者名	<small>いわはら やすお</small> 岩原 康夫

講義のねらい ライティングによる日常的なコミュニケーション能力を高め、少しでも纏まった意思伝達ができるようになることを目標にする。

講義の内容・授業スケジュール クラスは一定の基本的な動詞の構文と用法を学習し、まずセンテンス・レベルでの表現力を向上させる練習を行う。前期は、“be” “go” “come” “take” “put” “make” などを中心に学び、後期は “have” “get” “give” “stay” “keep” “lose” “find” “do” の順で練習する。

履修上の留意点 予習、発表、質問、課題などは平常点として考慮される。なおこのクラスは再履修であるので、必要な場合には個々の学生に対応した個別指導を行う。

成績評価の方法 前期・後期の試験60パーセント、平常点40パーセントを基準として、成績評価する。

教科書 Cultivating Writing Skills (朝日出版) 2000円 ISBN4-255-15280-2

履修コード	292001
科目名	英語IA〔再クラス〕
担当者名	<small>いづな みちこ</small> 埴 美智子

講義のねらい 英語の運用能力養成をめざす。日常基本表現から多様な会話表現の理解と運用能力の養成をめざす。同時に文章表現も学ぶ。

講義の内容・授業スケジュール テキストの中から多様な英語表現を習得する。日本語に訳さないで英語の表現として身につける習慣をつけていく。

履修上の留意点 辞書を使う場合も出来るだけ英英辞典を使う習慣を身につけていく。

成績評価の方法 日常の出席状況を重視し、普段の授業態度、前後期の試験の結果を入れて総合的に評価する。

教科書 『Appreciating European Culture 一生まれ変わるヨーロッパ』
(成美堂) 1,800円

参考書等 その都度黒板に板書し案内する。

その他 大切なことばを一つでも多く頭に入れ必要な時すぐに使える努力をする。

履修コード	292301・292601
科目名	英語IA〔再クラス〕
担当者名	おおふち としほる 大淵 利春

講義のねらい
講義の内容・
授業スケジュール

英文文の演習を通して、英語表現力の向上を目指す。
授業のはじめに15分程度のリスニング練習を行い、その後テキストに取り組む。テキストは2時間で一課のスピードで進める。具体的には、Unit 1 Unusual Weather(2,3), Unit 2 Terrorism (4,5), Unit 3 Vacation Abroad (6,7), Unit 4 Fame and Fortune (8,9), Unit 5 Hosting the Olympics (10,11), Unit 6 Convenient Gadgets and Sustainable Lifestyles (12,13), Unit 7 The Perfect Export (16,17), Unit 8 Still Addicted to Junk Food (18,19), Unit 9 A Graying Society (20,21), Unit 10 Waiting for “Mr. Right” (22,23), Unit 11 Manners Make Us Brighter (24,25), Unit 12 Seeing What Isn’t There (26,27), Unit 13 Cybercrime (28,29), Review (30)

履修上の留意点
成績評価の方法

予習をしてくること。辞書をもってくること。
前、後期2回の試験の結果をベースとしながら、平常点（出席状況、授業態度など）も考慮に入れて、総合的に評価する。

教科書

Writing Updates 金星堂 1800円 ISBN 978-4-7647-3859-1

履修コード	292701
科目名	英語IA〔再クラス〕
担当者名	おかもと まこと 岡本 誠

講義のねらい
講義の内容・
授業スケジュール

Writing and Speaking を主眼とするが、読解力も平行して見直していきたい。
下記に示したテキストを用意すること。テキストは日米両国の懸け橋になった以下のような人物をとりあげている。これらの人物の業績を読み、まず知識を深めてほしい。内容を確認したところで、設問に答えることになる。設問はリスニングの形式もある。また、作文、つまり英語での表現力をも試すようになっている。

1.Douglas MacArthur, 2.Edwin O. Reischauer, 3.William Smith Clark, 4.Matthew Calbraith Perry, 5.Elvis Presley, 6.Yukichi Fukuzawa, 7.Donald Keene, 8.Hayao Miyazaki, 9.Momofuku Ando, 10.Umeko Tsuda, 11.Steve Jobs, 12.Haruki Murakami, 13.Soichiro Honda, 14.Clarence Saunders, 15.The McDonald Brothers and Ray Kroc, 16.Shigeru Yoshida, 17.John Manjiro, 18.Hideo Nomo, 19.Kyu Sakamoto, 20.William Adams (Miura Anjin)

履修上の留意点
成績評価の方法

予習してくることは必須。その前提で進める。語学力の養成はこれにつける。
前期・後期の試験。発表あるいはプレゼンテーションの力。出席・遅刻状況。その他の受講態度。

教科書

Across the Pacific Ocean 『日米の懸け橋になった人々』, 成美堂出版 ¥1,800

履修コード	297002
科目名	英語IA〔再クラス〕
担当者名	くまさわ かずあき 熊沢 和明

講義のねらい
講義の内容・
授業スケジュール

英語の基礎的な語学力を確認し、能力を引き伸ばすことをねらいとします。
平易な総合学習教科書を使い、読み、書き、聞く、話す能力をバランスよく伸ばすように、ペアワークなどの実習形式を取り入れた授業とします。

履修上の留意点
成績評価の方法

英語が苦手でも積極的に授業参加する姿勢を評価します。
出席、授業態度などの平常点を重視します。年間12回の単語テストを実施します。評価は総合評価とします。

教科書

PCおよび携帯メールを利用した補習を行います。

教科書

Why Is That? 金星堂

履修コード	293201
科目名	英語IB〔再クラス〕
担当者名	かのう こういち 狩野 晃一

講義のねらい
講義の内容・
授業スケジュール

基礎的な英語の力を取り戻す。英語を読むことに慣れてゆく。
はじめは必要と思われる単語・フレーズの習得に努める。同時に簡単な文章からレベルを上げてゆき、簡単な物語や論評などを通読する。

履修上の留意点
成績評価の方法

必ず辞書を携帯すること。予習はもちろんであるが、復習に力を入れてほしい。とにかく出席をすることが必要。

教科書

全授業の3分の2以上が成績評価の対象となる。年2回の試験と授業態度で判断する。試験は60点以上が合格基準。

教科書

教場にて指示する。

履修コード	293401
科目名	英語IB〔再クラス〕
担当者名	行廣 泰三

講義のねらい 英語がさまざまな場面で求められ、その必要性が増していることは言うまでもありません。そこで、この授業では、英語を苦手としている学生に短い英文を通して読解力を伸ばすことを目指します。

講義の内容・授業スケジュール

1. オリエンテーション
1. Food (How is our food produced and transported today?)(GM Crops)
2. Population (A crowded world)(Debates about population)
3. Poverty (what is poverty?)(poverty in the past)
4. Health and Disease (Impacts of world health patterns 1)(Impacts of world health patterns 2)
5. Pollution (Water pollution)(Land pollution)
6. Animals under Threat (Animals under threat 1)(Animals under threat 2)

履修上の留意点 復習と予習をする習慣をつけて下さい。
成績評価の方法 出席点30% 小テスト40% 期末30%
教科書 竹内・池田・佐々木共編『Talk with Our Planet:Intensive Reading 地球の今』2008年
(株)松柏社 2000円+税

履修コード	293601
科目名	英語IB〔再クラス〕
担当者名	佐藤 江里子

講義のねらい テキスト中心に、演習形式で授業を進めていく。その他に、補足プリントを配布し、基礎からTOEIC等の各種検定にも対応できる英語力の習得をめざす。

講義の内容・授業スケジュール (1)小テスト、(2～3)Unit1、(4～5)Unit2、(6～7)Unit3、(8～9)Unit4、(10～11)Unit5、(12～13)Unit6、(14～15)Unit7、(16～17)Unit8、(18～19)Unit9、(20～21)Unit10、(22～23)Unit11、(24～25)Unit12、(26～27)Unit13、(28～29)Unit14、(30)Unit15

履修上の留意点 必ず予習をし、辞書を用意して授業に出席すること。授業中に、私語をしたり、寝ている場合は出席とみなさないで注意すること。

成績評価の方法 定期試験(50%)と小テスト、提出物、発表などの平常点(50%)から総合的に評価する。特に、出席状況や授業態度を重視する。

教科書 『A Complete College English Program 一大学英語総合ナビゲーター リメディアル・グラマー編(BOOK3)一』、(金星堂) ¥1900+税

履修コード	293901
科目名	英語IB〔再クラス〕
担当者名	おちあい かずあき 落合 和昭

講義のねらい

このクラスのレベルは英語の中級（英検準二級、二級、準一級）程度とし、英語圏の日常生活で、頻繁に、使用される現代口語英語表現を学びながら、英語の運用能力を高めることを目標とする。現代口語英語の文章が読めるだけでなく、必ず、それを運用できるようにする。また、各種の実用検定試験（英検、TOEIC、TOEFL、国連英語等）の受験準備にも役立つようにする。

講義の内容・授業スケジュール

講義は、主として、四段階からなる。第一段階として、ヒヤリングを通して、英語の自然なスピードに慣れる。第二段階は書き取りをする。第三段階はヒヤリングのなかで使用されている慣用表現の意味を、テキストを通して、確認する。第四段階は学生に登場人物になってもらって、その会話を再現する（一人の場合と、対話形式の場合がある）。

第一回 オリエンテーション、第二回 『大学』（UNIT 1）、第三回 『日常』（UNIT 1）、第四回 『大学』（UNIT 2）、第五回 『日常』（UNIT 2）、第六回 『大学』（UNIT 3）、第七回 『日常』（UNIT 3）、第八回 『大学』（UNIT 4）、第九回 『日常』（UNIT 4）、第十回 『大学』（UNIT 5）、第十一回 『日常』（UNIT 5）、第十二回 『大学』（UNIT 6）、第十三回 『日常』（UNIT 6）、第十四回 『大学』（UNIT 7）、第十五回 前期試験
第十六回 『日常』（UNIT 7）、第十七回 『大学』（UNIT 8）、第十八回 『日常』（UNIT 8）、第十九回 『大学』（UNIT 9）、第二十回 『日常』（UNIT 9）、第二十一回 『大学』（UNIT 10）、第二十二回 『日常』（UNIT 10）、第二十三回 『大学』（UNIT 11）、第二十四回 『日常』（UNIT 11）、第二十五回 『大学』（UNIT 12）、第二十六回 『日常』（UNIT 12）、第二十七回 『大学』（UNIT 13）、第二十八回 『日常』（UNIT 14）、第二十九回 『大学』（UNIT 14）、第三十回 後期試験

※『大学英語ディクテーションのエッセンス』（上記では、『大学』）

『日常必須語彙のリスニング練習』（上記では、『日常』）

なお、ヒヤリング及び発音練習は毎日行う。

授業は徹底した演習形式を取り、学生の積極的な参加を前提にして、進める。

前期試験は20%、後期試験20%、課題・授業中の発表・小テスト等は60%（課題は、一回の量は少ないが、ほぼ毎回提出。授業中の発表等に関しては、全員が一回の授業に最低一回は当てるように心がける）。出席率は、前・後期試験を除く、平常授業の3分の2を越えなければ、成績は「不合格」とする。

履修上の留意点
成績評価の方法

教科書

- 1) 『大学英語ディクテーションのエッセンス』 朝日出版社 900円
ISBN4-255-15282-9 C1082
- 2) 『日常必須語彙のリスニング練習』 金星堂 950円
ISBN4-7647-3653-5 C1082
- 3) プリント

外国語

履修コード	294001
科目名	英語IB〔再クラス〕
担当者名	つかもと としお 塚本 利男

講義のねらい

絶えず構文、文法、語彙などの知識の増強を図りながら、できるだけ多くの英文を速く、正確に読む基礎を習得することを目指す。

講義の内容・授業スケジュール

基本的な語彙1500語レベルの記事を読み、その内容を把握したかどうか確認するために練習問題を解きます。毎回、授業の総仕上げとしてテキストの問題を提出してもらいます。

1部として健康に関して1章精神（2～4）、2章身体（5～7）、3章治療法（8～10）、新しい解決法（11～14）、2部として環境に関して5章自然現象（16～19）、6章自然の恵み（20～24）、7章新しい科学技術（25～29）を読む。前期・後期のテストを実施する（15と30）。

授業の予習をすること。辞書を持ってくること。

授業における発表、テキストの練習問題の成績、前・後期の試験に基づく。

『かけがえのない健康と環境』

Shawn M. Clankie・小林敏彦（株）成美堂

1, 900円+税 ISBN978-4-7919-4624-2

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書

履修コード	294101
科目名	英語IB〔再クラス〕
担当者名	<small>やまぎし じろう</small> 山岸 二郎

講義のねらい
講義の内容・
授業スケジュール

英文の構造を理解し、精読に心掛ける。
英文法を整理しつつ、その独特の発想法に慣れる。テキストの練習問題をやり、応用問題は選択して行なう。また巻末の Reading Passages を適時取り入れて、One Lesson を2回の授業ですゝめる。

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書

予習を必ずやる。出席を重視する。3分の2以上の出席必要。
平常の学習、レポート、小テスト、テスト等総合して評価する。
Discover English Grammar 『日英対照：楽しく覚える英文法—ショート・リーディングと英作文—』(朝日出版)

履修コード	294201
科目名	英語IB〔再クラス〕
担当者名	<small>おわた ゆきこ</small> 太田 由紀子

講義のねらい

聴解力と読解力を養う。それを可能にするべく単語力、構文理解力を高める。また扱う資料を通して英語圏の文化についての理解を深める。

講義の内容・
授業スケジュール

アメリカの喜劇王チャールズ・チャップリンの映画を鑑賞する。それと平行して彼の自伝を読む。映画鑑賞については英語字幕にする場合と日本語字幕にする場合とあるが、これにより読解力と聴解力を養う。映画の粗筋(英文)も読む予定だが、映像と音声で展開された物語の要約に触れることで英語の理解力を高めたい。そして映画に関係の深い箇所を彼の自伝 *My Autobiography* から抜粋して読む。これについては音声テープもついているので利用する。いずれの作業においても英文法の確認作業をする。

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等

毎回の授業に参加し、作業をすることが実力向上につながる。そう心得てほしい。
授業時の応答および小テスト、そして前期・後期の最終授業日に実施する試験結果を総合する。
随時、プリントを配布する。
安井稔 『英文法総覧』(開拓社)、江川泰一郎 『英文法解説』(金子書房)
Charles Chaplin. *My Autobiography* (Penguin Modern Classics Non-Fiction)
チャールズ・チャップリン 『チャップリン自伝』 中野好夫訳(新潮文庫 上下巻に分冊。下巻は絶版)

履修コード	294211
科目名	英語IB〔再クラス〕
担当者名	<small>よしざわ えいじろう</small> 吉沢 栄治郎

講義のねらい

小説をよんでゆきます。原文を板書したものをノートし、作品をじっくりよみながら、心理描写の展開を味わってほしいとおもいます。原文の翻訳も同時に板書しますので参考にして下さい。第一週から第二十七週にかけて作品の第1頁から筆写(原文)とその和訳板書を行ないます。

講義の内容・
授業スケジュール

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書

辞典を必ず携帯することが望ましい。
ペーパーテスト、課題提出物、出席状況を見て、評価します。
未定

履修コード	294601
科目名	英語IIA〔再クラス〕
担当者名	<small>あんさい かほろ</small> 安齊 薫

講義のねらい Writing を中心に、総合的な英語運用能力の向上を目指す。

講義の内容・
授業スケジュール

- 第1回 Introduction
- 2.3 Takeshi Kitano
- 4.5 Tadahiro Iguchi
- 6.7 Tadao Ando
- 8.9 kaguya
- 10.11 Two Museums
- 12.13 Agriculture
- 14.15 まとめ
- 16.17 Lactic Acid
- 18.19 Millet
- 20.21 Yacon
- 22.23 Black Vinegar
- 24.25 MOS
- 26.27 Kitakami
- 28.29.30 まとめ

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書

予習をしてくること。
出席状況（2／3以上の出席が原則）、前後期試験、レポートで評価する。
『Sustainable Life and Economics』南雲堂 ￥1995

履修コード	294801
科目名	英語IIA〔再クラス〕
担当者名	<small>やまぐち あきら</small> 山口 晃

講義のねらい
講義の内容・
授業スケジュール

英 I A で身につけた英語の力を土台にして、発音、英語の表現力をさらに高める。
毎回、プリントを配布する。それをテキストとして練習を行なう。ただしこのプリントは断片的なものではなく、一年間であるまとまった流れが理解できるようになっているので、ぜひその全体像を把握してほしい。

履修上の留意点

英語の辞書は毎回もってくる。
教室での思考、表現を非常に重視するので、欠席・遅刻のないように。

成績評価の方法
教科書
参考書等

授業で表現された思考、発表、出欠席・遅刻、レポートによって総合的に評価する。
プリント。
授業の中で随時紹介する。

履修コード	295001
科目名	英語IIA〔再クラス〕
担当者名	<small>みやまさとともゆき</small> 三幣 友行

講義のねらい
講義の内容・
授業スケジュール
履修上の留意点

英語IAで学んだことを基礎にして、英語による意思伝達能力の向上をはかることを目的とする。
教科書にそって英語の口語表現を学んでいく。

成績評価の方法
教科書
その他

予習を前提として授業をすすめる。
欠席数が授業全体の3分の1をこえたら単位は認めない。
前期試験、後期試験、小テスト、出席点、平常点を総合的に評価する。
未定
詳しいことは初回の授業で説明する。

履修コード	295101
科目名	英語IIA〔再クラス〕
担当者名	芝田 興太郎

講義のねらい 様々なテーマについて平易な英文をのびのびと書きながら 基本的な語彙、語法、文法を復習してゆく

講義の内容・授業スケジュール a) 教科書単元ごとの内容理解とドリル、随時復習。進度は目安として授業ごとに一課。
b) 指示したトピックについて自由作文作成と発表。

履修上の留意点 予習を必ず。辞書必携。日本人らしい礼儀をわきまえること。

成績評価の方法 エッセイ、毎回の小テスト、出席率、積極性等を総合的に評価。

教科書 Simply Grammar 南雲一範著 南雲堂 1890円

履修コード	295301
科目名	英語IIA〔再クラス〕
担当者名	前田 脩

講義のねらい 英語表現を学び、言語の基本的違いを知り、英語表現により日本語とは別の思考方法を学びます。

講義の内容・授業スケジュール (1) 授業の進め方を説明します。英文による自己紹介をします。(2~7) 2頁~17頁の読解、文法、英作文 (8) テーマによる英文表現 (9~12) 18頁~29頁 (13) テスト (14) テーマによる英文表現 (15~20) 30頁~49頁 (21) テーマによる英文表現 (22~27) 50頁~65頁 (28, 29) テーマによる英文表現 (30) テスト 随時小テストを行います。

履修上の留意点 語学なので予習は必須事項です。日常より英字新聞等に接し、授業に積極的に参加してください。

成績評価の方法 小テスト10% 前期テスト20% 日常評価30% 後期テスト40%の配分で評価します。日常点には出席状況も入ります。

教科書 English for You (英語総合教本) 朝日出版 1,300円 ISBN4-255-15284-5 C1082

外国語

履修コード	295401
科目名	英語IIA〔再クラス〕
担当者名	外池 一子

講義のねらい アメリカ文化を幅広く紹介するテキストを使って、アメリカ文化に対する理解を深めます。再履修コースですから、テキストは比較的やさしいものを使って、英語で読んだり書いたりすることに抵抗をなくし、最終的には英語で自分の考えを述べられるようになることを目指します。

講義の内容・授業スケジュール 前期は基礎的な英語の力(読む・書く)があることを確認します。(e-learning 教材を使用する場合があります。) 後期はさまざまなテーマについて英語で意見を述べる訓練をします。

履修上の留意点 コンピューター教室を使用する場合があるのでユーザーIDおよびパスワードを取得しておく事。基本的なコンピューターの操作ができることが望ましい。

成績評価の方法 平常点30%、授業の進度にあわせて行う試験70%。出席日数が3分の2以上の履修者のみが評価の対象となります。

教科書 開講時に指示します。(e-learning 教材使用の場合、教材費4,000円)

その他の他 日ごろから新聞を読んだりニュースを聞いたりして、自分の身の周り・日本そして世界が直面するさまざまな問題に目を向け、それらについて自分の意見を持つよう心がけてください。

履修コード	295501
科目名	英語IIA〔再クラス〕
担当者名	古富 猛

講義のねらい アメリカ社会の原点を考え、世界に影響力を有するアメリカ人性を推察する手がかりをつかむ。

講義の内容・授業スケジュール 語学は常に基礎的理解が必要なのだが、このところ学生間の格差は広がるばかりである。まず(1)~(4)で高校の文法事項(今後の理解に不可欠のもの)を復習する。その後日本人の苦しい会話力への足がかりとして、ストーリー性のあるものを読み、応用できるセンテンスを選び、パターンプラクティスをするのがベストと考えている。そのため(5)~(30)は各時間ごとに3人程の学生に予習発表をしてもらいトレーニングのひとつとする。

履修上の留意点 語学は繰り返しのので、中・高校で習った事項の復習に努める事。

成績評価の方法 前・後期筆記試験を実施し、予習発表におけるトレーニングの程度によって、平常点をつけます。よってペーパーテストのみが評価の基準ではないので、毎時間質問に答える準備をしておく事。

教科書 前期はプリント使用。
後期『日本人と欧米人』マクミラン・ランゲージハウス社

履修コード	295601
科目名	英語IIA〔再クラス〕
担当者名	<small>いさねま よしなが</small> 飯沼 好永

講義のねらい 英語の基本的な文法事項を確認しながら、自分の考えを表現できる英語力を身に付けること目指します。

講義の内容・
授業スケジュール
履修上の留意点
成績評価の方法
教科書

1つの単元を2週単位で進んでいきます。

予習を忘れずに、積極的に授業に参加してください。
出席状況、授業への取り組み方、課題、定期試験等を考慮して行います。
開講時に指示します

履修コード	289601
科目名	ドイツ語IA (選)
担当者名	<small>まつおか すずむ</small> 松岡 晋

講義のねらい ドイツ語の勉強のスタートとして初級文法を一年間で学ぶことが、この授業の目的です。ドイツ語の基礎としてどうしても知っておかなければならない事項のみが記載されたコンパクトな教科書を用いますので、まずそこに記された事柄を徹底的に覚えてください。

講義の内容・授業スケジュール (1~3) 独和辞典の紹介、文字と発音の基礎の説明 (4~5) 第1課[人称代名詞と動詞の現在人称変化] (6~8) 第2~3課[名詞の性と格] (9~10) 第4課[定冠詞類・不定冠詞類] (11~12) 第5課[語幹の変わる動詞] (13~14) 第6課[前置詞の格支配] (15~17) 第7課[分離動詞・非分離動詞・再帰動詞] (18~20) 第8課[語法の助動詞・未来時制] (21~22) 第9課[動詞の三基本形、過去時制] (23~24) 第10課[完了時制] (25~26) 第11課[形容詞について] (27~28) 第12課[関係文] (29~30) 付録1~2[受動態、接続法]

履修上の留意点 語学の学習は何よりも継続性が大事です。従って定期的出席と課題、練習問題の着実な実行が望まれます。ともかく、一年間、ぜひとも授業に出席するように心がけてください。

成績評価の方法 一年間に数度行う記述試験、小テストのほかに、平常点(出席率、授業中の課題の実行の具合など)を重視いたします。記述試験と平常点の割合は6対4と考えてください。

教科書 一年間に数度行う記述試験、小テストのほかに、平常点(出席率、授業中の課題の実行の具合など)を重視いたします。記述試験と平常点の割合は6対4と考えてください。

参考書等 特になし。

その他の他 実際のドイツ語の文章に慣れるために、その都度の文法事項に即した例文を取めたプリントを何度か配布いたします。

外国語

履修コード	290201
科目名	ドイツ語IB (選)
担当者名	<small>いむら ゆきこ</small> 井村 行子

講義のねらい ドイツ語を実際に使えるようにするとともに、ドイツについての知識の習得に努めます。教科書に沿って進めます。少なくとも4課までは終わらせる予定です。

講義の内容・授業スケジュール

成績評価の方法 前期と後期の筆記試験の成績によります。

教科書 『シュトラッセ・ノイ』(朝日出版社)

履修コード	264201・264301
科目名	英会話I
担当者名	ロビン, G. F.

講義のねらい This course will focus on developing conversation skills for students using vocabulary and grammar that would normally have been acquired from previous courses in the school system. New vocabulary will be introduced as needed. Students will be encouraged to express themselves in English through pair and group activities, on which they will be graded.

講義の内容・授業スケジュール It will consist of pair group, small group, and class discussion activities designed to gradually build and improve upon vocabulary and fluency normally acquired from previous pre-college study of English.

成績評価の方法 According to class participation, homework assignments, and a mid-term and final test, which will be given at the end of each term.

教科書 FIFTY FIFTY STUDENT BOOK 1 WARREN WILSON ROGER BARNARD
ISBN-10 9620056655 10 digit

履修コード	264401・264501
科目名	英会話I
担当者名	ウェルズ, J. K.

講義のねらい

WELCOME TO ENGLISH CONVERSATION I

Speaking English is not so difficult if you have the interest and belief that you can. I hope to give you this chance to speak without feeling shy!

講義の内容・
授業スケジュール

First Semester: Pairwork practice answering and asking questions in a relaxed environment. The first semester exam will be an interview that I give you based on the questions and answers you practiced with your partner (s).

Second Semester: Role-playing will be emphasized as I feel that speaking English while moving (not just sitting) is important. It will also give you an opportunity to show your 'acting' skills in front of other people, or should I say speaking skills. Your final exam will be a dialogue that you and your partner create/write, and which you will perform in the classroom. Do not worry, it is FUN!

There is a maximum of 40 students in my class. If there are more than 40 students the first day of class, I will be forced to choose out of a hat the students who will study with me. So please do not take my class if you are not sincere about learning from me. Thanks for understanding this.

履修上の留意点

Attendance is MOST important and so I have one very STRICT rule in my classroom. NO student will be allowed to be absent MORE THAN THREE TIMES during the school year. If I did not have this rule, students would come and go as they please. It is important to attend class. You will fail the class if you are absent more than three times.

There are NO exceptions for activities in sports or for job hunting. I am proud of the overall percentage of students who attend my class and I know you can attend regularly also.

成績評価の方法

Attendance : 50%

Tests : 25% (one test each semester)

Quizzes : 25% (usually part of assignments or announced quiz)

教科書

There is NO textbook, but you will need one larger than average notebook (A4 size) to keep all the prints I provide you in the class. This notebook will be checked and graded. Loose leaf binders are NOT allowed. I will provide you with B5 sized prints so a notebook larger than B5 should be used. Notebooks will be checked in the second class.

その他の

The first class is very important, so please do not be absent!

I am now an older American and have been teaching at Komazawa for many many years! It is a great joy to be a part of such a nice university and I hope you will help me enjoy teaching you during the school year. Learning to communicate in English CAN be fun! See you in class soon!

履修コード	264601・264701
科目名	英会話I
担当者名	ソルタ, P. N. F.

講義のねらい

English Conversation I was designed for typical Japanese high school graduates who have studied English for six years at junior and senior high school, but have great difficulty in speaking and understanding spoken English. This course helps students overcome their natural shyness at speaking in a foreign language, and gives them many opportunities to practice communicating in natural spoken English about topics of interest to them. This enables students to build up their speaking and listening skills, and to improve their ability to understand and use real English for real communication. Finally, this course seeks to increase the number of situations in which students can function using natural spoken English.

講義の内容・
授業スケジュール

The instructor will provide the students with the classroom materials. The course is based on the principle that the only way to become fluent in a language is through lots of practice. The emphasis in this class, therefore, will be firmly on speaking and listening exercises. Students will do most of their exercises with one other student (this is called pairwork) to give everyone the maximum number of opportunities for speaking and listening practice.

外
国
語

The structures / functions to be covered are: Introductions / Classroom Language, Likes and Dislikes / Adjectives, Locations / Telephone Language, There is ... There are ... / Quantities, Have ... , Want ... , Would like ... / Shopping, Uncountable nouns / At a Restaurant, Present Continuous for arrangements, Fashion/Clothing, Present Simple / Occupations, Adverbs of frequency/Routines, Transportation / Work & School, The Present Tenses / Frequency,

履修上の留意点

It will be assumed that students taking this course have studied English language at high school level for six years. Students must be willing to take a class where all the teaching will be done in English. Students should note that only two absences per semester are permitted in this course. Constant attendance, and a positive attitude towards and active participation in all class activities, will be essential for a passing grade in English Conversation I.

成績評価の方法

A final grade will be based on two measures: an end-of-year exam (60 %), and a mark based on a student's attitude in class and class performance throughout the year (40 %). The end-of-year exam will contain listening and written exercises. In making a final evaluation, bonus marks will be awarded to those students who have only zero/one absence (+10 %) or two absences (+5%) throughout the year.

教 科 書

No textbook will be used in this course.

履修コード	264801・264901
科目名	英会話I
担当者名	レーン, C. M.

講義のねらい

This class concentrates on improving communication and fluency skills in English. Most Japanese university students already have basic vocabulary and grammatical skills in English. However, they are unable to use them when speaking. Therefore, this course aims to help students learn to use the knowledge they already have, and then to build on this knowledge. During the first semester basic conversation skills will be covered, through pair work and group work, which will be followed during the second semester by more in depth conversational discussions, also in pairs, small groups and through whole class activities. By the end of the year students should feel more confident when speaking English, and should have the ability to hold simple conversations in English, as well as being able to give their opinion on various topics.

講義の内容・授業スケジュール

During the first semester students will study basic conversation patterns and will gain confidence and fluency skills in making general conversation. At the end of the first semester students will be required to give a three-minute speech talking about general themes. Then, during the second semester more time will be spent on group discussions whereby the students will be invited to give their opinions on a variety of topics chosen by the teacher. At the end of the year students will give a presentation in small groups on a topic of their choice.

履修上の留意点

As this is an oral English class students will not improve unless they attend most of the classes. Students who are absent without a good reason more than twice a semester will find it hard to pass. Moreover, while it is not necessary for students to be able to speak English really well to enter this class, they must try to speak English as much as they can. If a student is too shy then they might find this class difficult.

成績評価の方法

- (ア) Attendance 20 %
- (イ) Participation during class 50 %
- (ウ) Individual presentation 10 %
- (エ) Group presentation 20%

As this is a practical class, students must be present and participate actively in order to get a passing grade.

教科書

- A good dictionary
- A file to keep work sheets together-A4 size

履修コード	265001
科目名	英会話I
担当者名	ピアス, D. M.

講義のねらい

COURSE CONTENT AND PURPOSE: Each class session will concentrate on diversified practice of speaking and listening. Improved English fluency should raise scores in standard English tests and lead to better employment.

講義の内容・授業スケジュール

METHOD OF INSTRUCTION: During most of the class period you will be talking to each other in groups. If it embarrasses you to speak English loudly, you should not take this class. The textbook will be used intensively, guiding you through every detail of English conversation. Practice in aural comprehension, grammar, reading and composition will advance through simultaneous self-testing. Each class meeting will comprise a contrastive sociological analysis of a typical social interaction.

CLASS SCHEDULE: FIRST SEMESTER

SECOND SEMESTER

- | | | | |
|----|-------------------------------|----|-------------------------------|
| 1 | Self-introductions | 1 | Social Classes |
| 2 | Addressing People | 2 | The Idea of Success |
| 3 | Social Hierarchy | 3 | Candor |
| 4 | Professional Titles | 4 | Favoritism |
| 5 | Self assertion and Conformity | 5 | Authority |
| 6 | Identity in a Group | 6 | Arrogance and Compassion |
| 7 | Motives of Gift Giving | 7 | The Employment System |
| 8 | Social Cohesion | 8 | Company Loyalty |
| 9 | Informal Communication | 9 | Political Prestige |
| 10 | The Sense of Modesty | 10 | Business Wealth |
| 11 | Styles of News Presentation | 11 | Family Loyalty |
| 12 | Coverage of Scandal | 12 | Democracy in Family Attitudes |
| 13 | Personal Freedom | 13 | Courtship |
| 14 | Group Harmony | 14 | The Marriage Partner |
| 15 | The Consumer Society | 15 | Teenage Employment |
| 16 | Corporate Philanthropy | 16 | Adolescent Development |

成績評価の方法

TESTS AND GRADING: Exams are didactic, not disciplinary. Tests will be frequent, brief, and unannounced. There are no make-up tests. All of the test questions will be taken from the textbook, as practiced in class. Anything covered in class may appear in a quiz. Attendance: The student may miss three classes in the semester, but if absences are excessive the final evaluation will be one letter-grade less. Weddings, funerals, sickness, seminars, etc. do not form exemptions from the allowed number of absences. Grading: Instead of final exams, final grades will be calculated from ordinary class performance.

教科書

TEXTBOOK: Sociology, Economics, Political Science, Themis Research Group. In the first class meeting a diagnostic test will determine the appropriate level of the class; do not buy the text until after the first class. EXAMINATIONS: There will be frequent unannounced, small exams. Such exams are didactic, not disciplinary. All exam questions will be questions that we have done together in class, which are printed in the textbook.

履修コード	265101
科目名	英会話I
担当者名	ピアス, D. M.

講義のねらい

COURSE CONTENT AND PURPOSE: Each class session will concentrate on diversified practice of speaking and listening. Concentration will be upon communication rather than simple expressions; rather than to learn English, emphasis is on learning to use what you already know. Improved English fluency should raise scores in standard international English tests and lead to better employment.

講義の内容・
授業スケジュール

METHOD OF INSTRUCTION: During most of the class period you will be talking to each other in groups. If it embarrasses you to speak English loudly, you should not take this class. The textbook will be used intensively, guiding you through every detail of English conversation. Practice in aural comprehension, grammar, reading and composition will advance through simultaneous self-testing. Each class meeting will comprise a contrastive sociological analysis of a typical social interaction.

CLASS SCHEDULE: FIRST SEMESTER

- 1 Self-introductions
- 2 Addressing People
- 3 Social Hierarchy
- 4 Professional Titles
- 5 Self assertion and Conformity
- 6 Identity in a Group
- 7 Motives of Gift Giving
- 8 Social Cohesion
- 9 Informal Communication
- 10 The Sense of Modesty
- 11 Styles of News Presentation
- 12 Coverage of Scandal
- 13 Personal Freedom
- 14 Group Harmony
- 15 The Consumer Society
- 16 Corporate Philanthropy

SECOND SEMESTER

- 1 Social Classes
- 2 The Idea of Success
- 3 Candor
- 4 Favoritism
- 5 Authority
- 6 Arrogance and Compassion
- 7 The Employment System
- 8 Company Loyalty
- 9 Political Prestige
- 10 Business Wealth
- 11 Family Loyalty
- 12 Democracy in Family Attitudes
- 13 Courtship
- 14 The Marriage Partner
- 15 Teenage Employment
- 16 Adolescent Development

成績評価の方法

TESTS AND GRADING: Exams are didactic, not disciplinary. Tests will be frequent, brief, and unannounced. There are no make-up tests. All of the test questions will be taken from the textbook, as practiced in class. Anything covered in class may appear in a quiz. Attendance: The student may miss three classes in the semester, but if absences are excessive the final evaluation will be one letter-grade less. Weddings, funerals, sickness, seminars, etc. do not form exemptions from the allowed number of absences. Grading: Instead of final exams, final grades will be calculated from ordinary class performance.

教科書

TEXTBOOK: Sociology, Economics, Political Science, Themis Research Group. In the first class meeting a diagnostic test will determine the appropriate level of the class; do not buy the text until after the first class. EXAMINATIONS: There will be frequent unannounced, small exams. Such exams are didactic, not disciplinary. All exam questions will be questions that have been practiced in class, and are printed in the textbook.

履修コード	265201
科目名	英会話I
担当者名	レイン, R. V.

講義のねらい This course enables students to better use conversational English language patterns and idioms with increased confidence as well as improve students' skills and confidence in giving presentations in front of the class.

講義の内容・授業スケジュール [1] Class introduction. [2-28] The first half of the class is devoted to textbook speaking activities to provide the student with opportunities to use a variety of language patterns and verb tenses. The second half of the class is devoted to students giving presentations in front of the class on topics selected by the instructor. [29-30] Exams on selected textbook activities.

履修上の留意点 Students are expected to participate actively in class and practice the activities at home. Students should be aware that regular attendance is essential. Absence of 1/3 of classes will result in a failing grade.

成績評価の方法 Students will be tested orally on the textbook activities and will also be graded on their class presentations. The final grade will be determined on the basis of these grades as well as attendance and class participation.

教科書
author: Steven Molinsky and Bill Bliss
title: Side by Side, 3rd Edition, BOOK 4
publisher: Longman
date: 2003
ISBN 0-13-183937-3

履修コード	265301
科目名	英会話I
担当者名	ロンゴ, T.

講義のねらい English Conversation 1 is for students who really want to improve their listening and speaking skills in English.

講義の内容・授業スケジュール This course will present everyday functional language in various situations. Students will speak in controlled and guided activities with their classmates, which is a great way to make new friends. It should be fun! Later in the course students should be free and able to express their ideas and opinions on a range of interesting topics. Communicative, interactive-style learning will be a feature of the classes, so good attendance will be required.

- 1) Introductions: Getting to know your teacher and classmates.
- 2) Talking about skills and abilities.
- 3) Exchanging personal information politely.
- 4) Time and date.
- 5) Daily routines.
- 6) How often? Adverbs of frequency.
- 7) Who am I? Who are you? Your life story so far ...
- 8) MOVIE #1 viewing and discussion of a movie's content.
- 9) Talking about likes and dislikes.
- 10) Where does it go? Prepositions of location.
- 11) Giving directions.
- 12) Favorite holidays and places.
- 13) Comparative adjectives and superlatives.
- 14) Review and practice exercises
- 15) End of term WRITING TEST.
- 16) Review of the previous term's class topics and test questions.
- 17) Describing people.
- 18) Best friends.
- 19) Talking about family.
- 20) Favorite movies and actors/actresses.
- 21) MOVIE #2 viewing and discussion of a movie's content.
- 22) About tomorrow. Questions and answers about the future.
- 23) About yesterday. Talking about the past.
- 24) Do you remember when ... ? Conversation game.
- 25) In a restaurant. Food ordering role-plays.
- 26) What do you think of ... ? How to give and listen to opinions.
- 27) Looking ahead. Talking about goals and dreams for the future.
- 28) Review and classroom test practice time.
- 29) SPEAKING TESTS.
- 30) SPEAKING TESTS.

履修上の留意点 Please come to class smiling with a positive attitude to actually SPEAK English. Show that you really want to improve your English by not missing many classes. Good attendance will be important in your grade each semester. Bring your textbook, a notebook and an electronic dictionary to each class.

成績評価の方法 Students will be assessed at the end of the course based on attendance, assignments and performance in class. There will be a short (but not too easy) speaking test at the end of the course.

教科書 *Fifty-fifty* Book 1 (Third Edition) ISBN 962-00-5665-5
Published by Longman

Another text book will be presented in the first classroom, so that students can choose either one.

履修コード	287401
科目名	英会話II
担当者名	セイジ, K

講義のねらい

This is an elective course which aims to improve your English conversation skills. So, rather than use one textbook, study materials will draw from a variety of resources, which will include textbooks, DVDs, internet articles and etcetera. The teacher's role will be a facilitator in this class and students will be expected to take on responsibility for leveling up their English spoken skills. This course is for the students who are really interested in advancing their all round English conversation skills.

講義の内容・
授業スケジュール

Due to the conversation focus of this class, you must be prepared to come to every class ready to speak English. Although the teacher will provide stimulus and models, students are expected to spend some of their own time following up on in class topics. This will help you be prepared to participate in class activities. Plus your individual contribution will be a high part of your grade.

履修上の留意点

Although this course may be difficult at the start, you will improve your speaking if you participate regularly and actively in class.

成績評価の方法

1. PERFORMANCE ASESMENT:

You will be assessed on multiple individual, pair and small group performances. These will include formats such as: interviews, role plays, small dramas, individual presentations, conducting small group discussions and etcetera.

2. ATTENDANCE:

Attendance, participation and attitude essential!

教科書
参考書等

Given in class

Bring notepaper and some kind of English electronic dictionary to class.

履修コード	287501
科目名	英会話II
担当者名	ロンゴ, T.

講義のねらい

English Conversation 2 is for intermediate level students who really want to improve their listening and speaking skills in English.

講義の内容・
授業スケジュール

This course will present everyday functional language in various situations. Students will speak in controlled and guided activities with their classmates, which is a great way to make new friends. It should be fun! Later in the course students should be free and able to express their ideas and opinions on a range of interesting topics. Communicative, interactive-style learning will be a feature of the classes so good attendance will be required. We will also use a range of audio and video materials to prompt class discussion.

- 1) Introductions: Getting to know your teacher and classmates.
- 2) Talking about likes/dislikes and preferences.
- 3) Family relationships.
- 4) The place where you live.
- 5) Who am I? Who are you? Your life story so far ...
- 6) Daily routines and habits.
- 7) Feelings and emotions.
- 8) Going places: Holiday destinations and travel tips.
- 9) Favorite holidays and places.
- 10) Comparative adjectives and superlatives.
- 11) Talking about the best and the worst.
- 12) Explaining problems and making excuses.
- 13) Borrowing and lending.
- 14) Talking about culture and festivals.
- 15) End of term WRITING TEST.
- 16) Review of last term's class topics and test questions.
- 17) Do you remember when ... ?
- 18) Best friends.
- 19) Favorite movies and actors/actresses.
- 20) MOVIE viewing and discussion of movie's content.
- 21) A special time and a special person.
- 22) Making plans: Offers and requests.
- 23) What should I do? How to give advice.
- 24) Dilemmas discussion game: I need your advice because ...
- 25) Tell me a story. Retelling stories and interesting past events.
- 26) In my opinion.
- 27) Looking ahead: Talking about goals and dreams for the future.
- 28) Review and classroom test practice time.
- 29) SPEAKING TESTS.
- 30) SPEAKING TESTS.

履修上の留意点

Please come to class smiling with a positive attitude to actually SPEAK English. Show that you really want to improve your English by not missing many classes. Good attendance will be important in your grade each semester. Bring your textbook, a notebook and an electronic Japanese-English dictionary to each class.

成績評価の方法

Students will be assessed at the end of the course based on attendance, assignments and performance in class. There will be a conversation test at the end of the course.

教科書

English Firsthand 2 ISBN 962-00-5347-8

Published by Longman

Another text book will be presented in the first classroom, so that students can choose either one.

履修コード	287601
科目名	英会話II
担当者名	レイン, R. V.

講義のねらい This course will enable students to better use conversational English language patterns and idioms with increased confidence as well as improve students' skills and confidence in giving presentations in front of the class.

講義の内容・授業スケジュール [1]Class introduction. [2-28] The first half of the class is devoted to textbook speaking activities to provide the student with opportunities to use a variety of language patterns and verb tenses. The second half of the class is devoted to students giving presentations in front of the class on topics selected by the instructor. [29-30] Exams on selected textbook activities.

履修上の留意点 Students are expected to participate actively in class and practice the activities at home. Students should be aware that regular attendance is essential. Absence of 1/3 of the scheduled classes will result in a failing grade.

成績評価の方法 Students will be tested orally on the textbook activities and will also be graded on their class presentations. The final grade will be determined on the basis of these grades as well as attendance and class participation.

教科書
author: Steven Molinsky and Bill Bliss
title: Side by Side, 3rd Edition, BOOK 4
publisher: Longman
date: 2003
ISBN 0-13-183937-3

外
国
語

履修コード	265401・265701
科目名	英語 LLI
担当者名	にしむら ゆうこ 西村 祐子

講義のねらい 基本的な表現をつかってまず「話すこと」からはじめ、日常的なテーマを英語で話してみる。後期は日常的スピードで話される会話をききとり、受け答えできるように聞き取る力を向上させていく。説明は前期は日本語でおこなうが、後期にはすべて英語による授業になる。

講義の内容・
授業スケジュール

前期

1. 小テスト（1）実施（受講希望者が多い場合はこのテストにより振り分けを行う）
2. 聞き取り、書き取り訓練（1）
3. 聞き取り、書き取り訓練（2）
4. 聞き取り、書き取り訓練（3）
5. 聞き取り、書き取り訓練（4）
6. 小テスト（2）
7. 英語での自己紹介（1）
8. 英語での自己紹介（2）
9. 英語での自己紹介（3）
10. 聞き取り、書き取り訓練（5）
11. 聞き取り、書き取り訓練（6）
12. 聞き取り、書き取り訓練（7）
13. 小テスト（3）

後期

1. 小テスト（4）
2. 聞き取り、書き取り訓練（8）
3. 聞き取り、書き取り訓練（9）
4. 聞き取り、書き取り訓練（10）
5. 聞き取り、書き取り訓練（11）
6. 小テスト（5）
7. 英語でおこなうペアワークと書く英語（1）
8. 英語でおこなうペアワークと書く英語（2）
9. 英語でおこなうペアワークと書く英語（3）
10. 英語でおこなうペアワークと書く英語（4）
11. 小テスト（6）
12. 復習とまとめ（1）
13. 復習とまとめ（2）

履修上の留意点
成績評価の方法

全員コンピュータIDを取得しておくこと。（総合情報センターで取得可能）。出席は4分の3以上であること、平常点としての小テスト、発表などによる。定期試験は実施しない。

教科書
参考書等

配布資料。小テストはTOEIC形式のものを使う（3000円程度）。授業中に提示する。

履修コード	265501・265601
科目名	英語 LLI
担当者名	はなわ みちこ 埴 美智子

講義のねらい

PC教室を使い英語の発音、アクセント、イントネーション等を習得し、明確な英語が使え、話せる様にする。自分のことばで表現する力を養成する。

講義の内容・
授業スケジュール

日常生活の中で実際に話されている生きたことばを教材に用い、音声聞き、繰り返し練習する。聞き、話す力を高めていく。

履修上の留意点
成績評価の方法

表現について研究したり、ことばの広がりを見つめ、自分なりに探求習慣をつける。日常の授業を重視し、出席状況、前後期の試験の結果を入れて総合的に評価する。

教科書
参考書等

“Discover Great Britain and Ireland”, (金星堂) ¥2,200

その他の

その都度黒板に板書し、案内する。

いろいろなテーマが出てくるので、英語圏文化についての知識を増す努力をする。

履修コード	265801・265901
科目名	英語 LLI
担当者名	外池 一子

講義のねらい リスニングに欠かせない英語の音声変化と聞き取りのストラテジーを体系的に学習し、その後英語のニュースを中心に、比較的短いモノログやダイアログなどを正確に聞き取れるようになることを目指します。

講義の内容・授業スケジュール

1. 前期はテキストを中心に、以下の項目を学習します。

- (a) 個音(母音、子音)の識別
- (b) 連結
- (c) リダクション(機能語の弱形・縮約形)
- (d) 脱落・同化
- (e) リズム、イントネーション

2. 後期は実際の聞き取り練習を行いながら、さまざまなリスニングのストラテジーを実践的に身につけていきます。

- (a) ニュース
- (b) ドキュメンタリー
- (c) 映画、ドラマ
- (d) インターネット

履修上の留意点

授業はCALL教室で行います。コンピューターを使用しますから、受講前にユーザーIDとパスワードを取得しておくこと。

また、初回にテストを行い受講の可否を判定しますから必ず出席してください。初回のテストを受けなかった場合受講できない場合があります。

成績評価の方法

平常点30%、授業の進度にあわせて行う試験70%。出席日数が3分の2以上の履修者のみが評価の対象となります。

教科書

開講時に指示します。

その他

毎週きちんと予習をして出席すること。予習をしていなかった場合は出席とは認めません。

履修コード	266001
科目名	英語 LLI
担当者名	甲斐 捷子

講義のねらい 外国語の習得は、乳幼児の言語習得を観察すればわかるように、音の習得が基本です。この授業では、河合楽器が製作したビデオを使って、アメリカ英語の発音を視覚的に、基礎から学び直し、バランスの取れた英語力を身につけることが目的です。一つ一つの音の習得から始めて、単語、短文を正確に聞き取り、アメリカ人と同じような発音で発話する訓練へと進みます。音の習得ができれば、英語を学ぶ楽しさが倍加するだけでなく、正確なリスニング力、スピーキング力が身につきます。中、高等学校の間に、きちんとした発音の訓練を受けなかった皆さんには、ぜひ履修していただきたい授業です。

講義の内容・授業スケジュール

テキスト各章の構成は、課題発音を含むスキット、発音方法、日米比較、単語、短文の練習、初めのスキットとなっています。発音の様子が映像で写し出されますから、それを見ながら、また、自分の発音とビデオの発音とを重ね合わせながら、正しい発音を習得します。前期後半にはビデオ2本を終了し、American Accent Trainingへ進み、アメリカ英語の特色であるリエゾンの訓練を通して、リスニング力、スピーキング力の飛躍的なレベルアップを図ります。このハンドアウトは開講時に配布します。

履修上の留意点

発音の訓練は早いほど良いので、1、2年次での履修が望ましいと思います。

成績評価の方法

一応の目安として、平常評価としての出席10%、前期試験30%、後期試験30%、小テスト30%による総合評価とします。

教科書

Sounds Right! Sounds Good! マクミランランゲージハウス2,000円

参考書

American Accent Training 2nd ed. Barrons. \$39.95

履修コード	266101
科目名	英語 L L I
担当者名	久保 ^{くほ ひさこ} ひさ子

講義のねらい 海外旅行で場面別に、一回で通じる短い、英会話文を習得する。

講義の内容・授業スケジュール 旅行英会話の短文を、パソコン使用で、聞きとり、書きとり、反復練習する。コミュニケーションできるようにするため、さらに暗記する。毎週、小テストあり。

履修上の留意点 クラス同時録音のため、遅刻しないように、又、実習授業のため、欠席しないようお願い致します。

成績評価の方法 前期試験と、授業実習点と、小テストの合計点

教科書 マイケル・ブラウン「旅行でしゃべる英会話」南雲堂

履修コード	288501
科目名	英語 L L II
担当者名	セイジ、 K

講義のねらい This is an elective course which will be conducted in the LL classroom. So, we will not use a textbook; instead, use the resources of the LL classroom. The teacher and students will both be expected to contribute to this class. This course is for the students who are really interested in English and advancing their English skills considerably.

講義の内容・授業スケジュール Due to the access of abundant resources, expect this class to be more intensive in terms of how much English and the variety of formats that you will be exposed to. Plus your individual contribution will be a high part of your grade.

履修上の留意点 Although this course will be heavy, it is going to be interesting and will advance your English skills.

成績評価の方法 1. INTERACTIVE PRESENTATIONS:
Multiple individual and pair INTERACTIVE presentations
2. SMALL GROUP or CLASS DISCUSSIONS:
Opportunity to conduct small group or class discussions
3. ATTENDANCE:
Attendance, participation and attitude essential!

教科書 LL classroom resources

参考書等 LL classroom resources

外国語

履修コード	288601
科目名	英語 L L II
担当者名	^{たかはし あきこ} 高橋 明子

講義のねらい ニュースや映画などの多量の英語を聞き取って内容を理解し、学習した英語表現を実際に運用できるよう練習を重ねていきます。

講義の内容・授業スケジュール テキストを中心に聞き取りの練習を進め、進度に応じて映画などの教材やTOEICのリスニング・セクションの問題も取り入れます。テキストの各 Unit を二回の授業を目安にして進め、前期に Unit6 まで、後期に Unit12 までを学びます。

履修上の留意点 毎回の授業での学習の積み重ねが大事なので、欠席をなるべくしないことを心がけてください。また、受講前にユーザーIDとパスワードを取得してください。

成績評価の方法 平常点（出席状況や小テストなど）と前期・後期の試験結果とを総合して評価します。

教科書 『CNN：ビデオをで見る世界のニュース（9）』（朝日出版社）2,000円+税
ISBN978-4-255-15450-3

履修コード	288701
科目名	英語 L L II
担当者名	甲斐 捷子 <small>かひ かつこ</small>

講義のねらい ABC放送のアメリカ国内向けニュース番組、“World News Tonight”をビデオで学び、英語の運用能力をさらに高めることがこの授業の目的です。ストーリー性の高いニュースを、臨場感を楽しみながら、正確に聞き取り、読み、内容についても話せるように訓練します。

講義の内容・授業スケジュール 授業のはじめに、教員がビデオを一時停止させながら、報道内容をそのまま日本語で話します。この段階でニュースの大意を把握し、さらに語句の解説を英語で行いながら内容を読み進み、同時に内容についても話せるように訓練します。単元の復習の後、小テストを行い、終了とします。テキスト全15章のうち、前期7章、後期8章を終了できる予定です。

履修上の留意点 遅刻に気をつけて下さい。授業の冒頭の部分が欠けると、その後の理解に支障が出ます。

成績評価の方法 一応の目安として、平常評価としての出席10%、小テスト30%、前期試験30%、後期試験30%とします。

教科書 ABC World News 10 山根繁 /Kathleen Yamane 著 金星堂 2,000円

4. 保 健 体 育 科 目

履修コード	195811
科目名	健康・スポーツ実習（球技）
担当者名	<small>たなか よしたか</small> 田中 佳孝

講義のねらい	様々なスポーツを経験し、その特性と面白さを知る。またルールや楽しみ方を学び将来の生涯スポーツとしての基盤を体得する。
講義の内容・授業スケジュール	バスケットボール・ソフトバレーボール・フットサル・サッカー・テニス・卓球などの中から男女別に3～4種目を行う。 1種目の例として 1時限目：ルールの説明、基礎技術練習 2時限目：基礎技術練習、簡易ゲーム 3時限目：基礎技術練習、ゲーム 4時限目：応用練習、ゲーム
履修上の留意点	服装は一般的運動服装とするが、体育館使用時には必ず上履き用の体育館シューズを用意すること。
成績評価の方法	評価は出席転70点、実技点30点とする。実技点は平素のゲームの中で採点し、受講態度を加味して評価する。
その他	30分以上の遅刻は認めない。

履修コード	195811
科目名	健康・スポーツ実習（ソフトボール）
担当者名	<small>もりもと まさる</small> 森本 葵

講義のねらい	ソフトボールは野球と同様1チーム9名で2組が得点を争うゲームである。野球が体育実技で取り上げづらいのは、ある種の経験を要するからであり、ソフトボールは、チームの中で1～2名の未経験者がいてもゲームはある程度成立する。野球は、9回の攻守に対してソフトボールは7回と、時間の区切られた実技に適している。
講義の内容・授業スケジュール	1時限目：基本練習（キャッチボール、フライ・ゴロの捕球、打撃練習：トス・ハーフ・フリーバッティング、走塁練習、その他） 2時限目：" 3時限目：試合（勝ち点制） 4時限目：" 5時限目：" 6時限目：" 7時限目：" 8時限目：審判の仕方（球審、1・3塁審） 9時限目：" 10時限目：試合（勝ち点制） 11時限目：" 12時限目：" 13時限目：" 14時限目：" 15時限目：まとめ
履修上の留意点	用具：貸与 服装：ユニフォームの着用が必要はないが、実技のできる服装とする。 シューズ：ランニングシューズ、アップシューズは可。野球のスパイクシューズは不可とする。
成績評価の方法	出席を重視し70%、試合毎の勝点を20%、試合の取り組み及び技術点を10%とする。
その他	雨天時は、視聴覚室において、ルールの解説とビデオ観戦とする。

履修コード	195901・196001・196101・196201
科目名	健康・スポーツ実習〔再クラス〕(室内球技)
担当者名	三幣 晴三

講義のねらい 室内で行なう球技(バドミントン、ミニサッカー、バスケットボール)の基本技能の習得をベースにして、各種目ともゲーム中心の授業を展開する。いずれの種目とも、将来さまざまな場で「生涯スポーツ」として楽しむことができる種目である。したがって、それぞれの種目の基本的な練習方法や楽しいゲームの展開のしかたについての理解も深めたい。

講義の内容・授業スケジュール

【前期】

- 1時限目：オリエンテーション、前期授業内容の説明
- 2時限目：バドミントン(ラケットの握り方、フットワーク、ミニゲーム)
- 3時限目：〃(サーブとリターン、ルールの解説、ダブルス)
- 4時限目：〃(ダブルス)
- 5時限目：〃(〃)
- 6時限目：〃(〃)
- 7時限目：〃(〃)
- 8時限目：〃(〃)
- 9時限目：〃(シングルの基本)
- 10時限目：〃(シングルスゲーム)
- 11時限目：〃(ルール解説、シングルスゲーム)
- 12時限目：〃(シングルス)
- 13時限目：ミニサッカー
- 14時限目：ミニサッカー
- 15時限目：〃(まとめと評価)

【後期】

- 1時限目：オリエンテーション、後期授業内容の説明
- 2時限目：バドミントンゲーム
- 3時限目：〃(リーグ戦)
- 4時限目：〃(〃)
- 5時限目：〃(〃)
- 6時限目：〃(トーナメント)
- 7時限目：〃(〃)
- 8時限目：〃(〃)
- 9時限目：バスケットボール(パス、ドリブル、ショットの基本技術)
- 10時限目：〃(レイアップショット、ジャンプショットの技術、ルール解説)
- 11時限目：〃(ファウルの種類と罰則の解説、ゲーム)
- 12時限目：〃(ゲーム)
- 13時限目：ミニサッカー
- 14時限目：〃(ゲーム)
- 15時限目：〃(まとめと評価)

履修上の留意点 遅刻は認めない。実技は、本校第1体育館で行なう。一般的なスポーツウェア、ならびに室内球技に適した体育館シューズを用意する。なお、バドミントンで使うラケットは、貸与する。

成績評価の方法 基本的な練習方法や楽しいゲームの展開のしかたについて理解するためには、毎回授業に出席して、実技を实践することが重要である。したがって成績は、出席点70%、実技点30%の割合で評価する。実技点は、各種目における個人別の技能、およびゲームの結果を加味して評価する。

その他 曜日・時限によって定員がちがうので注意、『履修要項(学習ガイドブック)』を確認の上履修すること。

履修コード	196301
科目名	健康・スポーツ実習〔再クラス〕(室内球技)
担当者名	<small>むらまつ まこと</small> 村松 誠

講義のねらい 多様な実技種目の中から、体力・技術レベルにあった種目を選び実施することによって、運動の楽しみを感じ取ったり、好ましい運動習慣を身に付けることを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール
 1時限目 オリエンテーション
 2時限目 ゲーム
 3時限目 ゲーム
 4時限目 球技・ゲーム
 5時限目 球技・ゲーム
 6時限目 球技・ゲーム
 7時限目 球技・ゲーム
 8時限目 球技・ゲーム
 9時限目 球技・ゲーム
 10時限目 球技・ゲーム
 11時限目 球技・ゲーム
 12時限目 球技・ゲーム
 13時限目 球技・ゲーム
 14時限目 球技・ゲーム
 15時限目 まとめ

履修上の留意点 一般的な体育用の服装を用意すること。体育館用シューズを用意すること。
 多様な種目の中から、希望により実施をするが、受講条件によっては実施できないものあることを承知すること。

成績評価の方法 その他 出席点を最重視する。これに、受講態度・協力実行などを加味して評価する。
 曜日・時限によって定員がちがうので注意、『履修要項(学習ガイドブック)』を確認の上履修すること。

保健体育

履修コード	196401
科目名	健康・スポーツ実習(集中授業)〔再クラス〕(室内球技)
担当者名	<small>やまぐち よしひろ</small> 山口 良博

講義のねらい 室内で行われるボールゲームを教材とし、そこで用いられる技術・戦術を体得し、同時に体力の増強を図る。本講義では、基本的に毎時間ゲームを行い、身体運動の楽しさを感じつつ、チームの勝利獲得に必要である積極的な協力関係の構築を主なねらいとする。

講義の内容・授業スケジュール バスケットボール、バレーボール、フットサルといった、室内でのボールゲーム(主にチームスポーツ)を行う。技術・戦術の基礎を学んだ後は、主にゲームを通じて技術の習得、体力の向上を図る。

履修上の留意点 1時限目はオリエンテーションを行い、スケジュール(どの種目をどの程度やるか等)は受講学生と相談して決定する。

成績評価の方法 スポーツウェア(上下)、体育館シューズの着用を厳守すること(土足厳禁)。

その他 授業に出席して、積極的に取り組むことが重要である。したがって、出席点70%、実技点30%の割合で評価する。

再クラス 集中授業コース実施について

(1) 実施期間：(前期) 7月13日(日)～7月17日(木)

(後期) 1月5日(月)～1月9日(金)

7月13日および1月5日は、更衣の上、午前10時に玉川校舎101教場に集合。

(2) 実施時間：10:00～12:00、13:00～15:30

(3) 実施場所：玉川校舎

(4) 申込方法：「生涯スポーツ実習」と同様。ただし、教務部への『履修届(事前登録)』は、集中授業用に設定された特・4時限で提出すること。

(5) 備考：再クラスの集中授業は、前期・後期を履修して2単位である。

該当する担当者・種目が、前期に開講されるものか後期に開講されるものかを確認すること。

「健康・スポーツ実習(集中授業)開講科目一覧」参照

履修コード	196401
科目名	健康・スポーツ実習（集中授業）〔再クラス〕（卓球）
担当者名	<small>あきた こういち</small> 秋田 浩一

講義のねらい 卓球の基礎技術を習得し、シングルス、さらにはダブルスのゲームを行うことにより、卓球の面白さを知る。また、スポーツの中で最も簡単だと言われるルールを理解し、生涯スポーツとしての基盤をつくる。

講義の内容・授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション、授業内容と服装等の説明
- 2 時限目：ラケットティング、ネットの張り方の学習、フォアハンドの基本形
- 3 時限目：フォアハンドドライブ、フォアハンドゲーム
- 4 時限目：フォアハンドドライブのショート、ロングの打ち方。シングルスゲーム
- 5 時限目：バックハンドショートの打ち方。バックハンドゲーム
- 6 時限目：カットの打ち方、返球の方法。カット&カット、シングルスゲーム
- 7 時限目：カット&ドライブリターン、シングルスゲーム
- 8 時限目：スマッシュ（3球目）、シングルスゲーム
- 9 時限目：シングルスゲーム
- 10時限目：ダブルスゲームの行い方。ダブルスゲームの練習
- 11～14時限目：ダブルスゲーム
- 15時限目：まとめ

履修上の留意点 服装は、一般的な運動服装とするが、必ず体育館シューズを用意すること（土足厳禁）。土足の場合は授業を受けることはできない。

成績評価の方法 評価は出席点70点、実技点30点とする。実技点は平素のゲームの中で採点し、受講態度を加味して評価する。個人の実技テストは行なわない。

そ の 他 30分以上の遅刻は認めない。

再クラス 集中授業コース実施について

(1) 実施期間：（前期）7月13日（日）～17日（木）、（後期）1月5日（月）～9日（金）7月13日及び1月5日は、更衣の上、午前10時に玉川校舎101教場に集合。

(2) 実施時間：10：00～12：00、13：00～15：30

(3) 実施場所：玉川校舎

(4) 申込方法：「生涯スポーツ実習」と同様。ただし、教務部への『履修届（事前登録）』は、集中授業コース用に設定された特・4時限で提出すること。

(5) 備考：再クラスの集中授業は、前期・後期を履修して2単位である。

該当する担当者・種目が、前期に開講されるものか後期に開講されるものかを確認すること。

「健康・スポーツ実習（集中授業）開設科目一覧」参照

履修コード	196401
科目名	健康・スポーツ実習（集中授業）〔再クラス〕（太極拳）
担当者名	おおいし たいし 大石 武士

講義のねらい

太極拳は、中国古来の武術であるが、硬拳のように筋骨を鍛錬するものではなく、腰を軸に手足のバランスをとり、呼吸法にのっとなって、一定の早さを保ち、ゆっくりとした柔軟な動作が要求される。このしなやかな動作は日本の能の所作に似ており、繰り返し稽古することによって内面の気、優美さ、心の静けさを養い、将来、生涯スポーツの一つとしての基礎をつくる。

講義の内容・
授業スケジュール

- 1時限目：オリエンテーション
- 2時限目：重心の移動・腹式呼吸運動
- 3時限目：第一組 起勢・左右野馬分ゾン・白鶴亮翅
- 4時限目：第二組 左右膝拗歩・手揮琵琶・左右倒卷肱
- 5時限目：第三組 左攪雀尾・右攪雀尾
- 6時限目：第四組 単鞭・雲手・単鞭
- 7時限目：第五組 高探馬・右ドン脚・双峰貫耳・轉身左ドン脚
- 8時限目：第六組 左下勢独立・右下勢独立
- 9時限目：第七組 左右穿梭・海底針・閃通臂
- 10時限目：第八組 轉身撥ラン捶・如封似閉・十字手・取勢
- 11時限目：総合
- 12時限目：総合
- 13時限目：総合
- 14時限目：総合
- 15時限目：テスト

履修上の留意点
成績評価の方法
その他

- 服装：一般的運動服装で身軽に動きやすいものがよい。シューズ・その他のものは不用。
出席率70%、総合評価30%で行う。
- 再クラス 集中授業コース実施について
- (1) 実施期間：（前期）7月13日（日）～7月17日（木）
（後期）1月5日（月）～1月9日（金）
7月13日および1月5日は、更衣の上、午前10時に玉川校舎101教場に集合。
 - (2) 実施時間：10：00～12：00、13：00～15：30
 - (3) 実施場所：玉川校舎
 - (4) 申込方法：「生涯スポーツ実習」と同様。ただし、教務部への『履修届（事前登録）』は、集中授業用に設定された特・4時限で提出すること。
 - (5) 備考：再クラスの集中授業は、前期・後期を履修して2単位である。
該当する担当者・種目が、前期に開講されるものか後期に開講されるものかを確認すること。
「健康・スポーツ実習（集中授業）開講科目一覧」参照

履修コード	196401
科目名	健康・スポーツ実習（集中授業）〔再クラス〕（バドミントン）
担当者名	まきの しげる 牧野 茂

講義のねらい ゲームを楽しむための基本的な技術やルールを習得し、仲間づくりを通して社会的態度養うとともに、生涯スポーツとして取り組むことができる基礎的能力を身につけることを目標とする。

講義の内容・授業スケジュール

- 1日目午前：オリエンテーション、ラケットティング、ストロークの基本（回内・回外）
 1日目午後：オーバー・ヘッド・ストローク（1）（スマッシュ、ドロップ）
 コート半面のシングルス・ゲーム
 2日目午前：オーバー・ヘッド・ストローク（2）（スマッシュ、クリアー、ドライブ）
 サービス、コート半面のシングルス・ゲーム
 2日目午後：アンダー・ハンド・ストローク（1）（クリアー、ヘアピン・ショット）
 サービス、シングルス・ゲーム
 3日目午前：アンダー・ハンド・ストローク（2）（ロブ、クロス・ネットショット）
 シングルス・ゲーム
 3日目午後：サイド・ハンド・ストローク（ドライブ、クリアー）
 サービス、シングルス・ゲーム
 4日目午前：オーバー・ヘッド・ストローク（3）（カット、プッシュ）
 総合練習、ダブルス・ゲーム
 4日目午後：総合練習、ダブルス・ゲーム
 5日目午前：総合練習、ダブルス・ゲーム
 5日目午後：総合練習、トーナメント形式のゲーム

履修上の留意点

ラケットは貸与する。
 服装は、一般的な運動服装とする。
 体育館シューズを用意すること。

成績評価の方法

成績は、出席（70点）と服装・授業態度等（30点）で評価し、60点以上を合格とする。出欠は、午前・午後の二回確認する。

その他の

再クラス 集中授業コース実施について

- （1）実施期間：（前期）7月13日（日）～7月17日（木）
 （後期）1月5日（月）～1月9日（金）
 7月13日および1月5日は、更衣の上、午前10時に玉川校舎101教場に集合。
 （2）実施時間：10：00～12：00、13：00～15：30
 （3）実施場所：玉川校舎 体育館およびグラウンド
 （4）申込方法：「生涯スポーツ実習」と同様。ただし、教務部への『履修届（事前登録）』は、集中授業用に設定された特・4時限で提出すること。
 （5）備考：再クラスの集中授業は、前期・後期を履修して2単位である。
 該当する担当者・種目が、前期に開講されるものか後期に開講されるものかを確認すること。
 「健康・スポーツ実習（集中授業）開講科目一覧」参照

履修コード	196401
科目名	健康・スポーツ実習（集中授業）〔再クラス〕（卓球）
担当者名	鈴木 淳平

講義のねらい	1. 卓球を教材に用い、身体運動の実践のなかで、その楽しさや重要性を理解する。 技術やルール等を習得し、生涯スポーツとして取り組むことができる基本的技術を身につける。 2. 技術練習やゲームを行う中で、その運営を仲間と協力して行っていく社会性・協調性を養う。
講義の内容・ 授業スケジュール	1日目：ラケットの持ち方、スイングとフットワーク、シングルス・ゲーム 2日目：サービスとレシーブ、ラリー、ダブルス・ゲーム 3日目：ドライブ（フォアハンド・バックハンド）、スマッシュ、ゲーム 4日目：総合練習、ゲーム、リーグ戦 5日目：総合練習、ゲーム、リーグ戦
履修上の留意点 成績評価の方法	スポーツウェア（上下）、室内用のシューズ着用で受講する。 出席を重視し、評点の80%とします。 出席点は、遅刻や欠席の減点法で計算します。 その他、運動参加への意欲、積極性、協調性、受講態度等を加点評価します。
その他のこと	再クラス 集中授業コース実施について (1) 実施期間：（前期）7月13日（日）～7月17日（木） （後期）1月5日（月）～1月9日（金） 7月13日および1月5日は、更衣の上、午前10時に玉川校舎101教場に集合。 (2) 実施時間：10：00～12：00、13：00～15：30 (3) 実施場所：玉川校舎 (4) 申込方法：「生涯スポーツ実習」と同様。ただし、教務部への『履修届（事前登録）』は、集中授業用に設定された特・4時限で提出すること。 (5) 備考：再クラスの集中授業は、前期・後期を履修して2単位である。 該当する担当者・種目が、前期に開講されるものか後期に開講されるものかを確認すること。 「健康・スポーツ実習（集中授業）開講科目一覧」参照

保健
体育

履修コード	196401
科目名	健康・スポーツ実習（集中授業）〔再クラス〕（ソフトボール）
担当者名	<small>たかはし しゅんすけ</small> 高橋 俊介

講義のねらい 補強運動、練習及びゲームなどを積極的にを行い、体力や運動能力を高める。技術やルールを習得し、ソフトボールのゲームを行う基本的能力を身につける。また、ソフトボールの楽しさをゲームや技術の習得を通して体験する。さらに、クラスの仲間と協力して練習やゲームを行う中で社会的態度を養う。

講義の内容・
授業スケジュール

第1日目
午前：チーム分け、基本練習（キャッチボール、フライ・ゴロの捕球、トスバッティング、走塁練習、その他）
午後：同上

第2日目
午前：ゲーム
午後：＼

第3日目
午前：＼
午後：審判法・ゲーム

第4日目
午前：＼
午後：＼

第5日目
午前：＼
午後：＼

履修上の留意点

一般的の体育服装を用意すること。野球用ユニフォームでも良い。運動靴は必ず用意すること。スパイクシューズは認めない。用具は貸与する。

成績評価の方法
その他

出席を重視し、総合的に評価する。

再クラス 集中授業コース実施について

(1) 実施期間：（前期）7月13日（日）～7月17日（木）
（後期）1月5日（月）～1月9日（金）
7月13日および1月5日は、更衣の上、午前10時に玉川校舎101教場に集合。

(2) 実施時間：10：00～12：00、13：00～15：30

(3) 実施場所：玉川校舎

(4) 申込方法：「生涯スポーツ実習」と同様。ただし、教務部への『履修届（事前登録）』は、集中授業用に設定された特・4時限で提出すること。

(5) 備考：再クラスの集中授業は、前期・後期を履修して2単位である。
該当する担当者・種目が、前期に開講されるものか後期に開講されるものかを確認すること。
「健康・スポーツ実習（集中授業）開講科目一覧」参照

履修コード	196401
科目名	健康・スポーツ実習（集中授業）〔再クラス〕（トレーニング&太極拳）
担当者名	みづなが よしてる 光永 吉輝

講義のねらい

この講義では午前中、体力の基礎である、筋力、持久力、柔軟性をトレーニングの授業で学び、午後の講義では、バランス、集中力、呼吸法によるリラクセスの方法を太極拳で学ぶことをねらいとしている。

簡化太極拳は、簡単なものから複雑なものへ、やさしいものから難しいものへと構成されていて、学びやすく、覚えやすいようになっている、全コース八組（24式）あって、練習では全コース通してやってもいいし、あるいは一組が2～4式となっているが、ここでは、第一組から第四組（11式）までを学ぶねらいとする。

講義の内容・授業スケジュール

1日目

午前：オリエンテーション・体力測定
午後：オリエンテーション・基本動作・第一組（3式）

2日目

午前：カイザーカムⅡの使用説明、最大筋力測定
午後：第一組、第二組（3式）

3日目

午前：トレーニング
午後：第一組、第二組、第三組（2式）

4日目

午前：トレーニング
午後：第一組、第二組、第三組、第四組（3式）、総合

5日目

午前：体力測定
午後：総合（1～11式）、テスト

履修上の留意点

服装は、トレーニングウェア。実技は、体育館地下一階トレーニング上で行うので、体育館シューズを用意すること。

成績評価の方法

出席状況、トレーニング内容、授業態度を総合的に判断して評価する。
尚、太極拳は最終日に演武テストを行う。

その他の

再クラス 集中授業コース実施について

- (1) 実施期間：（前期）7月13日（日）～17日（木）、（後期）1月5日（月）～9日（金）
7月13日及び1月5日更衣の上、午前10時に玉川体育館に集合。
- (2) 実施時間：10：00～12：00、13：00～15：30
- (3) 実施場所：玉川体育館
- (4) 申込方法：「生涯スポーツ実習」と同様。ただし、教務部への『履修届（事前登録）』は集中授業用に設定された特・4時限で提出すること。
- (5) 備考：再クラスの集中授業は、前期・後期を履修して2単位である。
該当する担当者・種目が、前期に開講されるものか後期に開講されるものかを確認すること。
「健康・スポーツ実習（集中授業）開講科目一覧」参照

履修コード	196401
科目名	健康・スポーツ実習（集中授業）〔再クラス〕（室内球技）
担当者名	村松 誠

講義のねらい バスケットボール、バレーボール、バドミントンを教材とし、それぞれの競技を楽しむための基礎技術やルールを学びながら、健康・体力を維持し、自己の身体への認識を深め、ゲームを通じて、これらの競技を理解すると共に、豊かな人間関係づくりを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール : オリエンテーション、授業内容の説明

(バスケットボール)

: ボールハンドリング、ドリブルシュート、グループ分け

: ハーフコート2対1、ゲーム（1次リーグ）

: ハーフコート3対2、ゲーム（1次リーグ）

: ハーフコート4対3、ゲーム（1・2次リーグ）

: ハーフコート3対3、ゲーム（2次リーグ）

: ゲーム（2次リーグ）

(バレーボール)

: オーバー・アンダーパス、ゲーム（リーグ戦）

: レシーブ・スパイクの基本、ゲーム（リーグ戦）

: サーブ・レシーブ・スパイクの応用、ゲーム（リーグ戦）

: ゲーム（トーナメント）

(バドミントン)

: ラケットイング、ミニラリー、スマッシュ、ドロップショット

: クリアー、ネット・ショット、ダブルスのルール

: サービス、ストロークの応用、ダブルスのゲーム

: ダブルスのゲーム

履修上の留意点

服装は、一般的な運動服装とする。ボールを扱う競技においては手のつめを短く切ること。体育館専用シューズを用意すること。

成績評価の方法
その他の

出席を70%で評価する。残りは30%は、受講態度、ゲーム成果、貢献度を加味して評価する。

再クラス 集中授業コース実施について

(1) 実施期間：（前期）7月13日（日）～7月17日（木）

（後期）1月5日（月）～1月9日（金）

7月13日および1月5日は、更衣の上、午前10時に玉川校舎101教場に集合。

(2) 実施時間：10：00～12：00、13：00～15：30

(3) 実施場所：玉川校舎

(4) 申込方法：「生涯スポーツ実習」と同様。ただし、教務部への『履修届（事前登録）』は、集中授業用に設定された特・4時限で提出すること。

(5) 備考：再クラスの集中授業は、前期・後期を履修して2単位である。

該当する担当者・種目が、前期に開講されるものか後期に開講されるものかを確認すること。

健康・スポーツ実習（集中授業）開講科目一覧」参照

履修コード	202401
科目名	保健理論
担当者名	黒子 幸一

講義のねらい 保健一般について医療の現場で行われているプライマリーケア、緩和ケアを理解することを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

医療に従事する上で必要な事項を理解するため、医療倫理については患者の人権・自己決定権、インフォームドコンセント、安楽死・尊厳死、蘇生とDNAR、体外受精、遺伝子医療を考える、このほか3大疾患、生活習慣病、禁煙活動、メンタルヘルスについて理解する。

履修上の留意点

小テスト、レポート提出を実施する。

成績評価の方法
教科書
参考書等

定期試験、小テスト、レポート、出席状況により評価する。

『シンプル衛生公衆衛生学』（南江堂）2,400円

『臨床緩和ケア』（青海社）2,800円

『医療倫理』（勁草書房）3,000円

その他の

授業方法は講義形式を主にビデオ学習、グループディスカッション、ロールプレイを行う。プリント配布、講義スライド資料配布予定

II 專 門 教 育 科 目

履修コード	153101
科目名	解剖学
担当者名	蜂屋 順一

講義のねらい 解剖学は人体の正常な形態と構造を研究する学問であり、現代医学を理解するうえで最も基礎となる重要な分野である。その要点を確実に習得する必要がある。

講義の内容・授業スケジュール 骨格系、筋系、脈管系、消化器系、呼吸器系、泌尿器系、生殖器系、内分泌系、神経系、感覚器系、発生学に分けて系統的に学習する。

履修上の留意点 教科書での予習、講義後の復習、テストを通して正確な知識を得るようにつとめること。

成績評価の方法 講義の過程に4回程度にわけて筆記試験を行う。

教科書 藤田恒夫著『入門人体解剖学』（南江堂）5,000円

履修コード	153201
科目名	環境保健医学
担当者名	黒子 幸一

講義のねらい 人間を取り巻く環境が健康に及ぼす影響と疾患との関係、疾病予防についての基礎的知識の習得を目的とする

講義の内容・授業スケジュール 健康を阻害する疾病、社会要因、環境因子を理解するために年齢別疾病罹患（高齢化社会の疾病）、環境因子の地域差・推移を知り、予防医学的考察まで進める

履修上の留意点 小テスト、レポート提出を実施する

成績評価の方法 定期試験、小テスト、レポート、出席状況により評価する

教科書 『シンプル衛生公衆衛生学』（南江堂）2,400円

参考書等 『国民衛生の動向』厚生省の指標（厚生統計協会）

その他 授業方法は講義形式を主にビデオ学習、グループディスカッション、ロールプレイを行う
プリント配布、講義スライド資料配布予定

履修コード	152801
科目名	電気工学
担当者名	佐藤 昌憲

講義のねらい 交流回路理論の基礎知識を得ることを目的としているこの科目は、診療放射線技師国家試験科目であるので、十分な演習と中間テストも合わせて講義をする。

講義の内容・授業スケジュール 次の内容で授業を進める。

- 1) 交流回路の基礎
- 2) 交流の平均値・実効値
- 3) 正弦波交流の基本回路
- 4) 交流の直列回路
- 5) 交流の並列回路
- 6) 交流の電力
- 7) 複素数とベクトル
- 8) 交流回路の計算
- 9) 相互インダクタンスを含む回路の計算
- 10) 三相交流の基礎
- 11) 三相の結線方法と電圧・電流の関係
- 12) 三相交流の電力と力率
- 13) 平衡三相交流回路の計算
- 14) 電気計測（電圧・電流・電力の測定）

成績評価の方法 中間テストと定期テストの結果より評価する。また、授業の出席数や課題レポートも加味する。

教科書 『電気基礎下』（東京電機大学）

履修コード	152701
科目名	放射線物理学
担当者名	小川 雅生

<p>講義のねらい</p> <p>講義の内容・授業スケジュール</p>	<p>診療放射線学の基礎的事項である放射線（ここでは主として光子）と物質の相互作用、およびX線・電子線の発生機構を学ぶ。</p> <p>1-2回 運動力学基礎、物理の単位、万有引力、重力</p> <p>2-5回 運動エネルギー、ポテンシャルエネルギー、エネルギー保存、運動量保存</p> <p>6-7回 クーロン力、電界による荷電粒子の加速、相対論</p> <p>8回 光の粒子性、粒子の波動性</p> <p>9-10回 ボーアの原子模型、量子数、量子の世界</p> <p>11-12回 特性X線、制動X線、オージェ電子、蛍光収率</p> <p>13-14回 原子核の世界、核子、質量欠損、結合エネルギー、クォーク</p> <p>15回 ベータ崩壊、ニュートリノ、ベータ線のスペクトル、レプトン</p> <p>16回 放射能と壊変、半減期、放射平衡</p> <p>17回 ガンマ線の発生、ガンマ線のスペクトル</p> <p>18-19回 光子と物質の相互作用、光電効果、コンプトン散乱、対生成、コンプトン端</p> <p>20回 光子の減弱、減弱係数、遮蔽、減弱断面積</p> <p>21回 吸収端、原子模型との関係</p> <p>22-23回 荷電粒子と物質の相互作用、阻止能、LET</p> <p>24回 飛程、ブラッグピーク、飛程の半実験式</p> <p>25回 電子と物質の相互作用、放射損失、臨界エネルギー</p> <p>26回 アルファ崩壊、ガイガー・ヌッタルの法則</p> <p>27回 核磁気モーメント、核磁気共鳴</p> <p>28回 電子線の発生、荷電粒子の加速</p> <p>29-30回 中性子の振る舞い、中性子核反応、原子核のアイソマー状態、内部転換電子、放射性同位元素の製造</p>
<p>履修上の留意点</p> <p>成績評価の方法</p> <p>教科書</p>	<p>授業において不明な点があれば質問すること。講義が分かりにくい場合は、その旨を主張すること。</p> <p>定期試験の他、講義中に行う小試験および出席状況により評価する。</p> <p>教科書は使用しないが、図表など主な内容はプリントを配布する。</p>

専門教育

履修コード	153301
科目名	診療画像技術学概論
担当者名	西尾 誠示

<p>講義のねらい</p> <p>講義の内容・授業スケジュール</p>	<p>医療の場において診療放射線技師の果たす役割とその関連事項、及び診療画像技術学を学ぶ上で基礎となるX線画像の基礎知識について講義を行う。</p> <p>(1) 医療社会の構成、病院組織、関連職種、チーム医療などについて</p> <p>(2) 診療放射線技師の役割、放射線学の歴史、将来の展望等について</p> <p>(3) X線の発生、線質、減弱、物質との相互作用、写真効果などについて</p> <p>(4) X線照射によって生じる写真効果と画像の拡大、歪み、重畳効果など</p> <p>(5) 写真濃度とフィルムの特性曲線について</p> <p>(6) コントラスト、鮮鋭度、粒状性について</p> <p>(7) 管電圧、散乱線とグリッド、フィルム・増感紙などについて</p> <p>(8) 最適な画像を得るための理論的な考え方、課題と改善策について</p> <p>(9) 医療画像検査を行う上で重要な基準線、名称などについて</p> <p>(10) 画像検査の種類と特殊撮影の原理・応用</p> <p>(11) 単純撮影について</p> <p>(12) 造影剤を用いた画像検査について</p> <p>(13) CT、MRI、超音波画像について</p>
<p>履修上の留意点</p> <p>成績評価の方法</p> <p>教科書</p> <p>参考書等</p> <p>その他の</p>	<p>講義用の Power Point に要点を示してあるので、ノートに取ること。</p> <p>定期試験を基準にする。</p> <p>立入弘著『診療放射線技術』（南江堂）6,800円</p> <p>講義用CD及びプリント</p> <p>授業中に質問あるいは意見を求める。</p>

履修コード	152901
科目名	放射線機器概論
担当者名	うじいえ もりみち 氏家 盛通

講義のねらい 診療放射線業務を行うには医療用放射線機器や器具が必要である。それらのうち診療用の各種X線機器・装置・用具の構造・動作原理や取扱い方法・精度維持や安全管理に必要な知識について講義する。

講義の内容・授業スケジュール

- (1) 診療X線機器：X線機器の概要、X線管の構造、用具・感光材料の基礎知識。
- (2) 一般撮影装置：X線装置・X線発生装置、X線制御装置。
- (3) X線源装置：X線用高電圧ケーブル、X線高電圧発生装置、電源設備。
- (4) X線機械装置：透視撮影装置、保持装置・撮影台、その他の特殊装置。
- (5) 関連用品：散乱X線除去用グリッド、フィルムカセット、イメージング装置。
- (6) 診断用X線装置：外科系、消化器系、呼吸器系、頭部系等撮影装置。
- (7) 特殊X線装置：乳房用X線装置、泌尿器・婦人科系X線装置、乳幼児撮影装置。
- (8) X線断層撮影装置：X線間接撮影装置、X線拡大撮影法・立体撮影法。
- (9) 循環器系X線検査装置：連続撮影装置、X線シネ装置と関連機器。

履修上の留意点 診療放射線技師として必要なX線装置などの基礎的知識について教科書を用いて講義する。

成績評価の方法 定期試験の結果および出席状況による。

教科書 『診療放射線技術』上巻（南江堂）7,140円

履修コード	153001・153002
科目名	画像工学概論I 放射線写真学
担当者名	ふるかわ かつはる 古川 克治

講義のねらい 急速な変化を示している医用画像の中にあつて、狭義の放射線写真学、画像工学と医用画像情報学の境界領域は入り組んでいる。この現実を踏まえ下記の如く重点化することで、次年度以降の講義に良好な適合を図ると共に国家試験にも対応した、洞察力の育成に寄与したい。

講義の内容・授業スケジュール

1. アナログ画像（スクリーン/フィルム系を中心）とデジタル系（Dry フィルムを中心）の画像形成全般について
2. アナログ画像、デジタル画像など2次元医用画像の画像評価（感度、コントラスト、鮮鋭度、粒状性）
3. デジタル画像の保管・伝送、と各種医用廃棄物、環境問題

・講義内容

- ①、医用画像情報学概論；医用画像情報学とは、生体情報の可視化、画像の認知・視覚、カラー画像の認知
- ②、X線画像形成学；AgXの感光理論、各種写真現像とスクリーン/フィルム系におけるX線画像の成り立ち、広義の現像処理、Dry フィルムを中心としたデジタル系画像の成り立ち
- ③、画像評価；信号の入出力特性（特性曲線）、アナログ画像&デジタル画像における各種画質評価法（コントラスト、鮮鋭度、粒状性）、総合画質評価、等
- ④、その他；画像伝送、視覚評価、医用廃棄物と環境

・スケジュール
上記内容に沿って、H20年09月～12月迄、約13回で実施。

履修上の留意点

1. ミニテストやレポート提出を期間中数回実施し、理解度を確認する。
2. 教科書、準教科書、配布する参考文献、PC、臨床写真等で理解を深める。
3. 各種写真（基礎実験、臨床）を供覧、理論と実際を習得する。

成績評価の方法 期末試験を重視、ミニテストや出席点も参考に最終評価する。
（なお、定期試験 未受験者用追試験は実施）

教科書 『医用画像情報学』 桂川 茂彦 編 南山堂発行 ¥3,300円

参考書等 準教科書 「放射写真学」 富士フィルムメディカル㈱ 編&発行 ¥5,700円

- ① 『改訂写真工学の基礎 [銀塩写真編]』 日本写真学会編 コロナ社
- ② 『写真の科学』 友田 宜忠 編 通商産業研究社
- ③ 『写真の化学』 笹井 明 写真工業出版社
- ④ 『放射線画像情報工学』 内田 勝 通商産業研究社
- ⑤ 『The Theory of the Photographic Process』 4th Ed T.H. James, Macmillan Co.
- ⑥ 『医用画像工学ハンドブック』 日本画像工学会 監修
- ⑦ 『Christensen's Introduction to the Physics of Diagnostic Radiology』 T.S. Curry et al., Lea & Febiger '84
- ⑧ 『環境六法 平成18年版』 環境法研究会編 中央法規

履修コード	153401
科目名	応用数学
担当者名	野口 勝

講義のねらい 診療放射線科学コースおよび画像技術科学コースの専門科目で必要となる基本的な数学を理解する。そして技術の原理を記述する手段としての数学を自ら応用する力を身につける。

講義の内容・授業スケジュール

技術者にとっての数学の基本である微分・積分を、系統的・徹底的に学ぶ。

1. 関数・極限
変数・関数、極限と $\epsilon-\delta$ 論法、無限小 等
2. 微分
種々の関数の導関数の計算、接線、極値、最大・最小値 等
3. 不定積分
不定積分、置換積分、部分積分、部分分数分解による積分 等
4. 定積分
定積分と不定積分、異常積分・無限積分 等
5. 定積分の応用・無限級数
面積（直角座標、極座標）、曲線の長さ、体積 等

履修上の留意点

数学は基礎の積み重ねが重要である。したがって毎回行う演習に真剣に取り組み、今日学んだことは今日習得する、という姿勢で臨むこと。

成績評価の方法
教科書
参考書等
その他

3～4回の理解度確認テスト、および学習態度の総合点による。

矢野・石原 『科学技術者のための基礎数学』（裳華房）

必要に応じて資料を配付する。

「憶えるのではなく理解する」ということが数学力向上のポイントである。この意識をしっかりと持とう！

履修コード	153901・154001
科目名	診療画像技術学実験
担当者名	西尾 誠示・飯田 幸雄・熊坂 さつき・長谷川 武・古川 克治

講義のねらい

X線装置及び周辺機器の構造を理解し、正しい使用方法を習得する。
X線画像を左右する要因と基礎的な画質評価について実験を行う。

講義の内容・
授業スケジュール

- (1) X線量と写真濃度
被検体からより多い情報を得るための適切な線量を求める。ファントムを用いて、照射を行いX線の吸収と写真濃度を理解する。
- (2) 撮影条件表の作成
アクリル板を用い、その厚さの変化に対する適正な線量、電圧を求め、条件表を作成する。
- (3) 照射野の線量分布と撮影距離
X線照射野とフィルム・X線焦点間距離を変化させ写真濃度を測定し、照射野内のX線分布を把握する。
- (4) フィルムの特性曲線の作成
距離の逆二乗則を利用した距離法にて複数の特性曲線を作成する。特性曲線と線量の関係を理解するとともに、その利用方法を学ぶ。
- (5) 撮影電圧とコントラスト
電圧とフィルター厚を変化させ、線質の違いが画質に及ぼす影響を調べる。
X線吸収差の少ない被写体のコントラスト、微小検体の描出度を評価する。
- (6) 増感紙の感度
フィルムの特性曲線を作成し、各種増感紙の相対感度を求める。増感紙とフィルムの正しい組合せ、および感度と被曝線量の関係について学習する。
- (7) フィルム・増感紙の鮮鋭度/解像力
矩形波チャートを用いて、フィルム・増感紙の鮮鋭度を求める。マイクロデンシトメータの取扱いを習得する。
- (8) 散乱線の評価
上記の特性曲線を用いて、鉛ディスク法による散乱線含有率を求める。被写体厚と照射野を変化させて散乱線の量を測定し、臨床における量を把握する。
- (9) グリッドの性能評価
鉛ディスク法にて散乱線透過率、直接線透過率、全X線透過率から露出倍数、コントラスト改善度、選択度を求め、グリッドの基本的性能を評価する。

履修上の留意点

授業は実習の基礎となるので、病院実習と同じ心構えで望むこと。
実験マニュアルを事前によく読んで、内容を把握しておくこと。

成績評価の方法

定期試験、レポートについて総合的に判定する。
但し、受験資格は全レポートを提出したものに限り、

教科書

実験マニュアルを配布する。

参考書等

立入弘監修「診療放射線技術上巻」(南江堂) 6,800円

その他の

レポートの不正行為は本科目の受験資格を失うので注意すること。

履修コード	153501・153601
科目名	医用物理学実験
担当者名	佐藤 昌憲・小川 雅生・北沢 日出男・羽生 毅・藤森 成一

講義のねらい 多くの学生にとっては初めての実験であると思われるので、前半・後半と分けて、前半は器具・機器の扱い方の学習をする。後半はデーターを処理する方法の実験をする。現象を通じて理論を理解することも同時に身に付けてもらいたい。

講義の内容・授業スケジュール 内容は手引書を製作してあるのでこれを参照すること。少人数で実験をするために班分けをする。そのためにスケジュールは個々によって異なる。入学後のガイダンスの際に班分けしスケジュールを発表する。

1. ガイダンス
2. 放射線実験室の立ち入り方
3. パソコンによるレポート作成法
4. 直流回路（電界）
5. 交流回路（磁界）
6. Excel 関数の使用法
7. 計測に関する統計と誤差
8. GM計数管のプラトローの測定
9. サーベイメータの使い方
10. 電離箱の平衡厚測定
11. X線の実効エネルギーの算定

成績評価の方法 1. レポート 2. 実験 3. 質疑応答 4. 調査・検索について点数化して総得点で評価する。

教科書 実験のために用意した手引書を制作してある。

履修コード	153701・153801
科目名	医用化学実験
担当者名	原田 和正・齊藤 宏・田中 一好・三木 瑛一・山本 裕右

講義のねらい 医療分野において必要な化学に関する実験を通して、化学の基本原理や概念を理解すると共に、化学実験における基本操作、薬品取扱時の基礎知識を学ぶ。また、実験で得られたデータを客観的に評価し、分子レベルで化学的に考察してレポートにまとめる能力を育成する。

- 講義の内容・授業スケジュール
1. ガイダンス
 2. ガラス細工、器具の洗浄
 3. 容量、重量の測定、試薬の調製法
 4. ハロゲン化銀の感光性と現像、定着試薬との反応
 5. 中和滴定による酸の定量
 6. 薄層クロマトグラフィーによるアミノ酸の分離・同定
 7. 分子模型実習
 8. pH メータによる緩衝能の測定
 9. 硫酸銅(II)五水和物の合成
 10. ヨウ素滴定による銅(II)の定量
 11. o-フェナントロリン法による鉄(II)の比色分析
 12. イオン交換樹脂の交換容量の測定
 - 13~15. レポート指導

履修上の留意点 化学実験には危険や事故が付きまとうため、ガイダンスでの注意事項を厳守すること。平常点、レポート、定期試験により評価する。

教科書 印刷使用
第7版『実験を安全に行うために一事故・災害防止編』（化学同人） 800円
第3版『(続) 実験を安全に行うために一基本操作・基本測定編』（化学同人） 800円
以上2冊は、実験時に常に持参すること。

その他 関数電卓を持参すること。また、必要に応じ、グラフ用紙等を用意すること。

履修コード	154901
科目名	医学概論
担当者名	吉川 宏起

講義のねらい	現代医学で行われている実際の医療について幅広く理解し、その中での放射線医学の役割について理解する。さらに医療従事者として必要な人権を尊重した医療倫理について考察する。
講義の内容・授業スケジュール	(1、2) 医学の定義、生命とは、生活習慣病、QOL、インフォームドコンセント、IRB (3、4) 医学の起源、近代の医学(X線の発見)、治療医学の展開、予防医学の展開、医用電子工学(ME)の展開 (5、6) 病気の内因(免疫)、病気の外因、メタボリック症候群 (7、8) 病変の分類1: 血行性病変(出血、梗塞、血栓症、塞栓症) (9、10) 病変の分類2: 進行性病変、退行性病変、炎症性病変 (11、12) 病変の分類3: 腫瘍、奇形、染色体異常 (13) 予防医学と衛生学、生活習慣病の予防 (14) 医療システムとその役割、一次医療(プライマリケア)、二次医療、救急医療、保健診療
履修上の留意点	現代医学の発展に関する基礎的知識を修得することと、日常で起こる医学に関する問題について考える習慣をつける。
成績評価の方法	出席率、授業時間内の小テスト、定期的筆記試験。
教科書	使用しない。プリントを配布する。
参考書等	日野原重明著『医学概論』(医学書院) 1,600円

履修コード	155001
科目名	臨床医学概論
担当者名	吉川 宏起

講義のねらい	医学概論で学んだ基礎知識を基に、更に一步進めて生活習慣病に焦点をあててその主要疾患について放射線画像診断と放射線治療学との関連性を中心に解説する。
講義の内容・授業スケジュール	(1-3) 生活習慣病、画像診断、放射線治療の概説 (4-6) 生活習慣病: がん (6-9) 生活習慣病: 虚血性心疾患 (10-12) 生活習慣病: 脳卒中 (13) メタボリック症候群 (14) 放射線診療における造影剤の有用性と副作用 (15) 救急医療における放射線診療の役割
履修上の留意点	診療放射線技師として必要な種々の疾患の概念を習得し、実際の臨床に結びつく放射線医学(放射線診断学、核医学、放射線治療学)への基礎的知識を獲得することが重要である。
成績評価の方法	出席率、授業時間内の小テスト、定期的筆記試験。
教科書	使用しない。プリントを配布する。

履修コード	155301
科目名	生理学
担当者名	樋口 雄三

講義のねらい	生理学は、専門的知識を構築する基礎となるものであり、十分に習得して欲しい。講義では、いろいろな生命現象が連関し、恒常性が維持されていることをわかりやすく解説する。
講義の内容・授業スケジュール	1. 恒常性維持と生体防御機構 2. 血液・体液 3. 心臓血管系・循環系 4. 呼吸 5. 消化・吸収・代謝 6. 排泄 7. 内分泌 8. 脳・神経系 9. 筋・行動系 10. 感覚系
成績評価の方法	定期試験、平常点、出席状況などから総合的に評価する。特に出席時数を重視する。
教科書	下 正宗『人体の構造と機能』(医学書院) 3,000円

履修コード	155201
科目名	病理学
担当者名	はちや じゆんいち 蜂屋 順一

講義のねらい 病理学は医学の根幹をなす重要な科目であり、疾患の成り立ちを追求する学問である。臨床医学を理解するための基礎的知識として特に重要な項目をとりあげて解説する。

講義の内容・授業スケジュール 炎症、腫瘍、感染、免疫、循環障害などの総論に続いて、循環器、呼吸器、消化管、肝、胆、膵、泌尿器、乳房、生殖器、中枢神経、骨関節などの主要疾患について講義する。

履修上の留意点 既に習得した解剖学の知識を再確認しておくこと。

成績評価の方法 講義時間内のテスト

教科書 使用しない。必要なプリントを配布する。

履修コード	155401
科目名	生化学
担当者名	はらだ かずまさ 原田 和正

講義のねらい 生化学の分野から、診療放射線技師にとって最低限必要と思われる項目に重点を置いて学習する。

講義の内容・授業スケジュール (1)序 (2~4)生体分子の基礎化学 (5~7)核酸とタンパク (8~10)代謝の化学 (11~13)酵素の働きと反応速度 (14~15)生体の機能と分子

成績評価の方法 定期試験の結果と平常点で評価する。

教科書 猪飼篤著『化学入門コース8生化学』(岩波書店)2,913円

参考書等 林典夫・廣野治子編『シンプル生化学』(南江堂)2,800円

履修コード	155801
科目名	電子工学
担当者名	あねこ じゆんいち 金子 順一

講義のねらい 電子工学は、電子の挙動の制御を通してエネルギーや情報を制御する技術である。この技術は、医療分野の測定器から日常生活まで極めて広い範囲の基礎となっている。本講義では、電子工学の基礎的な分野について理解することを目標として、以下の内容で講義を行う。

講義の内容・授業スケジュール (1~3)電子の基本的性質、相互作用
(4~6)電子管技術
(7~15)半導体、半導体素子
(16~21)電子回路技術
(22~27)デジタル回路技術、論理回路、コンピュータ
(28~30)測定回路・測定器、電子機器への応用

成績評価の方法 中間試験、期末試験及び出席状況で評価を行う。

教科書 宇佐美晶・曾根福保共著『テキストブック 電子工学概論』(日本理工出版会)2,500円+税 ISBN N4-89019-115-1

その他 この科目は、診療放射線技師国家試験の試験科目に含まれている。

履修コード	155601
科目名	原子核物理学
担当者名	<small>ながい よしのり</small> 永井 喜則

講義のねらい 放射線物理学で学習した内容を基礎とし、原子核と放射線に関する講義を行う。特に α ・ β 壊変と γ 線放射は、今後、放射性同位元素の応用を考える上での基礎となるものである。正確な理解をす
ると共に、他の科目との関連を意識しながら受講すること。

講義の内容・授業スケジュール

1. 原子核の性質（構成粒子、質量、結合エネルギー、核力、核模型、磁気モーメント）
2. 放射性壊変（放射能、 α ・ β ・ γ 線、壊変図）
3. α 壊変（ α 線のエネルギー、ガイガーヌッターの法則、トンネル効果）
4. β 壊変（ β -壊変、 β +壊変、 β 線のエネルギー、電子捕獲、カリブプロット）
5. γ 線放射（ γ 線の角運動量、核異性体、内部転換、メスbauer効果）
6. 核反応（核反応の種類、Q値、しきい値、核反応断面積、複合核、光核反応）
7. 中性子（中性子の性質、中性子発生源、エネルギーによる分類）
8. 原子炉（核分裂と放出エネルギー、中性子の減速、原子炉の構造、中性子捕捉療法）

履修上の留意点 講義中は板書したこと以外でも、大切そうなことはノートするように心がけてほしい。講義の後
は、短時間でも必ず復習を行うこと。

成績評価の方法 定期試験以外に中間試験を2回行い、その結果から成績を評価する。出席は重視する。
教科書 教科書は使用しない。
参考書等 上原周三著『放射線物理学』（南山堂） 田島英三著『原子核物理概論』（地人書館）
鷺見義雄著『原子核物理入門』（裳華房）

その他 授業の中では演習問題を解くこともする。電卓を用意しておくこと。

履修コード	155701
科目名	放射化学
担当者名	<small>やまもと ゆうすけ</small> 山本 裕右

講義のねらい 診療放射線技師として必要な放射性同位元素の化学について学ぶ。
本講義では、すでに1年次に学んだ「基礎化学」および「放射線物理学」、さらに2年次で並行し
て学ぶ「原子核物理学」で得た、化学的、物理的知識を基に、放射性同位元素の化学について解説
する。またここで学ぶ事柄は、3年次の「核医学検査技術学基礎実習」を履修するための必要不可
欠な学問的基礎となるものであると同時に、「核医学」、「放射線管理学」に必要な放射化学的知識の
基礎となるものである。

講義の内容・授業スケジュール

なお、診療放射線技師試験の科目として「放射化学」がある。

(1~3) 放射能・放射性核種、(4~6) 天然に存在する放射性同位体、(7~9) 放射壊変および壊
変則、(10~13) 放射平衡、(14~16) 放射性核種の製造、(17~21) 放射性同位体の分離・精
製、(22~26) 放射能を利用する分析法、(27~30) 放射性標識化合物の合成法

成績評価の方法 2回の中間試験（各30%）、学年末試験（30%）および平常点（含出席点）（10%）により評価す
る。

教科書 使用しない。
参考書等 データブックとして 日本アイソトープ協会編『アイソトープ手帳』（日本アイソトープ協会 1、
680円）を使用する。講義には必ず持参すること。

その他 並行して演習問題を行うので、関数電卓を持参すること。

履修コード	155101
科目名	放射線生物学
担当者名	熊坂 さつき

講義のねらい この科目は放射線技師の国家試験に出題される内容を中心に授業を行う。放射線が生物に及ぼす影響を、分子や細胞のレベルから個体や集団のレベルに至るまで総合的に理解する。それによって、今後治療技術学や安全管理学を学んでいく上での基礎となる「被ばくの影響を正しく評価するための知識」を身につける。

講義の内容・授業スケジュール

20世紀後半における分子遺伝学の進歩によって、生物への放射線影響の解析は著しく進歩した。この講義では、高線量及び低線量の放射線の生物影響研究の最新の知識を伝えたい。

- 1 放射線生物学の基礎：細胞、遺伝
- 2 生物作用の初期過程：物理・化学・生化学的作用
- 3 放射線による細胞死、細胞の生存率曲線とその解析：標的理論、LQモデル
- 4 放射線影響の修飾：LET、線量率、分割照射、酸素、温度、細胞周期など
- 5 DNA損傷とその修復、遺伝子突然変異と染色体異常
- 6 細胞への影響：分裂遅延、アポトーシスとネクローシス、適応応答、バスタンダー効果
- 7 組織・臓器への影響：早期障害と後期障害、確定的影響と確率的影響
- 8 放射線による発がん遺伝的影響、胚と胎児への影響
- 9 腫瘍の放射線生物学：感受性とその修飾、分割照射と4R、高LET、温熱
- 10 放射線被ばくのリスクと防護

履修上の留意点

月曜の1時間目なので授業開始に間に合うように気をつけて登校して下さい。

成績評価の方法

総合的評価として2回程度の筆記試験を行う。出席状況も評定も評価する。

教科書

江島洋介、木村博編、放射線技術学シリーズ「放射線生物学」(オーム社)2002年。

その他

プリントを必要に応じて配布する。

講義。形成的評価としてプレテストまたはポストテストを実施する。

専門教育

履修コード	156201
科目名	放射線計測学
担当者名	青木 清

講義のねらい

放射線にはいろいろな種類があり、物質との相互作用もそれぞれ異なっている。また、同じ種類の放射線であっても、エネルギーにより振るまいが異なる。このような多様な放射線を計るため、たくさんの検出器が考案されている。正確な測定を行うにはこれらの検出器を目的に応じて使い分けることが大切である。本講義ではこれらのことを念頭に置いて、代表的な検出器の動作原理と特徴、ならびに測定結果の評価法を学ぶ。

講義の内容・授業スケジュール

- (1) 放射線検出の概要 (2, 3) 電離箱の基本原理と構造 (4) 電離箱出力の測定 (5) パルス電離箱 (6~8) 照射線量と各種電離箱 (9~11) 電離箱による吸収線量測定 (12, 13) プラッグ・グレイの空洞理論 (14, 15) 吸収線量の標準測定法 (16~18) ガス増幅を利用した検出器(比例計数管, GM計数管) (19, 20) 半導体検出器 (21~23) シンチレーション検出器、パルス計測装置 (24~26) 計数値の統計処理 (27, 28) 放射線のエネルギー測定 (29, 30) 放射線の測定

履修上の留意点

講義中は板書したこと以外でも、大切そうなことはノートするよう心がけてほしい。講義の後は短時間でも必ず復習を行うこと。

成績評価の方法

中間試験、定期試験ならびに出席状況により評価する。追試験は実施する。

教科書

長哲二著『放射線計測学』(南山堂) 2,940円 ISBN4-525-27874-9

参考書等

『放射線計測学』(オーム社)、『放射線基礎計測学』(医療科学社)、『放射線計測学』(コロナ社)

履修コード	156101
科目名	診療画像技術学
担当者名	西尾 誠示

講義のねらい 画像技術学はX線解剖学や基礎的な画像工学を元にした幅広い分野から構成される。体表解剖、解剖・生理を裏付けとした整位、及び理論的な撮影条件を始めとして臨床画像の評価まで含めて講義を行う。

- 講義の内容・授業スケジュール**
- (1) X線画像の理論
 - (2) X線撮影の基準線、体位について
 - (3) 頭部の撮影技術 1
 - (4) 頭部の撮影技術 2
 - (5) 聴器の撮影技術
 - (6) 副鼻腔の撮影技術
 - (7) 眼窩・顔面の撮影技術
 - (8) 頸椎の撮影技術
 - (9) 胸椎の撮影技術
 - (10) 腰椎の撮影技術
 - (11) 胸郭の骨の撮影技術
 - (12) 肩関節・周囲の撮影技術
 - (13) 上肢骨の撮影技術
 - (14) 骨盤の撮影技術
 - (15) 股関節の撮影技術
 - (16) 下肢骨の撮影技術
 - (17) 胸部撮影の理論
 - (18) 胸部撮影の技術
 - (19) 腹部の撮影技術
 - (20) 乳腺撮影・理論
 - (21) 乳腺撮影・技術
 - (22) 小児の撮影技術・頭部
 - (23) 小児の撮影技術・胸部、腹部
 - (24) 小児の撮影技術・股関節
 - (25) 画像の評価方法について

履修上の留意点 講義は教科書と Power Point とを用いる。必ずノートをとること
成績評価の方法 定期試験及び中間試験を基準に評価する。
教科書 『放射線画像技術学』（医歯薬出版）4,800円
参考書等 講義用CD、プリント

履修コード	155901
科目名	放射線機器工学
担当者名	奥山 康男

講義のねらい ここ数年のコンピュータ演算速度高速化に伴い、デジタル化された医用画像診断機器技術はめざましく進歩している。これら最新画像診断機器の理解を助ける目的で診断用X線発生装置をはじめとする各画像診断装置の基本原理解、電気工学的な基礎知識、構造、特性及び装置を取り扱うための基礎知識を学ぶ。

- 講義の内容・授業スケジュール**
- (1) 全期30回を前期15回、後期15回の2回に分けた授業スケジュール①、(2)前期は、X線管装置から単相・三相全波整流式・インバータ式・コンデンサ式・自己整流式のX線発生装置について②～⑤、(3)後期は、他の画像診断装置（CTやMRI）や増感紙・グリッド・機器の安全管理等についての概要を講義する⑥。

履修上の留意点 放射線機器工学を理解するには、基礎的な電気工学・電子工学・物理学を熟知していることが必要である。これらの基本的事項を予め十分に理解して学習に臨むこと。

成績評価の方法 出席状況、学内定期試験により評価。
教科書 1)青柳泰司ー共編 2)『新版ー放射線機器学 (I)』 3)コロ社 4)4,935円 5)ISBN4-339-07080-7

履修コード	156002
科目名	画像工学概論
担当者名	野口 勝 <small>のぐち まさる</small>

講義のねらい	デジタル医用画像を中心とした医用画像情報技術の原理と実際を学習する。具体的には、デジタル画像の形成、評価、処理、画像情報システム等に関する知識を身につける。技術の学習および国家試験への対応という両面から取り組む。
講義の内容・授業スケジュール	<ol style="list-style-type: none"> 1. デジタルX線画像の形成 画像のデジタル化、標本化定理とエリアシング、画像のデータ量 等 2. デジタルX線画像の評価 入出力特性、解像特性、ノイズ特性、SN比、ROC解析 等 3. デジタルX線画像の処理 フーリエ変換、拡大・縮小処理、階調処理、空間フィルタ処理、空間周波数フィルタ処理、しきい値処理、画像間演算処理 等 4. 医用画像情報システム PACS、RIS・HIS、情報システムとセキュリティ 等
履修上の留意点	分野が多岐にわたり内容が多いので、自習を心がけること。
成績評価の方法	2～3回の理解度確認テストと学習態度の総合点による。
教科書	桂川茂彦編 『医用画像情報学(改訂2版)』(南山堂)
参考書等	内田勝監修 『デジタル放射線画像』(オーム社) 岡部哲夫・藤田広志編 『医用画像工学(第2版)』(医歯薬出版)
その他	その他、必要な資料はプリントを配布する。 理解を深めるため、臨機に演習を行う。

履修コード	156301
科目名	医用画像工学
担当者名	瀬尾 育武 <small>せお いく</small>

講義のねらい	医用画像診断機器では、デジタル画像が主流となりつつある。そのため、デジタル画像処理の基礎を学ぶ。特に、2次元フーリエ変換、3次元画像処理について学修する。
講義の内容・授業スケジュール	<ol style="list-style-type: none"> 1. ～3. 画像基礎論/X線像の形成/画像の品質と評価/信号検出理論 4. ～6. デジタル画像論/デジタル画像の生成/デジタルラジオグラフィの画質 7. ～9. 画像処理の基礎/3次元画像表示法 10. ～12. 医用画像への応用(CT, MR, US, 核医学) 13. CG(コンピュータグラフィックス)/カラー画像 14. ～15. 医用画像解析/心機能解析/脳機能解析/コンピュータ支援診断 CAD
履修上の留意点	医用画像工学の教科書より講義の予習と復習を行うこと。画像を扱う実験や画像診断機器の講義では、画像工学の講義との関連について学修してほしい。
成績評価の方法	学期末試験および、出席状況により評価する。
教科書	医用放射線科学講座14『医用画像工学』第2版(医歯薬出版)4900円
参考書等	必要に応じて教材用プリントを使用する。 末松著 メカトロニクス教科書シリーズ9『画像処理工学』(コロナ社)3000円

履修コード	155501
科目名	画像数学
担当者名	志村 一男 <small>しむら かずお</small>

講義のねらい	画像数学は画像研究の基礎となる学問、科学である。X線写真、CT、MRといった様々な医用画像の画質評価、また画像強調、データ圧縮、画像認識といった各種の画像処理は全てその基礎となる画像数学の上に成立している。本講義を通じて画像数学を理解する事により、画質評価や画像処理の本質を把握してもらいたい。
講義の内容・授業スケジュール	<ol style="list-style-type: none"> 画像のデジタル化における数学(1～3) 画像数学の基礎(フーリエ解析)(4～6) フィルタ処理における数学(7～9) 画質評価における数学(10～15)
成績評価の方法	中間期末試験、学習状況、出席等により評価する。
教科書	授業内容に関するプリントを随時配布する。
参考書等	ローゼンフェルド、カク『デジタル画像処理』(近代科学社)

履修コード	156801・156901
科目名	画像検査技術学基礎実習
担当者名	西尾 誠示・氏家 盛通・谷口 貴久・吉川 達生

講義のねらい X線装置等を用い、実際に人体ファントムを撮影する。実際の検査手順と体表解剖学を踏まえた撮影手技を学び、撮影法と得られた画像の関係について考察する。

講義の内容・授業スケジュール

(1) 頭部X線撮影法
頭部ファントムを用い、頭部の撮影法を学ぶと共に、頭部の画像解剖を理解する。

(2) 耳鼻科領域の撮影法
頭部ファントムを用いて副鼻腔及び聴器の撮影法を学び、画像解剖を理解する。

(3) 椎骨、骨盤のX線撮影法
頸椎、腰椎骨盤ファントムを用い、頸椎、腰椎の撮影技術を習得する。

(4) 四肢骨の撮影法
手関節、肘関節、膝関節、足関節のファントムを用い、撮影技術を習得する。

(5) 胸部の撮影技術と感光材料
胸部ファントムを用い、胸部の撮影手技を学び最適な撮影条件と検出系について検討する。

(6) 乳腺のX線撮影 (Mammography)
乳房用X線装置、乳房ファントムを用いて照射条件毎の画像の変化を評価する。撮影に用いる機器類、感光材料から軟線撮影の特殊性を理解する。

(7) 胃造影検査法
X線TV装置の操作法を習得するとともに、造影剤とファントムを用い透視・撮影法を学ぶ。特に体位と画像評価について学ぶ。

(8) X線CT検査法
X線CT装置の原理と構造を理解し、ファントムを用いた検査手技、撮像法を習得する。

(9) 超音波検査法
超音波診断装置を使用し、ファントムと生体にて超音波の原理と撮像技術を学ぶ。

履修上の留意点 授業は実習の基礎となるので、病院実習と同じ心構えで望むこと。

成績評価の方法 授業前にマニュアルを読み、実習内容を把握しておくこと。
定期試験、レポート・試問について総合的に判定する。
但し、定期試験の受験資格は全レポートの提出者のみである。

教科書 実験・実習プリントを配布する。

参考書等 参考：稲本一夫編『放射線画像技術学』(医歯薬出版)

専門教育

履修コード	156401・156501
科目名	電気電子工学実験
担当者名	杉田 徹・青木 清・金子 順一・川副 護・吉田 正廣

講義のねらい 電気電子工学分野の実際を経験する。数人のグループ構成で行うものと、各自が行うものがある。

講義の内容・授業スケジュール

下記の項目について実験を行う。

1. 直列共振・並列共振
2. 電磁誘導回路
3. RC回路
4. 三相12ピーク整流回路
5. コンデンサの充放電
6. 整流回路
7. 半導体素子
8. 集積回路
9. パーソナルコンピュータI
10. パーソナルコンピュータII

履修上の留意点 出来る限り遅刻、欠席はしないこと
レポートは期限内に提出すること

成績評価の方法 レポートと定期試験の結果に、出席状況を加味して評価する。

教科書 『電気電子工学実験』(授業の時に配布)

その他 パーソナルコンピュータの実験は総合情報センターで行う。
前期、後期のはじめにガイダンスを行うので必ず出席のこと。

履修コード	156601・156701
科目名	放射線機器工学実験
担当者名	奥山 康男・瀬尾 育武・羽生 毅

講義のねらい 「放射線機器工学」の講義で学習する理論を実験にて検証・理解させることを目的に、あわせて各放射線機器や装置の取扱法を習熟させることを目標としている。実験は7～8名を1班として構成し、少人数化によるフットワークの良い実験遂行を行う。

講義の内容・授業スケジュール 本実験は、以下に記す6課題を全学期（前期3回、後期3回）に行う。スケジュールは、「実験ガイドダンス」を2回実施したあと、各テーマに添った実験を班ごと（1班あたり7～8名）で行う（前期1～3、後期4～6）。

- 1: X線管焦点寸法の測定
- 2: X線管電圧, X線管電流の測定
- 3: 眼底カメラによる眼底写真撮影
- 4: 撮影時間の測定, X線CT装置等によるファントム測定
- 5: インバータ式X線装置の特性
- 6: MRI装置と超音波診断装置の基礎実験

履修上の留意点 実験は、結果の修得のみを目的として行うものではなく、あくまでも関連する理論の学習を助け、より確実な知識の習得を図る目的で設置された科目である。従って、実験中は既に学習済みの内容確認、理論との間に生じる問題点などの把握に心掛ける。報告書（レポート）の作成にあたっては所定の書き方によるのは当然であるが、書かれている内容を理解することが最も重要であることを認識する。なお、レポート内容が乏しい場合にはレポートの再提出を求める。

成績評価の方法 実験態度、報告書、試問、定期試験などの結果によって総合評価する。
教科書 配布プリントを使用する。
参考書等 放射線機器工学で使用する教科書等
その他 実験科目の単位取得には所定のテーマを全て終了することが必要で、やむ負えない理由で欠席した場合は追実験等を受けなければならない。

履修コード	158301
科目名	画像解剖学
担当者名	蜂屋 順一

講義のねらい 単純X線撮影、CT、超音波画像、MRIなど各種の医用画像診断の根底にあるのは正常画像解剖の知識であり、適切な検査を行うためにはこの点に関する正確な理解が要求される。既に習得した人体解剖学の基礎の上に臨時的に特に重要な領域の画像解剖学についての解説を行う。

講義の内容・授業スケジュール 基礎となる解剖学を新たに画像診断の角度からながめて要点を再確認しつつ、スライドで供覧する画像所見との対比を行う。対象領域は頭部、胸部、腹部、骨盤腔、四肢とする。

履修上の留意点 必要に応じて解剖学の講義で使用した教科書をよく復習すること。

成績評価の方法 講義時間内のテスト

教科書 使用しない。

履修コード	159401
科目名	画像診断技術学I
担当者名	吉川 宏起

講義のねらい 放射線診療で利用されている画像診断法（主としてX線コンピュータ断層撮影（CT）や磁気共鳴画像法（MRI）、超音波検査など）の原理について習熟し、各モダリティの代表的な画像情報処理法を理解する。各種画像から得られる情報を総合的に診断する方法について学ぶ。

講義の内容・授業スケジュール (1、2) 放射線科が扱う検査（X線撮影、X線CT、PET-CT、超音波検査）

(3、4) 画像診断に必要な解剖知識

(5、6) 磁気共鳴画像法（MRI）の撮像原理と画像診断法

(7、8) 磁気共鳴画像法（MRI）によるアーチファクト

(9、10) 磁気共鳴血管撮像法（MRA）の撮像原理と診断法

(11) 磁気共鳴画像法（MRI）に使用する造影剤と有効性と安全性

(12、13) 超音波検査（US）のアーチファクトと診断法

(14) 超音波検査（US）に使用する造影剤の有効性と安全性

(15) 総合画像診断の実際

履修上の留意点 画像解剖の基礎知識を復習しておく。そして各種画像診断法の画像を学修しながら実践に用いることができるようにする。

成績評価の方法 授業時間内の小テスト、定期の筆記試験。

教科書 使用しない。プリントを配布する。

履修コード	158401
科目名	放射線医学概論
担当者名	ほちや じゆんいち 蜂屋 順一

講義のねらい 既に学んだ解剖学、病理学の基礎の上に、放射線診断が臨床医学の中で占める役割を理解することを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール 放射線医学のはじまりと発展の歴史、放射線診断学の現況を解説すると共に、主要疾患につき診断手法の適応と選択、診断能とその限界について講義をすすめる。

履修上の留意点 既習の科目と関連する部分は各自必要に応じて復習しておくこと。

成績評価の方法 講義時間内のテスト

教科書 使用しない。必要なプリントを配布する。

履修コード	159201
科目名	医学英語
担当者名	よしかわ こうき 吉川 宏起

講義のねらい 医学領域では診療情報の伝達に英語が頻繁に用いられている。また英語圏におけるインターネットのホームページから得られる医学知識は膨大である。このように医療チームの一員として活躍する診療放射線技師にとって英語学習は必要不可欠なものとなっている。本講義では臨床の場に役立つ基本的な単語および診療録の慣用語を中心に学び、診療の場で実践に役立つ医学英語の習得を目指す。

講義の内容・授業スケジュール (1、2) 医学英語の特徴、体の部位や方向に関する用語
(3、4) ヒトの体の器官1：体表（外皮）、筋骨格系、呼吸器系
(5-7) ヒトの体の器官2：循環器系（血管、リンパ管）
(8-10) ヒトの体の器官3：消火器系、泌尿器系
(11、12) ヒトの体の器官4：内分泌器系
(13、14) ヒトの体の器官5：神経系
(15) 放射線診療で用いられる医学用語

履修上の留意点 基本的な医学英語を修得し、インターネット上での教育システムの活用を行う習慣をつける。

成績評価の方法 授業時間内の小テスト、定期の筆記試験。

教科書 使用しない。プリントを配布する。

履修コード	159501
科目名	医用検査学
担当者名	おくやま やすお 奥山 康男

講義のねらい ヒトの病気を知るためには、まず生体レベルでどのような異常が起こっているのかを理解することが重要である。しかし、外から観察しているだけでは病態を理解することはできず、治療に結びつけることはできない。そこで、病気の原因を画像診断（ここではMRIと超音波検査を主とする）にて捉え、生体情報解析及び工学的な基礎技術について言及する。

講義の内容・授業スケジュール 生態における様々な生命現象を体表から電気信号として誘導・測定し、これらの情報をデジタル化して視覚化する方法や画像の処理・解析法および疾患に特化した臨床診断などを用いて学習する。(1)半期⑬回の授業スケジュール①、(2)MRIの復習編としてMRIの原理②～⑤、(3)MRIの基本的撮像法と臨床応用⑥～⑩、(4)超音波診断装置の計測原理と応用⑪～⑮について学ぶ。

履修上の留意点 ココまで学習して来た画像診断装置の基本原理解、診療画像技術学及び人体解剖学の基礎知識を復習しておくこと。

成績評価の方法 出席状況、学内定期試験により評価。

教科書 教科書は特に指定しない。

履修コード	158801
科目名	診療画像情報学I
担当者名	にしお せいじ 西尾 誠示

講義のねらい	造影剤を用いた検査と画像を主体に講義を行う。学生は実際の検査手技と臨床画像の評価方法を習得すること、更に最低限正常像について解説できることが望ましい。
講義の内容・授業スケジュール	(1) 概論 (2) 胸部単純像とCT像の評価 (3) 乳腺検査の現状と画像評価 (4) 下咽頭・食道の画像検査と画像評価 (5) 上部消化管造影の技術と画像評価 (6) 腹部実質臓器の検査とCT画像 (7) 泌尿器の画像検査について (8) 下部消化管造影技術と画像 (9) 心・大血管の検査と画像 (10) 冠状動脈の検査と画像 (11) 腹部血管の検査と画像 (12) 頭部血管造影検査と画像 (13) CT検査技術と画像評価
履修上の留意点	Power Point を用い主に撮像技術と臨床画像について解説する。履修者は生体解剖と対比しながら画像を評価することが望まれる。
成績評価の方法	定期試験を基準にする。
教科書	稲本一夫編『放射線画像技術学』(医歯薬出版) 4,800円
参考書等	講義用CDおよびプリント
その他	授業は講義形式であるが、内容により質問あるいは意見を求める。

専門教育

履修コード	158501
科目名	画像診断機器工学
担当者名	せお やすつく 瀬尾 育武

講義のねらい	MRI(磁気共鳴イメージング装置)と超音波診断装置について講義する。 その他、X線CT装置についてもその概要を講義する。
講義の内容・授業スケジュール	1. ～ 3. 核磁気共鳴(MRI)の物理的原理 4. MR画像形成法とパルスシーケンス 5. MRアンギオ 6. MR装置の機器構成 7. MRIの諸特性 8. 超音波診断装置概説 9. 超音波の物理的基礎 10. 超音波診断装置 機器 11. 分解能とS/N 12. アーチファクト 13. 超音波検査の概要(循環器、腹部、体表、産科) 14. 超音波の最新動向
履修上の留意点	学修の内容が多いので、良く復習してください。
成績評価の方法	学期末試験、授業内での中間テスト、および、出席状況により評価する。
教科書	・日本放射線技術学会監修 放射線技術シリーズ『MR撮像技術学』(株)オーム社 4900円 ・佐々木博 著 『医用超音波論』 国際医療福祉大 1000円
参考書等	・必要に応じて教材用プリントを使用する。 ・木村雄治著 『画像診断装置入門』 コロナ社 3000円 ・高原太郎著 『MRI自由自在』 メジカルビュー 7000円 ・伊藤・望月著 『超音波診断装置』 コロナ社 2800円 ・千原著 『日本エム・イー学会編/ME教科書シリーズ 超音波』 コロナ社 2700円 ・佐久間・桑島著 『よくわかる超音波検査入門講座』 永井書店 9240円

履修コード	159601
科目名	救急医療学
担当者名	おくやま やすお 奥山 康男

講義のねらい 救急医療は、救急車内で行う病院前救護（プレホスピタルケア）及び医療機関の両者が一体となっ
てはじめて成立するものである。総合的かつ広範な医学知識や技術、そして十分な臨床経験が必要
である救急医療において、診療放射線技師として実際の臨床現場で備えておかなければならない
検査手技等の基礎を学ぶ。

講義の内容・授業スケジュール (1)半期⑮回の授業スケジュール①, (2)救急医療学の概略と心構え②～③, (3)救急医療における
検査方法と手技, 画像の読み方について④～⑭, (4)患者等の救急対応として実技を兼ねた上級救命
講習を世田谷消防署の協力で開催予定⑮。…… 消防署に支払う受講料（平成18年現在¥2,600）
は、受講時に別途発生する。

履修上の留意点 救急医療は一刻を争う処置が必要なこともあるため、放射線科領域の検査を担う診療放射線技師
の技術と判断力は患者さんの生命に何らかの形で関与するものである。目の前の問題を迅速に処理
するための実践的な講義とチーム医療の意義を考えることを目的とした上級救命講習を本科目では
取り入れている。

成績評価の方法 出席状況、学内定期試験により評価。
教科書 特に教科書の指定はなし。

履修コード	159701
科目名	臨床医療人間学I
担当者名	おくやま やすお 奥山 康男

講義のねらい 医療現場で発生する倫理的諸問題すなわち生命倫理について学び、生命倫理を広く人間科学や人
間工学の立場から考察する。特に、病に対して鋭敏な不安を抱く患者や家族への対応（言語、仕草、
思いやり）を医療人の視点で学習する。

講義の内容・授業スケジュール (1)半期⑮回の授業スケジュール①, (2)心理学の立場から患者や家族の行動を理解する②～⑩,
(3)疼痛、ターミナルケア、尊厳死と安楽死など⑪～⑬, (4)生命と医療の原点を考える⑭～⑮。

履修上の留意点 生命倫理学とは、「患者との人間関係において、私はいかに振る舞うべきか」を考える哲学の学問
です。生命が脅かされた時や恐怖感から脱出したい時などに発生する「神様・仏様」。病院にいると
この言葉がたくさん聞こえて来ます。駒澤大学で学習する「宗教学や禅の心」と「医療」との結び
つきを考えておくこと。

成績評価の方法 出席状況、レポート提出、学内定期試験にて総合的に判定。
教科書 教科書は使用しない。

履修コード	158901
科目名	核医学
担当者名	うじいえ ちりみち 氏家 盛通

講義のねらい

核医学検査技術学は、放射線医学のひとつである核医学部門の検査技術学である。核医学は医学・理工学・薬学の諸分野と緊密に結びつき、それぞれの進歩とともに発展してきた専門分野である。疾病の診断のために放射性医薬品を利用して、病態生理、生化学的な代謝と機能状態を核医学検査機器にて行う検査法である。

これらの検査法は測定の対象に従って、生体の測定（患者検査）および医学試料の測定（血液・糞尿など）に大別される。これらは放射性医薬品を生体内に投与するもの（インビボ法）と投与しないもの（インビトロ法）の2種類となる。核医学検査法に関する放射性医薬品、試薬キット類、検査機器、検査手技などについて講義する。

講義の内容・授業スケジュール

- 1、核医学の基礎知識 核医学とは・核医学の歴史・安全管理
- 2、放射性医薬品 インビトロ用放射性医薬品・インビボ診断用放射性医薬品
・核医学治療用医薬品・シングルフォトンおよびポジロン放出放射性医薬品・
- 3、インビボ検査各論 中枢神経系（脳血流・脳脊髄・FDG-PET） 内分泌（甲状腺・副甲状腺・副腎） 呼吸器（肺血流・肺吸入） 循環器（心筋血流・心プール） 消化器（唾液腺・肝・胆道・出血） 泌尿器（腎・レノグラム） 骨・関節、血液・造血管（循環血液・赤血球寿命・骨髄・リンパ） 腫瘍炎症（ガリウム・タリウム・FDG-PET）
- 4、インビトロ検査 検査の概要、検査の基礎、検査の原理、検査の流れ、測定試料の評価、基準値
- 5、核医学治療 治療の概要、甲状腺、骨転移の除痛療法

履修上の留意点

4年次の病院実習では、核医学検査技術学の実習が50%を占めているので相互理解を深めるように努めること。

成績評価の方法

中間試験・期末試験の結果および出席状況による。

教科書
参考書等

- 『核医学検査技術学』（南山堂）4,410円
『最新核医学検査技術』（メディカルトリビューン）5,000円
『核医学ノート』（金原出版）4,500円

専門教育

履修コード	158701
科目名	応用計測学
担当者名	おがわ まさお 小川 雅生

講義のねらい

2年次における放射線計測学を基礎として、中性子計測・電子線計測・個人被曝線量計測について検出器系の検出原理、応答特性、実測上の問題点などについての基本を学ぶ。

講義の内容・授業スケジュール

- 1回 中性子の特殊性、ベータ崩壊
- 2-3回 原子核反応、結合エネルギー、反応断面積
- 4回 中性子による原子核反応、 $1/v$ 法則、中性子検出の原理
- 5-6回 低速中性子の検出、He3 計数管、BF3 計数管
- 7回 比例計数管の仕組み、ガス増幅
- 8回 高速中性子の検出、中性子の減速、ロングカウンター
- 9回 中性子の発生、中性子の利用
- 10回 波高分析、信号処理、同時計測
- 11-12回 荷電粒子の計測、阻止能、飛程、ブラッグピーク
- 13-14回 光子の計測、コンプトン端、吸収端、原子物理
- 15回 高速現象の計測、高計数率の計測

履修上の留意点

授業において不明な点があれば質問すること。講義が分かりにくい場合は、その旨を主張すること。

成績評価の方法

定期試験の他、講義中に行う小試験および出席状況により評価する。

教科書

使用しない

履修コード	159001
科目名	放射線腫瘍学
担当者名	たかやま まこと 高山 誠

講義のねらい

癌治療における放射線治療の役割や意義を中心とした放射線治療概論について講ずる。
放射線の人体に対する影響などの放射線治療の基礎となる放射線生物学や実際の臨床に用いられる放射線治療機器の特性、使用方法について解説を行う。放射線治療を行う際の放射線治療計画、線量分布や照射方法（外部照射、密封小線源治療等）の総論的項目について考える。
また、医療技術の進展の中で、特に放射線治療の技術的な動向についても取り上げる。
新しい治療方法である定位放射線治療や強度変調照射（IMRT）の現況、応用に関する技術的問題点など、その方向と展開に注目する。

講義の内容・授業スケジュール
成績評価の方法
教科書

（1）放射線治療概要、（2～3）放射線障害、（4～5）放射線生物学、（6～7）放射線治療機器、（8～10）密封小線源治療、（11～13）3次元照射、（14）全身照射、（15）血液照射
授業出席、受講態度などと定期試験による。
増田 康治 編「放射線治療技術」改訂第4版
立入 弘監修『診療放射線技術』下巻 改訂第11版

履修コード	158601
科目名	応用機器工学
担当者名	おくやま やすお 奥山 康男

講義のねらい

近年、放射線治療は侵襲性が低く臓器の形態・機能温存に優れていることから注目を集め、なかでも高エネルギーX線・電子線・粒子線及び高精度放射線治療装置などの治療機器の進歩は著しいものがあります。
また、放射性同位元素で標識された薬剤を患者さんに投与して行われる核医学検査もSPECT/CT装置やPET/CT装置の開発によって、目覚ましい発展を遂げています。これらの背景を基に、応用機器工学では加速器を中心とした放射線治療機器とSPECT・PET/CT装置を中心とした核医学診断機器について講義します。

講義の内容・授業スケジュール

核医学診断装置並びに放射線治療機器（主に加速器）について学習します。（1）半期15回の授業スケジュール①、（2）核医学検査装置の変遷と核医学診断装置の概要②～⑤、（3）SPECT・PET/CT装置の原理、（4）放射線治療機器の変遷と放射線治療機器の概要⑥～⑩、（5）加速器とその応用⑪～⑮について学びます。

履修上の留意点

放射線計測学、放射線物理学、原子核物理学などで学習して来た、シンチレーション検出器やガンマ線放出核種、放射線計測回路、加速器などに関連のある項目は予め予習しておいて下さい。

成績評価の方法
教科書

出席状況や定期試験による評価。
特に指定しない。 ※放射線腫瘍学や核医学で使用する教科書等を活用して下さい。

履修コード	159801
科目名	画像工学I
担当者名	しお やすつく 瀬尾 育忒

講義のねらい

医用画像形成システムに使用されている画像データ処理に関する基礎理論の学習と演習をおこなう。

講義の内容・授業スケジュール

1. ～3. Fourier 級数、Fourier 変換の演習（2年生の復習）
4. ～6. Fourier 解析による画質の解析と評価
7. ～8. デルタ関数の Fourier 変換
9. ～10. サンプリング定理
11. ～13. Fourier 変換の応用（線形システム、通信）

履修上の留意点

理解を深めるための補足資料を配布します。よく復習して下さい。

成績評価の方法
教科書
参考書等
その他の

中間試験と学期末試験の総合点。
岡部哲夫、藤田広志編集『医用画像工学（第2版）』（医薬出版）4,900円
谷口慶治編『画像処理工学』（共立出版）3,800円
演習を多くおこないます。欠席しないように。

履修コード	159901
科目名	画像工学II
担当者名	瀬尾 育 ^{せお いく} 式

講義のねらい 「画像工学I」で学習した基礎理論をもとに、実際に医療現場で実用されている画像形成システムの具体的構成要素について、理論的にその内容を学習する。

講義の内容・授業スケジュール

1. ～2. 定常ランダム信号の解析
3. ～5. 画像データの離散化と Fourier 変換
6. ～7. 画像データの直交変換
8. ～9. Fourier 変換から Wavelet 変換へ
10. ～11. デジタル画像の生成
12. ～14. デジタルラジオグラフィの画質

履修上の留意点 学習内容が多いので、良く復習して下さい。

成績評価の方法 レポート及び学期末試験の総合点

教科書 岡部哲夫、藤田広志編『医用画像工学（第2版）』（医業出版）3,800円

参考書等 岡部哲夫、瓜谷富三編『放射線診断機器工学（第2版）』（医業出版）5,000円

履修コード	159301
科目名	画像処理言語論
担当者名	近藤 啓 ^{こんどう けいすけ} 介

講義のねらい 医療現場においてデジタル化された画像は、画像処理をしてから医師により読影されている。画像処理には様々な方法があり、研究・開発が盛んに行われている。医師の望む画像を作成するためには画像処理の仕組みを理解する必要がある。そのためにはコンピュータの中でどのように処理されているかを理解する必要がある。

この授業では「計算機言語論」で習得したC言語を利用して、実際の医用画像に対して基本的な画像処理プログラムを作成する。そして、画像処理がコンピュータの中でどのように処理されているのかを自らプログラミングすることにより理解する。

講義の内容・授業スケジュール

- (1)画像のデジタル化
- (2)医用画像の構成
- (3)平滑化フィルタ
- (4)ラプラシアンフィルタ
- (5)ソーベルフィルタ
- (6)メディアンフィルタ
- (7)ボケマスク処理
- (8～15)画像処理プログラムの実習

履修上の留意点 演習形式で行うので、積極的に受講すること。

成績評価の方法 出席状況・レポート・試験により評価する。

教科書 近藤啓介・田畑慶人・笠井俊文著、『医療画像処理実践テキスト』（オーム社）4,200円

履修コード	158101
科目名	放射線関係法規
担当者名	青木 清 ^{あおき きよし}

講義のねらい 放射線を取り扱うにあたっては関連する法令を理解しておくことが必須である。診療放射線技師の業務に関しては診療放射線技師法、医療用の装置や放射性同位元素に関しては医療法、医薬品を除く放射性同位元素や加速器に関しては放射線障害防止法、放射線関連業務従事者の安全に関しては電離放射線障害防止規則により規制されている。本講義ではこれらの法令の内容と関連性を学ぶ。

講義の内容・授業スケジュール

- (1)放射線関係法令における基礎事項
- (2)医療用放射線と法令
- (3、4)診療放射線技師法
- (5～7)医療法施行規則（届出、装置の防護）
- (8～11)医療法施行規則（診療室の構造設備、管理者の義務）
- (12～14)放射線障害防止法
- (15)電離放射線障害防止規則

履修上の留意点 基本的事項を確実に把握するよう心がけてほしい。

成績評価の方法 定期試験ならびに出席状況により評価する。追試験は実施する。

教科書 富樫・鈴木・西谷編、放射線技術学シリーズ『放射線安全管理学』（オーム社）5,145円 ISBN 4-274-20128-7

参考書等 『医療放射線防護関係法令集』（日本アイソトープ協会）

履修コード	159101
科目名	放射線管理学
担当者名	あわき きよし 青木 清

講義のねらい 放射線の利用においては、不必要な被ばくが生じないよう、適切で安全な状況を作り上げ維持することが重要である。そのための基本的な理念と指針を与えているのが「国際放射線防護委員会（ICRP）の勧告」である。本講義ではこの勧告の概要について学ぶとともに、それを実践するために必要となる計測技術や、放射性物質の取り扱い方について学修する。さらに、医療の場において大切となる患者防護についても考える。

講義の内容・授業スケジュール (1、2) 放射線管理の基本（放射線防護体系、放射線被ばくの現状） (3、4) 放射線の防護（外部被ばく防護、内部被ばく防護） (5～7) 施設の管理（X線診療室、密封RI使用施設、非密封RI使用施設） (8～10) 環境の管理（空間放射線の量、RI濃度、表面汚染密度） (11～13) 個人の管理（外部被ばく、内部被ばく） (14) 放射性廃棄物 (15) 医療被ばく（X線検査、核医学検査）

履修上の留意点 放射線関係法規で学習した内容と関連づけて理解するよう心がけてほしい。

成績評価の方法 定期試験ならびに出席状況により評価する。追試験は実施する。

教科書 富樫・鈴木・西谷編、放射線技術学シリーズ『放射線安全管理学』（オーム社） 5,145円 ISBN 4-274-20128-7

参考書等 『ICRP Publication60 国際放射線防護委員会の1990年勧告』（日本アイソトープ協会）

履修コード	160001
科目名	技術英語
担当者名	たかはし ともみ 高橋 優身

講義のねらい 放射線技師のための「専門英語」を習得することがこの科目の目標であるが、開講が半期のため、「信頼される」放射線技師であるための必須条件に絞って、関連の「専門英語」を習得する。

講義の内容・授業スケジュール
 1～2回 Want to Be an R.T. ?
 3～5回 ASRT Code of Ethics
 6～8回 Practice Standards
 9～11回 Radiography Clinical Performance Standards
 12～13回 Quality Performance Standards
 14～15回 Professional Performance Standards

履修上の留意点 規定の出席率を越えた学生のみ試験受験資格を有する。予習が必要であろう。授業時の活発な発言を期待する。

成績評価の方法 学期末試験を基本に評価します。出席状況も考慮します。

教科書 プリント配布。

参考書等 授業時に指示。

その他の他 演習形式で行うので、学生主体の授業である。

履修コード	160301・160401
科目名	画像工学実験
担当者名	野口 勝・飯田 幸雄・近藤 啓介・瀬尾 育弉・古川 克治・俣野 公志

講義のねらい 画像診断分野は急速にデジタル化が進行し、画像処理の知識や技術が大変重要になってきている。本実験では、デジタル画像処理とはどのようなものか、また画像処理が視覚による読影に如何に有効であるかにつき、CR画像形成システムや画像解析装置、超音波画像形成システムを使用して体験学習する。

講義の内容・授業スケジュール

<前期>
前期のテーマは大きく2つに分かれている。1つのテーマについて2週間にわたって実験し、レポートをまとめる。

1. 画像診断の原点であるアナログのX線画像とデジタルのX線画像の画質解析
 - (1)胸部ファントム画像の撮影と視覚評価
 - (2)アナログのRMS粒状度, Wiener Spectrum, MTF等による物理評価
 - (3)画像処理と、画質(物理評価, 視覚評価)の関係
2. CR画像形成システムの画像データの処理と特性解析
 - (1)CRシステムによる画像データの取得と画像処理操作
 - (2)デジタル特性曲線の作成
 - (3)デジタルRMS, Wiener Spectrum, MTF, NEQ等の測定

<後期>

後期は、画像処理の基本となる各種項目に触れ、その理解を深めるために4テーマの実験を行う。各テーマを1週の実験で終了し、レポートをまとめる。

1. CRシステムのEDRおよび画像処理
2. ボケマスクによる周波数処理
3. 医用画像のフィルタ処理
4. 超音波診断システムの画像特性

履修上の留意点

2年次の「画像工学概論」で学習した理論を確実な知識とするための実験科目であるから、事前に教科書を復習しておくこと。

適切な診断のためには、よりよい画質の医療画像を作り出す必要がある。物理評価・解析はそのための手段として、また視覚評価は人間による判断として大変重要なものである。実験中は撮影したファントム画像を良く観察し、また物理測定データを十分に検討して内容のあるレポートにまとめて欲しい。検討・考察が不十分なレポートは再提出を求める。

成績評価の方法
教科書
参考書等
その他

実験中の態度、レポート、定期試験などを総合評価する。

プリントを配布する。

桂川茂彦編『医用画像情報学(改訂2版)』(南山堂)

単位取得には、所定の実験テーマを全て実施し、レポート及び試験に合格する必要があります。

専門教育

履修コード	160101・160201
科目名	放射線治療技術学実験
担当者名	佐藤 昌憲・飯田 幸雄・五十嵐 太郎・小川 雅生・高城 保・羽生 毅

講義のねらい 放射能の測定手順・放射能測定計測系の機能・放射線治療を念頭に置いた吸収線量測定のご概念と実測技術の基礎を把握する。

講義の内容・授業スケジュール 主として行なわれる実験題目とその概要は次の通りである。

1) 吸収線量の測定。

高エネルギー放射線による治療では人体組織に対する吸収線量の附与レベル決定がきわめて重要な因子である。ここでは Co60 線源を用いて、指頭型電離箱と樹脂ファントムの組合せによる吸収線量測定の基礎の手順を学ぶ。Co60 線源に対する照射線量率定数・指頭型電離箱の特性と使用法・線源-ファントム-電離箱の幾何学的位置関係の効果・吸収線量率値とファントム厚さとの関係などに注意する必要がある。

2) フィルムによる放射線場の測定。

計測器としてのフィルムは実時間(リアルタイム)応答の計測器では容易に得ることのできない特性を持っている。ここでは Co60 線源を使用して、照射線量分布・肺近以不均等物質での深部線量百分率補正などの実測手順を学ぶ。

3) 半導体検出器による α 線の測定。

表面障壁型半導体検出器を使用して α 線による波高分布を測定する。逆方向電圧による電荷集積率・エネルギー分解能などへ与える効果、空乏層との関係を中心として学ぶ。

4) GM計数管による線源の β 壊変率測定。

GM計数管を検出器とする比較的簡単な測定装置を用いて線源の壊変率を求める手順と、その補正の考え方を学ぶ。

実験で取上げる項目は少ないものであるが、各々の知識が実際にはどの様に係わり、結果に影響してくるかを実感して欲しい。

成績評価の方法 実験レポート、実験実施状況、随時おこなう中間テストなどにより評価する。

教科書

日本医学物理学会編『外部放射線治療における吸収線量の標準測定法』(発行通商産業研究社)

履修コード	160501・160601
科目名	放射線管理学実験
担当者名	青木 清・金子 順一・杉田 徹・永井 喜則

講義のねらい エックス線撮影において患者被曝線量を把握しておくことは大切なことである。また、撮影状況によっては術者または患者周辺の人が被曝する場合もある。このような場合の被曝線量も知っておかなくてはならない。本実験では直接線や散乱線によりどの程度の被曝を受けるかを測定し、被曝低減の方策について考える。併せて、放射線管理業務上必須となるコンピュータによるデータ収集と機器制御についても実験する。

講義の内容・授業スケジュール (1~3) 実験内容の解説、実験の実施に関する説明(班分け、実験順序、注意事項)、レポート作成上の注意 (4、5) 腹部・胸部撮影における被曝管理(入射表面線量の測定と評価) (6、7) CT検査における被曝管理(CTDIとMSADの測定と評価) (8、9) 乳房撮影における被曝管理(ACRの方法による平均乳腺線量の測定と評価) (10、11) 病室撮影における被曝管理(移動型X線撮影装置による腹部・胸部撮影時の患者と術者の被曝線量) (12、13) コンピュータによるデータ収集(アナログ電圧の読み込みとリアルタイムでのグラフ表示) (14、15) コンピュータによる機器制御(デジタル信号の入出力と温度制御) 《実験の順序は実験班により異なる》

履修上の留意点 実験の前に実験内容を予習し、必要となるグラフ用紙や電卓などを用意しておくこと。また、放射線管理学、放射線計測学、診療画像情報学等での学修内容と関連づけながら実験を進めること。

成績評価の方法 実験の実施状況、実験レポート、試験により評価する。

教科書

プリントを配布する。

履修コード	160701・160801
科目名	核医学検査技術学基礎実習
担当者名	山本 裕右・氏家 盛通・金子 順一・外山 真理・原田 和正

講義のねらい 主として核医学検査技術学、放射化学領域における実験を行う。本実験では、2年次に学んだ「放射化学」、「放射線計測学」、3年時に学ぶ「核医学」での知識を基に、ガンマカメラ、核医学領域における非密封放射性同位元素の取扱、放射線計測の基礎についての実験をおこなう。

講義の内容・授業スケジュール 以下のテーマについて、各自定められた日程に従い実験を行う。
 (1)ガンマカメラの性能評価：均一性、分解能、直線性などの基本性能試験、(2)ガンマカメラの各種撮像法：静止画像、全身画像、SPECT画像の撮像、(3～5)非密封放射性同位元素取扱法の基礎(ホットランは学外実習として行う)、(6)マイクロピペットの検定：重量法、吸光光度法、(7,8)フリック線量計による吸収線量の測定：線量計の調製、線量測定、(9)ポジトロン同時計数測定：PETの基本実験としてポジトロン放出核種を用いた同時計数測定、(10)マルチチャンネル計測法：マルチチャンネル波高分析器を使用しての未知核種のガンマ線スペクトル測定とその同定、(11～15)レポート指導・試問

履修上の留意点 非密封放射性同位元素は医学、化学、生物などの研究においてきわめて有用な情報を我々に与えてくれるものであると同時に、放射能汚染や被曝の問題など、危険な側面ももっている。従って、実験に対する準備を十分におこない、事前に実験操作、手順を理解しておくと同時に取り扱う放射性同位元素の性質を熟知しておくことが必要である。

成績評価の方法 平常点、実験レポート、試問、試験により評価する。
教科書 実験プリント
参考書 日本アイソトープ協会編 『アイソトープ手帳』(日本アイソトープ協会) 1,680円

履修コード	160901
科目名	画像検査技術学実習
担当者名	蜂屋 順一・飯田 幸雄・奥山 康男・西尾 誠示

講義のねらい これまでの講義や実験で習得した知識をもとに、実際の医療の現場で放射線診療の流れを見分し、診療放射線技師の役割を理解すると共に今後の学習に参考とすべき点を学ぶ。

講義の内容・授業スケジュール 実習に先立って担当教員と臨床実習病院指導者等から必要事項のガイダンスを受ける。
 1. 病院実習の目的、実習手続上必要な書類と記入方法
 2. 実習病院の組織、機能、施設についての説明
 3. 患者接遇など病院内で実習する上の心得
 4. 分野別の実習
 a. 一般撮影
 b. 消化管撮影
 c. 血管造影
 d. X線CT
 e. MRI
 f. 救急医療での撮影

履修上の留意点 病院実習は指定規則により、診療放射線技師国家試験受験資格を取得するための必須科目となっている

成績評価の方法 実習病院からの実習成績評価報告書と学生の提出する実習報告書による

履修コード	163701
科目名	画像診断技術学II
担当者名	吉川 宏起

講義のねらい 診療放射線医学で扱う種々の画像診断モダリティにおける正常像と代表的疾患の異常像ならびに装置特有のアーチファクトについて学び、各疾患ごとの効率的な検査の進め方をマスターしていく。

講義の内容・授業スケジュール (1-3)中枢神経系における代表的疾患
 (4,5)頭頸部における代表的疾患の検査法
 (6,7)呼吸器系における代表的疾患の検査法
 (8-10)消化器系における代表的疾患の検査法
 (11,12)泌尿生殖器系における代表的疾患の検査法
 (13-15)四肢関節系における代表的疾患の検査法

履修上の留意点 画像診断モダリティの種類と特徴、それぞれの画像法の原理について復習しておく。各臓器別、疾患別の各種画像診断法の効率的かつ有効な応用法の学修を目指す。

成績評価の方法 出席率と小テスト、定期的筆記試験。
教科書 使用しない。プリントを配布する。
参考書 笠井俊文・小川敬壽共編『診療画像機器学』(オーム社) 5,400円

専門教育

履修コード	162201
科目名	線量計測工学
担当者名	小川 雅生 <small>おがわ まさお</small>

講義のねらい 放射線計測に線量計測と呼ばれる分野がある。これは放射線量の定められた単位系に基づいて、その線量概念にしたがい測定する放射線計測領域である。測定結果は線量単位で表されるので、エネルギー分布などの物理測定とは異なる領域となっている。線量計測を行うにはまずその基礎となる線量単位を理解する必要がある。ここでは線量計測を念頭においた単位系の理解を主とし、診療の場で主要な線量計測用の電離箱型検出器について学ぶ。

- 講義の内容・授業スケジュール
- 1回 線量計測の必要性
 - 2回 フルエンス、エネルギーフルエンス、放射エネルギー
 - 3回 減弱係数、質量エネルギー吸収係数
 - 4回 阻止能、エネルギー付与
 - 5回 カーマ、空気カーマ
 - 6-7回 照射線量、吸収線量
 - 8回 荷電粒子平衡
 - 9回 ブラッグ・グレイの空洞理論
 - 10回 相互の関係（カーマ、照射線量、吸収線量）
 - 11回 電離箱の構造と動作原理
 - 12回 化学線量計
 - 13回 電子線照射の線量計測
 - 14回 ペンシルビームX線の線量計測
 - 15回 実効線量、線質係数、放射線荷重係数

履修上の留意点 線量計測についての理解を深めるためには、各線量単位を、各線量単位相互間の関係も含めて把握することが基本である。

成績評価の方法 定期試験の他、中間試験および出席状況により評価する。
教科書 使用しない

履修コード	163801
科目名	診療画像情報学II
担当者名	西尾 誠示 <small>にしお まこと</small>

講義のねらい ここでは実際の臨床写真を用いて生体と画像の因果関係を中心に、撮像技術および画像の品質管理も含めて講義する。診療技術科学コースの学生は最低限正常例については自ら解説できる能力を身につけたい。

- 講義の内容・授業スケジュール
- (1) 概論
 - (2) 画像に影響を及ぼす因子と画質の評価尺度
 - (3) 胸部単純像の画像評価
 - (4) 腹部領域における画像評価。
 - (5) 乳腺X線画像の評価。乳腺画像の品質管理。
 - (6) 頭部単純像の画像評価
 - (7) 消化管造影像の評価
 - (8) 椎骨の画像評価
 - (9) 四肢骨の画像評価
 - (10) 心・大血管の検査と画像評価
 - (11) 腹部CT検査と画像評価
 - (12) 頭部血管像の画像評価
 - (13) 胸部CT像の画像評価
 - (14) 頭部CT像の画像評価

履修上の留意点 医療画像の画質の評価が出来るようになること。
正常な症例について解説できるようになること。
典型的な症例について理解できるようになること。

成績評価の方法 平常点、定期試験の結果を基に評価する。
教科書 放射線画像医学（医歯薬出版）3,800円
参考書等 講義用CDおよびプリント

履修コード	163901
科目名	臨床医療人間学II
担当者名	うじい ちりあち 氏家 盛通

講義のねらい 医療の特殊性を理解し病院実習および就職後社会人として対応可能な人間性を身につける。

講義の内容・授業スケジュール 1) 4年次前期の後半に実施される病院実習に関する手続き・注意事項ならびに院内での該当業務の内容について講義する。
2) 少子高齢化が進む中での医療の現状から医療の中での診療放射線技師の立場や業務について講義する。

履修上の留意点 学生であっても、病院実習中は社会人としての常識が要求されるのでこれらについても身につけるように努めること。

成績評価の方法 小論文と出席状況

教科書 教科書は使用しない。必要に応じてプリントまたはスライドによるデータを利用する。

参考書等 校医学検査技術学(南山堂)

履修コード	163401
科目名	放射線治療技術学
担当者名	たかやま まこと 高山 誠

講義のねらい 各領域の疾患別について放射線治療の各論的項目を講ずる。
診療放射線技師として認識していなければならない各領域の放射線治療の対象となる代表的疾患について講義を行い、放射線治療を行う際の治療計画や照射方法について実際の症例を提示して解説を行う。

また、各領域における最新の放射線治療の技術的な動向についても取り上げる。

講義の内容・授業スケジュール (1~2) 脳腫瘍の放射線治療、(3~6) 脳頸部領域の放射線治療、(7~8) 胸部の放射線治療、(9~10) 食道、消化器領域の放射線治療、(11~13) 婦人科領域の放射線治療、(14) 泌尿器科領域の放射線治療、(15) 総括

成績評価の方法 授業出席、受講態度などと定期試験による。

教科書 増田 康治 編 「放射線治療技術」改訂第4版 立入弘監修「診療放射線技術」下巻 改訂第11版

履修コード	164001
科目名	画像と放射線治療
担当者名	よしかわ こうき 吉川 宏起

講義のねらい 放射線治療は、放射線診断とともに医学における電離放射線利用の柱であり、現在も大きく進歩している領域である。本講義では各臓器における悪性腫瘍の病期決定に必要な画像情報とその検査法、放射線治療法について習得する。

講義の内容・授業スケジュール (1) 放射線治療における画像診断
(2、3) 脳腫瘍の放射線治療と画像診断
(4-6) 頭頸部腫瘍の放射線治療と画像診断
(7、8) 肺腫瘍の放射線治療と画像診断
(9、10) 消化管腫瘍の放射線治療と画像診断
(11) 肝・胆・膵腫瘍の放射線治療と画像診断
(12、13) 婦人科腫瘍の放射線治療と画像診断
(14) 泌尿器科腫瘍の放射線治療と画像診断
(15) 悪性リンパ腫の放射線治療と画像診断

履修上の留意点 放射線治療計画を行う上で必要な画像情報とそれを得るための撮影技術を理解する。

成績評価の方法 出席率および小テスト、定期の筆記試験による。

教科書 使用しない。プリントを配布する。

履修コード	162001
科目名	放射線学総合演習
担当者名	<small>のぐち まさる</small> 野口 勝

講義のねらい	これまでに、講義・実験・演習及び臨床実習等を通し、診療放射線技術科学の広い分野にわたって学習して来た。それらを総合した知識および技術力を深め、診療放射線技師国家試験合格に必要な知識を身につけるため、本総合演習を行う。
講義の内容・授業スケジュール	この演習は学生が主体となってグループを編成し、演習テーマを決めて自主的に学習を進めて行くことを基本とする。それぞれの専門科目の演習は必要に応じて担当教員が支援する。また、国家試験受験対策のための模擬試験を複数回実施する。 診療放射線技師国家試験で出題される下記14科目のすべてを対象とする。 「基礎医学大要」、「放射線生物学（放射線衛生学を含む）」、「診療画像機器学」、「診療画像検査学」、「放射化学」、「核医学検査技術学」、「放射線治療技術学」、「エックス線撮影技術学」、「医用画像情報学」、「放射線物理学」、「放射線計測学」、「放射線安全管理学」、「医用工学」、「画像工学」。
履修上の留意点	自主的に取り組む姿勢が不可欠である。模擬試験等で目標とする学力に達していない学生に対しては、課題を与えて学内で自主的に自習させる。 1年次、2年次に履修した科目は前期の前半に、3年次に学習した科目は前期の後半に復習し、基礎的な知識を早期に充実させること。また、夏休みを終えるまでに全科目の過去問演習を複数回行っておくよう努力されたい。
成績評価の方法	1月と2月に実施する国家試験形式の定期試験結果と、臨機に実施する模擬試験の結果によって総合評価する。
教科書	特に定めない。必要に応じて教材用のプリントを使用する。

履修コード	164101
科目名	医療放射線科学論文講読
担当者名	<small>よしかわ こうき</small> 吉川 宏起

講義のねらい	診療放射線医学に関する英文に頻出する単語や熟語を習得し、英文論文の読み方を身に付ける。
講義の内容・授業スケジュール	最初に頻出する単語や代表的な熟語についての解説を加える。次に放射線診断学における代表的な英文論文を選定し、講読を進めていく。
履修上の留意点	身に付けた単語や熟語をキーワードとして、医療関連の英語のホームページに入っていく情報収集しながら医学英語に親しむようにする。
成績評価の方法	出席率、レポートによる。
教科書	使用しない。プリントを配布する。

履修コード	164201
科目名	医療画像科学論文講読
担当者名	<small>くまざき さつき</small> 熊坂 さつき

講義のねらい	学士論文、実験研究に必要な各自のテーマに沿った学術論文を読み、研究のテーマのターゲットを見つけ出す為の基礎知識を養う。
講義の内容・授業スケジュール	テーマにあわせた学術論文を各自が読みながら発表、論説、討論する。
履修上の留意点	画像コース担当の先生方が全員一緒に討論に加わる場合がある。
成績評価の方法	発表した学術論文の内容についての理解度、内容レポートについて評価する。

履修コード	162301
科目名	医療放射線科学総合研究
担当者名	山本 裕右・青木 清・氏家 盛通・小川 雅生・奥山 康男・金子 順一・佐藤 昌憲・杉田 徹・ 西尾 誠示・蜂屋 順一・原田 和正・吉川 宏起

講義のねらい この科目は個々の学生の研究能力を高めることを目的としている。そのために各学生が、これまでに学修してきた基礎知識を生かして、医療放射線科学分野における諸問題を自分自身で解決することに挑戦する。したがって、通常の講義や実験と異なり、内容や結果が決まっているものではない。あくまで、各自が主体的に内容を深めていくことが大切である。学生には指導教員がつくが、教員の役割は研究の方向性や実施方法を示すことであり、実際に調査を行ったり、実験を行ったりするのはあくまで学生自身である。研究で得られた成果については、各自が報告書に纏め、研究発表会にて発表する。

講義の内容・授業スケジュール 研究は次のような手順で進める。
(1~3)興味ある分野についての学修、(4)研究テーマの決定、(5~7)研究テーマに関連する文献の調査、(8~25)問題点の検討や実験の実施、(26~29)報告書の作成、(30)成果の発表

授業スケジュールは目安であり、各自の学修、実験等の進捗状況により変わることがある。

履修上の留意点 学生自身が主体的に考え、取り組むことが大切である。

成績評価の方法 平常の実験・研究の進め方、報告書、発表内容に基づき総合的に評価する。

履修コード	162401
科目名	医療画像科学総合研究
担当者名	野口 勝・熊坂 さつき・近藤 啓介・瀬尾 育武

講義のねらい 3年次までに学習してきた基礎知識をベースにし、医療画像科学分野の諸課題について、調査、解析実験、改善方法の探索などの研究テーマに挑戦する。これまでのような筋道が示された実験ではなく、日々試行錯誤の連続となる。この過程を通して、問題を解決するために自ら工夫し、それが成功したときの充実感、楽しさを体験して欲しい。研究で得られた成果は研究報告書としてまとめるとともに、総合研究発表会で発表する。

講義の内容・授業スケジュール 研究テーマは1人1テーマを原則とし、指導担当の先生と話し合って選定し、推進する。

4月 : テーマの選定と具体化
5~9月 : 文献調査、実験の推進
10月 : 追実験、報告書のまとめ
11月 : 発表会

履修上の留意点 計画的に、自主的にテーマに取り組むこと。先生の指示を待つのではなく、自ら相談すること。

成績評価の方法 研究の進め方・自主性、工夫の度合い、報告書と発表のできばえ等を総合して評価する。

履修コード	163001
科目名	核医学検査技術学実習
担当者名	吉川 宏起・飯田 幸雄・氏家 盛通

講義のねらい 本実習は、放射線治療技術学実習と同時期に指定された病院にて実施する。実習生は、学内では経験できない臨床上の業務の流れや手技について習得する。そのためには、予習・復習を行い積極的に実習に臨み、将来医療技術者として必要な基礎を身につける。

講義の内容・授業スケジュール 平成20年度は、6月18日(水)より7月15日(火)までの4週間(土日は除く)首都圏の指定された病院で放射線治療技術学実習とともに実施する。実習病院では、経験豊かな担当者が診療業務を行いながら指導してくれる。

履修上の留意点 実習中は、医療人としての自覚を持ち、言葉使いや身だしなみには十分に注意することが大切である。守秘義務ならびに個人情報保護の観点からも、実習中に知り得た患者さんの情報を他に漏らしてはいけない。

成績評価の方法 実習病院からの“実習成績評価報告書”および実習生が提出する“病院実習報告書”などにより決定する。

教科書 使用しない。

参考書等 核医学検査技術学(南山堂)、病院実習要項

履修コード	163101
科目名	放射線治療技術学実習
担当者名	吉川 宏起・飯田 幸雄・佐藤 昌憲

講義のねらい	本実習は、核医学検査技術学実習と同時期に指定された病院にて実施する。実習生は、学内では経験できない臨床上の業務の流れや手技について習得する。そのためには、予習・復習を行い積極的に実習に臨み、将来医療技術者として必要な基礎を身につける。
講義の内容・授業スケジュール	平成20年度は、6月18日（水）より7月15日（火）までの4週間（土日は除く）首都圏の指定された病院で核医学検査技術学実習とともに実施する。実習病院では、経験豊かな担当者が診療業務を行いながら指導してくれる。
履修上の留意点	実習中は、医療人としての自覚を持ち、言葉使いや身だしなみには十分に注意することが大切である。守秘義務ならびに個人情報保護の観点からも、実習中に知り得た患者さんの情報を他に漏らしてはいけない。
成績評価の方法	実習病院からの“実習成績評価報告書”および実習生が提出する“病院実習報告書”などにより決定する。
教科書	使用しない。
参考書等	病院実習要項

履修コード	162101
科目名	画像処理論
担当者名	近藤 啓介

講義のねらい	医療現場においてデジタル化された画像は、画像処理をしてから医師により読影されている。画像処理には様々な方法があり、研究・開発が盛んに行われている。医師の望む画像を作成するためには画像処理の仕組みを理解する必要があり、そのためにはコンピュータの中でどのように処理されているかを理解する必要がある。
講義の内容・授業スケジュール	実際の医用画像に対して行われている基本的な画像処理の手法やデータ圧縮の方法などを解説する。そして、自らプログラミングすることにより画像処理の仕組みを理解する。 (1～2)コンピュータの仕組み (3～5)フィルタリング・フィルタの仕組み (6～7)フーリエ変換 (8～9)ハイパスフィルタ・ローパスフィルタ (10)ファイル形式 (11)DICOM (12～14)実習 (15)データ圧縮
履修上の留意点	演習形式で行うので、積極的に受講すること。
成績評価の方法	出席状況・レポート・試験により評価する。
教科書	近藤啓介・田畑慶人・笠井俊文著、『医療画像処理実践テキスト』（オーム社）4,200円

履修コード	163501
科目名	画像構築論I
担当者名	近藤 啓介

講義のねらい	近年のX線撮影ではCT（コンピュータ断層撮影）やMRI（核磁気共鳴映像法）などが普及してきています。これらの機器は計測されたデータをコンピュータで再構築する処理が不可欠となります。本講義ではCTやMRIの画像構成手法を中心に3次元処理などの基本的な画像処理について解説します。
講義の内容・授業スケジュール	(1～4) フーリエ変換 (5～9) CT・MRIの画像再構成処理 (10～13) 3次元処理 (14～15) コンピュータ実習
履修上の留意点	演習形式で行うので、積極的に受講すること。
成績評価の方法	出席状況とレポート及び試験により評価する。
教科書	岡部哲夫・瓜谷富三編集、『医用放射線科学講座14 医用画像工学』（医歯薬出版株式会社）

専門教育

履修コード	163601
科目名	画像伝送論
担当者名	<small>こばやしまさあき</small> 小林 正明

講義のねらい 近年ではPACS (Picture Archiving & Communication System) が普及し、放射線科部門のみならず院内での検査運用が広くデジタル化されてきています。医用画像情報システムを構築し、運用を管理するとともに蓄積された診療データを利活用することで、医療の質と効率を上げることが重要な課題になってきています。本講座では画像通信の基本となるネットワーク技術、セキュリティ及びDICOM (Digital Imaging and Communications in Medicine) について概要を学びます。

講義の内容・授業スケジュール H20年度後期15回の授業を行います。前半は講義中心に進め、後半は実習を中心に進めて理解が深まるように工夫しています。

成績評価の方法 実習課題のレポートにより評価します。

教科書 とくにありません。

参考書等 とくにありません。

履修コード	164401
科目名	計算機言語論
担当者名	<small>こんどう けいすけ</small> 近藤 啓介

講義のねらい 今日、病院で取り扱われている医用画像の多くは、デジタル信号化され画像処理されている。画像処理を行うためには、画像処理ソフトを利用する方法もあるが、新しい方法で処理する場合や、開発をするためには、自らプログラミングする必要がある。

この授業では、プログラミングのための基本的な知識を習得する。プログラミング言語はC言語を利用します。

講義の内容・授業スケジュール

- (1) プログラミング
- (2) 変数とは
- (3～5) 変数による計算
- (6～8) 繰り返し文
- (9～11) 分岐文
- (12) Σ の計算
- (13) ソートプログラム
- (14～15) 実習

履修上の留意点 画像処理言語論の受講にあたっては、この授業にてC言語の知識を習得している必要があるので、画像処理言語論の受講予定者は必ず受講すること。

成績評価の方法 授業の半分は演習を行います。積極的に受講すること。

教科書 出席状況とレポート及び試験により評価する。

プリントを配布する。

履修コード	164601
科目名	医療宗教学
担当者名	<small>よしづ しのぶ</small> 吉津 宜英

講義のねらい

この科目のねらいを明らかにするためには皆さんが受講する他の科目との比較を行うのが有効かと思ひます。まず「仏教と人間」という科目ですが、これは建学の理念とも関連し、広く宗教への認識を持ってもらった上で、仏教や禅の思想の特色を把握してもらふことを目的にしています。また、「臨床医療人間学」I・IIもこの科目と関連すると思ひます。特にIIは生命倫理に焦点を合わせており、IIは医療人の社会性を問題にしています。この医療宗教学はこのIIを宗教的人間観から補充することを目的にしています。それは医療人と患者との関係を考えて見ることを意味します。治療する人も治療を受ける人も共に同じ人間であるということは自明なことです、対等な人間関係を維持することは難しいことでしょう。ただ「人間は必ず死ぬものである」という事実から、仏教などの宗教を援用して、死は医療人にとっても、また患者にとっても決して敗北ではないという観点を示します。様々な人間観のあることを学び、自らもある信念を持って、余裕のある医療人になってもらうためにこの講義が一助となればよいと思ひています。

講義の内容・授業スケジュール

まず様々な宗教や哲学、さらには現代の科学思想の人間観を広く取り上げてみたいと思ひます。皆さんもそれぞれ人間に対する考え方を持っていると思ひますが、皆さんがいずれ治療を行う患者さんはそれぞれ個人的に多様な人間観を持っています。その人間観を理解した上で、治療の内容を十分に説明し、相互の人間関係を築きながら治療を進めてゆくことは大切だと思ひます。この講義は人間観、人間を見る眼を鍛えるために古典的な宗教の知識や現代の心理学や哲学の知見を提供できると思ひます。昨年も行ったのですが、3分間の椅子坐禅を取り入れたいと思ひます。作法は丁寧に説明します。

履修上の留意点

この科目専用のノートを用意して下さい。講義内容を筆記すると共に自分の意見や疑問を書きとめ、全体を通して受講と思索の軌跡が残るようにしてもらいたいと希望します。

成績評価の方法

毎回出席を取り、2回ほど課題提出をお願いし、最後に1月に試験を行い、その結果を総合して成績評価を行います。

教科書
参考書等
その他

特に使用しない。出来るだけプリントを配布します。
講義の中で随時紹介します。
私の講義の最中でも挙手して質問して下さい。私語は厳禁です。あまり目立つ場合は退場を要請します。授業開始時間後30分を経過してからは教場に入らないで下さい。

専門教育

履修コード	164701
科目名	医療経済学
担当者名	<small>おくむら やすのり</small> 奥村 保規

講義のねらい

近年、日本では医療制度の改革が叫ばれています。その背景には、少子高齢化、財政赤字の拡大、経済化拡大の拡大に対する懸念などがあります。本講義は、経済学を通し、日本経済の現状と今後を踏まえながら、医療制度のあるべき姿を議論することを目的にしています。

講義の内容・授業スケジュール

- (1) 経済学とはどのような学問か? (2~3)
- (2) 医療経済学の目的 (4)
- (3) 日本の医療制度とその問題点 (5)
- (4) 少子高齢化の現状とその要因 (6~7)
- (5) 財政赤字の問題 (8)
- (6) 格差の問題 (9~10)
- (7) 医療制度のあり方 (11~15)

成績評価の方法

講義内で数回の提出課題を求め、それに基づいて評価します。

教科書
参考書等

指定しません。
講義の中で知らせます。

履修コード	164301
科目名	医療統計学
担当者名	近藤 啓介

講義のねらい 医療に関する多数のデータを整理・解析しようとするとき、統計学の知識が基礎となる。授業では統計学の初歩的事項から実用的な統計手法までを解説する。特に、統計学の理論を理解するだけでなく、実際の業務に役立つ手段として身につけることに重点を置く。

講義の内容・
授業スケジュール

(1) 医療統計学とは
(2) 統計と表
(3～5) 統計とグラフ
(5～7) 統計量
(8～9) 統計的推定
(10～11) 検定
(12～14) 実習
(15) ROC解析

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書

毎週演習をおこないます。自習をしっかりとすること。
演習とレポート及び試験により評価する。
プリントを配布する。

履修コード	164501
科目名	量子論
担当者名	金子 順一

講義のねらい 量子論はミクロの世界を記述する理論であり、原子の振る舞いや、放射線に関連した現象の理解には欠かせないものである。本講義では、量子論が必要とされた経緯から始め、古典論では説明することのできない諸現象を、量子論の手法で解説を行う。波動方程式の導出を行い、基本的な系における解法の説明を行う。

講義の内容・
授業スケジュール

(1)古典論の限界
(2～4)前期量子論
(5～6)物質と波動
(7～9)波動方程式
(10～12)基本的な系での波動方程式の解
(13～15)波動関数と物理量

成績評価の方法
教科書

試験及び出席状況により評価を行う。
必要な資料については、プリントを配布する。

履修コード	164801
科目名	医学特論
担当者名	嶋田 守男

講義の内容・
授業スケジュール

臨床症例による画像の技術評価を行う。すなわち単純X線撮影、US、CT、血管造影、RIおよび3D像それぞれについて画像の検討、読影を行う。しかも患者に侵襲がすくない方法で診断するための手段について講義を行う。

成績評価の方法

主に学期末試験から評価を行う。

履修コード	165301
科目名	最新医療技術
担当者名	吉川 宏起

講義のねらい 医療における技術開発は目覚ましい。本講義では最新画像診断技術学を中心に新しい診断技術および治療技術について習得する。

講義の内容・
授業スケジュール

(1-3) 放射線診断学における最新医療技術
(4、5) 核医学診断学における最新医療技術
(6、7) 放射線治療学における最新医療技術
(8-10) MRI 技術の最新情報
(11-13) X線CT技術の最新情報
(14-15) IVR の最新情報

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書

1年～3年次の解剖学と病理学の復習を行っておくこと。
出席率と授業中の小テスト、定期期末テストによる評価。
特になし。プリントを配布。

履修コード	164901
科目名	放射線検出器工学
担当者名	小川 <small>おがわ</small> 雅生 <small>まさお</small>

講義のねらい 既存の放射線検出器はごく限定された性能しか持たず、限られた目的にのみ使用される。この事は新しく開発されている検出器についても同様である。

講義の内容・授業スケジュール 検出器の性能・応答特性は検出器に使われる検出原理・素材・構造から形成されるが、検出器の使用にあたっては、これらの情報を基礎として目的の計測との整合性を考慮することが不可欠である。ここでは、新種の検出器を含めて、それぞれの検出器について、前述の観点から考察する。

- 1回 検出器の性能指標、検出効率、エネルギー分解能、時間分解能
- 2-3回 無機シンチレーター、減衰時間、蛍光スペクトル、蛍光収率、エネルギー分解能
- 4回 有機シンチレーター、減衰時間、蛍光スペクトル
- 5回 光電変換、光電子増倍管、光ダイオード、量子効率
- 6-7回 Si 半導体検出器、Ge 半導体検出器、動作の仕組み、性能
- 8回 電離箱の構造と応答
- 9-10回 比例計数管の構造と性能、ガス増幅、位置敏感型比例計数管、ガスフロー型検出器、中性子検出
- 11回 電子スピン共鳴、蛍光ガラス線量計
- 12回 固体飛跡検出器、霧箱
- 13回 高速検出器、マイクロチャンネルプレート、ストリークカメラ
- 14回 アンチコンプトンガンマ線検出器、大型ガンマ線検出装置
- 15回 低バックグラウンド測定、カウンターテレスコープ

成績評価の方法 定期試験の他、授業の中で行う小試験および出席状況により評価する。
教科書 使用しない

履修コード	165001
科目名	放射線感光化学
担当者名	山本 <small>やまもと</small> 裕右 <small>ゆうすけ</small>

講義のねらい 放射線の感光材料としてはフィルムが最も一般的であり広く使用されているが、本講義においては、医療分野でフィルムと組み合わせて使用される増感紙、および放射線に対する新しい感光材料として近年使用されている輝尽発光体について、放射線と物質の相互作用に注目して解説する。増感紙については、まずラジオルミネセンスについて触れ、発光機構を説明すると共に、種々の増感紙材料の化学および発光特性について解説する。また、輝尽発光体については、輝尽発光の発光機構について説明し、種々の輝尽発光体材料の化学および発光特性について解説する。

講義の内容・授業スケジュール (1) 放射線による発光現象の医療への応用, (2,3) 増感紙に用いられる発光体とその特性, (4,5) 輝尽発光とは, (6) 輝尽発光体の歴史, (7~ 11) BaFX:Eu 発光体の特性と発光機構(12,13) その他の輝尽発光体の特性, (14) ISPの自然科学への応用(15) 輝尽発光現象の線量測定への応用

成績評価の方法 平常点、出席点 (30%)、レポート (70%)。
教科書 使用しない。

参考書等 W.M.Yen,S.Shionoya and H.Yamamoto ed., Phosphor Handbook 2nd ed., CRC Press(2006).
入門固体化学, L.Smart and E.Moore 著、河本, 平尾 訳, 化学同人(1996).

履修コード	165101
科目名	放射線化学特論
担当者名	山本 裕右

講義のねらい 本講義においては、固体の放射線化学のうち、特に、放射線と固体との相互作用を利用した放射線線量測定に関係する領域について解説する。まず、イオン結晶、共有結晶、ガラスについて放射線の固体への効果を概観し、固体に残される放射線効果と格子欠陥の関係、空孔と捕獲中心などに触れながら、放射線のエネルギーがいかんして固体中に蓄積されるか、また、蓄積されたエネルギーをいかんして開放するかを解説する。さらに、以上の事を基礎として、熱ルミネセンス、エキソ電子放出現象について言及する。

講義の内容・授業スケジュール (1~3) 固体の化学、結晶, (4,5) 結晶の不完全さ、格子欠陥, (6~8) 放射線と固体の相互作用, (9) 放射線による発光現象, (10) 熱ルミネセンスとは, (11,12) グロー曲線の解析, (13) 熱ルミネセンスの放射線計測への応用, (14,15) 各種TLDの特性

成績評価の方法 出席点 (15%)、レポート (35%)、定期試験 (50%)。

教科書 使用しない。

参考書等 Handbook of Thermoluminescence, C.Furetta, World Scientific(2003).

Phosphor Handbook 2nd ed., W.M.Yen, S.Shionoya and H.Yamamoto ed., CRC Press(2006).

入門固体化学, L.Smart and E.Moore 著、河本、平尾 訳、化学同人(1996).

希土類の科学、足立吟也 編、化学同人(1999).

履修コード	165401
科目名	放射化学特論
担当者名	原田 和正

講義のねらい 核医学で用いられる放射性同位元素および標識化合物についての各論を学ぶ。現在、放射性医薬品として使われている放射性核種は 99m- テクネチウムをはじめとして、133-キセノン、67、68-ガリウム、123、125、131-ヨウ素など多種にわたる。これらの核種を利用しての核医学検査技術学的な面については3年次の「核医学」で既に学んでいるが、本講義においては in-vivo 放射性医薬品の体内での挙動を理解するうえで基礎となる事項を中心に解説する。

講義の内容・授業スケジュール 99m- テクネチウムを中心に以下の内容について講義する。

・テクネチウム

発見の歴史 (1)、核的性質(2~3)、化学的性質(4~5)、製造法(6~7)、ジェネレータ(8~9)、標識化合物の性質と標識法(10~11)

・その他の核種：キセノン、クリプトン、ガリウム、インジウム、タリウム、ヨウ素（発見の歴史とその存在、化学的性質、核的性質、製造法、81-Rb — 81m-Kr ジェネレータ、標識化合物の性質と標識法）(12~15)

成績評価の方法 定期試験と平常点により評価する。

教科書 使用しない。

参考書等 日本アイソトープ協会編『アイソトープ手帳』（日本アイソトープ協会）1,680円 講義には必ず持参すること

履修コード	165501
科目名	放射線学特論
担当者名	近藤 啓介

講義のねらい

今日、病院で取り扱われている医用画像の多くは、デジタル信号化され画像処理されている。診療放射線技師として医用画像の特徴、特にデジタル化された画像の特徴や画像処理の仕組みを十分に理解しておく必要がある。

この授業では、医用画像の形成・画像の評価方法・画像処理及びネットワークなどの画像分野について演習形式にて講義を行う。

講義の内容・授業スケジュール

- (1～3) 医用画像情報総論
 - ・医用画像の特徴、・画像の認識と表現、・画像のデジタル化、・画像のフーリエ変換
- (4～6) 画像形成理論
 - ・基礎理論、・画像入力、・検出器の感度、・断層画像再構成法
- (7～9) 画像評価
 - ・評価法、・鮮鋭度の評価、・MTFの測定法、・鮮鋭度の因子、・雑音(粒状性)の評価、・雑音(粒状性)の因子、・SN比の概念に基づく評価、・視覚による評価、・信号検出理論、・ROC曲線
- (10～12) 画像処理
 - ・濃度変換、・フィルタ処理、・画像間演算、・データ圧縮、・三次元表示、・応用と解析
- (13～15) 医療情報
 - ・画像管理、・画像伝送、・文書情報、・画像情報システム・医療情報システム

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書

毎週演習をおこないます。自習をしっかりとすること。
出席状況と試験により評価する。
プリントを配布する。

履修コード	165601
科目名	診療機器システム学
担当者名	近藤 啓介

講義のねらい

診療機器は病院情報システム、放射線部情報システムやPACSなどのサブシステムであると同時に、それ自体システムとみなすことができる。そこで、まず、システムの信頼性をどう捉えるかが重要である。

授業では、実際のシステムを操作を学びながら、利用方法を学ぶ。また、最新の画像解析装置や特殊な測定装置や評価装置も体験しながら、その仕組みを理解する。

講義の内容・授業スケジュール

- (1) システムの信頼性
 - 平均故障間隔
 - 平均修理時間
 - 信頼性
 - 可用性
 - 保守性
 - 完全性
 - 安全性
- (2) システムとシステムズ・アプローチ
- (3～6) システムの操作方法の実習
- (7～12) 解析装置の実習
- (13～15) 装置のレポート作成

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書等
参考書等

実際にシステムを利用しながら学ぶので、積極的に出席すること。
レポートの内容と実習の取り組み状況から評価する。
適宜プリントを配布する。
講義の中で随時紹介します。

履修コード	165901
科目名	放射線被曝管理論
担当者名	はみ たけし 羽生 毅

講義のねらい 国際放射線防護委員会ICRPによる放射線被曝勧告の基本は、行為の正当化・防護の最適化・個人の線量限度である。対象とする放射線源は“人工的に管理された放射線”であり、自然放射線（近年は含む？）と医療被曝が除外されている。

診療放射線技師の職務は、放射線データ提供による医療寄与のみならず、被曝行為者として常に患者被曝線量を意識することが肝要である。

講義の副題を“見える放射線量”として、患者被曝に関する資料と具体的な検査の被曝線量を連係させる。

講義の内容・授業スケジュール

(1) 被曝管理の歴史 (2~7) 国連科学委員会UNSCEAR 報告書:本文・線量評価法・自然放射線源・人工放射線源・医療被曝・職業被曝 (8~9) ICRP:Publ.84 妊娠と医療放射線・他 (10~11) 医療被曝ガイドライン:国際原子力機関 IAEA-Publ.SS115 ・他 (12~13) コンピュータシミュレーション患者被曝線量評価 (14~15) リスクマネジメント

**履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等**

既習の放射線管理学・放射線管理学実験・病院実習知見を整理しておくことが望ましい。

出席状況・試験により評価する。

プリントを配付する。

UNSCEAR・ICRP・IAEA等の刊行物

III 随意科目

履修コード	—
科目名	英語（海外演習）
担当者名	—

講義の内容・授業スケジュール この科目は、本学の海外協定校であるクインズランド大学（オーストラリア）、ブリティッシュ・コロンビア大学（カナダ）、エクセター大学（イギリス）、カリフォルニア大学アーバイン校（アメリカ）における短期語学セミナーでの3～4週間におよぶ現地での集中演習を中心として行われる英語随意科目である。受講対象学生は1年次生から4年次生までとする。ただし、春期クインズランド大学（オーストラリア）のセミナーに関しては、4年次生は参加できません。

成績評価の方法 現地演習後に各大学より受講生の成績・評価等が出される。受講生には単位の認定がなされる。

その他 受講希望者は、国際センターの短期語学セミナーに参加申込みをする。

履修コード	—
科目名	フランス語（海外演習）
担当者名	—

講義の内容・授業スケジュール この科目は、本学の海外協定校であるプロヴァンス大学（フランス）における短期語学セミナーでの3週間におよぶ現地での集中演習を中心として行われるフランス語随意科目である。受講対象学生は1年次生から3年次生までとする。

成績評価の方法 現地演習後にプロヴァンス大学より受講生の成績・評価等が出される。受講生には単位の認定がなされる。

その他 受講希望者は、国際センターの短期語学セミナーに参加申込みをする。

履修コード	—
科目名	中国語（海外演習）
担当者名	—

講義の内容・授業スケジュール この科目は、本学の海外協定校である華東師範大学（中国）における短期語学セミナーでの4週間におよぶ現地での集中演習を中心として行われる中国語随意科目である。受講対象学生は1年次生から4年次生までとする。

成績評価の方法 現地演習後に華東師範大学より受講生の成績・評価等が出される。受講生には単位の認定がなされる。

その他 受講希望者は、国際センターの短期語学セミナーに参加申込みをする。

履修コード	230511
科目名	日本語入門I a
担当者名	歌代 礼子

- 講義のねらい** 日本語入門I aは、初めて日本語を学習する人から、日本語学習歴が150時間未満までの学習者を対象とし、日本語の基本的な文法、語彙、文字の習得を目指す。
- 講義の内容・授業スケジュール** 自己紹介(第1週)、学校生活について(第2週)、日常生活について(第3、4週)、友人を誘う(第5週)、自分の国と日本について(第6週)、過去の経験について話す(第7週)、買い物(第8週)、パーティー(第9、10週)、将来について話す(第11週)、旅行(第12週)、比較(第13週)、病院(第14週)、期末試験(第15週)
*これは、現時点での予定であり、受講する学生の日本語のレベル・ニーズなどを見て、変更する可能性がある。その場合、講義が開始してから、講義の内容・授業スケジュールを改めてプリントにて学生に配布する。
- 履修上の留意点** 日本語入門I aは、非漢字圏の学生で、日本語の学習経験が全くないか、もしくはほとんどない学生を対象としているため、日本語の学習経験を持っている学生、および漢字圏の学生は受講できない。
また、日本語入門II aと連続して講義を行うため、日本語入門I aと日本語入門II aは同時に受講するのが望ましい。
- 成績評価の方法** 学期末試験(40%)と平常点(30%)、および出席状況(30%)から評価する。
- 教科書** 「はじめよう日本語初級① メインテキスト」スリーエーネットワーク(予定)
「はじめよう日本語初級① ドリルと文法」スリーエーネットワーク(予定)
- 参考書等** 各自辞書を持参してください。

履修コード	230521
科目名	日本語入門I b
担当者名	歌代 礼子

- 講義のねらい** 日本語入門I bは、日本語入門I aの続きとして講義を行う。日本語学習歴が150時間程度の学習者を対象とし、日本語の基本的な文法、語彙、および漢字の習得を目指す。
- 講義の内容・授業スケジュール** 目上の人と話す(第1、2週)、面接を受ける(第3週)、食事について(第4週)、休日(第5週)、自分の国と日本の習慣(第6週)、引越し(第7、8週)、約束をする(第9週)、日本での生活(第10週)、困った出来事(第11、12週)、教育(第13、14週)、期末試験(第15週)
*これは、現時点の予定であり、受講する学生の日本語のレベル・ニーズなどを見て、変更する可能性がある。その場合、講義が開始してから、講義の内容・授業スケジュールを改めてプリントにて学生に配布する。
- 履修上の留意点** 日本語入門I bは、日本語入門I aとII aを受講した学生を前提とするが、日本語入門I a、II aを受講しなかった学生でも、日本語のレベルが適当であれば(日本語学習歴150時間程度)、受講を認める。なお、非漢字圏の学生を対象としているため、漢字圏の学生は受講できない。
また、日本語入門II bと連続して講義を行うため、日本語入門I bと日本語入門II bは同時に受講することが望ましい。
- 成績評価の方法** 学期末試験(40%)と平常点(30%)、および出席状況(30%)から評価する。
- 教科書** 「はじめよう日本語初級② メインテキスト」スリーエーネットワーク(予定)
「はじめよう日本語初級② ドリルと文法」スリーエーネットワーク(予定)
「BASIC KANJI BOOK Vol.1」凡人社(予定)
- 参考書等** 各自辞書を持参してください。

履修コード	230531
科目名	日本語入門II a
担当者名	歌代 礼子

講義のねらい	日本語入門II aは、初めて日本語を学習する人から、日本語学習歴が150時間未満までの学習者を対象とし、日本語入門I aで学んだことをもとに、「話す、聞く、書く、読む」の4技能の修得を目指す。特に「話す、聞く」に重点を置くが、会話では学生が日常生活の中で遭遇する場面を想定し、そこで日本語での会話が可能なることを目指す。
講義の内容・授業スケジュール	自己紹介(第1週)、学校生活について(第2週)、日常生活について(第3、4週)、友人を誘う(第5週)、自分の国と日本について(第6週)、過去の経験について話す(第7週)、買い物(第8週)、パーティー(第9、10週)、将来について話す(第11週)、旅行(第12週)、比較(第13週)、病院(第14週)、期末試験(第15週) *これは、現時点での予定であり、受講する学生の日本語のレベル・ニーズなどを見て、変更する可能性がある。その場合、講義が開始してから、講義の内容・授業スケジュールを改めてプリントにて学生に配布する。
履修上の留意点	日本語入門II aは、非漢字圏の学生で、日本語の学習経験が全くないか、もしくはほとんどない学生を対象としているため、日本語の学習経験を持っている学生、および漢字圏の学生は受講できない。 また、日本語入門I aと連続して講義を行うため、日本語入門I aと日本語入門II aは同時に受講するのが望ましい。
成績評価の方法	学期末試験(40%)と平常点(30%)、および出席状況(30%)から評価する。
教科書	「はじめよう日本語初級① メインテキスト」スリーエーネットワーク(予定) 「はじめよう日本語初級① ドリルと文法」スリーエーネットワーク(予定)
参考書等	各自辞書を持参してください。

履修コード	230541
科目名	日本語入門II b
担当者名	歌代 礼子

講義のねらい	日本語入門II bは、日本語入門II aの続きとして講義を行う。日本語学習歴が150時間程度の学習者を対象とし、日本語の基本的な「話す、聞く、書く、読む」の4技能の習得を目指す。日本語入門II bでは「読む、書く」にも力を入れて講義を進める。
講義の内容・授業スケジュール	目上の人と話す(第1、2週)、面接を受ける(第3週)、食事について(第4週)、休日(第5週)、自分の国と日本の習慣(第6週)、引越し(第7、8週)、約束をする(第9週)、日本での生活(第10週)、困った出来事(第11、12週)、教育(第13、14週)、期末試験(第15週) *これは、現時点での予定であり、受講する学生の日本語のレベル・ニーズなどを見て、変更する可能性がある。その場合、講義が開始してから、講義の内容・授業スケジュールを改めてプリントにて学生に配布する。
履修上の留意点	日本語入門II bは、日本語入門I aとII aを受講した学生を前提とするが、日本語入門I a、II aを受講しなかった学生でも、日本語のレベルが適当であれば(日本語学習歴150時間程度)、受講を認める。なお、非漢字圏の学生を対象としているため、漢字圏の学生は受講できない。 また、日本語入門I bと連続して講義を行うため、日本語入門I bと日本語入門II bは同時に受講することが望ましい。
成績評価の方法	学期末試験(40%)と平常点(30%)、および出席状況(30%)から評価する。
教科書	「はじめよう日本語初級② メインテキスト」スリーエーネットワーク(予定) 「はじめよう日本語初級② ドリルと文法」スリーエーネットワーク(予定) 「BASIC KANJI BOOK Vol.1」凡人社(予定)
参考書等	各自辞書を持参してください。

履修コード	230611
科目名	日本語I a
担当者名	佐野 典子

講義のねらい	本講義は、留学生を対象とし、日本語のみならず、広く日本文化の把握を目的とする。
講義の内容・授業スケジュール	授業は、日本の劇場用映画を主教材とし、日本語を勉強すると同時に、日本人のものの考え方や行動パターン、日本文化の特質を探る。
履修上の留意点	教材は、担当者が用意する。
成績評価の方法	成績は、提出物(毎週)、試験、授業への参加度、出席率等により、総合的に評価する。

履修コード	230621
科目名	日本語I b
担当者名	佐野 典子

講義のねらい 本講義は、留学生を対象とし、日本語のみならず、広く日本文化の把握を目的とする。
 講義の内容・授業スケジュール 授業は、日本の劇場用映画を主教材とし、日本語を勉強すると同時に、日本人のものの考え方や行動パターン、日本文化の特質を探る。
 履修上の留意点 教材は、担当者が用意する。
 成績評価の方法 成績は、提出物（毎週）、試験、授業への参加度、出席率等により、総合的に評価する。

履修コード	230631
科目名	日本語I a
担当者名	多田羅 哲子

講義のねらい 語彙・表現を豊かにし、日本語の理解力、表現力を高める。
 講義の内容・授業スケジュール 衣③・食①・住②・学生生活④⑤など日常の場面ごとに、よく使われる漢語・和語・外来語・擬音語・擬態語・機能語・慣用表現などを紹介し、実際にどう使われているかを知り、より豊かな表現ができるようにする。
 成績評価の方法 出席率・平常点（小テスト・提出物・授業への参加度）、期末テストの成績から総合的に評価する。
 教科書 プリントを配布する。
 辞書を持ってくること。

履修コード	230641
科目名	日本語I b
担当者名	多田羅 哲子

講義のねらい 語彙・表現を豊かにし、日本語の理解力・表現力を高める。
 講義の内容・授業スケジュール 日本語 I a に続き政治⑥・法律⑦・経済⑧・文化⑩・社会問題⑨などの分野ごとに、よく使われる漢語・和語・外来語・省略語・慣用表現など日本語の知識を高め・より深く理解できるようにする。
 成績評価の方法 出席率・平常点（小テスト・提出物・授業への参加度）、期末試験から総合的に評価する。
 教科書 プリントを配布する。
 辞書を持ってくること。

履修コード	230711
科目名	日本語II a
担当者名	佐野 典子

講義のねらい 本講義は、留学生を対象とし、日本語の聴解力、及び読解力の向上を目的とする。
 講義の内容・授業スケジュール 授業では、テレビドラマのVTRを教材に、実際に話される日本語がどのようなものか学習し、同時に、書き言葉、話し言葉の違いを把握する。
 履修上の留意点 教材は、担当者が用意する。
 成績評価の方法 成績は、提出物（毎週）、試験、授業への参加度、出席率等により、総合的に評価する。

履修コード	230811
科目名	日本語II b
担当者名	佐野 典子

講義のねらい 本講義は、留学生を対象とし、日本語の聴解力、及び読解力の向上を目的とする。
 講義の内容・授業スケジュール 授業では、テレビドラマのVTRを教材に、実際に話される日本語がどのようなものか学習し、同時に、書き言葉、話し言葉の違いを把握する。
 履修上の留意点 教材は、担当者が用意する。
 成績評価の方法 成績は、提出物（毎週）、試験、授業への参加度、出席率等により、総合的に評価する。

履修コード	230721
科目名	日本語II a
担当者名	多田羅 哲子

講義のねらい 話すことを中心に日本語の運用能力を高める。
言うべきことが、正しく適切な表現を用いて効果的に相手に伝わることを目指す。
発音・アクセント・イントネーション等、自分で見直し矯正する習慣をつける。

講義の内容・授業スケジュール 紹介・インタビュー・情報提供のスピーチをして、質疑応答・意見交換を行う。ほかの人のスピーチの内容・感想・意見などを限られた時間内に文章にまとめる。
テープで自分が話した日本語を聞く。必要に応じて発音・アクセント・読み方等の練習をする。

履修上の留意点 授業活動が大切なので出席し、授業に積極的に参加すること。

成績評価の方法 平常点（出席、授業への参加度、提出物など）を重視する。期末テストも行う。

教科書 必要に応じてプリントを配布する。

履修コード	230821
科目名	日本語II b
担当者名	多田羅 哲子

講義のねらい 話すことを中心に日本語の運用能力を高める。
言いたいことが、正しく適切な表現を用いて効果的に相手に伝わることを目指す。
発音・アクセント・イントネーション等を自分で見直し矯正する習慣をつける。
話し言葉と書き言葉の違いを知る。

講義の内容・授業スケジュール 意見表明や提案のスピーチ・ディベートを行う。スピーチのあと質疑応答・討論を行い、自分の意見とその根拠を文章にまとめることによって論理的に話したり書いたりする練習をする。
テープで、自分が話した日本語を聞く。

履修上の留意点 授業活動が大切なので出席し積極的に授業に参加すること。

成績評価の方法 平常点（出席、授業への参加度、提出物など）を重視する。期末テストも行う。

教科書 必要に応じてプリントを配布する。

履修コード	230911
科目名	日本語III a
担当者名	多田羅 哲子

講義のねらい 聞き取ることを中心に日本語の総合能力を強化する。
まず内容を聞き取って把握すると共に、相手や立場、場面にふさわしい言葉の使い方を知る。
次に話し言葉と書き言葉の違いを知り、レポートを書く練習の第一歩とする。

講義の内容・授業スケジュール ビデオでドラマ・映画などを聞き取り、自然な話しかたに慣れる。敬語の使い方、くだけた言い方、改まった言い方、この場合どういえば自然かなど、場面や相手や立場などによって適切に使い分けられるようにする。聞き取った内容を文章にまとめる。

成績評価の方法 平常点（出席、授業への参加度、提出物など）を重視する。期末テストも行う。

教科書 ビデオを準備し必要に応じてプリントを配布する。
辞書を持ってくること。

履修コード	231011
科目名	日本語III b
担当者名	多田羅 哲子

講義のねらい 聞き取ることを中心に日本語の総合的能力を強化する。
ビデオの内容を把握すると共に、文章力を強化する。

講義の内容・授業スケジュール ドキュメンタリー、ニュース関連番組などのビデオを用い、今話題になっている問題の内容を聞き取る。
聞き取った内容、自分の感想、意見とその根拠などを文章にまとめながら、レポートの書き方の練習をする。

成績評価の方法 平常点（出席、授業への参加度、提出物など）を重視する。

教科書 ビデオを準備し必要に応じてプリントを配布する。
辞書を持ってくること。

履修コード	230921
科目名	日本語Ⅲ a
担当者名	湯村 礼子

講義のねらい	これまでに修得してきた日本語能力をさらに高め、文献を自分で調べながら読み、理解できるようになること。さらに、文献を通して考え、自分の意見を持ち、発表、説明ができるようになることをめざす。
講義の内容・授業スケジュール	新聞・雑誌・専門書などから教材を選び、辞書や事典、他の資料を使って詳しく調べながら読み、理解を深める。その後、意見を出し合い討論をして、さらに認識を深め、最後に小レポートを提出する。2コマで一つの文章・記事を読み進め、一学期中に七つの題材を扱う予定。
履修上の留意点	授業活動を重視するので、当然、毎時間の出席を原則とする。国語辞典を持参すること。調べてくる宿題が出る。
成績評価の方法	小レポート、小テスト、授業活動50% 期末試験50%
教科書	最初の授業時に指定する。

履修コード	231021
科目名	日本語Ⅲ b
担当者名	湯村 礼子

講義のねらい	これまでに修得してきた日本語能力をさらに高め、文献を自分で調べながら読み、理解できるようになること。さらに、文献を通して考え、自分の意見を持ち、発表、説明ができるようになることをめざす。
講義の内容・授業スケジュール	新聞・雑誌・専門書などから教材を選び、辞書や事典、他の資料を使って詳しく調べながら読み、理解を深める。その後、意見を出し合い討論をして、さらに認識を深め、最後に小レポートを提出する。2コマで一つの文章・記事を読み進め、一学期中に七つの題材を扱う予定。
履修上の留意点	授業活動を重視するので、当然、毎時間の出席を原則とする。国語辞典を持参すること。調べてくる宿題が出る。
成績評価の方法	小レポート、小テスト、授業活動50% 期末試験50%
教科書	最初の授業時に指定する。

履修コード	231111
科目名	日本語Ⅳ a
担当者名	歌代 礼子

講義のねらい	中級レベルの日本語学習（日本語能力試験2級程度）を修了した学生を対象とし、特に「話す、書く」に重点を置く。グループワークを基本に講義を進め、専門の研究にも役立つアカデミックな日本語運用能力の養成を目指す。 話し言葉・書き言葉の両方を学び、理論的に分かりやすい説明ができるようになることを目標とする。
講義の内容・授業スケジュール	・講義内容 身近な話題から専門的な事柄まで、受講生の興味関心も考慮しながらトピックを設定し、そのトピックに関する意見を文章でまとめ、発表する。意見をまとめる際には、学生同士の活発な意見交換を望む。 ・授業スケジュール（予定） オリエンテーション（第1週）、少子化問題（第2、3週）、教育問題（第4、5週）、若者の感性（第6、7週）、仕事への意識（第8、9週）、日本にいる外国人（第10、11週）、電子メールとトラブル（第12、13週）、経済（第14週）、期末試験（第15週）
履修上の留意点	日本語入門Ⅳ a は、日本語能力試験2級程度の日本語能力を持っている学生を対象としているため、ある程度の日本語力を持った学生が受講することが望ましい。 なお、日本語能力試験対策は行わない。
成績評価の方法	学期末試験（40%）と平常点（30%）、および出席状況（30%）から評価する。
教科書 参考書等	随時プリントを配布。 各自辞書を持参してください。

履修コード	231211
科目名	日本語Ⅳb
担当者名	^{うたしろ れいこ} 歌代 礼子

講義のねらい	中級レベルの日本語学習（日本語能力試験2級程度）を修了した学生を対象とし、レポートや論文に必要な論理的な文章の書き方を学ぶことを目指す。「である体」というあらたまった文体を用いて、事柄の説明・論述を論理的な手法で行えるようになることを目標とする。
講義の内容・授業スケジュール	オリエンテーション、レポートに使われる文体（第1週）、文の基本（第2週）、句読点の打ち方、各種記号の使い方（第3週）、引用の仕方（第4週）、段落（第5週）、仕組みの説明（第6週）、歴史的な経過の説明（第7週）、分類（第8週）、定義（第9週）、要約（第10週）、因果関係（第12週）、論述（第13週）、レポートの作成（第14週）、期末試験（第15週）
履修上の留意点	日本語入門Ⅳaは、日本語能力試験2級程度の日本語能力を持っている学生を対象としているため、ある程度の日本語力を持った学生が受講することが望ましい。 なお、日本語能力試験対策は行わない。
成績評価の方法	学期末試験（40％）と平常点（30％）、および出席状況（30％）から評価する。
教科書 参考書等	「留学生のための論理的な文章の書き方」スリーエーネットワーク（予定） 各自辞書を持参してください。

履修コード	231121
科目名	日本語Ⅳa
担当者名	^{ゆむら れいこ} 湯村 礼子

講義のねらい	文章表現を中心に学び、日本語の知識を深め、大学生として必要な表現力をさらに高めることを目的とする。
講義の内容・授業スケジュール	レポートの書き方を学習する。事実・情報を正確に伝える文章を書くために、文、段落、構成などの基本から始める。授業は、講義、そして実践として書き、必要に応じて書き直しをするというように進める。 （1～5）文章の基本－文・段落・構成－（6～10）レポートの方法－主題・材料・アウトライン等－（11～15）レポートの形式－表紙・序論・本論・結論・参考文献－
履修上の留意点	授業活動が重要となるので、毎時間の出席を原則とする。
成績評価の方法	提出物・小テスト・授業活動（授業での発言、授業態度など）50％ 期末テスト 50％
教科書	教科書は授業時に指定する。

履修コード	231221
科目名	日本語Ⅳb
担当者名	^{ゆむら れいこ} 湯村 礼子

講義のねらい	文章表現を中心に学び、日本語の知識を深め、大学生として必要な表現力をさらに高めることを目的とする。
講義の内容・授業スケジュール	レポート、意見文を学習する。授業は、講義、そして実践として書き、必要に応じて書き直しをするというように進める。（1～7）レポートを書く （8～15）意見文の書き方、実践
履修上の留意点	授業活動が重要となるので、毎時間の出席を原則とする。
成績評価の方法	作文（3～4回） 50％ 提出物・小テスト・授業活動（授業での発言、授業態度など） 50％
教科書	教科書は授業時に指定する。

履修コード	231311
科目名	日本語V a
担当者名	<small>いしかわ まるる</small> 石川 守

講義のねらい しっかりとした日本語の基礎を築くために概念シラバス、機能シラバスの観点からやっています。日本語の基本となる部分、呼称や指示詞などを深くやっています。もう一度しっかりとした日本語の基本を復習したい人にお勧めします。

講義の内容・授業スケジュール 日本語Vは、日本語VIと連携しています。日本語の基礎文法が復習ができるように構成されています。

履修上の留意点 この日本語V→日本語VIの順に進みます。取り扱う内容は、日本語の基礎的な部分です。したがって、中上級的な表現や語彙をたくさん勉強したい人は他の授業を取ることをお勧めします。

成績評価の方法 試験50%、平常点（出席、授業態度）50%の合計。ただし、成績評価は駒沢大学の新評価法により行っていますので、高得点をとって、悪い成績が付く可能性があります。

教科書 特になし。授業中にプリントを配ります。

参考書等 辞書を持ってきてください。

その他 受講態度を重視しています。

履修コード	231411
科目名	日本語V b
担当者名	<small>いしかわ まるる</small> 石川 守

講義のねらい 日本語 Va に続けて、日本語のしっかりとした基礎を深く追究していきます。

講義の内容・授業スケジュール 日本語 Va の続きをやっていきます。

履修上の留意点 日本語 Va と同じです。

成績評価の方法 試験50%、平常点（出席、授業態度）50%の合計。ただし、成績評価は駒沢大学の新評価法により行っていますので、高得点をとって、悪い成績が付く可能性があります。

教科書 特になし。授業中にプリントなどを配ります。

参考書等 辞書を持ってきて下さい。

その他 受講態度を重視しています。

履修コード	231321
科目名	日本語V a
担当者名	<small>たたら あきこ</small> 多田羅 哲子

講義のねらい 読むことを通して日本語の読解力、表現力を高める。特に今、話題になっているニュース等について読んだり説明したり意見を述べたりする力をつける。

講義の内容・授業スケジュール レポートを書くための基礎を学ぶ。各種の新聞記事など時事問題を中心に読む。見出しから内容を推測したりわかる言葉から概要をつかむ練習をし、さらに自分で調べながら細部まで読み、内容について説明したり、意見発表を行う。それらを文章にまとめる。

成績評価の方法 平常点（小テスト・提出物・授業の参加度）を重視する。期末テストも行う。

教科書 プリント配布する。辞書を持ってくること。

履修コード	231421
科目名	日本語V b
担当者名	<small>たたら あきこ</small> 多田羅 哲子

講義のねらい 読むことを通して日本語の読解力、表現力も高め、時事的問題について読んだり読んだり文章で意見を述べたりする力を養う。

講義の内容・授業スケジュール 各自関心のある新聞記事等を読み、内容を発表する。その内容に関して話し合ったり、文章を書いたりする。

成績評価の方法 平常点（小テスト・発表・提出物・授業への参加度）を重視する。期末テストも行う。

教科書 プリントを配布する。辞書を持ってくること。

履修コード	231511
科目名	日本語VI a
担当者名	<small>いしかわ まもる</small> 石川 守

講義のねらい 日本語の基礎文法を日本語Vに引き続き行い、正確な日本語文法の基礎を作るために概念シラバス、機能シラバスの観点からやっていきます。

講義の内容・授業スケジュール 日本語V a、bで行った日本語の後の部分をやっていきます。講義内容は日本語V→日本語VIの順番で構成されています。

履修上の留意点 日本語VIは、日本語Vと日本語VIで構成されています。したがって、両方を続けて取ることをお勧めします。

成績評価の方法 試験50%、平常点（出席、授業態度）50%の合計。ただし、成績評価は駒沢大学の新評価法により行っていますので、高得点をとって、悪い成績が付く可能性があります。

教科書 特になし。授業中にプリントを配ります。

参考書等 辞書を持ってきてください。

その他 授業態度を重視しています。

履修コード	231611
科目名	日本語VI b
担当者名	<small>いしかわ まもる</small> 石川 守

講義のねらい 日本語の VIa の続きを行い、日本語文法の基礎をもう一度深く追究します。

講義の内容・授業スケジュール 日本語 VIa の残りの部分を行っていきます。

履修上の留意点 この授業は、日本語 VIa の次の部分をやっていきます。

成績評価の方法 試験50%、平常点（出席、授業態度）50%の合計。ただし、成績評価は駒沢大学の新評価法により行っていますので、高得点をとって、悪い成績が付く可能性があります。

教科書 特になし。授業中にプリントを配ります。

参考書等 辞書を持ってきてください。

その他 受講態度を重視しています。

履修コード	231521
科目名	日本語VI a
担当者名	<small>むらた あきこ</small> 多田羅 哲子

講義のねらい 文章読解を通して日本語の総合力を高めると共に日本人の考え方にふれる。

講義の内容・授業スケジュール 雑誌を中心にさまざまな文章を読み、その内容を把握し、感想や意見を述べる。現在よく使われているカタカナ語、語句の意味や使い方、漢字の読み、文法事項等についても各自調べ、確認しながら細部まで理解して読む。

成績評価の方法 平常点（提出物・小テスト・授業への参加度）、出席率、期末試験の成績から総合的に評価する。

教科書 プリントを配布する。

その他 辞書を持ってくること。

履修コード	231621
科目名	日本語VI b
担当者名	<small>むらた あきこ</small> 多田羅 哲子

講義のねらい 文章読解を通して日本語の総合力を高めると共に日本人の考え方にふれる。

講義の内容・授業スケジュール 雑誌を中心にさまざまな文章を読み、その内容を把握し感想や意見を述べる。現在よく使われているカタカナ語、語句の意味や使い方、漢字の読み、文法事項等についても復習し、確認しながら理解していく。

成績評価の方法 平常点（提出物・小テスト・授業への参加度）、出席率、期末試験の成績から総合的に評価する。

教科書 プリントを配布する。

その他 辞書を持ってくること。

履修コード	231701
科目名	日本事情I〔地理〕
担当者名	須山 聡

講義のねらい 日本^の諸地域の特徴を理解することを目的とする。
 講義の内容・ 自然・文化・歴史・都市・農村などのトピックにしたがって講義を進める。
 授業スケジュール
 成績評価の方法 出席状況とレポートで評価する。
 参考書等 日本の地図を用意することをおすすめする。

履修コード	231801
科目名	日本事情II〔自然〕
担当者名	清水 善和

講義のねらい 日本はアジア大陸の東端に位置する島国であり、亜寒帯の北海道から温帯の本州を通り亜熱帯の沖縄まで、約 3,000km の細長い国土を有している。四季の季節変化が明瞭で梅雨や台風、日本海の多雪のような独特な気象現象もみられる。また、37万平方キロメートルの狭い国土の中に、山脈、丘陵、河川、湖沼、平野、海岸が箱庭のように組み合わせり、多種多様な地形が形成されている。さらに、日本は複数のプレートの境界域にあたるため、世界でも有数の火山・地震地帯となっており、これらによる自然災害も多い。このような多様な自然環境を反映して、日本には独特の生物相が発達している。本講義では日本の自然を位置、気候、地質・地形、生物、自然保護の5つの章に分けて解説する。

講義の内容・ 1章：位置（国土の範囲、行政区分、位置の特徴；1,2回）、2章：気候（気候帯、海流、気候の特徴、気団と季節、気象観測、気候と文化；3-7回）、3章：地質・地形（弧状列島、変動の歴史、多様な地形、火山、地震；8-11回）、4章：生物（植生帯、生物多様性、生物地理区、里山、帰化生物；12-14回）、5章：自然保護（レッドデータ、国内の法律、国際条約；15回）
 授業スケジュール

成績評価の方法 2回のレポートと出席回数に基づいて評価する。
 教科書 講義内容を文章化した「web 版テキスト（日本語版）」を紹介する。受講者は指定のHPから自由にダウンロードして利用できるようにする。

参考書等 講義と web 版テキストの中で適宜紹介する。
 その他 講義に必要な図表をまとめたプリントを毎回配布する。講義は日本語で行うが、英語圏の留学生のために講義内容を英語で著した「web 版テキスト（English version）」を用意する。

履修コード	231901
科目名	日本事情III〔歴史〕
担当者名	井上 桂子

講義のねらい 本講義では、19世紀以降の日本と中国大陸の文化、人事交流を中心に、大きな歴史の流れの中で両国の人びとがどのような交流し、相互理解に努力したかを学ぶことを目的とする。

- 講義の内容・ 1. 19世紀-鎖国政策の中での日本の他国関係
 2. 中国商人の「唐風説書」の役割
 3. 江戸幕府貿易船で上海に行った明治維新のキーマン
 4. 日米和親条約と中国
 5. 明治維新と中国の反応
 6. 駐華公使森有礼と清朝の李鴻章の会談から見えてくるもの
 7. 清末の改革維新と日本との関係
 8. 孫中山と日本
 9. 民間交流と日中関係
 10. 戦争中中国大陸で反戦活動
 11. 日中国交正常化への道のり
 授業スケジュール

履修上の留意点 第一回目にオリエンテーションを行い、全般的な講義内容を説明します。特別な予習、復習は必要ありません。

成績評価の方法 出席回数と課題レポートで評価します。
 教科書 必要に応じてプリントを配布します。
 参考書等 授業のなかで適宜紹介します。
 その他 希望があれば、その日の要点を中国語でも話します。また、中国語で発言してもかまいません。

履修コード	232001
科目名	日本事情IV〔思想〕
担当者名	佐藤 美奈子

講義のねらい

明治維新によって江戸幕府は倒れ、日本は新しく近代国家としての道を歩み始めました。この大きな転換期を、当時の思想家達はどのように受け止めたのでしょうか。本授業では、幕末から明治末期にかけて活躍した代表的思想家について学びます。彼らは、自分が生きた時代の中で何を問題だと考えていたのか。その問題をどのように解決しようとしていたのか。こういった問いを明らかにしていくことが本授業の目的です。この作業を行うことにより、学生の皆さんは近代日本（ひいては現代日本）がどのように成立したかを知る手がかりを得ることができるでしょう。なお、授業を理解する上では、常識レベルでの日本史の知識が必須です。よって、日本の中学校で学ぶ程度の日本史の知識について学ぶことも授業の目的の一つとなることは留意しておいてください。

講義の内容・
授業スケジュール

オリエンテーション（1）、儒教思想（2～3）、福沢諭吉（4～5）、明六社（6～7）、自由民権（8～9）、中江兆民（10～11）、徳富蘇峰（12～13）、社会主義（14～15）。

履修上の留意点

毎回行う小テストの合計で成績を決定します。そのため欠席が多い場合は、単位が取得できません。また、毎回のテストの点数が低い場合も不可となります。授業への積極的参加、及び毎回の授業の復習は必須と考えてください。それから可能であれば、授業内で一度学外研修を実施したいと考えています。

成績評価の方法

出席点と授業内で実施する小テストの点数で成績を決定します。なお、小テストは毎回授業開始時に、前回の授業内容に基づいて行います。欠席の場合、点数は与えられません。

教科書
参考書等
その他

特に指定しません。
授業時に適宜、紹介します。
講義形式。授業や小テストは日本語で行いますが、授業後の個別質問には英語でも対応します。

履修コード	232101
科目名	日本事情V〔社会〕
担当者名	李 妍炎

講義のねらい

この講義は、日本人の価値観や意識、国民性を中心に取り上げていく。

講義の内容・
授業スケジュール

前半は、「数字や映像で見る日本と日本人」と題して、各種統計データやテレビの特集番組などを題材に、現代日本人の生き方や意識について探っていく。後半は、日本人の国民性について書かれた文献を題材に、日本人の国民性に関するさまざまな議論について学び、考えていく。具体的には、以下のスケジュールを予定している。ガイダンス(1)、日本人の平均値(2-5)、日本人の価値観の変化(6-7)、日本人が関心を持つ社会問題(8-11)、日本人の国民性(12-15)。

履修上の留意点

私語としない。携帯電話を出さない。

成績評価の方法

期末レポートで評価するが、出席に対する要求を満たさなければならない。

教科書
参考書等

特に指定しないが、毎回必要な資料をコピーして渡す。
鳥羽賢, 2005, 『日本人の平均値』生活情報センター。
(株)電通総研, 2005, 『日本人の価値観変化』。
大越明彦, 2005, 『日本および日本人』鳥陰社。

その他

講義は日本語で行うが、個別の質問は中国語と英語でも受け付ける。

履修コード	232201
科目名	日本事情VI〔政治・法律〕
担当者名	三竹 直哉

講義のねらい 日本政治について知り、みんなで意見交換します。
 講義の内容・授業スケジュール 下記のようなトピックを考えていますが、参加者のみなさんの意見を聞いて決めます。

- ◎議会制民主主義
- ◎三権分立と二院制
- ◎天皇
- ◎選挙制度
- ◎政党と派閥
- ◎ナショナリズム
- ◎安全保障
- ◎日本のマイノリティ
- ◎日本の移民政策

履修上の留意点 日本政治について考える授業ですから、日本の政治に関心がなかったり、政治について学ぼうがない学生は履修すべきではありません。
 授業参加は重視します。参加人数によって授業のやり方は変わります。人数が少なければ討論中心になりますので、発言することが重要になります。

成績評価の方法 平常点と期末テストによります。2007年度までは期末テストを行っていませんでしたが、2008年度は行いますので注意すること。

教科書 指定する予定はありません。
 その他 I speak English, but students are encouraged to communicate in Japanese.

履修コード	232301
科目名	日本事情VII〔文学〕
担当者名	坂口 博規

講義のねらい 本講義は、日本語を母国語としない外国人留学生等を中心に、日本の文学作品を歴史的な流れに立って紹介し、日本の美意識を含めて文化の諸相に対する理解を深めることを目標とする。

講義の内容・授業スケジュール 日本の古典文学の作品が成立した時代や社会の背景を紹介しつつ、それぞれの時代の美意識の特徴を概説するとともに、作品内容の一部を読みながら、理解を深めることを目標とする。各時限の内容は以下の通り。

- 1、ガイダンス、日本文学のジャンル発生
- 2、古代前期の歌謡
- 3、日本神話・伝説・説話
- 4、古代前期の詩歌
- 5、古代後期の文学とその美意識（1）
- 6、古代後期の文学とその美意識（2）
- 7、中世の文学とその美意識（1）
- 8、中世の文学とその美意識（2）
- 9、中世の文学とその美意識（3）
- 10、近世の文学とその美意識（1）
- 11、近世の文学とその美意識（2）
- 12、近世の文学とその美意識（3）
- 13、日本文学の特質（1）
- 14、日本文学の特質（2）
- 15、日本文学の特質（3）

履修上の留意点 第1回にガイダンスを行い、半期の講義内容を総括するとともに、日本文学に対する受講生の興味・関心を喚起したい。半期の限られた時間の中で日本文学を要約する上で、中心となるのは時代背景の理解と美意識の把握であることを確認したい。なお古典文学の文章は現代語表現と違うので、出来るかぎり現代語に置き換えるか、現代語を添えて紹介する。

成績評価の方法 レポートにより、授業において特に興味・関心を持った内容について受講生自身の所感をまとめてもらう。レポート評価（90%）を中心に、受講姿勢（出席状況・関心の度合等々、10%）を加えて評価する。

教科書 必要に応じて適宜プリントを配布する。
 参考書等 授業内で紹介する。

履修コード	232401
科目名	日本事情VIII〔文化・芸術〕
担当者名	佐藤 美奈子

講義のねらい

「日本文化」とは何か。日本に生まれ育った人でも、この問いにきちんと答えられる人はあまりいません。それは「日本文化」と呼ばれるものが時代によって変化したり、作り変えられたりするものだからではないでしょうか。よって本授業では、特定の「日本文化」に注目し、明らかにするという方法を取りません。かわりに、食文化など我々の身近にあるものを例としてとりあげます。そして、その変容の過程を学びながら、「日本文化」が時代ごとにどのような特徴を持つのか、それがどのように人々の日常に影響を及ぼすのか、を明らかにしていこうと思います。よって、日本の中学校で学ぶ程度の日本史の知識について学ぶことも授業の目的の一つとなることは留意しておいてください。

講義の内容・
授業スケジュール

オリエンテーション（1）、古代日本の文化（2～4）、中世日本の文化（5～8）、近代日本の文化（9～14）、まとめ（15）。

履修上の留意点

毎回行う小テストの合計で成績を決定します。そのため欠席が多い場合は、単位が取得できません。また、毎回のテストの点数が低い場合も不可となります。授業への積極的参加、及び毎回の授業の復習は必須と考慮してください。それから可能であれば、授業内で一度学外研修を実施したいと考えています。

成績評価の方法

出席点と授業内で実施する小テストの点数で成績を決定します。なお、小テストは毎回授業開始時に、前回の授業内容に基づいて行います。欠席の場合、点数は与えられません。

教科書
参考書等
その他

特に指定しません。
授業時に適宜、紹介します。
講義形式。授業や小テストは日本語で行いますが、授業後の個別質問には英語でも対応します。

履修コード	232501
科目名	日本事情IX〔経済〕
担当者名	渡邊 恵一

講義のねらい

外国人留学生を対象に、日本の経済・社会への理解をいっそう深めてもらうことが到達目標である。本講義では日本における資本主義経済システムの定着期である明治期に始まり、二つの世界大戦、戦後の高度経済成長、そして「経済大国」と称されるようになるまでの日本経済の歴史をダイジェスト版でたどることで、この課題に接近していきたい。授業ではVTR、DVDなどの映像資料を積極的に活用し、受講生の理解を助けるつもりでいる。

講義の内容・
授業スケジュール

（1）課題と方法、（2）日本経済の長期的概観、（3）～（5）明治期の日本経済、（6）～（9）大正期の日本経済、（10）～（14）昭和期以降の日本経済、（15）総括と展望

成績評価の方法

出席状況（遅刻は出席と見なさない）、「リアクション・ペーパー」提出を通じた授業への理解度、積極的姿勢を平常点として重要視する。期末試験・レポートの実施については、受講者数などをみてから、後日決定したい。

教科書
参考書等

使用しない。
老川慶喜・仁木良和・渡邊恵一『日本経済史一太閤検地から戦後復興まで一』（税務経理協会、2002年）、三和良一『概説日本経済史 近現代（第2版）』（東京大学出版会、2002年）

その他

授業は日本語で行うが、留学生向けの授業であることを考慮し、無理のないペースでの進行を心がけたい。

履修コード	232601
科目名	日本事情X〔経営〕
担当者名	高井 徹雄 <small>たかい てつお</small>

講義のねらい 本講義は留学生の方々を対象とした講義です。第一の趣旨は、皆さんの日本語コミュニケーション能力を本学で学ぶに十分なレベルに高めていただくことにあります。そのために、教員と受講生間のコミュニケーションを密に相互に協力しながら、今日の日本事情に関する理解を深めて行きま。この国を正しく理解するには、ここに至る歴史を知ることや政治・経済など専門家の意見を聞く必要があります。しかし、それ以前にまず「日本人の心」に触れていただきたいと思います。この国で生まれ・学び・働き・暮らしてきた、ごく普通の日本人の人々と本音のコミュニケーションがとれるようになっていただくことを目指します。

講義の内容・授業スケジュール 留学生の方々が、本学における学修を円滑に進めていただくためには、一定の日本語能力のうえに、日本社会と日本人に関するよりベーシックな理解が不可欠です。そこで、講義の前半から中盤部分では、Q&A方式によって皆さんと十分なコミュニケーションをとりながら、皆さんの興味に沿った個別テーマ選んで解説して行くことにします。およそのスケジュールは以下のようになります。

第1週：イントロダクション…本講義の趣旨説明

第2週：教員・受講者自己紹介。日本に関する興味についてアンケート調査

第3～10週：Q&A方式による日本事情個別テーマの解説

第11～12週：今日の日本的経営システムについて

第13～14週：情報ネットワーク社会の日本的事情

第15週：日本語コミュニケーション能力確認テスト

履修上の留意点 留学生の皆さんが、今日まで受け継がれてきた日本の文化とその背景にある日本人の心、現代日本の社会・政治・経済など本当のところを知りたいとお望みであれば何なりと質問してください。是非、興味をもって能動的に授業に参加されることを期待いたします。

成績評価の方法 毎回出席を取ります。その上で、最終授業時に日本語コミュニケーション能力に関する筆記試験を実施して成績評価を行います。

教科書 特にありません。

参考書等 個別テーマによって、必要なものがあれば適宜紹介します。